

I 財政の状況（一般会計）

1 歳入

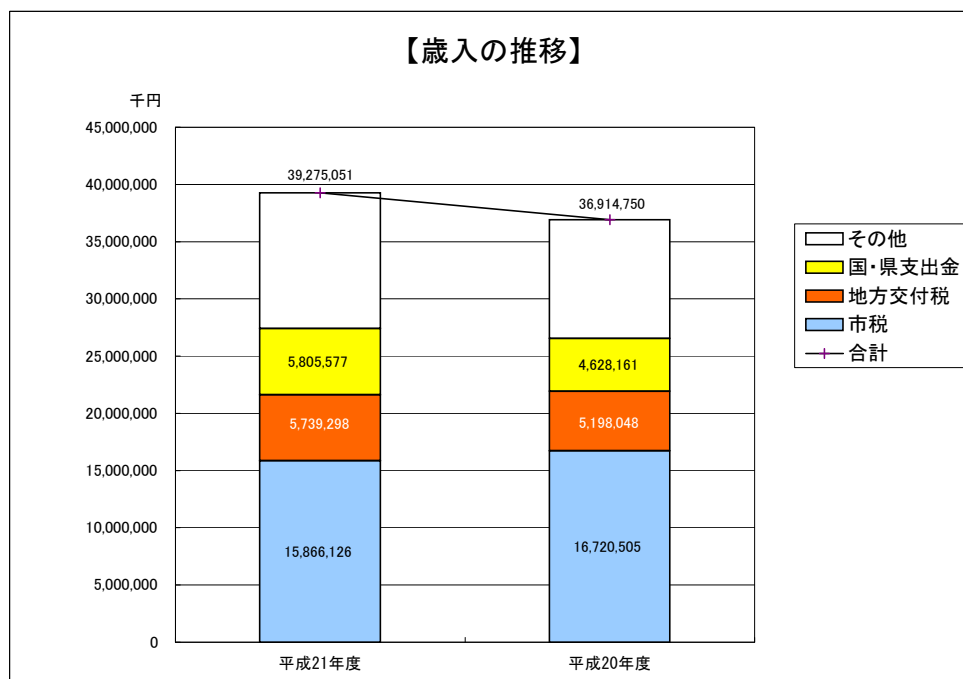
（単位：千円）

区 分	平成21年度						平成20年度		
	旧1市3町3組合 決算額	平成22年3月23日 以降決算額	決算額合計	構成比 (%)	前年比 (%)	人口一人 当たり額 (円)	決算額	構成比 (%)	人口一人 当たり額 (円)
市 税	15,352,371	513,755	15,866,126	40.4	△ 5.1	136,710	16,720,505	45.3	143,789
地 方 譲 与 税	415,875	187,032	602,907	1.5	△ 5.9	5,195	640,507	1.7	5,508
利 子 割 交 付 金	35,705	10,691	46,396	0.1	△ 18.3	400	56,774	0.1	488
配 当 割 交 付 金	11,764	5,924	17,688	0.0	△ 21.0	152	22,401	0.1	193
株式等譲渡所得割交付金	0	9,514	9,514	0.0	22.7	82	7,756	0.0	67
地方消費税交付金	998,338	0	998,338	2.5	6.7	8,602	935,661	2.5	8,046
自動車取得税交付金	146,670	114,332	261,002	0.7	△ 41.2	2,249	443,568	1.2	3,814
地方特例交付金	235,094	0	235,094	0.6	21.3	2,026	193,788	0.5	1,666
地 方 交 付 税	5,739,298	0	5,739,298	14.6	10.4	49,452	5,198,048	14.1	44,701
（ 普 通 ）	4,762,786	0	4,762,786	12.1	4.2	41,038	4,569,877	12.4	39,299
（ 特 別 ）	976,512	0	976,512	2.5	55.5	8,414	628,171	1.7	5,402
交通安全対策特別交付金	15,125	12,908	28,033	0.1	△ 1.8	242	28,549	0.1	246
分 担 金 及 び 負 担 金	419,795	36,072	455,867	1.2	1.2	3,928	450,385	1.2	3,873
使用料及び手数料	460,932	34,793	495,725	1.3	△ 2.5	4,271	508,186	1.4	4,370
国 庫 支 出 金	2,978,434	1,163,605	4,142,039	10.6	35.8	35,690	3,050,504	8.3	26,233
県 支 出 金	1,368,128	295,410	1,663,538	4.2	5.4	14,334	1,577,657	4.3	13,567
財 産 収 入	68,526	2,619	71,145	0.2	10.3	613	64,484	0.2	555
寄 附 金	5,720	562	6,282	0.0	△ 6.2	54	6,695	0.0	58
繰 入 金	2,065,420	124,831	2,190,251	5.6	290.7	18,872	560,654	1.5	4,821
繰 越 金	2,775,500	0	2,775,500	7.1	15.1	23,915	2,411,272	6.5	20,736
諸 収 入	679,923	621,836	1,301,759	3.3	11.8	11,217	1,164,351	3.2	10,013
市 債	2,070,149	298,400	2,368,549	6.0	△ 17.6	20,408	2,873,005	7.8	24,707
合 計	35,842,767	3,432,284	39,275,051	100.0	6.4	338,412	36,914,750	100.0	317,451

住民基本台帳人口 平成22年3月31日 116,057人 平成21年3月31日 116,285人

※ 決算額は、旧1市3町及び3一部事務組合の決算額合計から重複する部分を控除した額であるため、各団体の決算額の単純合計とは一致しない。

※ 平成20年度末住民基本台帳人口は、旧1市3町の合計。



2 歳出

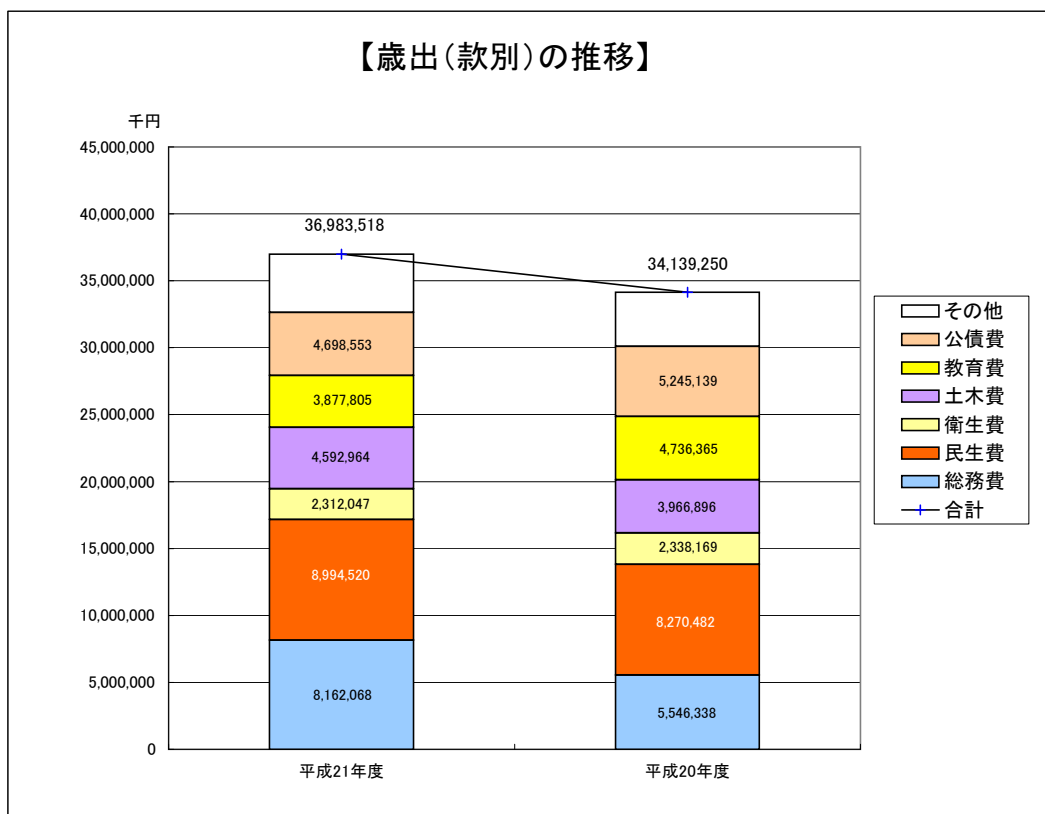
(1) 目的別歳出内訳

(単位：千円)

区 分	平成21年度						平成20年度		
			決算額合計	構成比 (%)	前年比 (%)	人口一人 当たり額 (円)	決算額	構成比 (%)	人口一人 当たり額 (円)
	旧1市3町3組合 決算額	平成22年3月23日 以降決算額							
議 会 費	426,375	6,587	432,962	1.2	△ 3.5	3,731	448,593	1.3	3,857
総 務 費	6,960,313	1,201,755	8,162,068	22.1	47.2	70,328	5,546,338	16.2	47,696
民 生 費	8,607,583	386,937	8,994,520	24.4	8.8	77,500	8,270,482	24.2	71,122
衛 生 費	1,968,439	343,608	2,312,047	6.3	△ 1.1	19,922	2,338,169	6.8	20,107
労 働 費	112,404	90,659	203,063	0.5	3.8	1,750	195,561	0.6	1,681
農 林 水 産 業 費	1,271,585	113,657	1,385,242	3.7	10.2	11,936	1,257,303	3.7	10,812
商 工 費	324,946	170,563	495,509	1.3	23.7	4,270	400,540	1.2	3,444
土 木 費	3,890,516	702,448	4,592,964	12.4	15.8	39,575	3,966,896	11.6	34,113
消 防 費	1,700,362	127,449	1,827,811	4.9	5.7	15,749	1,729,733	5.1	14,874
教 育 費	3,479,307	398,498	3,877,805	10.5	△ 18.1	33,413	4,736,365	13.9	40,730
公 債 費	4,190,558	507,995	4,698,553	12.7	△ 10.4	40,485	5,245,139	15.4	45,105
諸 支 出 金	974	0	974	0.0	△ 76.4	8	4,131	0.0	35
合 計	32,933,362	4,050,156	36,983,518	100.0	8.3	318,667	34,139,250	100.0	293,582

住民基本台帳人口 平成22年3月31日 116,057人 平成21年3月31日 116,285人

※ 決算額は、旧1市3町及び3一部事務組合の決算額合計から重複する部分を控除した額であるため、各団体の決算額の単純合計とは一致しない。
 ※ 平成20年度末住民基本台帳人口は、旧1市3町の合計。



(2) 性質別歳出内訳

(単位：千円)

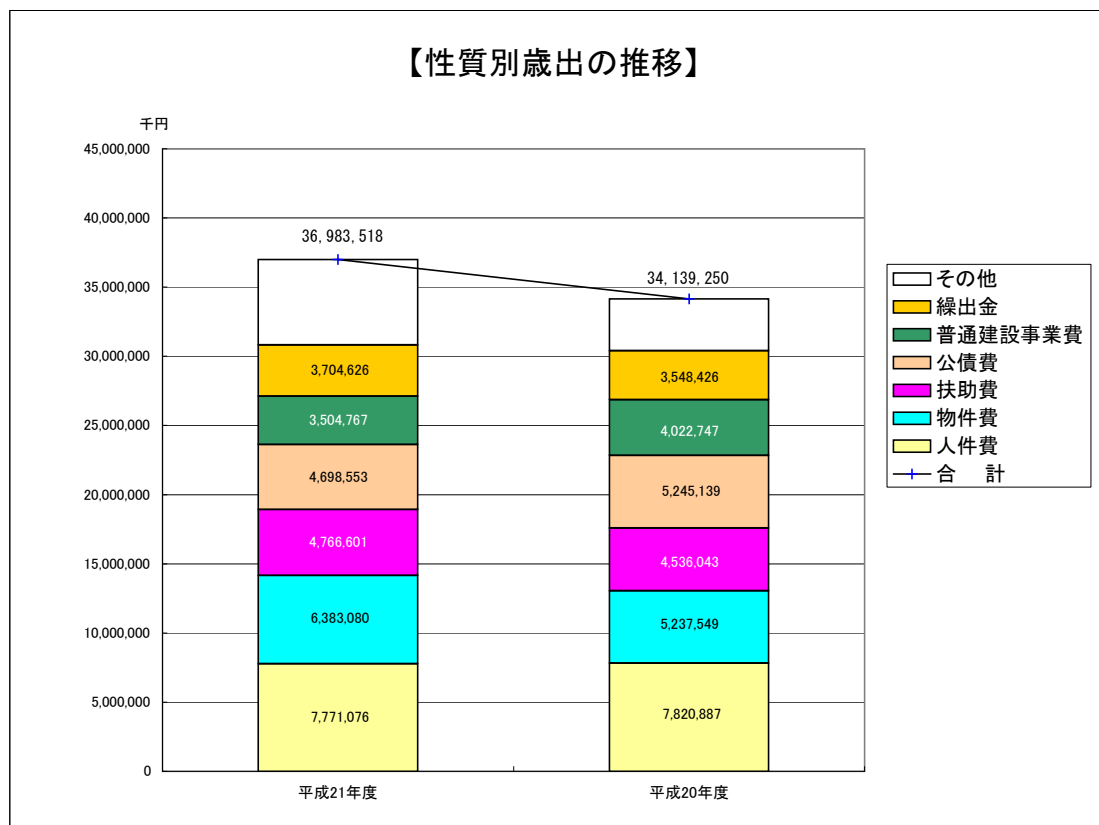
区 分	平成21年度						平成20年度		
	決算額	構成比 (%)	前年比 (%)	人口一人 当たり額 (円)	一般財源等	うち経常的 一般財源等	決算額	構成比 (%)	人口一人 当たり額 (円)
人件費	7,771,076	21.1	△ 0.6	66,959	7,234,302	7,054,921	7,820,887	22.9	67,256
（うち職員給）	5,241,405	14.2	△ 3.5	45,162	4,721,401	4,721,401	5,429,505	15.9	46,691
物件費	6,383,080	17.3	21.9	54,999	5,141,318	3,464,289	5,237,549	15.3	45,041
維持補修費	380,864	1.0	91.9	3,282	377,857	377,857	198,449	0.6	1,707
扶助費	4,766,601	12.9	5.1	41,071	1,822,280	1,725,192	4,536,043	13.3	39,008
補助費等	4,563,734	12.3	113.9	39,323	2,647,311	1,581,196	2,133,539	6.2	18,347
公債費	4,698,553	12.7	△ 10.4	40,485	4,690,396	4,634,269	5,245,139	15.4	45,106
積立金	789,217	2.1	△ 21.6	6,801	231,201	0	1,006,571	3.0	8,657
投資及び出資金	0	0.0	皆減	0	0	0	6,900	0.0	59
貸付金	421,000	1.1	9.9	3,627	0	0	383,000	1.1	3,293
繰出金	3,704,626	10.0	4.4	31,921	2,955,236	2,025,592	3,548,426	10.4	30,515
普通建設事業費	3,504,767	9.5	△ 12.9	30,199	2,188,548	0	4,022,747	11.8	34,594
（うち補助事業）	407,366	1.1	△ 58.7	3,510	123,096	0	986,963	2.9	8,487
（うち単独事業）	2,906,656	7.9	1.5	25,045	1,984,957	0	2,862,765	8.4	24,619
（そ の 他）	190,745	0.5	10.2	1,644	80,495	0	173,019	0.5	1,488
合 計	36,983,518	100.0	8.3	318,667	27,288,449	20,863,316	34,139,250	100.0	293,583

住民基本台帳人口 平成22年3月31日 116,057人

平成21年3月31日 116,285人

※ 決算額は、地方財政状況調査（平成21年度は合併後新団体としての作成、平成20年度は旧1市3町3組合分の合算）から普通会計を構成する特別会計分を控除したもの。

※ 平成20年度末住民基本台帳人口は、旧1市3町の合計。



(3) 節別歳出内訳

(単位：千円)

区 分	平成21年度						平成20年度		
	旧1市3町3組合 決算額	平成22年3月23日 以降決算額	決算額合計	構成比 (%)	前年比 (%)	人口一人 当たり額 (円)	決算額	構成比 (%)	人口一人 当たり額 (円)
1 報酬	344,607	10,921	355,528	1.0	1.7	3,063	349,457	1.0	3,005
2 給料	3,603,053	535	3,603,588	9.7	△ 2.0	31,050	3,677,891	10.8	31,628
3 職員手当等	2,154,912	15,512	2,170,424	5.9	△ 6.4	18,701	2,319,283	6.8	19,945
4 共済費	1,121,073	7,869	1,128,942	3.1	7.3	9,727	1,051,830	3.1	9,045
5 災害補償費	2,336	0	2,336	0.0	△ 2.6	20	2,398	0.0	21
6 恩給及び退職年金	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0.0	0
7 賃金	487,905	51,970	539,875	1.5	14.7	4,652	470,790	1.4	4,049
8 報償費	85,701	5,773	91,474	0.2	△ 6.3	788	97,600	0.3	839
9 旅費	30,363	1,882	32,245	0.1	△ 6.2	278	34,371	0.1	296
10 交際費	5,503	45	5,548	0.0	△ 7.1	48	5,972	0.0	51
11 需用費	1,457,923	196,780	1,654,703	4.5	2.3	14,258	1,617,921	4.7	13,913
12 役務費	210,262	28,662	238,924	0.6	19.5	2,059	199,902	0.6	1,719
13 委託料	3,515,442	938,948	4,454,390	12.0	18.1	38,381	3,771,827	11.0	32,436
14 使用料及び賃借料	339,180	44,797	383,977	1.0	△ 4.1	3,309	400,255	1.2	3,442
15 工事請負費	1,436,951	1,120,074	2,557,025	6.9	19.9	22,032	2,133,200	6.2	18,345
16 原材料費	13,075	1,441	14,516	0.0	16.4	125	12,469	0.0	107
17 公有財産購入費	191,979	17,353	209,332	0.6	△ 81.4	1,804	1,127,797	3.3	9,699
18 備品購入費	306,124	379,022	685,146	1.9	145.9	5,904	278,600	0.8	2,396
19 負担金、補助及び交付金	5,427,632	307,265	5,734,897	15.5	42.7	49,414	4,019,940	11.8	34,570
20 扶助費	3,288,957	110,591	3,399,548	9.2	12.5	29,292	3,021,754	8.9	25,986
21 貸付金	179,546	241,454	421,000	1.1	9.9	3,628	383,000	1.1	3,294
22 補償補填及び賠償金	133,345	21,382	154,727	0.4	75.2	1,333	88,318	0.3	759
23 償還金利子及び割引料	4,413,534	535,498	4,949,032	13.4	△ 8.7	42,643	5,422,735	15.9	46,633
24 投資及び出資金	0	0	0	0.0	△ 100.0	0	6,900	0.0	59
25 積立金	787,635	1,582	789,217	2.1	△ 21.6	6,800	1,006,573	2.9	8,656
26 寄附金	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0.0	0
27 公課費	4,280	184	4,464	0.0	4.5	38	4,271	0.0	37
28 繰出金	3,392,044	10,616	3,402,660	9.3	29.2	29,319	2,634,196	7.7	22,653
合 計	32,933,362	4,050,156	36,983,518	100.0	8.3	318,667	34,139,250	100.0	293,583

住民基本台帳人口 平成22年3月31日 116,057人 平成21年3月31日 116,285人

※ 決算額は、旧1市3町及び3一部事務組合の決算額合計から重複する部分を控除した額であるため、各団体の決算額の単純合計とは一致しない。

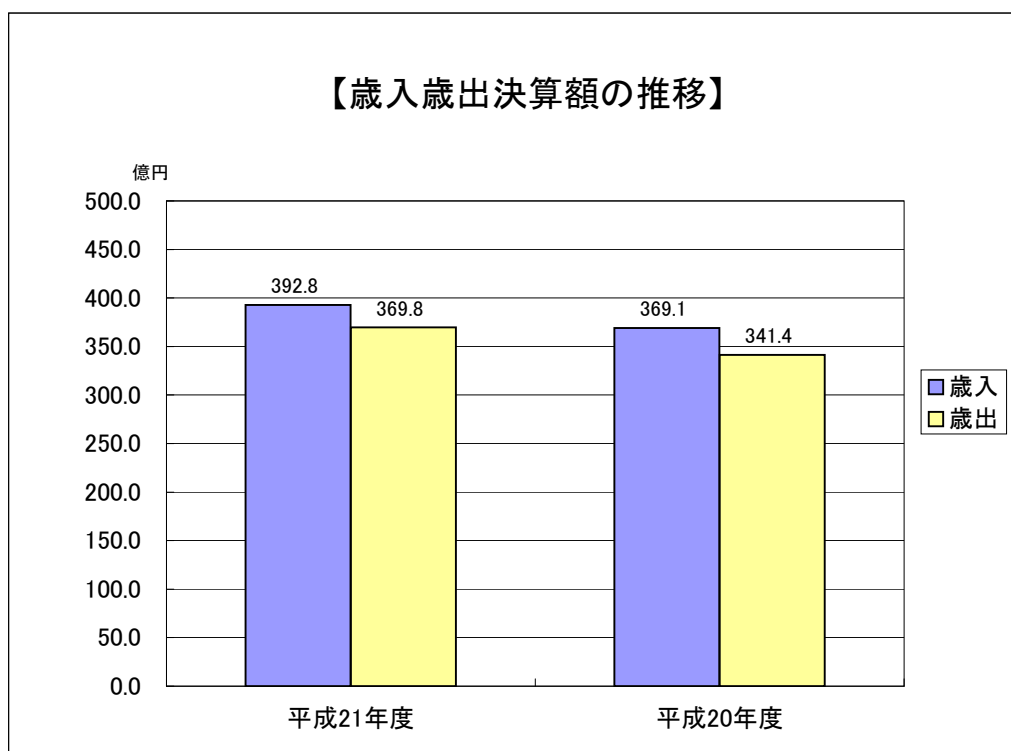
※ 平成20年度末住民基本台帳人口は、旧1市3町の合計。

3 収支

(単位：千円)

	平成21年度	前年比	平成20年度
A 歳入総額	39,275,051	6.4 %	36,914,750
B 歳出総額	36,983,518	8.3 %	34,139,250
C 形式収支 (A-B)	2,291,533	▲ 17.4 %	2,775,500
D 実質収支	2,113,256	22.6 %	1,723,173
E 実質収支比率	8.7%		7.2%
F 単年度収支	2,113,256	—	—
G 実質的黑字要素の額 (財政調整基金積立等)	144,899	—	—
H 実質的赤字要素の額 (財政調整基金取崩等)	530,741	—	—
I 実質単年度収支 (F+G-H)	1,727,414	—	—

- ※ 端数整理の結果、歳入歳出差引額と実質収支額が整合しない場合がある。
- ※ 決算額は、旧1市3町及び3一部事務組合の決算額の合計から重複する部分を控除した額であるため、各団体の決算額の単純合計と一致しない。
- ※ 実質収支比率は、実質収支を標準財政規模（臨時財政対策債発行可能額を含む）で除したもの。
- ※ 単年度収支は、新加須市における前年度がないため、地方財政状況調査に準じ実質収支と同額になっている。実質単年度収支は、この単年度収支に基づき算出している。なお、前年度があると仮定した場合は、「F 単年度収支 390,083」「I 実質単年度収支 4,241」となる。



4 市税

(単位：千円)

区 分 税目別		調 定 済 額			収 入 済 額			対前年比 増減率 %
		現年課税分 A	滞 納 繰越分 B	合 計 C	現年課税分 D	滞 納 繰越分 E	合 計 F	
普 通 税	1 法定普通税	15,387,579	1,007,730	16,395,309	15,025,234	187,251	15,212,485	95.9 △ 5.2
	(1) 市町村民税	7,014,035	495,103	7,509,138	6,823,890	86,427	6,910,317	43.6 △ 8.1
	個人均等割	171,050	13,348	184,398	165,813	2,225	168,038	1.1 1.2
	所 得 割	5,956,936	464,862	6,421,798	5,774,558	77,496	5,852,054	36.9 △ 1.8
	法人均等割	297,567	5,673	303,240	296,718	2,252	298,970	1.9 △ 1.5
	法 人 税 割	588,482	11,220	599,702	586,801	4,454	591,255	3.7 △ 45.9
	(2) 固定資産税	7,524,602	495,906	8,020,508	7,357,986	98,148	7,456,134	47.0 △ 2.6
	純固定資産税	7,454,871	495,906	7,950,777	7,288,255	98,148	7,386,403	46.6 △ 2.6
	土 地	2,541,094	169,036	2,710,130	2,484,301	33,455	2,517,756	15.9 △ 1.1
	家 屋	3,367,639	224,019	3,591,658	3,292,372	44,337	3,336,709	21.0 △ 3.8
	償却資産	1,546,138	102,851	1,648,989	1,511,582	20,356	1,531,938	9.7 △ 2.4
	交付金・納付金	69,731		69,731	69,731		69,731	0.4 1.5
	(3) 軽自動車税	198,827	16,721	215,548	193,243	2,676	195,919	1.2 3.9
	(4) 市町村たばこ税	650,115	0	650,115	650,115	0	650,115	4.1 △ 5.2
	(5) 特別土地保有税	0	0	0	0	0	0	0.0 0.0
目 的 税	1 都市計画税	659,803	47,251	707,054	644,790	8,852	653,642	4.1 △ 3.0
	(1) 土 地	347,662	24,897	372,559	339,751	4,664	344,415	2.2 0.2
	(2) 家 屋	312,141	22,354	334,495	305,039	4,188	309,227	1.9 △ 6.4
	合 計	16,047,382	1,054,981	17,102,363	15,670,024	196,103	15,866,127	100.0 △ 5.1
	国民健康保険税	3,025,725	1,098,406	4,124,131	2,693,980	149,947	2,843,927	100.0 3.8

【都市計画税充当調書】

(単位：千円)

区 分 税目別		徴 収 率 (%)			
		D/A ×100	前年度	E/B ×100	F/C ×100
普 通 税	1 法定普通税	97.6	98.0	18.6	92.8
	(1) 市町村民税	97.3	97.6	17.5	92.0
	個人均等割	96.9	97.4	16.7	91.1
	所 得 割	96.9	97.2	16.7	91.1
	法人均等割	99.7	98.2	39.7	98.6
	法 人 税 割	99.7	99.7	39.7	98.6
	(2) 固定資産税	97.8	98.1	19.8	93.0
	純固定資産税	97.8	98.1	19.8	92.9
	土 地	97.8	98.1	19.8	92.9
	家 屋	97.8	98.1	19.8	92.9
	償却資産	97.8	98.0	19.8	92.9
	交付金・納付金	100.0	100.0	0.0	100.0
	(3) 軽自動車税	97.2	97.2	16.0	90.9
	(4) 市町村たばこ税	100.0	100.0	0.0	100.0
	(5) 特別土地保有税	0.0	0.0	0.0	0.0
目 的 税	1 都市計画税	97.7	98.2	18.7	92.4
	(1) 土 地	97.7	98.2	18.7	92.4
	(2) 家 屋	97.7	98.2	18.7	92.4
	合 計	97.6	98.0	18.6	92.8
	国民健康保険税	89.0	91.4	13.7	69.0

区 分		21年度 (決算額)	
都 市 計 画 事 業 費 等	街 路		
	公 園		
	下 水 道		1,028,205
	そ の 他		
	市街地開発事業		819
	都市計画事業 計 A		1,029,024
	土地地区画整理事業 B		
D の 財 源 内 訳	地方債償還額 C		2,244,350
	合計 (A+B+C) D		3,273,374
	地 方 債 E		1,513,200
	支 出 金 F		87,000
	負担金その他 G		456,389
	都市計画税収入額 H		653,642
	一般財源等 D - (E+F+G+H) I		563,143
合計			3,273,374
充当割合 $\frac{H}{H+I} \times 100(\%)$ J			53.7%

※ 平成21年度地方財政状況調査（合併後新団体として作成）による。
前年度については旧1市3町の合算。

※ この調書における数値は、都市計画税を課税している加須
地域、騎西地域のものである。

5 地方債（一般会計・全会計）

(1) 会計別現在高

（単位：千円）

区 分		平成20年度	平成21年度
一	般 会 計	36,605,772	34,919,400
住 宅 新 築 資 金 等	貸 付 事 業 特 別 会 計	19,048	15,892
野 中 土 地 区 画 整 理 事 業 特 別 会 計		946,725	913,809
栗 橋 駅 西 （ 大 利 根 地 区 ） 土 地 区 画 整 理 事 業 特 別 会 計		601,470	538,623
普	通 会 計	38,173,015	36,387,724
国 民 健 康 保 険 直 営 診 療 所 特 別 会 計		14,009	12,731
農 業 集 落 排 水	事 業 特 別 会 計	6,655,545	6,508,116
上 水 道 事 業 会 計		10,102,383	9,695,793
下 水 道 事 業 会 計		15,502,306	15,045,440
公 営 事 業 会 計		32,274,243	31,262,080
独 立 市 行 政 法 人 構		5,739	5,151
そ の 他		5,739	5,151
合	計	70,452,997	67,654,955

※ 平成20年度一般会計現在高には、旧加須市、旧騎西町、旧北川辺町、旧大利根町、旧加須市騎西町衛生施設組合、旧大利根町北川辺町衛生施設組合、旧加須地区消防組合の地方債を含んでいる。

※ 栗橋駅西（大利根地区）土地区画整理事業特別会計の平成20年度分には、旧栗橋・大利根土地区画整理一部事務組合の旧大利根町の負担分を計上している。

(2) 借入先別・利率別現在高（一般会計）

		政 府 資 金				地 方 公 共 団 体 金 融 機 構
		財政融資資金	郵便貯金・簡易生命保険管理機構		小 計	
			(旧郵貯資金)	(旧簡保資金)		
平成20年度末 現在高 A		20,239,542	18,801	4,479,889	24,738,232	2,449,026
平成21年度 発行額 B		1,627,738	0	0	1,627,738	297,911
平成21年度 元金償還額 C		1,896,305	3,358	559,015	2,458,678	255,432
差引現在高 A + B - C		19,970,975	15,443	3,917,835	23,904,253	2,491,505
差 引 現 在 高 の 利 率 別 内 訳	1.5% 以下	12,302,792	15,443	384,484	12,702,719	508,393
	2.0% 以下	5,942,981	0	1,369,886	7,312,867	581,055
	2.5% 以下	825,458	0	0	825,458	383,586
	3.0% 以下	376,935	0	324,951	701,886	389,031
	3.5% 以下	126,802	0	446,072	572,874	172,536
	4.0% 以下	86,933	0	169,003	255,936	239,517
	4.5% 以下	199,783	0	644,140	843,923	174,920
	5.0% 以下	78,915	0	82,734	161,649	16,880
	5.5% 以下	26,209	0	489,907	516,116	0
	6.0% 以下	0	0	0	0	25,587
	6.5% 以下	0	0	4,523	4,523	0
	7.0% 以下	4,167	0	2,135	6,302	0
	7.0% 超	0	0	0	0	0
証 書 借 入 分		19,970,975	15,443	3,917,835	23,904,253	2,491,505
証 券 発 行 分		0	0	0	0	0
割 合		57.2%	0.0%	11.2%	68.5%	7.1%

※ 平成20年度末現在高には、旧加須市、旧騎西町、旧北川辺町、旧大利根町、旧加須市騎西町衛生
 ※ 合併に伴い、平成21年度に一般会計と住宅新築資金等貸付事業特別会計間で会計の統合分離を行った

(単位：千円)

市中銀行等	国の予算貸付・ 政府関係機関貸付	共済等	埼玉県	合 計	割 合
6,934,059	63,700	1,978,675	442,080	36,605,772	
243,100	0	16,700	183,100	2,368,549	
954,632	0	308,340	74,800	4,051,882	
6,222,527	63,700	1,687,035	550,380	34,919,400	
2,931,520	63,700	1,645,035	545,900	18,397,267	52.7%
2,429,387	0	42,000	4,480	10,369,789	29.7%
714,278	0	0	0	1,923,322	5.5%
135,494	0	0	0	1,226,411	3.5%
0	0	0	0	745,410	2.1%
11,848	0	0	0	507,301	1.5%
0	0	0	0	1,018,843	2.9%
0	0	0	0	178,529	0.5%
0	0	0	0	516,116	1.5%
0	0	0	0	25,587	0.1%
0	0	0	0	4,523	0.0%
0	0	0	0	6,302	0.0%
0	0	0	0	0	0.0%
6,222,527	63,700	1,687,035	550,380	34,919,400	100.0%
0	0	0	0	0	
17.8%	0.2%	4.8%	1.6%	100.0%	

施設組合、旧大利根町北川辺町衛生施設組合、旧加須地区消防組合の地方債を含んでる。
ため、表内が一致しない場合がある。

(3) 目的別現在高（一般会計）

（単位：千円）

区 分	平成20年度末 現在高 A	平成21年度 発行額 B	平 成 21年 度 償 還 額			差引現在高 A + B - C	割合 %
			元金 C	利 子	計		
総 務 債	2,156,255	23,200	368,208	32,524	400,732	1,808,208	5.2
民 生 債	878,318	0	105,337	15,627	120,964	772,981	2.2
衛 生 債	3,012,254	15,000	726,049	61,045	787,094	2,301,205	6.6
農 林 水 産 業 債	1,418,372	121,100	196,850	22,932	219,782	1,342,622	3.8
土 木 債	6,302,681	135,500	761,696	120,310	882,006	5,676,485	16.3
消 防 債	508,016	196,500	78,924	6,813	85,737	625,592	1.8
教 育 債	8,390,241	185,900	991,010	199,544	1,190,554	7,585,131	21.7
地域改善対策事業債	14,704	0	8,318	407	8,725	6,386	0.0
減 税 補 て ん 債	3,094,007	0	344,852	39,154	384,006	2,749,155	7.9
臨 時 税 収 補 て ん 債	333,877	0	34,173	6,601	40,774	299,704	0.9
臨 時 財 政 対 策 債	10,449,419	1,691,349	431,173	141,029	572,202	11,709,595	33.5
減 収 補 て ん 債	47,628	0	5,292	685	5,977	42,336	0.1
合 計	36,605,772	2,368,549	4,051,882	646,671	4,698,553	34,919,400	100.0

※ 平成20年度末現在高には、旧加須市、旧騎西町、旧北川辺町、旧大利根町、旧加須市騎西町衛生施設組合、旧大利根町北川辺町衛生施設組合、旧加須地区消防組合の地方債を含んでいる。

※ 合併に伴い、平成21年度に一般会計と住宅新築資金等貸付事業特別会計間で会計の統合分離を行ったため、表内が一致しない場合がある。

6 財政構造（普通会計）

（単位：千円）

区 分	平成21年度	平成20年度			
	加須	加須	騎西	北川辺	大利根
1 形 式 収 支	2,344,661	778,020	796,204	617,573	400,006
2 実 質 収 支	2,166,384	643,541	312,005	319,225	197,466
3 実質収支比率	8.9 %	5.0 %	6.7 %	11.3 %	5.2 %
4 単 年 度 収 支	2,166,384	▲ 239,326	49,354	77,227	▲ 29,472
5 実質単年度収支	1,780,542	434,224	▲ 6,854	311,013	61,562
6 財 政 力 指 数	0.76	0.83	0.60	0.61	0.92
7 経 常 収 支 比 率	87.0 % （減収補てん債（特例分）、臨時 財政対策債を除いた場合 93.6%）	84.2 % （減収補てん債（特例分）、臨時 財政対策債を除いた場合 88.0%）	89.9 % （減収補てん債（特例分）、臨時 財政対策債を除いた場合 94.1%）	87.6 % （減収補てん債（特例分）、臨時 財政対策債を除いた場合 92.9%）	83.9 % （減収補てん債（特例分）、臨時 財政対策債を除いた場合 88.0%）
8 公 債 費 比 率	14.9 %	10.6 %	13.3 %	9.6 %	14.9 %
9 実質公債費比率	10.5 %	9.6 %	15.0 %	9.9 %	15.1 %
10 起 債 制 限 比 率	11.5 %	9.1 %	6.0 %	7.5 %	9.3 %
11 公債費負担比率	16.0 %	12.6 %	13.5 %	14.9 %	17.2 %
12 一 般 財 源 比 率	75.1 %	77.0 %	86.9 %	80.6 %	81.3 %
13 義務的経費比率	46.8 %	46.6 %	44.4 %	39.0 %	40.7 %

※ 普通会計とは、総務省の定める会計区分のひとつで、一般会計・特別会計で経理する事業の範囲が自治体ごとに異なっているため、統一的な基準で整理して比較できるようにした統計上の会計区分。

※ 実質収支比率は、実質収支を標準財政規模（臨時財政対策債発行可能額を含む）で除したもの。

※ 単年度収支は、新加須市における前年度がないため、地方財政状況調査に準じ実質収支と同額になっている。実質単年度収支は、この単年度収支に基づき算出している。

Ⅱ 一般会計の状況

(主要な事業の実績・成果 予算科目別)

事業名		議会運営事業（旧加須市）		
担当課		議会事務局	当初予算額	7,397,000 円
款	01	議会費	最終予算額	7,397,000 円
項	01	議会費	決算額	1,425,956 円
目	01	議会費	通年決算額	18,010,101 円

事業の目的・概要

〔目的〕

適正、円滑な議会運営を行う。

〔概要〕

- ・本会議等の運営・行政視察の実施
- ・会議録・議会だよりの作成
- ・政務調査費の交付

事業の実績・成果

- ・市議会の活動経過を記録するため、市議会会議録を作成した。
- ・会議公開の原則に基づき市民の閲覧用に供している。

会 議 名	作成状況	支出額
平成 22 年本会議会議録	70 部 × 1 定例会	554,631 円
平成 21 年常任委員会会議録 平成 22 年常任委員会会議録	45 部 × 1 定例会 45 部 × 1 定例会	166,622 円 138,121 円
平成 21 年特別委員会会議録	45 部 × 2 委員会	2,234,055 円
平成 21 年臨時会常任委員会会議録	45 部 × 1 委員会	114,004 円
合 計		973,378 円

事業名		総務管理費（旧加須市）		
担当課		総務課	当初予算額	615,000 円
款	02	総務費	最終予算額	615,000 円
項	01	総務管理費	決算額	203,340 円
目	01	一般管理費	通年決算額	2,791,724 円
事業の目的・概要 〔目的〕 総務一般事業その他事業の円滑な遂行を図る。 〔概要〕 ・総務一般事業の遂行（市民総合賠償保険加入、消耗品（新聞）の購入）、行政境界事務、自衛隊受託事務等 事業の実績・成果 1 埼玉新聞購読料 埼玉新聞購読部数 29 部 2、3 月分 168,200 円（1,009,200 円）				

事業名		市民顕彰事業（旧加須市）		
担当課		総務課	当初予算額	162,000 円
款	02	総務費	最終予算額	162,000 円
項	01	総務管理費	決算額	25,200 円
目	01	一般管理費	通年決算額	325,788 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民の郷土への愛着を深めるとともに自治への参加を促進し、市民と行政による協働のまちづくりを推進する。 〔概要〕 名誉市民、ボランティア功労章、文化活動功労章、一般表彰、感謝状の贈呈 事業の実績・成果 1 勤続10年を迎えた市議会議員を表彰した。 永年勤続議員表彰0名（4名） ・ ・ ・ 加須市名誉市民及び表彰に関する条例 2 市政の進展・市民福祉の増進に功労のあった個人・団体に感謝状を贈呈した。 感謝状贈呈 0名（164名）（建設協力関係、自治会関係、ファミリーサポートセンター協力員、食生活改善推進員、農業委員、下水道審議委員、人名救助、交通指導員、市民カメラマン、清掃活動等） ・ ・ ・ 加須市感謝状贈呈に関する要綱				

事業名		多文化共生事業（旧加須市）		
担当課		総務課	当初予算額	4,000 円
款	02	総務費	最終予算額	4,000 円
項	01	総務管理費	決算額	0 円
目	01	一般管理費	通年決算額	42,560 円
事業の目的・概要 〔目的〕 今後外国人住民の増加が予想される中、国籍や民族など異なる人々が互いの文化の差異を認め合いながら地域社会を支えあう協働のまちづくりを進める。 〔概要〕 ・在住外国人が地域社会の一員として共に暮らしていくために必要な支援等を行う。 ・外国人の日本語教師のホームステイ先を斡旋する「ワンナイトステイ事業」の実施 ・国際交流を行う市内団体への支援 事業の実績・成果 ・国際交流基金日本語国際センターが実施する海外日本語教師のホームステイについて、市内登録家庭の受入を斡旋した。				

事業名		市制施行55周年記念事業（旧加須市）		
担当課		総務課	当初予算額	234,000 円
款	02	総務費	最終予算額	234,000 円
項	01	総務管理費	決算額	40,000 円
目	01	一般管理費	通年決算額	2,623,355 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民と行政の協働を推進させ市民協働のまちづくりを推進する 〔概要〕 式典での市民功労者等への感謝状贈呈及び記念事業（アトラクション）や冠事業の開催 事業の実績・成果 平成21年12月13日（日）にパストラルかぞで実施した式典に係る経費 ○ 主な経費 ①消耗品費（感謝状贈呈者記念品、賞状用筒、手提袋等） 0 円（950,595 円） ②報償費（司会者者金、記念講演料） 40,000 円（418,500 円） ③印刷製本費（招待状印刷、リーフレット印刷等） 0 円（348,580 円） ④借上料・備品購入費（パストラルかぞ、看板製作等） 0 円（820,975 円）				

事業名		閉市式典事業（旧加須市）		
担当課		総務課	当初予算額	1,050,000 円
款	02	総務費	最終予算額	1,050,000 円
項	01	総務管理費	決算額	667,165 円
目	01	一般管理費	通年決算額	741,790 円
事業の目的・概要 〔目的〕 ・ 1 市 3 町合併に伴い、これまでの 55 年の歴史をもつ加須市に幕を閉じる歴史的節目にあたり、先人たちへの感謝と新たな旅立ちへの橋渡しのため閉市式を開催 〔概要〕 ・ 式典での式辞、来賓あいさつ、アトラクション、閉市に至る経緯、市旗降納等を実施 事業の実績・成果 平成 22 年 3 月 7 日（日）にパストラルかぞで実施した式典に係る経費 ○ 主な経費 ①食糧費（お茶、恋する水） 0 円（14,625 円） ②通信運搬費（返信用ハガキ） 0 円（60,000 円） ③報償費（出演者謝金） 128,000 円（128,000 円） ④借上料（パストラルかぞ） 195,000 円（195,000 円） ⑤備品購入費（看板製作） 328,125 円（328,125 円）				

事業名		秘書事務事業（旧加須市）		
担当課		秘書広報課	当初予算額	751,000 円
款	02	総務費	最終予算額	751,000 円
項	01	総務管理費	決算額	255,667 円
目	01	一般管理費	通年決算額	3,665,262 円
事業の目的・概要 〔目的〕 円滑な秘書事務を遂行する。 〔概要〕 市長及び副市長の秘書業務、政策秘書業務、市長交際費の適正管理等を行う。 事業の実績・成果 ・ 市長交際費について平成 21 年度合併時に「加須市市長交際費の支出及び公開に関する基準」を制定し、交際費支出基準の見直しを行った。 ・ 市長交際費の支出状況を市のホームページに毎月掲載している。 ※その他の主な経費 新聞購読料等消耗品費 179,750 円 ガソリン代等燃料費 27,639 円				

事業名		人事管理事業（旧加須市）		
担当課		職員課	当初予算額	6,878,000 円
款	02	総務費	最終予算額	6,878,000 円
項	01	総務管理費	決算額	3,340,325 円
目	01	一般管理費	通年決算額	13,642,845 円
事業の目的・概要 〔目的〕 人材育成事業と組合わせながら職員一人ひとりの能力を最大限に発揮させる人事管理を行う。 〔概要〕 ・職員昇任試験（主査級・課長補佐級）の実施・職員採用試験の実施 ・職員表彰（永年勤続表彰・功績表彰）の実施 ・勤務評定、目標管理の実施 ・職員健康診断の実施 事業の実績・成果 1 人事給与情報システム 円滑な人事給与事務の遂行のため、人事給与情報システムを使用した。 システム借上料 23,121 円(2,003,484 円) 委託料（保守） 100,590 円(1,207,080 円)				

事業名		市民慶祝事業（旧加須市）		
担当課		総務課	当初予算額	902,000 円
款	02	総務費	最終予算額	902,000 円
項	01	総務管理費	決算額	0 円
目	01	一般管理費	通年決算額	906,258 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民の郷土への愛着を高めるとともに市民と行政による協働のまちづくりを推進する。 〔概要〕 出生に際し市長の祝辞と足型記録セットを贈呈（市民課） 金婚に際し市長の祝状及び額を贈呈（高齢者福祉課） 寿賀(100 才, 99 才, 88 才) に際し市長から祝い金・祝状・筒又は額の贈呈（77 才は祝い金のみ）（高齢者福祉課） 叙勲褒章等に対し、祝電を送る。（秘書広報課） 事業の実績・成果 1 出生に対し、市長の祝辞及び足型記録セットを贈った。16 名（529 名） 2 金婚に対し、市長の祝状及び額を贈った。0 名（63 名） 3 寿賀に対し、市長の祝状及び筒又は額を贈った。 100 歳：0 名、99 歳：0 名、88 歳：0 名（100 歳：8 名、99 歳：12 名、88 歳：159 名）				

事業名		法務相談事業（旧加須市）		
担当課		総務課	当初予算額	247,000 円
款	02	総務費	最終予算額	247,000 円
項	01	総務管理費	決算額	240,000 円
目	01	一般管理費	通年決算額	961,280 円
事業の目的・概要 〔目的〕 法的紛争を未然に防止する。 〔概要〕 ・本事業の定例相談を、毎月 1 回庁舎において顧問弁護士と直接相談することにより行う ・臨時相談は急を要するときに行うものとする ・業務の執行により紛争等が生じたとき、又は生じるおそれがあるときに業務所管課が相談するものとする 事業の実績・成果 ・顧問弁護士契約（単年度契約）を締結し、市役所会議室において定例相談を行った。 ・弁護士からの的確な助言等を業務に生かし、問題の発生を未然に防止するとともに円滑な行政の遂行に大きな成果を上げた。 ・1 年間の定例相談件数 23 件（うち電話・FAX による臨時相談 1 件） ・3 月 23 日から 3 月 31 日までは相談なし ・顧問弁護士報酬 1 月、2 月、3 月分 240,000 円（通年 960,000 円）				

事業名		ワークシェアリング事業（旧加須市）		
担当課		職員課	当初予算額	2,833,000 円
款	02	総務費	最終予算額	2,833,000 円
項	01	総務管理費	決算額	584,220 円
目	01	一般管理費	通年決算額	4,825,505 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市が自ら緊急的な雇用の創出を図る。 〔概要〕 職員の時間外勤務の適正化と健康管理を考慮し、時間外勤務手当を縮減することにより、その縮減した経費を財源としてワークシェアリングを実施し、臨時職員を雇用する。募集に当たっては、広報紙及びホームページにより周知し、採用に当たっての参考とするため教養試験を実施する。 事業の実績・成果 1 平成 21 年度の雇用状況等 (1) 登録者数 38 人（うち男 5 人、女 33 人） (2) 雇用者数 25 人				

事業名		入札契約管理事業（旧加須市）		
担当課		管理契約課	当初予算額	35,000 円
款	02	総務費	最終予算額	35,000 円
項	01	総務管理費	決算額	31,500 円
目	01	一般管理費	通年決算額	500,035 円
事業の目的・概要 〔目的〕 公共工事の入札・契約事務を適正かつ効率的に行う。 〔概要〕 ・入札契約検査システムの保守委託 ・公共工事の入札・契約事務を適正かつ公正に行うため、一般競争入札や総合評価方式の試行 事業の実績・成果 旧加須市で実施した入札契約検査システムの保守料。				

事業名		検査管理事業（旧加須市）		
担当課		管理契約課	当初予算額	7,000 円
款	02	総務費	最終予算額	7,000 円
項	01	総務管理費	決算額	0 円
目	01	一般管理費	通年決算額	86,262 円
事業の目的・概要 〔目的〕 工事及び委託の適正な履行を確保する。 〔概要〕 ・公共工事及び委託検査 ・加須市優秀建設工事表彰 ・検査員研修の実施 ・開発行為に関する検査 事業の実績・成果 ・委託検査（中間・完了） 41 件 ・工事完成検査（随意契約） 5 件				

事業名		文書管理費（旧加須市）		
担当課	総務課	当初予算額	9,185,000 円	
款	02 総務費	最終予算額	9,185,000 円	
項	01 総務管理費	決算額	6,122,176 円	
目	02 文書広報費	通年決算額	39,707,548 円	

事業の目的・概要

〔目的〕

本市における印刷、郵送、使送などの事務を円滑に進める。

〔概要〕

- ・印刷用紙などの関連消耗品の購入・郵送、使送業務・OA機器等の借上げ

事業の実績・成果

- 1 郵送料 2,3 月分 5,928,672 円（34,484,779 円）
- 2 コピー用紙購入費 2,3 月分 767,340 円（5,391,765 円）
- 3 OA機器にかかる費用

種 類	リース料 (円)		契約期間		リース会社
	2,3 月分	通 年	開 始	終 了	
電子製版機	41,748	250,488	H18. 5. 1	H23. 4. 30	富士通リース(株)
オフセット印刷機	129,990	779,940	H20. 6. 1	H25. 5. 31	NTT ファイナンス(株)
ファクシミリ (3F)	1,490	62,788	H16. 12. 1 H21. 12. 1	H21. 11. 30 H22. 3. 31	富士通リース(株) (再リース)
ファクシミリ (1・2F)	3,024	45,360	H16. 6. 1 H21. 6. 1	H21. 5. 31 H22. 3. 31	日立キャピタル(株) (再リース)
紙折機	13,020	78,120	H20. 10. 1	H25. 9. 30	日立キャピタル(株)
拡大プリンタ	13,230	81,018	H16. 6. 1 H21. 6. 1	H21. 5. 31 H26. 5. 31	日立キャピタル(株) 日立キャピタル(株)
電動断裁機	22,890	137,340	H17. 6. 1	H22. 5. 31	富士通リース(株)
デジタル印刷機	37,800	226,800	H19. 4. 1	H22. 3. 31	(有) アライ

- 4 電子複写機 3 月分 195,732 円（2,197,652 円）

事業名		文書法規管理費（旧加須市）		
担当課		総務課	当初予算額	7,787,000 円
款	02	総務費	最終予算額	7,787,000 円
項	01	総務管理費	決算額	7,588,106 円
目	02	文書広報費	通年決算額	9,498,779 円

事業の目的・概要

〔目的〕

法制執務や法令解釈に関し必要な助言や相談を実施し、条例、規則等の制定改廃や訴訟、異議申立等に関し、円滑な行政運営を図る。

〔概要〕

- ・法制執務及び例規整備に関する相談を実施するとともにファイリングシステムの適正な運用のための消耗品の整備
- ・法令図書の追録、法令月刊誌、法制執務政策法務関係図書の整備
- ・紙製例規集の整備、例規データベースシステムの保守
- ・判例データベースシステムの整備
- ・保存期間満了文書の再資源化のための委託

事業の実績・成果

- 1 文書審査等の状況
条例…229 件、規則…204 件、訓令…24 件、告示…159 件
- 2 法制執務・政策法務等関係図書の整備
125,440 円（通年 1,756,252 円）
- 3 例規ベースシステム及び紙製例規集の更新・維持管理
5,996,130 円（通年 6,061,020 円）
- 4 ファイリング用品の整備
767,625 円（通年 767,625 円）

事業名		広報広聴事業（旧加須市）		
担当課		秘書広報課	当初予算額	3,447,000 円
款	02	総務費	最終予算額	3,447,000 円
項	01	総務管理費	決算額	1,484,099 円
目	02	文書広報費	通年決算額	12,689,193 円

事業の目的・目標

〔目的〕

広報紙を充実させることにより、積極的な情報提供を行い、市民との情報の共有化を図る。

〔概要〕

- ・「広報かぞ」・「おしらせ版」の編集・発行
- ・加須市に関する映像等の情報の記録と保存
- ・市長への手紙、市長へのメール

事業の実績・成果

○広報紙

【おしらせ版】（毎月 1 日発行）

- ・発行部数 40,500 部（4 月号）

・単価

ページ数	16 ページ
単価（税抜き）	20.40 円

- ・印刷製本費 867,510 円

（内訳）	4 月号
ページ数	16 ページ
印刷製本費	867,510 円

○写真プリント代

- ・現在、デジタル一眼レフカメラを 2 台所有している（平成 17 年度および 18 年度に各 1 台購入）。
- ・デジタルカメラを活用し、プリントする写真を選択することにより、写真プリント代の削減に努めた。

○市長への手紙（メール）

- ・「市長への手紙」専用はがき及び投函箱の設置箇所を、旧加須市各地区の公民館をはじめとする市の公共施設 19 か所を合併に際し、検討・再編し、旧町にも新たに設置した。
- ・市民から郵送あるいは投函箱に直接ご意見をいただき、市長名で回答している。また、加須市ホームページ内の「市長へのメール」からも、同様にご意見をいただき、市長名で回答している。
- ・職務執行者不在の期間中は受け付けのみ行い、回答は新市長決定後に旨を投函箱に貼り付けて周知した。

- ・後納郵便料 390 円（@65 円×6 通）

事業名		ホームページ活用事業（旧加須市）	
担当課	秘書広報課	当初予算額	213,000 円
款	02 総務費	最終予算額	213,000 円
項	01 総務管理費	決算額	211,522 円
目	02 文書広報費	通年決算額	2,538,264 円

事業の目的・概要

〔目的〕

ホームページを活用し、スピーディーかつ積極的な情報提供を行い、市民など閲覧者との情報の共有化を図る。

〔概要〕

- ・ホームページの管理、運営事業

事業の実績・成果

- ・ホームページを使いやすくするとともに、効率的な情報の作成更新を行うため、利用者の公平性（アクセシビリティ）の向上やバリアフリー化を考慮したシステム（CMS・コンテンツマネジメントシステム）を導入し、平成 20 年 2 月に刷新化を実施して以来、鮮度の高い情報のタイムリーな公開に努めている。また、加須市ホームページ作成基準を作成し、積極的な市政情報の提供および情報共有の推進を図っている。

- ・ CMS 保守業務委託料 101,377 円（101,377 円×1 か月）
※長期継続契約（平成 20 年 1 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日）

- ・ CMS 借上料 110,145 円（110,145 円×1 か月）
※長期継続契約（平成 20 年 1 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日）

【CMS 導入による成果】

- ・コンテンツの作成・更新・削除が簡単になり、迅速な情報提供や休日・夜間でもあらかじめ作成したコンテンツの自動更新が可能になった。
- ・電子決裁を導入し、承認プロセスが明確化したことにより、最新情報をタイムリーに公開することが可能になった。
- ・ウェブサイト全体のデザインが統一され、見やすくなった。また、ナビゲーションに一貫性があり、いずれのページも同様の手順で閲覧することができるため、使いやすくなった。
- ・高齢者や障害者も利用しやすい、ウェブアクセシビリティに関する日本工業規格(JISX8341-3)に準拠した形での情報公開が簡単になり、アクセシビリティが確保された。

事業名		広報事業（旧騎西町）	
担当課		秘書広報課	当初予算額 10,000 円
款	02	総務費	最終予算額 10,000 円
項	01	総務管理費	決算額 5,513 円
目	02	文書広報費	通年決算額 5,694,334 円
事業の目的・目標 ・ 広報紙を中心に、各種の広報物を発行し、ホームページによる迅速な情報発信に努め、市民へ行政の情報提供を積極的に進める。			
事業の実績・成果 ・ 行政の情報を分かりやすく伝えることにより、市民と情報を共有することができた。 ・ 市外に市を紹介することによる知名度が向上するとともに、市民のくらしの利便性の向上した ※燃料費 広報車3月分 @125 円×42.0 リットル×1.05=5,513 円			

事業名		情報公開・個人情報保護事業（旧加須市）	
担当課		総務課	当初予算額 194,000 円
款	02	総務費	最終予算額 194,000 円
項	01	総務管理費	決算額 12,370 円
目	02	文書広報費	通年決算額 102,180 円
事業の目的・概要 〔目的〕 透明で開かれた市政運営の推進と行政への市民の信頼の確保を図るとともに、市が保有する個人情報を適切に保護することにより個人の権利利益の保護を図り、もって基本的人権の擁護に資する。 〔概要〕 ・ 加須市情報公開条例及び加須市個人情報保護条例の運用 ・ 加須市情報公開・個人情報保護審査会及び加須市情報公開・個人情報保護運営審議会の運営			
事業の実績・成果 ・ 1 年間の情報公開請求受付処理件数 42 件 ・ 3 月 23 日から 3 月 31 日までは請求（個人情報の開示請求含む。）なし ・ 3 月 23 日から 3 月 31 日までは審査会及び運営審議会への諮問もなし			

事業名		広報事業（旧騎西町）	
担当課		市民税務課（騎西）	当初予算額 17,000 円
款	02	総務費	最終予算額 17,000 円
項	01	総務管理費	決算額 16,400 円
目	02	文書広報費	通年決算額 5,694,334 円
事業の目的・概要 ・ 広報紙等を通じて市政情報を積極的に市民に提供する。			
事業の実績・成果 ・ 市政情報を積極的に市民に提供するための手段として、シルバー人材センターへ配達業務を委託し、迅速な広報活動を図った。 ○行政配布物業務委託料 16,400 円（205,000 円）			

事業名		財政管理費（旧加須市）		
担当課		財政課	当初予算額	2,348,000 円
款	02	総務費	最終予算額	2,348,000 円
項	01	総務管理費	決算額	1,497,457 円
目	03	財政管理費	通年決算額	8,439,262 円
事業の目的・概要 〔目的〕 経済情勢や事業の進捗状況を勘案し、効率的・効果的な財政運営を行う。 〔概要〕 ・財務会計システム、起債管理システムの管理 ・財政運営に係る諸経費 事業の実績・成果 ◎平成21年度一般会計・特別会計暫定予算書の印刷請負費（印刷製本は旧加須市）。 また、平成22年度一般会計・特別会計暫定予算書を調製した。 平成21年度暫定予算書 250冊・・・310,012 円（310,012 円） 平成22年度暫定予算書 250冊・・・347,812 円（347,812 円） ◎財務会計システムを円滑に運用し、適正な財政運営を行った。 借上料……………14,322 円（2,464,245 円） 保守委託料……………453,600 円（2,642,955 円） ◎経済情勢や財政運営に関する知識を習得するため、図書・資料を購入した。 図書・資料購入費……………163,936 円（2,018,232 円）				

事業名		会計管理費（旧加須市）		
担当課		会計課	当初予算額	4,584,000 円
款	02	総務費	最終予算額	4,584,000 円
項	01	総務管理費	決算額	4,534,286 円
目	04	会計管理費	通年決算額	5,327,397 円
事業の目的・概要 〔目的〕 法令との整合性、正確性を重視し、多様化する出納事務事業を円滑に遂行する。 〔概要〕 ・現金等の出納および保管 ・支出負担行為の確認、支出命令に係る債務の確認 ・備品台帳の記録管理 事業の実績・成果 ・出納事務を円滑に遂行するため、法令に則した伝票等の審査を行い、適正な出納処理に努めた。 ・合併に伴い、備品管理システムのデータを統合 ・統合費用及び次年度以降の保守費用を削減するため、旧加須市学校備品システムの統合 【決算額内訳】 （ ）内は通年決算額 旅 費 0 円（21,100 円） 消耗品費 182,867 円（384,469 円） 印刷製本費 29,400 円（383,354 円） 修繕料 0 円（0 円） 通信運搬費 6,519 円（37,724 円） 手数料 10,500 円（126,000 円） 保険料 予算措置なし（50,100 円） 委託料 4,305,000 円（4,305,000 円） 備品購入費 0 円（13,650 円） 負担金 0 円（6,000 円）				

事業名		普通財産管理事業（旧加須市）		
担当課		管理契約課	当初予算額	1,307,000 円
款	02	総務費	最終予算額	1,307,000 円
項	01	総務管理費	決算額	580,016 円
目	05	財産管理費	通年決算額	3,611,596 円
事業の目的・概要				
〔目的〕				
健全な財政運営を図るため、財源確保を積極的に推進する。また、普通財産（土地及び建物）の適正な維持管理を行う。				
〔概要〕				
・ 除草、剪定、消防設備点検、修繕、借地料、火災保険、光熱水費など普通財産の維持管理				
・ 行政運営のための財源確保を目的とした利活用を検討する。（行財政改革アクションプランへの整合）				
事業の実績・成果				
旧加須市で実施した不動産売払いに伴う不動産鑑定及び測量業務				
委託関係		・ 普通財産売払いのための不動産鑑定	84,000 円（2箇所）	
		・ 普通財産の測量業務委託	429,807 円（2箇所）	
旧加須市で未歳入だった土地の貸付に伴う歳入を受けた。				
土地建物貸付収入			136,077 円	
旧騎西町で未歳入だった土地の貸付に伴う歳入を受けた。				
土地建物貸付収入			19,147 円	
旧大利根町で未歳入だった土地の貸付に伴う歳入を受けた。				
土地建物貸付収入			23,000 円	
旧北川辺町で未歳入だった土地の貸付に伴う歳入を受けた。				
土地建物貸付収入			116,746 円	

事業名		庁舎管理事業（旧加須市）	
担当課	総務課	当初予算額	29,732,000 円
款	02 総務費	最終予算額	29,725,000 円
項	01 総務管理費	決算額	23,160,523 円
目	05 財産管理費	通年決算額	119,531,140 円

事業の目的・概要

〔目的〕

庁舎の故障や不具合の有る箇所の修繕や保全のための点検・改修を実施して施設の安全性や保管施設の確保等による施設寿命の延命を図る。

〔概要〕

- ・庁舎の円滑な日常的管理と電気、上下水道、冷暖房用燃料、電話などの経費の効率化を図る。
- ・組織変更や異動等のサイン変更、電話工事、什器購入、老朽化し設備の危険箇所の修繕を行う。
- ・危機管理対策として、職員による不測事態対策チームの編成や、自衛消防隊の編成等で対応を行う。
- ・消防訓練及び避難訓練の実施
- ・法務局移転後の局舎の有効活用

事業の実績・成果

- ・庁舎を適正に維持管理するとともに、必要な修繕工事を行った。
- 総合管理委託（委託業者：㈱サンワックス加須営業所）
契約期間 平成 19 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日（3 ヶ年の債務負担行為）
委託料 3 月分 5,313,000 円（63,756,000 円）
 - その他の委託
 - 電話交換設備保守委託 3 月分 203,700 円（1,222,200 円）（扶桑電通㈱北関東営業所）
 - 庁舎西側ケヤキ剪定業務委託 651,000 円（（有）帯津造園）
 - 1 市 3 町合併に伴う引越し業務委託 997,500 円（熊谷通運㈱）
 - 工事
 - 来庁者喫煙所建設工事 819,000 円（㈱千葉工務店）
 - 本庁舎職員駐車場拡張工事 1,050,000 円（㈱儘田組）
 - 修繕

■修繕工事一覧表（1 件 10 万円以上）

No.	修繕工事名	施工業者	費用
1	電話交換機内基盤増設修繕	扶桑電通㈱	3,360,000 円
2	公用車駐車場外塗装修繕	ナダカ工業㈱	2,068,500 円
3	庁舎北側窓シーリング修繕（残金払分）	小澤建設㈱	1,840,000 円
4	庁内フロア内電力不足改修	㈱大熊電気工事	770,700 円
5	本庁舎排水管修繕（東系統）	服部工業㈱	693,000 円
6	本庁舎屋上及び機械棟屋上防水修繕	㈱ジック技建	495,600 円
7	庁舎案内看板修繕	アイピーボックス(有)	494,445 円
8	別棟倉庫前漏水修繕	(有)ハシモト工業	124,950 円
-	その他修繕（10 万円未満）	6 件	213,242 円
	合 計（旧市支払分のみ）		10,060,437 円

4 水道光熱費等維持管理費

- ①電気料 3 月分 1,288,240 円（14,253,317 円）
- ②電話料 2,3 月分 830,356 円（4,100,871 円）
- ③水道料 2,3 月分 389,496 円（2,294,812 円）
- ④下水道使用料 2,3 月分 130,089 円（766,531 円）
- ⑤A 重油使用料 3 月分 246,960 円（2,533,993 円）

事業名		庁舎管理費（旧騎西町）		
担当課		市民税務課（騎西）	当初予算額	1,562,000 円
款	02	総務費	最終予算額	1,562,000 円
項	01	総務管理費	決算額	842,472 円
目	05	財産管理費	通年決算額	23,683,500 円
事業の目的・概要 - 行政サービスを提供する施設として、庁舎の適正な維持管理に努める。 事業の実績・成果 - 市民に行政サービスを効率的に提供できるようにするため、新たな行政組織体制に対応した庁舎の模様替え及び電話回線等の修繕を行い、合併後の市民サービスの向上を図った。 - 旧騎西町役場庁舎の模様替え及び電話回線等の修繕を行った。 ○電話回線等修繕（旧騎西町役場分） 652,415 円（2,142,483 円） ○その他（通信運搬費） 190,057 円（2,030,802 円）				

事業名		企画政策管理事業（旧加須市）		
担当課		政策調整課	当初予算額	145,000 円
款	02	総務費	最終予算額	145,000 円
項	01	総務管理費	決算額	110,060 円
目	07	企画費	通年決算額	446,782 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市の総合的施策や行政施策の執行方針の調査・研究・企画・総合調整を行う。 〔概要〕 - 総合的施策の企画、調査・研究 - 特命事項の対応 - 行政施策の総合調整 総合的施策に係る調査・情報収集の経費 110,060 円 ○県との調整 ○時事行財政情報モニター(iJAMP)からの情報収集				

事業名		公共交通輸送力増強促進事業（旧加須市）		
担当課		産業政策課	当初予算額	10,000 円
款	02	総務費	最終予算額	10,000 円
項	01	総務管理費	決算額	0 円
目	07	企画費	通年決算額	37,240 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民の移動が便利かつ安全で、快適な市民生活を実現するため、公共輸送の充実に努める。 〔概要〕 ・東武鉄道輸送力増強について、市単独又は協議会での要望活動 ・地下鉄7号線の延伸について、協議会での要望活動 ・東北新幹線久喜駅設置について、協議会での要望活動 ・輸送力の増強に関する要望活動 ・交通施策の調査・研究 事業の実績・成果 旅費 0 円（通年：17,240 円） 負担金 0 円（通年：地下鉄7号建設誘致期成同盟会負担金 20,000 円）				

事業名		公共交通バリアフリー化事業（旧加須市）		
担当課		産業政策課	当初予算額	80,000,000 円
款	02	総務費	最終予算額	80,000,000 円
項	01	総務管理費	決算額	58,390,000 円
目	07	企画費	通年決算額	58,390,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが公共交通を利用できるよう、公共交通機関の移動の円滑化を促進する。 〔概要〕 ・東武鉄道(株)と共に、加須駅のバリアフリー化を推進する。(エレベーター4基、身障者対応型トイレ1箇所) ・路線バスへのノンステップバス導入を図る。(ノンステップバス2台) 事業の実績・成果 加須駅バリアフリー化工事負担金：エレベーター4基設置、身障者対応型トイレ1基設置 58,390,000 円				

事業名		広域行政推進事業（旧加須市）		
担当課		政策調整課	当初予算額	5,000 円
款	02	総務費	最終予算額	5,000 円
項	01	総務管理費	決算額	0 円
目	07	企画費	通年決算額	1,680 円
事業の目的・概要 〔目的〕 広域的、長期的な展望のもとに連携・協働して、時代のニーズに応じ、事務事業について、広域行政の可能性や効果について検討し、住民サービスの向上を図る。 の可能性や効果を検討する。 〔概要〕 ・利根広域行政推進協議会への参画（会議、事業） ・北埼玉地域「彩の国づくり」連絡協議会への参画（公共施設の相互利用、会議、事業） ・利根大堰に係る冬水懇談会への参画・広域行政への参画 事業の実績・成果 ・新市での実績なし				

事業名		地域市民活動促進事業（旧加須市）		
担当課		市民活動支援課	当初予算額	56,000 円
款	02	総務費	最終予算額	56,000 円
項	01	総務管理費	決算額	53,929 円
目	07	企画費	通年決算額	1,006,887 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民と行政との協働によるまちづくりを推進する。 〔概要〕 ・地域市民活動団体及びまちづくり連携組織への活動支援 ・まちづくり市民会議の活動促進 ・「市民との協働」進展のための協働推進モデル事業 ・市民と協働推進プロジェクトチームの相互協力 ・市民との協働指針の整備検討 事業の実績・成果 旧加須市で実施した地域市民活動支援事業に対する市補助金の交付等を行った。 ・地域市民活動支援補助金 うごかそう部門 ぽこあぽこ（子育て支援事業開催） 50,000円 ・その他経費（事務用品等） 3,929円				

事業名		市内循環バス運行事業（旧加須市）		
担当課		産業政策課	当初予算額	6,834,000 円
款	02	総務費	最終予算額	6,834,000 円
項	01	総務管理費	決算額	6,438,413 円
目	07	企画費	通年決算額	25,976,447 円

事業の目的・概要

〔目的〕

高齢者や自ら交通手段を持たない市民等（交通弱者）の公共施設等への足の確保を図るため、市内循環バスを運行し、市民福祉の増進を図る。

〔概要〕

- ・市役所を起点・終点に2台のバスで市内を4コース（東循環南、北循環、東循環北、西循環）に分けて、各コース毎に1日4便運行（日曜日及び年末年始を除く）
- ・停留所や運行コース等の見直しを行う

事業の実績・成果

（運行実績）

年度	運行日数	乗降客数	1日当り乗車数	委託料	
17	308	54,607	177.3	26,842,200	
18	308	50,157	162.8	26,195,400	
19	306	50,883	166.3	25,872,000	
20	306	52,867	172.8	25,419,600	
21	308	52,148	169.3	25,523,400	（通年）

※ H21 年度委託料 新市は第4 四半期分の6,195,000 円を支出

（上記委託料25,523,400 円のうち、旧市において、第1～3 四半期にあたる4 分の3 支出済）

（その他）

バス停および時刻表改正に伴うバス停表示の張替え。（3 月 31 日中、全 174 箇所）

バス停新設（3 月 31 日中、1 箇所）

印刷製本費（時刻表） 226,800 円

時刻表に係る消耗品等 16,613 円

事業名		市町村合併推進事業（旧加須市）		
担当課		政策調整課	当初予算額	153,000 円
款	02	総務費	最終予算額	153,000 円
項	01	総務管理費	決算額	86,749 円
目	07	企画費	通年決算額	12,106,929 円
事業の目的・概要 〔目的〕 厳しい行財政環境の中で、元気で住みよいまちづくりを推進・継続していくため、将来を見通し、行財政基盤の強化を図る。 〔概要〕 ・騎西町、北川辺町、大利根町との合併特例法期限内合併の推進 合併に伴う事務処理 ・新加須市誕生に伴う開庁式準備 77,595 円 ・旅費（県との調整） 920 円 ・電話料 8,234 円				

事業名		自治会活動促進事業（旧加須市）		
担当課		市民活動支援課	当初予算額	1,663,000 円
款	02	総務費	最終予算額	1,663,000 円
項	01	総務管理費	決算額	1,663,000 円
目	08	自治振興費	通年決算額	53,069,303 円
事業の目的・概要				
〔目的〕				
市民の自治意識の向上を図り、市民と行政との協働による地域運営を行う。				
〔概要〕				
・行政連絡機能としての自治会に対して運営費の一部補助				
・自治会間の連絡調整機能として自治会連合会運営費の一部及び視察研修事業費の一部補助				
・自治会の運営する集会所に対し、運営費、建設費及び修繕費等の一部補助				
事業の実績・成果				
旧加須市で実施した自治会集会施設整備事業に対する市補助金の交付を行った。				
○自治会集会施設整備事業に対する助成				
1,663,000 円				
・修繕、附帯施設				
修繕：補助率 1／2 (100 万円限度)、附帯施設：補助率 1／2 (50 万円限度)（単位：円）				
集会所名		事業内容	総事業費	市補助金
平永集会所		屋根改修工事	1,326,544	663,000
本町町内会事務所		床張替え等改修工事	2,035,687	1,000,000
合 計		—	3,362,231	1,663,000
				備考
				修繕
				修繕
				—

事業名		情報管理費（旧加須市）		
担当課		I T推進課	当初予算額	19,211,000 円
款	02	総務費	最終予算額	19,211,000 円
項	01	総務管理費	決算額	16,977,810 円
目	09	電算管理費	通年決算額	114,808,598 円
事業の目的・概要 〔目的〕 行政事務の効率性、正確性及び信頼性等の向上を図る。 〔概要〕 ・住民情報システム及び情報ネットワークの運用管理 ・情報セキュリティ対策の実施 事業の実績・成果 1 住民情報システム及び情報ネットワークの運用管理 旧加須市から新市に継承した情報資産を整理した。 平成 22 年 2・3 月分の運用管理費。 (1) 住民情報システム関連運用管理費： 7,822,164（58,264,773） 円 〔委託料：2,246,580（13,511,232） 円、借上料等：5,575,584（44,753,541） 円〕 (2) 情報ネットワーク関連運用管理費： 8,213,968（45,890,859） 円 〔委託料：2,168,880（13,170,780） 円、借上料：6,045,088（32,720,079） 円〕 2 情報セキュリティ対策 コンピュータウイルス対策や不正メール対策などのセキュリティ対策を講じることにより、市の保有する情報資産の適切な管理を行った。				

事業名		電子自治体推進事業（旧加須市）		
担当課		I T推進課	当初予算額	1,934,000 円
款	02	総務費	最終予算額	1,934,000 円
項	01	総務管理費	決算額	1,818,669 円
目	09	電算管理費	通年決算額	1,818,669 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民サービスの向上及び効率的な行政経営に寄与する電子市役所の構築を図るとともに、市域における情報化を推進する。 〔概要〕 ・県内市町共同による電子申請サービスの提供 事業の実績・成果 埼玉県内市町共同運営により提供している「電子申請・届出サービス」について、旧加須市及び旧騎西町地域に加え、旧北川辺町及び旧大利根町地域の住民も同サービスの利用を可能にするための準備作業を行った。 ・ 電子申請対象総手続数 ： 47 手続 ・ サービス提供業務等委託料：1,818,669（1,818,669） 円				

事業名		電算システム統合事業（旧加須市）		
担当課		IT推進課	当初予算額	721,717,000 円
款	02	総務費	最終予算額	721,717,000 円
項	01	総務管理費	決算額	675,395,739 円
目	09	電算管理費	通年決算額	677,421,714 円
事業の目的・概要 〔目的〕住民サービスの低下及び行政運営の停滞を招かないよう、新市業務の継続性を保持する。 〔概要〕・住民情報システムをはじめとする基幹業務システムの統合 ・市内ネットワークをはじめとするネットワーク基盤の統合 事業の実績・成果 1 基幹業務システムの統合 住民情報システムをはじめとする基幹業務システムについて、合併時からの安定稼動を最優先とし、情報セキュリティに配慮した市内処理方式による加須市への片寄型を基本にシステム統合を行い、新市システムの運用を開始した。 - 統合作業費 : 324,042,600 (324,042,600) 円 - ソフトウェア使用料 : 11,203,763 (11,203,763) 円 - 情報機器購入費 : 142,053,524 (142,053,524) 円 2 ネットワーク基盤の統合 市内ネットワークをはじめとするネットワーク基盤について、全接続拠点及びネットワークの相互接続に対する適切な経路制御などにより、安全性を確保しつつ、機能的で拡張性の高いネットワーク基盤を統合整備し、新市ネットワークの運用を開始した。 - 統合作業費 : 4,834,200 (4,834,200) 円 - 情報機器購入費 : 189,703,500 (189,703,500) 円 - 通信費 : 3,558,152 (5,584,127) 円				

事業名		電算システム統合事業（旧加須市）		
担当課		財政課	当初予算額	699,000 円
款	02	総務費	最終予算額	699,000 円
項	01	総務管理費	決算額	661,500 円
目	09	電算管理費	通年決算額	661,500 円
事業の目的・概要 〔目的〕住民サービスの低下及び行政運営の停滞を招かないよう、新市業務の継続性を保持する。 〔概要〕システムの統合作業を行う。 事業の実績・成果 1 市3町合併に伴い、起債管理システムの統合作業を行い、旧加須市のシステムに片寄せした。				

事業名		電算システム統合事業（旧加須市）		
担当課		管理契約課	当初予算額	4,694,000 円
款	02	総務費	最終予算額	4,694,000 円
項	01	総務管理費	決算額	4,693,500 円
目	09	電算管理費	通年決算額	4,693,500 円
事業の目的・概要 〔目的〕 住民サービスの低下及び行政運営の停滞を招かないよう、新市業務の継続性を保持する。 〔概要〕 入札契約及び検査の管理に要するシステムの統合 事業の実績・成果 旧加須市で行った入札契約検査管理システム及び物品業者管理システムの統合作業委託。 入札契約検査管理システム：3,507,000 円 物品業者管理システム：1,186,500 円				

事業名		電算システム統合事業（旧加須市）		
担当課		会計課	当初予算額	265,000 円
款	02	総務費	最終予算額	265,000 円
項	01	総務管理費	決算額	264,600 円
目	09	電算管理費	通年決算額	264,600 円
事業の目的・概要 〔目的〕 住民サービスの低下及び行政運営の停滞を招かないよう、新市業務の継続性を保持する。 〔概要〕 旧加須市団体保険システムへのデータ取り込み 事業の実績・成果 ・旧3町職員および旧組合職員の団体保険料データをシステムで管理する。				

事業名		電算システム統合事業（旧加須市）		
担当課		図書館課	当初予算額	40,266,000 円
款	02	総務費	最終予算額	40,266,000 円
項	01	総務管理費	決算額	38,115,000 円
目	09	電算管理費	通年決算額	38,115,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 住民サービスの低下及び行政運営の停滞を招かないよう、新市業務の継続性を保持する。 〔概要〕 個々に稼働しているシステムを統合し、新市で一つのシステムとして運用するために、4館を結ぶオンラインネットワークを構築し、各館の現行システムのデータを新システムに統合する。 事業の実績・成果 ・図書館情報システムを統合し、4館共通のシステムを導入した。 ・新図書館のホームページを公開した。 1 電算管理費 38,115,000 円 (38,115,000 円) (1) システム統合作業 16,065,000 円 (16,065,000 円) (2) ソフトウェア使用料 4,725,000 円 (4,725,000 円) (3) 庁用備品 17,325,000 円 (17,325,000 円)				

事業名		電算システム管理事業（旧騎西町）		
担当課		I T推進課	当初予算額	3,431,000 円
款	02	総務費	最終予算額	3,431,000 円
項	01	総務管理費	決算額	3,417,013 円
目	09	電算管理費	通年決算額	30,452,594 円
事業の目的・概要 〔目的〕 行政事務の効率性、正確性及び信頼性等の向上を図るとともに、電子自治体を推進する。 〔概要〕 ・基幹業務システム及び庁内ネットワークの運用管理 ・県内市町共同による電子申請サービスの提供 事業の実績・成果 1 基幹業務システム及び庁内ネットワークの運用管理 旧騎西町から新市に継承した情報資産を整理した。 平成22年3月分の運用管理費。 ・基幹業務システム及び庁内ネットワーク関連運用管理費：2,051,920（13,736,640）円 〔委託料：154,350（1,096,200）円、使用料：1,266,300（5,065,200）円、借上料：631,270（7,575,240）円〕 2 電子申請サービスの提供 埼玉県内市町共同運営により提供している「電子申請・届出サービス」について、旧加須市及び旧騎西町地域に加え、旧北川辺町及び旧大利根町地域の住民も同サービスの利用を可能にするための準備作業を行った。 ・サービス提供業務等委託料：1,130,496（1,130,496）円				

事業名		電算システム統合準備経費（旧騎西町）		
担当課		I T推進課	当初予算額	53,434,000 円
款	02	総務費	最終予算額	53,434,000 円
項	01	総務管理費	決算額	53,356,973 円
目	09	電算管理費	通年決算額	59,015,725 円
事業の目的・概要 〔目的〕 住民サービスの低下及び行政運営の停滞を招かないよう、新市業務の継続性を保持する。 〔概要〕 ・住民情報システムをはじめとする基幹業務システムの統合に係るデータ移行 ・庁内ネットワークをはじめとするネットワーク基盤との接続 事業の実績・成果 1 基幹業務システムの統合に係るデータ移行 住民情報システムをはじめとする基幹業務システムについて、合併時からの安定稼動を最優先とし、情報セキュリティに配慮した庁内処理方式による加須市への片寄型を基本にシステム統合を行うため、移行データについて精査し、新市システムの運用を開始した。 ・データ移行費：53,041,800（53,041,800）円 2 ネットワーク基盤との接続 庁内ネットワークをはじめとするネットワーク基盤について、騎西総合支所などの旧騎西町地域の施設との接続を行い、新市ネットワークの運用を開始した。 ・通信費：315,173（1,937,880）円				

事業名		電算システム統合準備事業（旧北川辺町）		
担当課		I T推進課	当初予算額	39,643,000 円
款	02	総務費	最終予算額	39,643,000 円
項	01	総務管理費	決算額	38,589,619 円
目	09	電算管理費	通年決算額	42,481,654 円

事業の目的・概要

〔目的〕住民サービスの低下及び行政運営の停滞を招かないよう、新市業務の継続性を保持する。

〔概要〕・住民情報システムをはじめとする基幹業務システムの統合に係るデータ移行

・庁内ネットワークをはじめとするネットワーク基盤との接続

事業の実績・成果

1 基幹業務システムの統合に係るデータ移行

住民情報システムをはじめとする基幹業務システムについて、合併時からの安定稼動を最優先とし、情報セキュリティに配慮した庁内処理方式による加須市への片寄型を基本にシステム統合を行うため、移行データについて精査し、新市システムの運用を開始した。

・データ移行費：37,947,000（38,813,250）円

2 ネットワーク基盤との接続

庁内ネットワークをはじめとするネットワーク基盤について、北川辺総合支所などの旧北川辺町地域の施設との接続を行い、新市ネットワークの運用を開始した。

・通信費：642,619（3,011,839）円

事業名		電算処理業務費（旧大利根町）		
担当課		I T推進課	当初予算額	62,367,000 円
款	02	総務費	最終予算額	62,367,000 円
項	01	総務管理費	決算額	45,700,894 円
目	09	電算管理費	通年決算額	87,476,695 円

事業の目的・概要

〔目的〕行政事務の効率性、正確性及び信頼性等の向上を図るとともに、住民サービスの低下及び行政運営の停滞を招かないよう、新市業務の継続性を保持する。

〔概要〕・基幹業務システム及び庁内ネットワークの運用管理

・住民情報システムをはじめとする基幹業務システムの統合に係るデータ移行

・庁内ネットワークをはじめとするネットワーク基盤との接続

事業の実績・成果

1 基幹業務システム及び庁内ネットワークの運用管理

旧大利根町から新市に継承した情報資産を整理した。

平成22年3月分の運用管理費等。

・基幹業務システム及び庁内ネットワーク関連運用管理費等：3,127,904（42,499,211）円

〔委託料：1,134,353（17,651,569）円、使用料：1,993,551（24,847,642）円〕

2 基幹業務システムの統合に係るデータ移行

住民情報システムをはじめとする基幹業務システムについて、合併時からの安定稼動を最優先とし、情報セキュリティに配慮した庁内処理方式による加須市への片寄型を基本にシステム統合を行うため、移行データについて精査し、新市システムの運用を開始した。

・データ移行費：42,373,800（42,373,800）円

3 ネットワーク基盤との接続

庁内ネットワークをはじめとするネットワーク基盤について、大利根総合支所などの旧大利根町地域の施設との接続を行い、新市ネットワークの運用を開始した。

・通信費：193,549（560,839）円

事業名		人権推進事業（旧加須市）		
担当課		人権推進課	当初予算額	509,000 円
款	02	総務費	最終予算額	509,000 円
項	01	総務管理費	決算額	399,070 円
目	10	人権推進費	通年決算額	6,291,970 円

事業の目的・概要

〔目的〕

人権尊重都市として「差別のない明るく住みよい」まちの実現をめざす。

〔概要〕

- ・人権啓発研修会及び人権問題講演会等の開催
- ・同和対策生活相談員の設置
- ・人権擁護委員や司法書士、税理士、県民相談員等と連携し、女性や子ども、高齢者、障がい者、同和問題に対する差別等の人権に係わる相談会の実施
- ・北埼玉地区同和対策協議会における人権問題に関する会議の実施
- ・人権擁護委員による人権相談の実施等、人権擁護委員の活動支援
- ・人権に関する研修会等への職員参加

事業の実績・成果

- 人権啓発研修会及び人権問題講演会等の開催（共催：生涯学習課、勤労商工課）

145,330 円

同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決に向けて、人権問題に対する理解と認識を深め、すべての人の人権が尊重される豊かな地域社会を形成するため、人権啓発研修会や人権問題講演会等を開催した。

- 人権擁護委員による人権相談事業（市民相談室の行政相談等と共同開催）

4,300 円

年間を通し月 1 回、人権擁護委員による女性や子ども、高齢者、障がい者、同和問題に対する差別等の人権問題の解消に向けた相談会を開催した。

相談会場：加須市市民総合会館（市民プラザかぞ 3 階会議室）

- 同和対策生活相談員による相談事業

231,400 円

年間を通し、同和対策生活相談員による地域住民の生活上の相談に応じ、必要に応じて関係行政機関と連携を保ちながら助言指導を実施した。

事業名		田ヶ谷総合センター管理費（旧騎西町）	
担当課	人権推進課	当初予算額	912,000 円
款	02 総務費	最終予算額	912,000 円
項	01 総務管理費	決算額	201,743 円
目	10 人権推進費	通年決算額	7,316,000 円
事業の目的・概要 ・ 田ヶ谷総合センターは、地域住民の生活状況を社会的・経済的・文化的に向上するよう、同和問題をはじめとする人権問題等の早期解決に資するための施設であり、だれもが気軽に安心して当該施設を利用できるよう努める。 事業の実績・成果 ・ 臨時職員賃金・・・166,140 円（臨時職員 2 名分） ・ 燃料費・・・・・・・・ 7,197 円（ガス代） ・ 通信運搬費・・・・・・ 6,728 円（電話料金） ・ 物件の委託料・・・・ 21,678 円（鍵等管理委託）			

事業名		公害対策事業（旧加須市）	
担当課	環境政策課	当初予算額	356,000 円
款	02 総務費	最終予算額	356,000 円
項	01 総務管理費	決算額	27,345 円
目	11 公害対策費	通年決算額	1,944,906 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民が良好な生活環境のもとで、健康・快適に暮らすことができるまちづくりを進めるため、公害の監視や防止のための啓発を行う。 〔概要〕 1. 住民からの大気汚染、水質汚濁、騒音、振動、悪臭等の苦情への対応及び防止対策の助言、指導 2. 大気中のダイオキシン類測定委託調査の実施 3. 騒音・振動等について、公害を発生させないために監視を行う 事業の実績・成果 ・ 苦情相談件数 5 件(79 件) - 悪臭 2 件、騒音 1 件、大気汚染(野外焼却)2 件			

事業名		浄化槽対策事業（旧加須市）	
担当課	環境政策課	当初予算額	23,508,000 円
款	02 総務費	最終予算額	23,508,000 円
項	01 総務管理費	決算額	22,905,140 円
目	11 公害対策費	通年決算額	32,338,705 円
事業の目的・概要 〔目的〕 生活環境を確保するため、公共用水域の水質汚濁防止策として生活排水の水質浄化のため合併処理浄化槽の設置促進を図るとともに、既設浄化槽の適正管理の指導を行う。 〔概要〕 ・合併処理浄化槽の設置補助 ・合併処理浄化槽への転換促進、補助 ・県からの権限委譲を受け、既設浄化槽の保守点検、清掃、法定検査の指導等 事業の実績・成果 ・合併処理浄化槽設置整備補助金 3,360,000 円 旧加須市で行っていた、合併処理浄化槽を設置する市民に対しての補助金。 補助基数 28 基 ・浄化槽実態調査委託 19,425,000 円 旧加須市で実施した、埼玉県緊急雇用創出基金市町村補助事業による加須地域内の浄化槽実態調査委託料。 加須地域内における浄化槽の実態がわかることにより、合併処理浄化槽への転換、下水道や農業集落排水への接続等、今後の生活排水対策につながるものである。			

事業名		生活排水対策事業（旧加須市）	
担当課	環境政策課	当初予算額	4,672,000 円
款	02 総務費	最終予算額	4,672,000 円
項	01 総務管理費	決算額	4,396,350 円
目	11 公害対策費	通年決算額	4,726,350 円
事業の目的・概要 〔目的〕 住民との協働による河川浄化活動による、河川清掃及び水質浄化を図る。 〔概要〕 ・河川協議会と市民を含めた協働で河川浄化活動、清掃活動の実施及び調査研究 ・市内主要河川の水質測定業務委託 ・水質調査結果等の市民への広報 ・合成洗剤の使用削減の PR 事業の実績・成果 ・生活排水処理施設整備事前調査業務委託料 4,095,000 円 旧加須市で行った、生活排水処理施設整備計画（H37 年度目標）の策定に向けた基礎調査委託料。 ・市内河川の水質検査 301,350 円 旧加須市で実施した 18 か所の水質検査委託料。 市内の河川の水質状況の実態を把握するとともに、今後の対策の基礎資料とする。			

事業名		自然環境保全推進事業（旧加須市）		
担当課		環境政策課	当初予算額	2,145,000 円
款	02	総務費	最終予算額	2,145,000 円
項	01	総務管理費	決算額	1,900,500 円
目	11	公害対策費	通年決算額	1,903,779 円
事業の目的・概要 〔目的〕 自然環境の保全に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図り、現存する山林、屋敷林等の保全をするとともに、良好な生活環境を将来にわたって確保すること。 〔概要〕 ・環境保全審議会の開催 ・産廃の山の解消 ・産廃の山の二次的災害防止指導（不法投棄の防止） ・松くい虫予防対策（3 年毎、平成 21 年度実施） ・緑の景観保全対策 ・ふるさとの森景観の保全対策 ・屋敷林の保全を中心とした市独自の保護政策の検討 事業の実績・成果 ・旧加須市で加須西中学校にある松林に対して行った、松くい虫予防対策委託料。 （松 197 本分） 1,900,500 円 ・自然環境の保全のため、不法投棄の定期監視パトロールの実施を行った。 定期監視パトロール 1 回実施				

事業名		生活排水処理基本計画策定事業（旧北川辺町）		
担当課		環境経済課（北川辺）	当初予算額	2,415,000 円
款	02	総務費	最終予算額	2,415,000 円
項	01	総務管理費	決算額	2,269,050 円
目	11	公害対策費	通年決算額	2,269,050 円
事業の目的・概要 ・平成 16 年 3 月に策定した町生活排水処理基本計画を新たに示された県の生活排水処理見直しマニュアルに従い、生活排水処理整備済み区域を除き、現計画の整備手法の区域を全面的に見直し、平成 37 年度を目標年次とした新たな生活排水処理基本計画の整備・事業手法の検討を行った。 事業の実績・成果 ・旧北川辺町で行った生活排水処理基本計画策定業務委託料 2,269,050 円				

事業名		合併処理浄化槽設置整備事業費（旧大利根町）		
担当課		環境経済課（大利根）	当初予算額	1,662,000 円
款	02	総務費	最終予算額	1,662,000 円
項	01	総務管理費	決算額	600,000 円
目	11	公害対策費	通年決算額	5,652,000 円
事業の目的・概要 - 合併処理浄化槽設置者に対して整備費の一部を補助することにより、生活雑排水による公共用水域の水質汚濁防止及び生活環境の改善を図った。 事業の実績・成果 25 名に補助 120,000 円×17 名 474,000 円×5 名 414,000 円×3 名				

事業名		交通安全施設整備事業（旧加須市）		
担当課		市民安全課	当初予算額	15,274,000 円
款	02	総務費	最終予算額	15,274,000 円
項	01	総務管理費	決算額	11,228,751 円
目	12	交通安全対策費	通年決算額	23,432,314 円
事業の目的・概要				
〔目的〕				
市民が悲惨な交通事故に遭わないようにするため、交通安全施設の整備を図る。				
〔概要〕				
・交通安全対策が必要な箇所に、道路反射鏡や路面標示等の交通安全施設工事を実施する。また、施設の修繕、維持管理を実施				
・事故多発箇所や死亡事故発生箇所について警察と連携して交通安全対策を実施				
事業の概要				
・交通安全対策が必要な箇所に、道路反射鏡や路面標示等の交通安全施設工事を実施する。また、施設の修繕、維持管理を実施				
・事故多発箇所や死亡事故発生箇所について警察と連携して交通安全対策を実施				
事業の実績・成果				
・交通上危険な箇所や交通事故多発地点について交通安全施設等（路面標示、道路反射鏡、道路照明灯）を整備することにより、交通安全の注意を喚起し、交通事故防止を図った。				
1	交通安全施設整備工事（旧加須分）		5,308,800 円	
2	交通安全施設整備修繕（旧加須分）		2,043,800 円	
3	道路反射鏡管理台帳整備委託（旧加須分）		3,622,500 円	

事業名		放置自転車対策事業（旧加須市）		
担当課		市民安全課	当初予算額	696,000 円
款	02	総務費	最終予算額	696,000 円
項	01	総務管理費	決算額	190,410 円
目	12	交通安全対策費	通年決算額	1,632,144 円
事業の目的・概要 〔目的〕 通行の安全と良好な生活環境を保持するため、加須駅及び花崎駅での放置自転車を排除するほか有料・無料の自転車駐車場の運営促進を図る。 〔概要〕 ・自転車放置整理区域内の放置自転車の監視、指導、整理及び引渡し業務の委託 ・放置自転車の撤去、運搬、処分業務の委託 ・花崎駅北口西有料自転車駐車場運営業務（月：1,200 円、2 段ラック式：384 台） ・自転車駐車場の監視、指導、整理業務の委託 事業の実績・成果 ・旧加須市で委託した花崎駅北口西自転車駐車場及び放置自転車監視・指導・整理・引渡し業務委託料。				

事業名		交通安全啓発事業（旧加須市）		
担当課		市民安全課	当初予算額	49,000 円
款	02	総務費	最終予算額	49,000 円
項	01	総務管理費	決算額	17,412 円
目	12	交通安全対策費	通年決算額	706,825 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民を交通事故から守るため、交通マナーや交通安全意識の高揚を図る。 〔概要〕 ・交通事故撲滅に向けて、交通安全パレード（市民まつり）を実施する ・各交通関係団体、学校等に協力依頼をし、各種交通安全運動期間に合わせ、交通安全の啓発を行う ・交通弱者といわれている子どもや高齢者の交通事故を防止するために、市内全小学校 4 年生全員を対象に関係団体と協働し、子ども自転車運転免許制度を実施したり、参加・実践型高齢者交通安全教室を開催する 事業の実績・成果 ・交通安全啓発に必要な消耗品購入				

事業名		交通安全推進事業（旧加須市）		
担当課		市民安全課	当初予算額	1,291,000 円
款	02	総務費	最終予算額	1,291,000 円
項	01	総務管理費	決算額	451,790 円
目	12	交通安全対策費	通年決算額	9,156,280 円
事業の目的・概要 〔目的〕 交通指導員・交通安全母の会・交通安全協会等の交通安全関係団体等と連携を図り、市民を交通事故から守る。 〔概要〕 ・交通指導員活動：朝の学童指導、街頭指導、薄暮時街頭指導、各交通指導、定例会、研修会等 ・交通安全母の会：交通安全車両広報、高齢者世帯訪問、母と子の自転車教室等 ・交通安全協会：交通安全講習会、優良運転者表彰、街頭指導、交通安全キャンペーン等 事業の実績・成果 ・交通指導員への費用弁償。				

事業名		交通遺児支援事業（旧加須市）		
担当課		市民安全課	当初予算額	1,000 円
款	02	総務費	最終予算額	556,379 円
項	01	総務管理費	決算額	555,379 円
目	12	交通安全対策費	通年決算額	634,891 円
事業の目的・概要 〔目的〕 交通遺児を扶養する方の経済的な支援をする。 〔概要〕 ・市内各小中学校に調査依頼（年1回）し、該当者に、毎年（12月）、小学生に1万円、中学生2万円の文具券を交付する。 ・「交通遺児」とは、現在、義務教育課程にある児童・生徒で、交通事故により保護者を亡くした者、又は保護者が交通事故により心身に著しい障害を受けた者。 事業の実績・成果 ・交通遺児を支援するため、交通遺児に対して加須市交通遺児支援基金から、支援金（文具券）を支給し交通遺児の健全な育成を図った。また寄付金を加須市交通遺児支援基金に積立した。				

事業名		交通安全対策費（旧大利根町）		
担当課		環境経済課（大利根）	当初予算額	12,522,000 円
款	02	総務費	最終予算額	12,522,000 円
項	01	総務管理費	決算額	10,580,572 円
目	12	交通安全対策費	通年決算額	17,338,175 円
事業の目的・概要				
・ 市民が交通事故に遭わないようにするため、交通安全施設等の整備を図る。 ・ 交通安全対策が必要な箇所に、道路反射鏡や路面標示等の交通安全施設工事を実施する。 ・ 交通安全施設の修繕・維持管理を実施する。				
事業の実績・成果				
・ 交通上危険な箇所等に、交通安全施設等（路面標示、道路反射鏡、道路照明灯）を整備することにより、交通安全の注意を喚起し、交通事故防止を図った。				
・ 道路反射鏡新設 2 基 178,500 円 ・ 道路反射鏡修繕 2 基 81,900 円 ・ 路面標示等設置 9 箇所 6,307,376 円 ・ 歩道整備工事 1 箇所 2,919,000 円				

事業名		市民相談事業（旧加須市）		
担当課		市民相談室	当初予算額	159,000 円
款	02	総務費	最終予算額	159,000 円
項	01	総務管理費	決算額	150,000 円
目	13	市民生活費	通年決算額	1,814,348 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民の家庭や日常生活の心配ごと・トラブル等についての問題解決を図り、安心して生活が送れるよう支援する。 〔概要〕 ・ 市民相談は毎日、合同相談は月 1 回原則第 1 金曜日、弁護士法律相談は月 2 回原則 15 日と 30 日 1 人 20 分間で 1 回に 10 人を実施 ・ 弁護士法律相談へ申込みがあったとき、相談内容を聞いて合同相談がふさわしい場合には合同相談を勧め、多くの時間で相談していただく 事業の実績・成果 ○法律相談 ・ 身近で法律相談が受けられるよう、弁護士による予約制の無料法律相談所を設け、適切な助言等を行った。平成 21 年度相談件数 9 件。 ・ 弁護士謝金 150,000 (1,685,564) 円				

事業名		消費者保護事業（旧加須市）		
担当課		市民相談室	当初予算額	712,000 円
款	02	総務費	最終予算額	712,000 円
項	01	総務管理費	決算額	516,285 円
目	13	市民生活費	通年決算額	6,326,544 円
事業の目的・概要 〔目的〕 目的：消費者基本法第1条(目的)にあるように、消費者と事業者との間の情報の質及び量並びに交渉力等の格差にかんがみ、消費者の権利の尊重及びその自立の支援を推進する。 〔概要〕 消費生活相談窓口を月曜日から金曜日に開設し、専門の消費生活相談員が市民からの多重債務や消費生活トラブルなどの消費生活相談を受け、市民へ助言・指導を行い、また業者と交渉し消費者問題を解決する。また市広報や消費生活講座等により市民に啓発をし、消費生活トラブル発生の防止に努める。 なお、消費者団体加須市くらしの会に対しては、自主的な消費者活動を支援し、会員相互及び会の育成を進める。 事業の実績・成果 ○消費生活相談 ・消費者と事業者との間の情報の質、量及び交渉力の格差をかんがみ、月曜日から金曜日の間、消費生活相談員により住民の様々な消費生活問題に係る相談を受け、適切な助言及びあっせん解決を行った。 ・消費生活相談員謝金（月～金） 210,000(2,400,000) 円 ○若年者対象消費生活講座開催（対象：市内中学校3年生、教職員、保護者、全校生徒等） ※ 講師派遣依頼により実施した謝金。 講師謝金 7,000(14,000) 円 平成21年度 ・ 昭和中「携帯電話サイト上のトラブルやインターネットのトラブル等について」				

事業名		防犯施設整備事業（旧加須市）		
担当課		市民安全課	当初予算額	8,512,000 円
款	02	総務費	最終予算額	8,512,000 円
項	01	総務管理費	決算額	2,322,903 円
目	13	市民生活費	通年決算額	28,367,923 円
事業の目的・概要 〔目的〕 暗くて危険な箇所を解消し、犯罪が発生しにくい環境づくりを進めるため。 〔概要〕 ・防犯上必要な箇所に20Wの蛍光灯を設置 ・20W-1 蛍光灯ランプ交換の維持管理を自治会に委託（北小浜団地町内会、ライオンズガーデン花崎町内会を除く70自治会） ・防犯灯（20W-1 蛍光灯ランプ交換は除く）の修繕、維持管理を実施				

事業名		市民交通傷害保険事業（旧加須市）		
担当課		市民安全課	当初予算額	237,000 円
款	02	総務費	最終予算額	237,000 円
項	01	総務管理費	決算額	196,560 円
目	13	市民生活費	通年決算額	1,441,992 円
事業の目的・概要 〔目的〕 交通事故等で傷害を受けた者の救済をする。 〔概要〕 ・交通事故により、傷害を受けた者を救済するために、加入を促進 ・加入者が負担する保険料を生活保護受給者、生活困窮者に対して補助 事業の実績・成果 ・交通安全意識の高揚の推進及び、事故により傷害を受けた者を救済し、また、交通事故を家庭から減少するために加入を促進した。				

事業名		防犯啓発事業（旧加須市）		
担当課		市民安全課	当初予算額	7,000 円
款	02	総務費	最終予算額	7,000 円
項	01	総務管理費	決算額	0 円
目	13	市民生活費	通年決算額	1,724,633 円
事業の目的・概要 〔目的〕 犯罪の起きにくいまちづくりを推進するため、警察、市、市民が連携・相互協力をしながら防犯をなくす。 〔概要〕 ・犯罪発生状況や防犯情報等をホームページや広報紙に掲載するとともに、かぞホッとメールにて配信し、防犯意識の高揚を図る ・加須地区地域安全・暴力排除推進大会の開催（後援） 事業の実績・成果 ・新市の実績なし。				

事業名		安全安心メール配信事業（旧加須市）		
担当課		市民安全課	当初予算額	163,000 円
款	02	総務費	最終予算額	163,000 円
項	01	総務管理費	決算額	80,850 円
目	13	市民生活費	通年決算額	1,327,200 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民が犯罪に巻き込まれることなく安全で安心して生活を送ることができるようにする。 〔概要〕 ・防犯や防災に関する情報をはじめ、一般行政情報などを、あらかじめ登録していただいた市民等の携帯電話やパソコンに、Eメールにて配信し、情報の共有化を図る ・安全・安心情報や小・中学校の保護者等へのメール配信に加え、H21 年度には、市内保育園の保護者等にメール配信を拡大する 事業の実績・成果 ・旧加須市で委託した安全安心メール配信サービス利用料。				

事業名		防犯のまちづくり推進事業（旧加須市）		
担当課		市民安全課	当初予算額	60,000 円
款	02	総務費	最終予算額	60,000 円
項	01	総務管理費	決算額	0 円
目	13	市民生活費	通年決算額	0 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民が犯罪に巻き込まれることなく安全で安心して生活を送ることができるようにする。 〔概要〕 ・防犯のまちづくりを推進するために必要な施策を総合的かつ計画的に実施するための計画を策定するに当たり、（仮称）防犯のまちづくり推進協議会を開催 ・計画策定後、計画に位置づけられた事業の進行管理を実施 事業の実績・成果 ・新市の実績なし				

事業名		消費生活推進事業（旧騎西町）		
担当課		市民税務課（騎西）	当初予算額	20,000 円
款	02	総務費	最終予算額	20,000 円
項	01	総務管理費	決算額	20,000 円
目	13	市民生活費	通年決算額	1,384,322 円
事業の目的・概要 ・健全な消費生活の維持及び確保を図るため、消費者保護の徹底を図る。				
事業の実績・成果 ・消費者保護の徹底を図るため、消費生活相談員による相談を実施し、健全な消費生活の維持等に努めた。 ・旧騎西町における消費生活相談員報酬。 ○消費生活相談員報酬 20,000 円（240,000 円）				

事業名		防犯灯新設・維持管理事業（旧大利根町）		
担当課		環境経済課（大利根）	当初予算額	2,921,000 円
款	02	総務費	最終予算額	2,921,000 円
項	01	総務管理費	決算額	2,502,571 円
目	13	市民生活費	通年決算額	4,098,873 円
事業の目的・概要 ・暗くて危険な箇所を解消し、犯罪が発生しにくい環境づくりを進める。 ・防犯上必要な箇所に蛍光灯を設置 ・防犯灯の修繕、維持管理を実施				
事業の実績・成果 ・暗くて危険な箇所を解消し市民が安心して暮らせるようにするため、防犯灯の設置や適切な修繕を実施した ・合併後 1 週間 ・防犯灯修繕 12 基 104,591 円 ・防犯灯新設 4 基 98,070 円 ・旧大利根町で実施した次の工事等。 ・防犯灯新設(支柱を含む) 115 基 2,242,800 円				

事業名		コミュニティセンター管理運営事業（旧加須市）		
担当課		市民活動支援課	当初予算額	3,905,000 円
款	02	総務費	最終予算額	4,878,000 円
項	01	総務管理費	決算額	2,465,965 円
目	14	コミュニティセンター費	通年決算額	14,389,356 円

事業の目的・概要

〔目的〕

地域コミュニティ活動の拠点として、多くの市民が活用しやすい施設にしていく。

〔概要〕

加須コミュニティセンターの管理及び川口・東部コミュニティセンターの管理・運営に必要な経費を計上し、適切な維持管理を行う。

また、利用者との意見交換を行いながら、施設の有効活用について検討を図る。

事業の実績・成果

- ・地域のコミュニティ活動の推進を図るため、各コミュニティセンターの管理・運営を行った。

管理・運営に係る経費

臨時雇用賃金	848,640 円
光熱水費	462,554 円
修繕費	367,500 円
委託料（清掃、警備、設備保守等）	587,160 円
その他（消耗品費、燃料費、役務費等）	200,111 円

・利用状況

施設名	利用者数
川口コミセン	384 人 (通年 22,343 人)
花崎コミセン (旧東部コミセン)	202 人 (通年 33,924 人)
南篠崎コミセン (旧勤労福祉会館)	627 人
騎西コミセン (旧騎西文化会館)	433 人

事業名		騎西コミュニティセンター管理費（旧騎西町）		
担当課		市民税務課（騎西）	当初予算額	1,628,000 円
款	02	総務費	最終予算額	1,628,000 円
項	01	総務管理費	決算額	489,148 円
目	14	コミュニティセンター費	通年決算額	24,550,200 円
事業の目的・概要				
・地域のコミュニティ活動の拠点として利用しやすい施設づくりに努める。 ・センターの適切な管理・運営を行う。				
事業の実績・成果				
・地域のコミュニティ活動の拠点として、センターの管理・運営を行った。 ・保健センターとの併用館として、特色ある運営を行った。				
管理・運営に係る経費				
委託料（警備、設備管理等）		453,981 円	（11,389,965 円）	
電子複写機等借上料		14,469 円	（ 455,646 円）	
その他（役務費、光熱水費、修繕料等）		20,698 円	（12,704,589 円）	

事業名		文化・学習センター管理運営事業（旧加須市）		
担当課		市民活動支援課	当初予算額	29,000 円
款	02	総務費	最終予算額	29,000 円
項	01	総務管理費	決算額	21,936 円
目	15	文化・学習センター費	通年決算額	152,626,018 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民活動及び学習活動の拠点として、多くの市民が活用しやすい施設にしていく。 〔概要〕 文化・学習センターの管理運営を指定管理者（財団法人加須市市民活動総合支援財団）に委託する。 指定管理者と市民団体等の協働事業を展開することにより、稼働率の向上及び自主事業の充実を図る。 事業の実績・成果 ・財団法人加須市市民活動総合支援財団を指定管理者とし、文化・学習センターの管理運営を行った。 役務費（通信料） 21,936 円 ・利用者数 1,536 人（通年 141,054 人）				

事業名		市民総合会館管理運営事業（旧加須市）		
担当課		市民活動支援課	当初予算額	7,101,000 円
款	02	総務費	最終予算額	7,101,000 円
項	01	総務管理費	決算額	7,047,828 円
目	16	市民総合会館費	通年決算額	85,521,143 円
事業の目的・概要				
〔目的〕				
市民相互の交流、市民活動及び学習活動の拠点として、多くの市民が活用しやすい施設にしていく。				
〔概要〕				
市民総合会館の管理運営を指定管理者（財団法人加須市市民活動総合支援財団）に委託する。				
指定管理者と市民団体等の協働事業を展開することにより、稼働率の向上及び自主事業の充実を図る。				
事業の実績・成果				
・ 財団法人加須市市民活動総合支援財団を指定管理者とし、市民総合会館の管理運営を行った。				
委託料（総合管理業務）		6,996,000 円		
〃 （施設管理情報システム保守）		50,820 円		
使用料及び賃借料（施設管理情報システム借上）		1,008 円		
・ 利用状況				
内 訳		人 数		
利用者		4,371 人 （通年 188,484 人）		
うち市民交流 プラザ利用者		2,348 人 （通年 117,349 人）		

事業名		市民平和祭開催事業（旧加須市）	
担当課	商業観光課	当初予算額	8,000 円
款	02 総務費	最終予算額	8,000 円
項	01 総務管理費	決算額	0 円
目	17 諸費	通年決算額	12,166,950 円
事業の目的・概要 〔目的〕 平和の尊さを再認識し、市民の平和意識の高揚を図る。 〔概要〕 ・平和式典、ジャンボ鯉のぼりの遊泳、各種催物、即売、フリーマーケットなどの実施 事業の実績・成果 ・加須市民平和祭実行委員会を開催し、合併後最初となる平成 22 年度の開催方針等について協議を行った。			

事業名		県収入証紙売捌事業		
担当課	会計課		当初予算額	0円
款	02	総務費	最終予算額	0円
項	01	総務管理費	決算額	0円
目	17	諸費	通年決算額	9,611,498円

事業の目的・概要

〔目的〕 市民サービスを充実させるため、県指定売捌窓口として県収入証紙の売り捌き業務を行う。

〔概要〕 会計課窓口での県収入証紙の売り捌き

県収入証紙：1万円、5千円、2千円、1千円、900円、800円、700円、600円、500円、400円、300円、200円、100円、50円、20円、10円 以上16種類

事業の実績・成果

・平成21年度 通年決算額内訳

旧加須市 5,574,688円、旧騎西町 871,650円、旧北川辺町 1,272,000円

旧大利根町 1,893,160円（旧大利根町は埼玉県収入証紙購買基金にて執行）

・収入実績 売捌収入分 369,350円（3月23日～3月31日）

〔H21年度末在庫数〕

※3月31日時点

券種	1万円	5千円	2千円	1千円	900円	800円	
在庫数	288枚	293枚	880枚	424枚	197枚	300枚	
金額	2,880,000円	1,465,000円	1,760,000円	424,000円	177,300円	240,000円	
券種	700円	600円	500円	400円	300円	200円	
在庫数	254枚	258枚	389枚	560枚	283枚	923枚	
金額	177,800円	154,800円	194,500円	224,000円	84,900円	184,600円	
券種	100円	50円	20円	10円	5円	1円	合計金額
在庫数	498枚	299枚	201枚	478枚	17枚	25枚	8,040,560円
金額	49,800円	14,950円	4,020円	4,780円	85円	25円	

事業名		郵便切手類販売事業		
担当課	会計課		当初予算額	0円
款	02	総務費	最終予算額	0円
項	01	総務管理費	決算額	0円
目	17	諸費	通年決算額	300,000円

事業の目的・概要

〔目的〕 市民サービスを充実させるため、会計課窓口で、郵便切手類の販売業務を行う。

〔概要〕 会計課窓口での郵便切手類の販売

郵便切手：10円、50円、80円、100円 はがき：50円、100円（往復はがき） 印紙：200円

事業の実績・成果

・収入実績 売捌収入分 1,750円（3月23日～3月31日）

買受手数料 22,014円（旧加須市分）

〔H21年度末在庫数〕

※3月31日時点

	切手				収入印紙	はがき		合計金額
	10円	50円	80円	100円	200円	50円	100円	
枚数	551	796	1,582	342	397	269	35	302,420
金額	5,510	39,800	126,560	34,200	79,400	13,450	3,500	

事業名		市県民税賦課事業（旧加須市）		
担当課		税務課	当初予算額	10,340,000 円
款	02	総務費	最終予算額	10,340,000 円
項	02	徴税費	決算額	9,311,023 円
目	02	賦課徴収費	通年決算額	14,644,463 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市税の根幹である住民税を関係法令に則り、公平かつ公正に賦課することにより、市及び県の歳入確保に資する。 〔概要〕 市県民税の調査・賦課調定、申告の調査・指導、扶養確認、未申告者呼出し等 事業の実績・成果 ・ 住民税を公平かつ公正に賦課するため、申告書の調査・指導、扶養確認、未申告者呼出を行った。 ・ 住民税の公的年金等からの特別徴収に係る事務や電子申告、給与支払報告書の提出を行う、地方税電子化協議会が運営するエルタックスを導入した。（エルタックスに係る事業費 4,616,600 円） ・ 旧加須市で委託した給与支払報告書等パンチ委託料（事業費 1,912,032 円）。 ・ 旧加須市で委託した特別徴収関係綴作成印刷費（事業費 1,420,818 円）。 ・ 給与支払報告書、確定申告書等整理用臨時雇用 5 名（770,640 円）				

事業名		固定資産税賦課事業（旧加須市）		
担当課		税務課	当初予算額	15,739,000 円
款	02	総務費	最終予算額	15,739,000 円
項	02	徴税費	決算額	14,028,658 円
目	02	賦課徴収費	通年決算額	17,170,985 円
事業の目的・概要 〔目的〕 ・ 市税の根幹である固定資産税を関係法令に則り、公平かつ公正に賦課することにより、市の歳入確保に資する。 〔概要〕 ・ 固定資産税・都市計画税の賦課 ①土地現況調査、②家屋調査、③土地価格調査業務（用途地域・状況類似地域の見直し、路線価の見直し・決定等）、④評価資料整備業務（航空写真の撮影、公図の修正等）、⑤標準宅地時点修正評価業務、⑥償却資産調査等 事業の実績・成果 ・ 市税の根幹である固定資産税を公平かつ公正に、また適正に賦課するために、主に次の事業を実施した。 ・ 土地価格調査業務委託料：5,943 千円（旧加須市での委託料） （路線価、用途地域、状況類似地域等の見直し・決定等） ・ 固定資産税課税資料等業務委託料：5,407 千円（旧加須市での委託料） （航空写真撮影、公図修正、地番図作成等） ・ 固・都税納税通知書印刷業務等：2,132 千円（旧加須市での委託料） ・ 臨時雇用賃金：167 千円 ・ その他（消耗品等）：379 千円				

事業名		収納事業（旧加須市）		
担当課		収納課	当初予算額	4,543,000 円
款	02	総務費	最終予算額	4,543,000 円
項	02	徴税費	決算額	2,028,740 円
目	02	賦課徴収費	通年決算額	13,513,687 円
事業の目的・概要 〔目的〕 効率的かつ安定的に市税収入を確保するとともに、滞納市税の積極的な解消を図る。 〔概要〕 ・市税等の滞納解消のため、納税についての積極的なPRや臨宅徴収を行う ・税の公平性を確保するため、滞納者に対して差押等の滞納処分を実施 ・口座振替推進のためのキャンペーン実施 事業の実績・成果 ・市税等の滞納解消のため、納税についての積極的なPRや臨宅徴収・電話催告を行った。 ・税の公平性を確保するため、滞納者に対して差押等の滞納処分を実施した。				

事業名		賦課徴収事務費（旧騎西町）		
担当課		市民税務課（騎西）	当初予算額	2,541,000 円
款	02	総務費	最終予算額	2,541,000 円
項	02	徴税費	決算額	537,472 円
目	02	賦課徴収費	通年決算額	21,266,676 円
事業の目的・概要 ・賦課徴収事務の簡略化、効率化を図るとともに、コスト削減や収納率の向上を図る。 事業の実績・成果 ・旧騎西町における賦課徴収費。申告支援システム、滞納整理システムを活用して申告、賦課事務の処理時間の短縮および収納率の向上に努めた。 ・徴収記録簿等帳票印刷 1,016 円（4,528,204 円） ・郵便料および口座振替手数料 1,667 円（3,784,324 円） ・端末リース料、ソフトウェア使用料、マスター更新料、諸税計算料およびその他委託料等 534,789 円（12,954,148 円）				

事業名		戸籍住民基本台帳事務事業（旧加須市）	
担当課	市民課	当初予算額	2,554,000 円
款	02 総務費	最終予算額	2,554,000 円
項	03 戸籍住民基本台帳費	決算額	1,746,459 円
目	01 戸籍住民基本台帳費	通年決算額	14,255,554 円

事業の目的・概要

〔目的〕

市民の社会全般活動の基礎となる居住関係や身分関係等を公証するための自治事務・法定受託事務（住民基本台帳・印鑑登録・戸籍・外国人登録）を中心とした諸業務を適切かつ総合的・円滑に行う。

〔概要〕

- ・戸籍・住民基本台帳・外国人登録・犯歴・印鑑登録・埋火葬許可・自動車臨時運行・公的個人認証等に係る各種届出・申請等の受付、証明書・許可証等の作成交付、案内・相談、統計等の窓口事務全般
- ・関係する各種電算処理システムと諸台帳類の適正な管理
- ・休日窓口の開設・サービス内容の充実

事業の実績・成果

- 1 戸籍・住民基本台帳・外国人登録業務やその他関連する各種業務の正確かつ適正な事務処理を行い、市民への行政窓口サービスを行った。

- ・住民票の写し、印鑑登録証証明書、戸籍謄抄本等各種諸証明書類の交付申請受付・交付業務。

平成 21 年度 戸籍謄抄本等交付枚数及び手数料

説明 款項目	有料交付枚数	無料交付枚数 (公用請求等)	手数料金額
臨時運行許可枚数 12-02-01-01-01	26枚		19,500円
戸籍交付枚数 12-02-01-03-01	572枚	97枚	317,400円
住民基本台帳交付枚数 12-02-01-03-02	1,647枚	218枚	247,050円
諸証明等交付枚数 12-02-01-03-03	1,215枚	2枚	191,350円
住民基本台帳カード交付枚数 12-02-01-03-04	8枚	0枚	4,000円
合 計	3,468枚	317枚	779,300円

- 2 仕事の都合により平日に来庁できない市民に対して、日曜日に証明書等の発行窓口を開設し、利便性の向上を図った。

- (1) 開設日：平成 22 年 3 月 28 日

※毎週日曜日（年末年始除く午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分）

- (2) 業務内容：戸籍謄抄本、住民票、印鑑証明書等の交付の他、外国人記載事項証明書、印鑑登録業務、住民異動届や戸籍届出書の預かり業務。

- 3 合併に伴い、市民課及び税務課の業務案内を掲載した窓口用封筒を作成し、本庁、総合支所、市民サービスセンター等に設置した。

角 6 封筒 30,000 枚×4.5 円＝141,750 円

角 2 封筒 8,000 枚×10.5 円＝ 88,200 円

- 4 住民基本台帳、公的個人認証サービス、外国人登録、犯歴、住居表示、埋葬許可等の事務処理を行うとともに、それら进行处理する電算システムを管理運用した。

- ・住民基本台帳ネットワークシステム運用支援業務委託 1,134,000 円

事業名		市民サービスセンター運営事業（旧加須市）	
担当課	市民課	当初予算額	371,000 円
款	02 総務費	最終予算額	371,000 円
項	03 戸籍住民基本台帳費	決算額	345,723 円
目	01 戸籍住民基本台帳費	通年決算額	3,428,166 円

事業の目的・概要

〔目的〕高齢化の現状や今後さらに進展する高齢化社会を踏まえ、市民が自転車や徒歩でも容易に行ける地域の身近な公民館で行政窓口サービスを提供し、利便性の向上を図る。

〔概要〕9つの公民館内に開設した市民サービスセンターと本庁窓口（市民課・税務課）との連携を図りながら、住民票の写しや市税証明書等の交付業務を行う。

事業の実績・成果

- ・市内（旧加須市）すべての公民館で証明書等の申請・交付ができるようになり、市民サービスの向上及び利便性が図られた。
- ・栗橋駅サービスコーナーと本庁舎をネットワークで結び、市民サービスセンターと同様のサービスを行った。

1 市民サービスセンターの運営

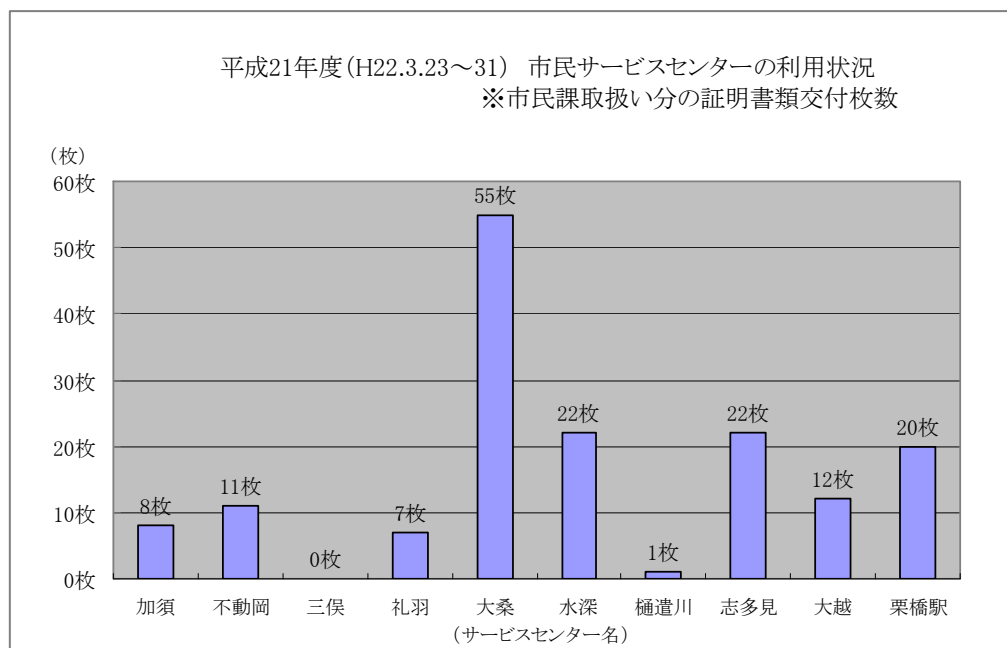
- ・開設日：火曜日、土曜日及び祝日以外の毎日 午前8時30分～午後5時
- ・業務内容：戸籍謄抄本、住民票、印鑑証明書、市税の証明（税務課）等の交付

2 栗橋駅市民サービスコーナーの運営

- ・開設日：月～金曜日（祝日及び年末年始を除く） 午前8時30分～12時、午後4時～8時
- ※ 午後5時以降の申請は翌日以降の交付

3 市庁舎と各地区公民館（旧加須市）を結ぶネットワーク整備に係る機器等をリースし、市民が住民票等を交付請求する際の利便性を図った。

- ・専用回線使用料 17,850 円/月×9 地区×2 ヶ月＝321,300 円
- ・接続用ネットワーク機器等リース料（3 月分）10,878 円
- ・基幹系ネットワーク機器等リース料（3 月分）13,545 円



事業名		選挙管理委員会運営事業（旧加須市）		
担当課		選挙管理委員会	当初予算額	5,726,000 円
款	02	総務費	最終予算額	5,726,000 円
項	04	選挙費	決算額	5,719,546 円
目	01	選挙管理委員会費	通年決算額	7,779,385 円
事業の目的・概要 〔目的〕 公職選挙法等に基づく選挙に関する事務及びこれに関係のある事務を管理する。 〔概要〕 地方自治法に基づき 4 人の委員により構成される委員会で公職選挙法に基づく各選挙の管理及び執行、選挙人名簿の調製、選挙についての啓発宣伝等に関する業務を実施する。				
事業の実績・成果 【主な支出】 ・選挙管理委員会委員報酬、費用弁償 46,936 円 ・委託料（投票人名簿調製システム改修） 5,664,000 円				

事業名		統計管理事業（旧加須市）		
担当課		政策調整課	当初予算額	7,000 円
款	02	総務費	最終予算額	7,000 円
項	05	統計調査費	決算額	0 円
目	01	統計調査総務費	通年決算額	36,940 円
事業の目的・概要 〔目的〕 統計調査を円滑に行うため、事務研究会や関連会議に出席し、また、統計調査員の視察研修会を実施する。 〔概要〕 ・埼玉県統計協会、埼玉県市部統計研究会への参画 ・統計調査員確保対策事業の実施 ・統計書の作成				
事業の実績・成果 ・新市での実績なし				

事業名		工業統計調査事業（旧加須市）		
担当課		政策調整課	当初予算額	629,000 円
款	02	総務費	最終予算額	629,000 円
項	05	統計調査費	決算額	0 円
目	02	統計調査費	通年決算額	444,318 円
事業の目的・概要 〔目的〕 製造業における工業の実態を明らかにし、工業に関する施策の基礎資料を得るために行う。 〔概要〕 製造業を営む事業所について、甲調査（従業者 30 人以上）と乙調査（従業員 4 人～29 人）に分け、調査員が調査票を配布、回収し、市で内容審査を行う。 ・指定統計第 10 号 経済産業省 事業の実績・成果 ・新市での実績なし				

事業名		加須市工業統計調査事業（旧加須市）		
担当課		政策調整課	当初予算額	227,000 円
款	02	総務費	最終予算額	227,000 円
項	05	統計調査費	決算額	0 円
目	02	統計調査費	通年決算額	187,200 円
事業の目的・概要 〔目的〕 本市における従業者 3 人以下の製造業営む事業所を調査し、製造業における工業の実態を明らかにし、工業に関する施策の基礎資料を作成する。 〔概要〕 市内で従業者 3 人以下の製造業を営む事業所について、調査員が調査票を配布、回収し、市で内容審査を行う。工業統計調査と同時に実施する。 事業の実績・成果 ・新市での実績なし				

事業名		農林業センサス事業（旧加須市）		
担当課		政策調整課	当初予算額	5,058,000 円
款	02	総務費	最終予算額	5,058,000 円
項	05	統計調査費	決算額	3,407,791 円
目	02	統計調査費	通年決算額	3,460,339 円
事業の目的・概要 〔目的〕 我が国農林業の生産構造、農業・林業生産の基礎となる諸条件等を総合的に把握することによって、農林業の基本構造の現状と動向を明らかにし、農林業施策及び農林業に関して行う諸統計調査に必要な基礎資料を整備することを目的に実施する。 〔概要〕 農林業経営を把握するために個人、組織、法人などを対象にして調査員が配布、回収し、市で内容審査を行う。 ・指定統計第 26 号 農林水産省 平成 22 年 2 月 1 日現在で農林業・農山村の現状と変化を的確に捉え、きめ細かな農林行政を推進するために、農林業を営んでいるすべての農家、林家や法人を対象に調査を実施した。 調査客体約 3,300、調査員 115 名及び指導員 9 名を動員し調査を行った。				

事業名		監査委員運営事業（旧加須市）		
担当課		監査委員	当初予算額	60,000 円
款	02	総務費	最終予算額	60,000 円
項	06	監査委員費	決算額	2,100 円
目	01	監査委員費	通年決算額	1,549,602 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市の財務に係る事務の執行等について、適法性、効率性、妥当性を検証する。 〔概要〕 法令に定められた権限に基づき、市の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理又は市の事務の執行について、監査等を実施し、その結果を議会及び市長等に報告し、又は公表することにより、民主的かつ効率的な行政の執行を確保する。 事業の実績・成果 【支出内容】 ・通行料（監査委員研修会） 2,100 円				

事業名		中国残留邦人等支援事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	4,648,000 円
款	03	民生費	最終予算額	4,648,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	671,699 円
目	01	社会福祉総務費	通年決算額	8,046,781 円

事業の目的・概要

〔目的〕 中国残留邦人等に対し老後の生活安定のために特別措置を図る。

〔概要〕 永住帰国した中国残留邦人等で一定の要件を満たす者について、生活支援給付、住宅支援給付、医療支援給付等を行う。支援給付の実施については、中国残留邦人等の置かれている事情に鑑み、支援・相談員を配置し、懇切丁寧に扱う。

事業の実績・成果

旧加須市での経常的な管理費及び扶助費。

○対象者 2 世帯 4 人

歳出

○管理費

支援・相談員 54,320 円

消耗品費 19,389 円

委託料 519,334 円

○扶助費 78,656 円

介護支援給付金 2,436 円

地域生活支援プログラム交通費 76,220 円

歳入

○国庫負担金

生活保護費国庫負担金 27,122,000 円（生活保護事業費分含む）

中国残留邦人等支援費委託金 508,593 円

○国庫補助金

生活保護費補助金 4,045,000 円（生活保護費適性実施推進事業費分含む）

通年

		歳 出	歳入対象	備 考
管理費	支援・相談員	504,320 円	504,320 円	10/10 中国残留邦人等支援費委託金対象
	消耗品費	58,357 円	4,273 円	〃
	委託料	527,670 円	252,000 円	10/10 生活保護費補助金対象
扶助費	生活支援給付金	1,998,586 円	5,152,660 円	4/ 3 生活保護費国庫負担金対象
	住宅支援給付金	400,800 円		
	医療支援給付金	4,478,392 円		
	介護支援給付金	2,436 円		
	地域生活支援プログラム交通費	76,220 円	76,220 円	10/10 生活保護費補助金対象
計		8,046,781 円	5,989,473 円	

事業名		社会福祉管理費（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	254,000 円
款	03	民生費	最終予算額	254,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	161,429 円
目	01	社会福祉総務費	通年決算額	4,590,003 円
事業の目的・概要 〔目的〕社会福祉関係事業実施に係る経費を管理する。 〔概要〕社会福祉課の経常的な管理費を支出する。				
事業の実績・成果 旧加須市での経常的な管理費。 臨時雇用賃金 128,700 円 普通旅費 9,820 円 燃料費 11,165 円 通信運搬費 11,744 円				

事業名		行旅病人及び行旅死亡人取扱事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	218,000 円
款	03	民生費	最終予算額	218,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	0 円
目	01	社会福祉総務費	通年決算額	0 円
事業の目的・概要 〔目的〕 歩行に堪えない旅行中の病人や旅行中の死亡者について、救護したり、埋火葬する。 〔概要〕 旅行中に病気等で倒れ、入院治療を要する状態に陥ったが療養の方法がなく、かつ、救護者のない者の救護や、旅行中に死亡し引取者のない者の葬祭等に係る諸業務。				
事業の実績・成果 ・事業実績なし				

事業名		地域福祉基金事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	470,000 円
款	03	民生費	最終予算額	470,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	51,543 円
目	01	社会福祉総務費	通年決算額	5,426,666 円
事業の目的・概要 〔目的〕地域における保健福祉活動の推進を図る。 〔概要〕福祉のためへの寄附金を積立て、その運用果実を加須市社会福祉協議会など、地域福祉団体の地域福祉活動へ支援（補助）を行う。				
事業の実績・成果 ・地域福祉基金積立金（寄附金受付分 51,543 円） H22. 3. 23～H22. 3. 31 までに受付けた寄附金を積立てた。				

事業名		民生委員・児童委員活動推進事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	2,000 円
款	03	民生費	最終予算額	2,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	0 円
目	01	社会福祉総務費	通年決算額	13,379,755 円

事業の目的・概要

〔目的〕 民生委員・児童委員活動により、地域福祉の充実を図る。

〔概要〕 福祉に関する研究協議及び調査活動

- ・在宅要援護者及び家族に対する福祉活動の推進
- ・各種研修、会議及び大会等への参加
- ・市及び社会福祉協議会その他関係機関との連携強化
- ・民生委員推薦会の開催

事業の実績・成果

- ・支出なし

・H21 年度通年の実績

○ 子どもから高齢者まで、日常の生活や様々な福祉に関する相談や行政機関の業務などへの協力。

- 1 民生委員・児童委員数 133 人（主任児童委員を含む）（1 名北小浜県営住宅で欠員）
 - 単位民児協数 9 地区
 - 専門部会 5 部会（生活福祉、高齢者福祉、児童福祉、障害者福祉、広報）
- 2 分野別相談・支援件数
 - (1) 高齢者に関すること。 1,184 件
 - (2) 障害者に関すること。 193 件
 - (3) 子どもに関すること。 199 件
 - (4) その他 372 件

合計 1,948 件（活動日数 17,756 日）

- 3 一人暮らし高齢者への友愛訪問 延 14,018 回訪問／年
- 4 各種研修への参加、ふれあい広場、配食、敬老会、歳末慰問、共同募金、施設へのボランティア活動、学校や地域行事への参加協力など

○ 民生委員・児童委員の推薦準備会及び推薦会を開催せず、書面表決により 2 名の推薦を行った。

事業名		地域福祉計画策定事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	1,200,000 円
	03	民生費	最終予算額	1,200,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	1,155,000 円
目	01	社会福祉総務費	通年決算額	1,617,298 円

事業の目的・概要

〔目的〕 地域において共に生き支え合う社会をつくる。

〔概要〕 平成 15 年 4 月 1 日から施行された社会福祉法第 107 条の市町村地域福祉計画及び同法第 108 条の都道府県地域福祉支援計画の支援により、市は地域福祉を推進するため「地域福祉計画」を策定する。

○主な支出の内訳

旧加須市で行った加須市地域福祉計画策定業務委託 1,155,000 円

事業の実績・成果

- ・加須市地域福祉計画策定業務委託
- ・計画書 400 部作成
- ・計画書を地域福祉の担い手となる自治会長や民生委員へ配付

H21 年度通年の実績

- ・地域福祉計画策定等懇話会開催（3 回）
- ・市内 3 地区でふれあい懇談会を実施（H21 年 10 月）
参加者数 札羽 37 人、大桑 41 人、樋遣川 29 人
- ・地域福祉講演会を開催
パストラルかぞ小ホール（140 名参加）
講演「地域の福祉力」、事例紹介
- ・地域福祉計画概要版（地域福祉ガイド）全戸配付 約 25,000 世帯

事業名		在宅重度心身障害者手当支給事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	4,154,000 円
款	03	民生費	最終予算額	4,154,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	0 円
目	02	障害福祉費	通年決算額	42,921,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 加須市内に居住する重度心身障害者に対し、在宅重度心身障害者手当を支給し、経済的負担等の軽減を図る。 〔概要〕 対象者…身体障害者手帳 1・2 級所持者、療育手帳マル A・A 所持者、精神手帳 1 級所持者で市町村民税非課税の者（施設入所者及び 65 歳以上は除く） 支給額…障害者 1 人につき 20 歳未満の者 月額 8,000 円 20 歳以上の者 月額 5,000 円 事業の実績・成果 加須市在宅重度心身障害者手当支給条例に基づき、在宅重度心身障害者に在宅重度心身障害者手当を支給することにより、障害者の経済的、精神的負担の軽減を図った。 ・支給額：0 円（42,921,000 円） ・支給延人数：0 人（8,074 人）				

事業名		重度心身障害者医療費支給事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	4,595,000 円
款	03	民生費	最終予算額	4,595,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	127,389 円
目	02	障害者福祉費	通年決算額	122,776,184 円
事業の目的・概要 〔目的〕 重度心身障害者（児）の保健の向上を図る。 〔概要〕 重度心身障害者の医療一部負担金、入院時食事療養費の標準負担額（年齢制限あり）を助成 ・対象者・・・身体障害者 1, 2, 3 級所持者（療育手帳マル A、A、B 所持者、65 歳以上の高齢者の医療の確保に関する法律施行令の障害に該当する者）重度心身障害者（児）の医療保険制度の適用される医療費の一部負担金及び入院時食事療養標準負担額（中学校 3 年生まで）を助成する。 事業の実績・成果 旧加須市で行ったデータパンチ委託及び郵便料 ○データパンチ委託料 50,129 円 ○振込通知郵送料 77,260 円				

事業名		特別障害者手当等支給事業（旧加須市）																																
担当課		社会福祉課	当初予算額	1,349,000 円																														
款	03	民生費	最終予算額	1,349,000 円																														
項	01	社会福祉費	決算額	19,830 円																														
目	02	障害者福祉費	通年決算額	18,757,130 円																														
事業の目的・概要 〔目的〕 在宅の常時介護を要する重度障害（児）者に手当を支給し、介護者の経済的・精神的負担等の軽減を図る。 〔概要〕 特別障害者手当 月額 26,440 円・・・20 歳以上で身体又は精神の障害で常時介護を要する者 障害児福祉手当 月額 14,380 円・・・20 歳未満で身体 1 級・2 級の一部、知的マル A、精神障害者の一部 経過福祉手当 月額 14,380 円・・・制度改正以前（S61.4）20 歳以上の福祉手当受給者で、特障手当も障害年金も受けられない者 事業の実績・成果 合併により旧 3 町分が、北埼玉福祉保健総合センターから移管された。 平成 22 年 3 月末日現在受給資格者数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>特別障害者手当</th><th>障害児福祉手当</th><th>福祉手当</th><th>合計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旧加須市</td><td>41 人</td><td>33 人</td><td>2 人</td><td>76 人</td></tr> <tr> <td>旧騎西町</td><td>7 人</td><td>11 人</td><td>1 人</td><td>19 人</td></tr> <tr> <td>旧北川辺町</td><td>11 人</td><td>5 人</td><td>1 人</td><td>17 人</td></tr> <tr> <td>旧大利根町</td><td>14 人</td><td>3 人</td><td>0 人</td><td>17 人</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>73 人</td><td>52 人</td><td>4 人</td><td>129 人</td></tr> </tbody> </table> ・ 20 年度国庫負担金返還金 19,830 円（19,830 円） ・ 支給金額 0 円（18,737,300 円） ・ 延人数 0 人（908 人）						特別障害者手当	障害児福祉手当	福祉手当	合計	旧加須市	41 人	33 人	2 人	76 人	旧騎西町	7 人	11 人	1 人	19 人	旧北川辺町	11 人	5 人	1 人	17 人	旧大利根町	14 人	3 人	0 人	17 人	合計	73 人	52 人	4 人	129 人
	特別障害者手当	障害児福祉手当	福祉手当	合計																														
旧加須市	41 人	33 人	2 人	76 人																														
旧騎西町	7 人	11 人	1 人	19 人																														
旧北川辺町	11 人	5 人	1 人	17 人																														
旧大利根町	14 人	3 人	0 人	17 人																														
合計	73 人	52 人	4 人	129 人																														

事業名		在宅重度心身障害者貸おむつ事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	191,000 円
款	03	民生費	最終予算額	191,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	46,015 円
目	02	障害者福祉費	通年決算額	255,576 円
事業の目的・概要 〔目的〕 重度心身障害者及び介護者の負担軽減を図るとともに障害者への福祉の充実を図る。 〔概要〕 市で委託した業者が対象者宅へおむつを配送・回収する 1 日あたり 24 枚の貸与を限度とする 事業の実績・成果 在宅の重度心身障害者に対し、おむつを貸与することにより、本人及び介護者を援助し、精神的、経済的、労力的負担の軽減を図った。 ・ 対象者 2 人（2 人） ・ 延利用枚数 1,992 枚（11,064 枚） 税別単価 22 円 ・ 事業費 46,015 円（255,576 円）				

事業名		重度視覚障害者介助手当支給事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	380,000 円
款	03	民生費	最終予算額	380,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	0 円
目	02	障害者福祉費	通年決算額	1,020,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 在宅の重度視覚障害者の日常生活における介助者に対し、介助手当を支給することにより、介助者の労をねぎらい、もって福祉の増進を図る。 〔概要〕 対象者…身体障害者手帳 1 級～2 級の在宅の視覚障害者と同居し生活を共にしている介助者 対象者からの申請に基づき、年額 20,000 円を介助者に支給 事業の実績・成果 （通年） 支給者数 51 人 支給額 1,020,000 円				

事業名		障害児（者）生活サポート事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	4,544,000 円
款	03	民生費	最終予算額	4,544,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	2,531,850 円
目	02	障害者福祉費	通年決算額	16,277,200 円
事業の目的・概要 〔目的〕 障害（児）者の日常生活への支援及び介護者の負担軽減を図る。 〔概要〕 障害者及びその家族の介護依頼に対してサービスを提供する民間サービス団体の運営に要する経費を補助する。 障害者利用者負担額 1 時間当り 500 円（障害児の負担額は生計中心者の所得税額により減額あり） 民間サービス団体へ運営経費補助 1 時間当り 2,350 円 事業の実績・成果 旧加須市で行った障害児（者）生活サポート事業運営団体に事業運営費補助金 ・障害児・者やその家族の多様化するニーズに応えるため、身近な場所で迅速・柔軟なサービスを提供する民間団体に運営費を補助し、障害者福祉の向上及び介護者の負担軽減を図った。 サービス内容は、一時預かり、送迎サービス、外出援助、宿泊、介護人の派遣等。 ・利用件数 564 件（通年 3,586 件） ・利用時間 1,034 時間（通年 6,509.5 時間） ・運営補助額 2,531,850 円（通年決算額 16,247,200 円） ・福祉有償運送運営協議会負担金 30,000 円				

事業名		重度身体障害者居宅改善整備事業（旧加須市）	
担当課	社会福祉課	当初予算額	480,000 円
款	03 民生費	最終予算額	480,000 円
項	01 社会福祉費	決算額	0 円
目	02 障害者福祉費	通年決算額	0 円
事業の目的・概要 〔目的〕 身体障害者の家庭内での自立を促進する。 〔概要〕 重度の身体障害者が日常生活において直接利用する浴室、洗面所、庭など屋内外の改造整備費に対して補助金を交付する。 ・重度身体障害者居宅改善整備費補助…限度額 24 万円 事業の実績・成果 21 年度 0 件			

事業名		心身障害者生活ホーム事業（旧加須市）	
担当課	社会福祉課	当初予算額	2,483,000 円
款	03 民生費	最終予算額	2,483,000 円
項	01 社会福祉費	決算額	532,920 円
目	02 障害者福祉費	通年決算額	7,146,080 円
事業の目的・概要 〔目的〕心身障害者に生活ホームを利用させることで社会的自立の助長を図る。 〔概要〕・生活ホーム「つくしんぼ」…市内大門町 男性 3 名(身体 1・知的 2) ・生活ホーム「みかん」…市内花崎 4 丁目 女性 4 名(身体 1・知的 3) ・生活ホーム「上柴」…深谷市女性 1 名(知的 1) ・生活ホーム「彩花」…神川町 女性 1 名(知的 1) ・運営費補助…1 人月額 75,800 円 事業の実績・成果 旧加須市で行った生活ホーム事業運営団体への事業運営費補助金 ・心身障害者に自立した生活をさせるための生活ホームの運営費等を補助し、心身障害者の社会的自立の助長を図った。 事業運営費補助額 1 人 1 日×2,520 円（但し月額 75,800 円を保障）			
		月当たり延利用者数	事業運営費補助
つくしんぼ（市内）		6 人	454,800 円
生活ホーム彩花(神川町)		1 人	78,120 円
合 計		7 人	532,920 円
(通年)			
		月当たり延利用者数	事業運営費補助
つくしんぼ（市内）		57 人	4,320,600 円
みかん（市内）		20 人	1,516,000 円
生活ホーム上柴（深谷市）		5 人	383,640 円
生活ホーム彩花(神川町)		12 人	925,840 円
合 計		94 人	7,146,080 円

事業名		障害者在宅生活支援事業（旧加須市）	
担当課	社会福祉課	当初予算額	57,000 円
款	03 民生費	最終予算額	57,000 円
項	01 社会福祉費	決算額	30,000 円
目	02 障害者福祉費	通年決算額	30,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕低所得な障害者の介護保険利用者負担額を助成することで、生活保護への防止を図る。 〔概要〕障害者自立支援法における生活保護境界層（利用者負担額を支払うことで生活保護となってしまうため、利用者負担額を 0 円に軽減していた者）が、介護保険制度に移行することにより発生する利用者負担の全てを助成することで生活保護への移行を防止する。 事業の実績・成果 - 低所得世帯の介護保険のホームヘルプサービスを利用している障害者の経済的負担の軽減を図り、福祉サービスの利用促進を図ったが、対象者がいなかった。 対象者 0 人 件数 0 件 決算額内訳 - 手数料 0 円（通年決算額 0 円） - 扶助費 0 円（通年決算額 0 円） - 平成 20 年度介護保険事業費補助金返還額 30,000 円（通年決算額 30,000 円）			

事業名		障害者生活支援事業（旧騎西町）	
担当課	福祉課（騎西）	当初予算額	1,695,000 円
款	03 民生費	最終予算額	1,695,000 円
項	01 社会福祉費	決算額	410,075 円
目	02 障害者福祉費	通年決算額	17,886,475 円
事業の目的・目標 - 重度心身障害者または障害者の保護者に手当を支給し、これらの者の経済的、精神的負担の軽減を図った。 - 在宅で生活する障害者の地域生活支援及び介護者の負担軽減を目的とし、市に登録した団体より、一時預かり・派遣による介護・外出時の介助などのサービスを提供した。 事業の実績・成果 - 在宅重度心身障害者手当支給事業 0 円 (15,117,000 円 支給延人数 3,117 人 対象者数 274 人) - 障害児（者）生活サポート事業 410,075 円 実利用者数 13 人 (2,769,475 円 実利用者数 23 人)			

事業名		障害者福祉施設等支援事業（旧騎西町）	
担当課	福祉課（騎西）	当初予算額	405,000 円
款	03 民生費	最終予算額	405,000 円
項	01 社会福祉費	決算額	403,560 円
目	02 障害者福祉費	通年決算額	2,439,000 円
事業の目的・概要 ・在宅の心身障害者に対し、デイケア施設において、社会生活機能の自立訓練又は授産活動を行うことにより、在宅の心身障害者の社会参加の促進を図ることを目的とする。 ・自立した生活を望みながらも家庭環境や住宅事情等でそれが困難な者が、生活ホームを利用することにより、その社会的自立を図ることを目的とする。 事業の実績・成果 ・デイケア事業 106,200 円 (637,200 円) 延利用者 2 人 (12 人) ・生活ホーム事業 297,360 円 (1,801,800 円) 延利用者 4 人 (24 人)			

事業名		障害者医療給付事業（旧騎西町）	
担当課	福祉課（騎西）	当初予算額	2,488,000 円
款	03 民生費	最終予算額	2,488,000 円
項	01 社会福祉費	決算額	350,787 円
目	02 障害者福祉費	通年決算額	1,717,223 円
事業の目的・概要 ・身体障害者に対して医療を給付することにより、その障害を除去又は軽減し、もって日常生活能力又は職業能力を回復し獲得させることを目的とする。 事業の実績・成果 ・更生医療給付事業 350,730 円 (1,714,428 円) 受給者数 2 人 (4 人)			

事業名		障害者自立支援事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	73,392,000 円
款	03	民生費	最終予算額	73,392,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	39,917,452 円
目	03	自立支援給付費	通年決算額	423,387,599 円

事業の目的・概要

〔目的〕 障害者施策の 3 障害（身体・知的・精神）を一元化し、障害者の自立と共生を実現する。

〔概要〕 障害者自立支援法施行により、平成 18 年 10 月から福祉サービス体系が再編され、施設は平成 24 年 3 月までに新体系に移行する。

障害福祉サービス概要

- ①居宅サービス…ホームヘルプ、行動援護、児童デイサービス等
- ②昼間の施設サービス（体系移行後）
- ③夜間の施設サービス（体系移行後）
- ④旧法施設支援（体系移行していない施設）

事業の実績・成果

- ・ 障害者施策を 3 障害（身体・知的・精神）一元化し、障害者が自立した生活を営めるよう支援した。

- 1 消耗品費、手数料、物件費の委託料 101,112 円（通年決算額 1,414,973 円）
消耗品費、医師意見書手数料（9 件）、障害福祉サービス費等支払手数料（230 件）

2 補助金

合併後の加須市において決定した補助金を交付した。

- ・ 共同生活援助等事業費補助金 0 円（通年決算額 1,507,910 円）
共同生活介護（ケアホーム）、共同生活援助（グループホーム）への運営費等に対し、補助金を交付することにより、障害者福祉の向上を図った。
- ・ 通所サービス利用促進事業補助金 2,281,000 円（通年決算額 2,281,000 円）
通所サービス利用者に送迎を実施する事業所に対し、補助金を交付することによりサービス利用の促進と障害者福祉の向上を図った。
- ・ 事務処理安定化支援事業補助金 500,000 円（通年決算額 500,000 円）
障害者自立支援法施行に伴う事務処理に伴う事務が定着するまでの間、事務職員を効果的に配置した事業所に対し、補助金を交付することにより事業所の事務処理の円滑化と障害者福祉の向上を図った。
- ・ 新事業移行促進事業補助金 130,000 円（通年決算額 130,000 円）
障害者自立支援法に基づく特定旧法施設から新体系事業書等へ補助金を交付することにより、新事業への移行を図った。

3 介護給付 31,895,595 円 (通年決算額 391,152,609 円)

旧加須市にて決定したサービス費 (2 月提供 3 月審査分)

		利用者数	金額 (円) カッコ内は通年	
居宅介護等給付事業	居宅介護	27	1,709,282	(19,186,918)
	行動援護	6	274,656	(5,170,719)
	児童デイサービス	6	322,412	(800,723)
	計		2,306,350	(25,158,360)
療養介護給付費		1	231,780	(3,029,810)
短期入所給付事業		12	626,890	(5,963,100)
生活介護給付事業		54	9,901,468	(114,129,121)
共同生活介護給付事業 (ケアホーム)		9	1,294,276	(18,435,274)
施設入所支援給付事業		22	2,588,129	(26,726,007)
旧法施設支援給付事業	身体入所療護	2	646,476	(9,371,118)
	身体入所授産	4	888,748	(8,825,366)
	身体通所授産	8	1,226,130	(16,545,101)
	知的入所更生	26	5,479,983	(75,633,837)
	知的入所授産	5	1,067,151	(13,325,328)
	知的通所更生	1	5,840	(283,710)
	知的通所授産	40	5,632,374	(73,726,477)
	計		14,946,702	(197,710,937)

4 訓練等給付費 1,881,613 円 (通年決算額 22,054,305 円)

旧加須市にて決定したサービス費 (2 月提供 3 月審査分)

	利用者数	金額 (円) カッコ内は通年	
共同生活援助給付事業 (グループホーム)	8	361,540	(4,803,260)
就労移行支援給付事業	4	497,236	(3,479,486)
就労継続支援 (A 型) 給付事業	0	0	(190,611)
就労継続支援 (B 型) 給付事業	10	1,022,837	(12,083,138)
自立訓練 (生活訓練) 給付事業	0	0	(1,497,810)

5 療養介護医療費 0 円 (通年決算額 1,218,670 円) 利用者 1 人

6 平成 20 年度自立支援給付費等国庫及び県費負担 (補助) 金返還金
3,128,132 円 (通年決算額 3,128,132 円)

7 特別支援学校卒業生の就労者の割合

- 平成 22 年 3 月卒業生 28.8%

事業名		自立支援医療費支給事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	7,396,000 円
款	03	民生費	最終予算額	7,396,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	3,492,018 円
目	03	自立支援給付費	通年決算額	36,218,927 円
事業の目的・概要 〔目的〕 身体障害者の自立した日常生活等を支援し、福祉の増進を図る。 〔概要〕 自立支援医療（更生医療）…18 歳以上の身障手帳所持者で医療保険対象となる診療（心臓手術、腎臓人工透析療法、腎移植後の抗免疫療法等） 事業の実績・成果 旧加須市で行った扶助費（医療費）、委託料（手数料）及び過年度分の返還金 ○扶助費 3,349,694 円（36,065,692 円） ○委託料 1,870 円（12,781 円） ○平成 20 年度国県負担金返還分 140,454 円（140,454 円） ※通年の扶助費実績額（加須市分） 入院 17 件 3,798,137 円 入院以外（調剤含） 183 件 32,216,799 円 （1 年間分。概算払いで 4 月に精算）				

事業名		北埼玉地区障害程度区分審査会共同設置事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	625,000 円
款	03	民生費	最終予算額	625,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	143,000 円
目	03	自立支援給付費	通年決算額	1,508,400 円
事業の目的・概要 〔目的〕 障害者の支援の度合いに応じたサービスが利用できるように審査会を経ることで基準の透明化・明確化を図る。 〔概要〕 審査会は共同設置（行田市・加須市・羽生市・騎西町・北川辺町・大利根町）する 審査会委員は合計 15 人以内とする 介護給付を新規申請する者及び施設等が新体系に移行した施設へ通所・入所している者の審査を行う 事業の実績・成果 旧加須市で行った審査会に対する事務費（審査会委員報酬及び費用弁償） ・ 障害者自立支援法第 15 条の規定により審査会が義務付けられたが、共同設置することにより、単独で設置するより経費の削減が図れたうえ、公平性も保たれた。 事務局 加須市 審査会開催回数 2 回（通年 24 回） 審査件数 64 件（通年 406 件） 歳出額内訳 1 審査会委員報酬 131,000 円（通年決算額 1,357,000 円） 2 審査会委員費用弁償 12,000 円（通年決算額 128,360 円） 3 食糧費（審査会委員飲物代） 0 円（通年決算額 23,040 円）				

事業名		補装具費支給事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	4,167,000 円
款	03	民生費	最終予算額	3,851,033 円
項	01	社会福祉費	決算額	2,575,709 円
目	03	自立支援給付費	通年決算額	9,022,599 円

事業の目的・概要

〔目的〕 身体障害（児）者の社会生活や日常生活の能率向上を図る。

〔概要〕 身障手帳所持者に対する車いす・義肢・補聴器等の交付、修理。

本人申請（身障手帳所持者）を受けて埼玉県総合リハビリテーションセンターへ補装具判定依頼をして、後日、本人と担当ケースワーカーが立会い判定を受けた後、決定する。

事業の実績・成果

旧加須市で行った補装具費

用具別内訳

	購入件数	修理件数	金額（円）
義肢	—	1	221,785
装具	2	—	93,580
座位保持装置	1	—	177,613
補聴器	—	1	78,970
車いす（電動含）	4	3	2,003,761
その他	—	—	
合計	7	5	2,575,709

（通年）

	購入件数	修理件数	金額（円）
義肢	1	5	842,885
装具	20	4	1,766,830
座位保持装置	2	2	563,279
補聴器	7	15	797,391
車いす（電動含）	12	18	4,826,209
その他	5	—	226,005
合計	47	44	9,022,599

事業名		障害児者支援費支給事業（旧騎西町）		
担当課		福祉課（騎西）	当初予算額	18,462,000 円
款	03	民生費	最終予算額	18,462,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	12,759,271 円
目	03	自立支援給付費	通年決算額	146,637,476 円

事業の目的・概要

- ・個々に障害がある方々の障害の程度や社会活動、居住の状況等を踏まえ、個々に支給決定する「障害福祉サービス」を提供し、障害者が自立した日常生活と社会生活を営むことができるよう支援した。

事業の実績・成果

サービス種類	給 付 費	実利用者数
居宅介護	513,060 円(4,145,435 円)	7 人（7 人）
行動援護	13,410 円(50,770 円)	1 人（1 人）
療養介護	216,972 円(1,881,227 円)	1 人（1 人）
生活介護	2,581,472 円(29,399,097 円)	14 人（15 人）
児童デイサービス	560,110 円(2,400,564 円)	6 人（6 人）
短期入所	31,880 円(3,308,812 円)	1 人（5 人）
共同生活介護	1,295,440 円(12,922,238 円)	9 人（9 人）
施設入所支援	738,055 円(8,065,974 円)	10 人（10 人）
共同生活援助	0 円(341,830 円)	0 人（1 人）
自立訓練（生活訓練）	0 円(660,430 円)	0 人（1 人）
就労移行支援	292,420 円(3,354,751 円)	2 人（3 人）
就労継続支援（B 型）	696,010 円(6,933,590 円)	6 人（7 人）
身体障害者入所更生施設	0 円(113,821 円)	0 人（1 人）
身体障害者入所療護施設	312,850 円(4,625,135 円)	1 人（2 人）
身体障害者通所療護施設	0 円(5,040 円)	0 人（1 人）
身体障害者入所授産施設	200,318 円(2,613,436 円)	1 人（1 人）
身体障害者通所授産施設	0 円(136,794 円)	0 人（1 人）
知的障害者入所更生施設	2,955,814 円(40,218,848 円)	14 人（15 人）
知的障害者入所授産施設	258,540 円(4,622,400 円)	2 人（2 人）
知的障害者通所授産施設	843,300 円(12,252,200 円)	7 人（7 人）
特定障害者特別給付費	445,638 円(5,344,828 円)	28 人（33 人）

事業名		障害者福祉事業（旧北川辺町）		
担当課		福祉課（北川辺）	当初予算額	7,249,000 円
款	03	民生費	最終予算額	8,933,033 円
項	01	社会福祉費	決算額	6,698,385 円
目	03	自立支援給付費	通年決算額	69,165,961 円
事業の目的・概要 - 身体及び知的、精神障害者が自らの施設及び居宅でのサービスを選択することによって、個人の尊厳を重視した福祉の向上を図る。 事業の実績・成果 - 障害手帳所持者に対し、福祉サービスを提供し、障害者の自立支援に努めた。（原則１割の自己負担、ただし、低所得世帯の者には、軽減措置を設けている） 利用状況 施設入所者（身体３名、知的２名）、施設通所者（知的１名）、ケアホーム（知的３名）、グループホーム（精神１名）、施設入所支援（５名）、就労継続支援Ｂ型（１６名）、居宅サービス利用者（居宅介護１６名、短期入所１４名、行動援護５名、生活介護７名、児童デイサービス２名）				

事業名		介護給付費等（旧大利根町）		
担当課		福祉課（大利根）	当初予算額	15,992,000 円
款	03	民生費	最終予算額	15,992,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	12,104,078 円
目	03	自立支援給付費	通年決算額	162,640,618 円
事業の目的・概要 身体障害、知的障害又は精神障害のある方に対し、在宅支援や施設支援等のサービスを提供し、障害のある方の自立と社会参加の促進を図った。 事業の実績・成果 支給決定者 63 人（H22.3.31 現在）				

事業名		補装具費支給事業（旧大利根町）		
担当課		福祉課（大利根）	当初予算額	433,000 円
款	03	民生費	最終予算額	433,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	214,043 円
目	03	自立支援給付費	通年決算額	2,113,544 円
事業の目的・概要 - 身体に障害のある方に補装具費を支給し、障害のある方の外出その他日常生活を送る上での支援を行った。 事業の実績・成果 旧大利根町で給付決定した２件の補装具費 （新市における給付決定の実績なし） - 給付件数 17 件（平成 21 年度通年件数）				

事業名		障害者コミュニケーション支援事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	671,000 円
款	03	民生費	最終予算額	671,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	176,000 円
目	04	地域生活支援費	通年決算額	2,439,060 円

事業の目的・概要

〔目的〕聴覚、音声機能、視覚等の障害のため、意思疎通を図ることに支障のある障害者に対し、意思疎通の円滑化を図り、社会参加を推進する。

〔概要〕聴覚障害者等が講演会・会議等に出席又は保健センター等での検診を受ける場合、必要に応じて手話通訳者等を派遣する。（県聴覚障害者情報センターへ委託）

また、手話通訳者等を養成するため、社協に委託し入門過程・レベルアップ過程等の養成講座を開催する。

事業の実績・成果

聴覚障害者等の依頼を受け、埼玉聴覚者情報センターから手話通訳者を派遣することにより、障害者の意志疎通の円滑化と社会参加の促進を図った。

旧加須市で行った手話通訳者派遣委託料。

決算額内訳

- ・手話通訳者・要約筆記奉仕員派遣事業委託料 176,000 円 (1,414,000 円)
- ・手話講習会委託料 0 円 (986,500 円)
- ・手話通訳者派遣準備委員会（謝金等） 0 円 (38,560 円)

手話通訳利用内容内訳（カッコ書きは通年）

利用内容	件数
打 合 せ	1 (7)
式典・イベント等	1 (9)
病 院 診 察	5 (23)
参 観（学校等）	0 (4)
講 演 等	- (-)
面 接、相 談	4 (8)
そ の 他	1 (4)
合 計	12 (55)

事業名		障害(児)者日常生活用具給付等事業(旧加須市)	
担当課	社会福祉課	当初予算額	1,258,000円
款	03 民生費	最終予算額	1,258,000円
項	01 社会福祉費	決算額	1,052,983円
目	04 地域生活支援費	通年決算額	7,703,377円

事業の目的・概要

〔目的〕 障害(児)者に対して職業その他日常生活の能率向上を図る。

〔概要〕 在宅重度障害者・児に対して、盲人用時計・移動用リフト・ストマ用装具等の給付等を行う。

事業の実績・成果

旧加須市で行った日常生活用具費

用具別内訳

	件数	金額(円)
自立生活支援用具	1	54,000
在宅療養等支援用具	1	50,760
情報・意思疎通支援用具		
排泄管理支援用具	116(月当たり件数)	948,223
合 計	118	1,052,983

(通年)

	件数	金額(円)
自立生活支援用具	7	265,528
在宅療養等支援用具	8	315,180
情報・意思疎通支援用具	4	145,510
排泄管理支援用具	820(月当たり件数)	6,977,159
合 計	839	7,703,377

事業名		移動支援事業(旧加須市)	
担当課	社会福祉課	当初予算額	244,000円
款	03 民生費	最終予算額	1,319,580円
項	01 社会福祉費	決算額	1,319,580円
目	04 地域生活支援費	通年決算額	7,022,547円

事業の目的・概要

〔目的〕 障害者等の地域での自立生活及び社会参加を促すとともに、障害福祉の増進を図る。

〔概要〕 障害者等からの申請に基づき、心身等の状態が支給対象であるか、その要否を決定する。

障害者等(利用者)は、この決定に基づき、市と委託契約を締結している事業所を選択し、希望事業所がサービスの提供を行う。

事業の実績・成果

- ・ 屋外での移動が困難な障害者等に対して、外出時に付添支援を行い、地域での自立生活及び社会生活の推進を図った。

旧加須市で行った移動支援事業委託料

- ・ 利用者数 22名(22名)

事業名		地域活動支援センター事業（旧加須市）	
担当課	社会福祉課	当初予算額	276,000 円
款	03 民生費	最終予算額	276,000 円
項	01 社会福祉費	決算額	0 円
目	04 地域生活支援費	通年決算額	9,200,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 地域において、作業活動やレクリエーション活動等を通じて対人関係の改善や、生活意欲の向上を図り社会参加をめざした活動を行う。 〔概要〕 地域で通所により必要な作業訓練や社会適応訓練の場を提供する地域活動支援センターの運営費の補助 ・対象施設 ① NPO 法人地域活動支援センター「こすもす」 ② 社会福祉法人相思会「アン・フルール」 ③ 久喜市地域活動支援センター「あんど工房」 事業の実績・成果 精神障害者の社会復帰の促進を図るため、地域で通所により必要な作業訓練や、社会適応訓練の場を提供する地域活動支援センターに運営費等を補助した。 平成 22 年 4 月 1 日現在 25 人（内加須市 18 人） 1 補助金 NPO 法人地域活動支援センターこすもす（岡古井 109-2） 0 円（8,000,000）円 2 負担金 社会福祉法人相思会アン・フルール（旧騎西町へ） 0 円（1,200,000 円） 負担金 久喜市地域活動支援センターあんど工房（久喜市へ） 0 円（0 円）			

事業名		身体障害者更生訓練費支給事業（旧加須市）	
担当課	社会福祉課	当初予算額	482,000 円
款	03 民生費	最終予算額	482,000 円
項	01 社会福祉費	決算額	34,080 円
目	04 地域生活支援費	通年決算額	428,470 円
事業の目的・概要 〔目的〕 身体障害者更生援護施設等に入所及び通所している身体障害者の社会復帰の促進を図る。 〔概要〕 施設内での訓練のための経費と通所のための経費を合算した額を支給する。 事業の実績・成果 旧加須市で行った更生訓練費（3 月分） 対象者 5 人 該当施設 1 施設 訓練のための経費 14,200 円（178,150 円） 1 人 月額 3,150 円（従事日数 15 日以上） 1 人 月額 1,600 円（従事日数 15 日未満） 通所のための経費 19,880 円（250,320 円） 1 人 日額 280 円			

事業名		知的障害者職親委託事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	600,000 円
款	03	民生費	最終予算額	487,108 円
項	01	社会福祉費	決算額	360,000 円
目	04	地域生活支援費	通年決算額	360,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 知的障害者の自立更生を図る。 〔概要〕 職親委託事業者に対する委託料 …1 人あたり月額 30,000 円を事業者に支払う。（年払い） 事業の実績・成果 - 知的障害者の自立更生を図るため、知的障害者を一定期間職親に預け、生活指導及び技能習得訓練等を行うことによって、就職に必要な素地を与えるとともに雇用の促進と職場における定着性を高め、知的障害者の福祉の向上を図った。 旧加須市で行った知的障害者職親委託事業委託料 - 職親利用者 1 名（1 名）				

事業名		日中一時支援事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	1,014,000 円
款	03	民生費	最終予算額	351,312 円
項	01	社会福祉費	決算額	76,140 円
目	04	地域生活支援費	通年決算額	662,904 円
事業の目的・概要 〔目的〕 障害者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を図ることにより、障害者等の家族を含めた障害福祉の増進を図る。 〔概要〕 障害者等からの申請に基づき、心身等の状態が支給対象であるか、その要否を決定する。 障害者等（利用者）は、この決定に基づき、市と委託契約を締結している事業所を選択し、希望事業所がサービスの提供を行う。 事業の実績・成果 - 障害者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を図り、障害者等の家族を含めた障害福祉の増進を図った。 旧加須市で行った日中一時支援事業委託料 - 利用者数 5 名（9 名）				

事業名		社会参加促進事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	4,247,000 円
款	03	民生費	最終予算額	4,247,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	1,276,320 円
目	04	地域生活支援費	通年決算額	6,319,267 円

事業の目的・概要

〔目的〕 障害者の経済的負担の軽減と社会参加等の促進を図る。

〔概要〕 ・ 障害者自動車運転免許取得費補助…12 万円を限度

- ・ 身体障害者自動車改造費補助／…10 万円を限度
- ・ 自動車燃料費助成…月額 1,000 円（上限）
- ・ 福祉タクシー利用料助成…年間 24 枚
- ・ ファクシミリ利用料助成…月額 1,000 円（上限）

事業の実績・成果

- ・ 自動車燃料購入費助成（月 1,000 円上限） 297,850 円（延人数 112 人）
- ・ 福祉タクシー利用料助成（年間 24 枚） 810,960 円（1,000 件（手数料・利用券印刷代含））
- ・ ファクシミリ利用料助成（月 1,000 円上限） 97,510 円（対象者 31 人）

障害者の社会参加を促進するため、申請により運転免許の取得、自動車改造費を助成する。

- ・ 障害者自動車運転免許取得費補助（限度額 120,000 円） 0 円
- ・ 身体障害者自動車改造費補助（限度額 100,000 円） 70,000 円（対象者 1 人）

（通年）

- ・ 自動車燃料購入費助成（月 1,000 円上限） 2,295,050 円（延人数 917 人）
- ・ 福祉タクシー利用料助成（年間 24 枚） 3,778,657 円（4,506 件（手数料・利用券印刷代含））
- ・ ファクシミリ利用料助成（月 1,000 円上限） 175,560 円（対象者 31 人）

障害者の社会参加を促進するため、申請により運転免許の取得、自動車改造費を助成する。

- ・ 障害者自動車運転免許取得費補助（限度額 120,000 円） 0 件
- ・ 身体障害者自動車改造費補助（限度額 100,000 円） 1 件 70,000 円

事業名		成年後見制度利用支援事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	490,000 円
款	03	民生費	最終予算額	490,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	0 円
目	04	地域生活支援費	通年決算額	0 円

事業の目的・概要

〔目的〕 65 歳未満で知的障害、精神障害などの理由で判断能力の不十分な方々を保護し支援する。

〔概要〕 65 歳未満で身寄りがなく、申し立てをする人がいない知的障害者、精神障害者の方の保護を図るため、市長が法定後見（後見・補佐・補助）の開始の審判の申し立てを行う。

事業の実績・成果

- ・ 実績なし

事業名		地域生活支援事業（旧騎西町）		
担当課		福祉課（騎西）	当初予算額	3,789,000 円
款	03	民生費	最終予算額	3,789,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	811,055 円
目	04	地域生活支援費	通年決算額	14,702,372 円
事業の目的・概要 ・ 障害者が自立した日常生活または、社会生活を営むことができるよう地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を効率的・効果的に実施し、障害者の福祉の増進を図り、安心して暮らすことのできる地域社会の実現を目指す。 事業の実績・成果 ・ コミュニケーション支援事業 132,000 円(1,217,000 円) 利用者 5 人（64 人） ・ 日常生活用具給付事業 10,479 円(2,373,776 円) 利用者 1 人（47 人） ・ 移動支援事業 355,176 円(2,066,006 円) 利用者 4 人（47 人） ・ 重度障害者寝具乾燥車派遣事業 15,120 円(90,720 円) 利用者 6 人（36 人） ・ 重度心身障害者福祉タクシー利用料金助成事業 298,280 円(1,018,570 円) 利用者 18 人（73 人）				

事業名		障害者福祉事業（旧北川辺町）		
担当課		福祉課（北川辺）	当初予算額	1,184,000 円
款	03	民生費	最終予算額	1,184,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	428,029 円
目	04	地域生活支援費	通年決算額	4,152,350 円
事業の目的・概要 ・ 障害者が自立した日常生活または、社会生活を営むことができるよう地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を効率的・効果的に実施し、障害者の福祉の増進を図り、安心して暮らすことのできる地域社会の実現を目指す。 事業の実績・成果 ・ 障害者が自立した日常生活を営むために必要な事業を実施し、また、各事業を行う事業者及び法人に対し事業費を助成した。 対象者：身体、知的及び精神の各手帳所持者 ・ コミュニケーション支援事業 898,000 円 ・ 日常生活用具の給付等事業 1,553,260 円 ・ 移動支援事業 67,590 円 ・ 訪問入浴サービス事業 623,750 円 ・ 地域活動支援センター事業 447,750 円 ・ 住宅改修費給付事業 562,000 円				

事業名		日常生活用具給付等事業（旧大利根町）	
担当課	福祉課（大利根）	当初予算額	807,000 円
款	03 民生費	最終予算額	807,000 円
項	01 社会福祉費	決算額	335,936 円
目	04 地域生活支援費	通年決算額	1,871,841 円
事業の目的・概要 ・身体に障害のある方に日常生活用具を給付し、日常生活の便宜、介護者の負担軽減並びに福祉の向上を図った。			
事業の実績・成果 ・旧大利根町で給付決定した 27 件の日常生活用具費 （新市における給付決定の実績なし） ・給付件数 186 件（平成 21 年度通年）			

事業名		社会参加促進事業（旧大利根町）	
担当課	福祉課（大利根）	当初予算額	957,000 円
款	03 民生費	最終予算額	957,000 円
項	01 社会福祉費	決算額	815,031 円
目	04 地域生活支援費	通年決算額	1,915,576 円
事業の目的・概要 ・重度心身障害者等が所有する自動車の燃料購入費用の一部を助成することにより、本人及び同一生計者の負担の軽減と福祉の向上を図った。（自動車燃料購入費助成） ・重度心身障害者に対し福祉タクシー利用料金の一部を助成することにより、重度心身障害者の社会生活圏の拡大と利便の向上を図った。（福祉タクシー利用料金助成事業）			
事業の実績・成果 ・受給資格者 150 人（H22.3.31 現在）支給額月額 1,000 円以内（自動車燃料購入費助成） 平成 22 年 3 月中に旧大利根町要綱に基づく請求受付（平成 21 年度下期分）を行った。 請求人数：130 人 ・受給資格者 35 人（H22.3.31 現在）利用件数 481 件（福祉タクシー利用料金助成事業） 平成 22 年 3 月中の利用件数：84 件			

事業名		訪問入浴サービス事業（旧加須市）	
担当課	社会福祉課	当初予算額	300,000 円
款	03 民生費	最終予算額	0 円
項	01 社会福祉費	決算額	0 円
目	04 地域生活支援費	通年決算額	0 円
事業の目的・概要 〔目的〕 重度心身障害者の健康を増進するとともに経済的負担及び労力的負担の軽減を図る。 〔概要〕 身体障害者の居宅を訪問し、浴槽を自宅に持ち込んで行われる入浴の介護（1 ヶ月 2 回実施）			
事業の実績・成果 実績なし			

事業名		国民年金事務事業（旧加須市）		
担当課		市民課	当初予算額	50,000 円
款	03	民生費	最終予算額	50,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	22,828 円
目	05	国民年金費	通年決算額	662,988 円

事業の目的・概要

〔目的〕

国民年金の目的でもある、すべての人に共通の基礎年金を給付する。

〔概要〕

法定受託事務である国民年金の加入・喪失・保険料免除関係、老齢福祉年金、障害者年金等給付関係業務の受付業務（年金事務所への送達含む）や年金相談、年金普及啓発業務を行う。

第1号被保険者数

平成18年度末	10,667 人
平成19年度末	10,398 人
平成20年度末	10,597 人
平成21年度末	18,430 人

事業の実績・成果

平成21年度（22年3.23～31）

区分	平成21年度
・進達関係	
資格関係届出書件数	141 件（6127 件）
給付関係届出書件数	11 件（423 件）
・保険料免除	
法定免除	3 件（821 件）
申請免除	3 件（1,338 件）
学生納付特例	13 件（1,636 件）
若年者納付猶予	3 件（314 件）
休日年金相談	6 件（67 件）
〃 1 回当たり	（5.6 人）

事業名		老人福祉管理費（旧加須市）		
担当課		高齢者福祉課	当初予算額	30,000 円
款	03	民生費	最終予算額	30,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	800 円
目	06	老人福祉費	通年決算額	73,553 円

事業の目的・概要

〔目的〕

老人福祉の効率的・効果的な運営を図る。

〔概要〕

- ・老人福祉運営に係る諸経費

事業の実績・成果

- ・旧加須市の3月分旅費 800 円（400 円×2 件）

事業名		老人ホーム入所事業（旧加須市）		
担当課		高齢者福祉課	当初予算額	7,515,000 円
款	03	民生費	最終予算額	5,749,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	2,221,284 円
目	06	老人福祉費	通年決算額	34,146,344 円
事業の目的・概要 〔目的〕 住居の確保を通じ、高齢者の更なる福祉の充実を図る。 〔概要〕 65 歳以上の者で、身体上若しくは精神上又は環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な者を養護老人ホームに入所・措置する。 事業の実績・成果 ・旧加須市の養護老人ホーム入所措置費 2,221,284 円				

事業名		日常生活用具給付等事業（旧加須市）		
担当課		高齢者福祉課	当初予算額	22,000 円
款	03	民生費	最終予算額	22,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	3,150 円
目	06	老人福祉費	通年決算額	18,960 円
事業の目的・概要 〔目的〕 高齢者の安全の確保と自立の促進を図る。 〔概要〕 ・一人暮らしなどの高齢者世帯に対して、申請に基づき、用具（自動消火器・火災警報器・電磁調理器・福祉電話）を給付・貸与 事業の実績・成果 ・旧加須市の日常生活用品貸与（福祉電話レンタル代） 3,150 円				

事業名		敬老健康増進サービス事業（旧加須市）		
担当課		高齢者福祉課	当初予算額	359,000 円
款	03	民生費	最終予算額	359,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	299,500 円
目	06	老人福祉費	通年決算額	2,734,500 円
事業の目的・概要 〔目的〕 高齢者の健康増進の充実を図る。 〔概要〕 年一度、敬老会の時期にマッサージ・指圧又はいなほの湯入浴のいずれかを利用できる利用券を交付する。 事業の実績・成果 ・旧加須市で行った、敬老健康増進サービス利用料 299,500 円				

事業名		公衆浴場老人入浴料金助成事業（旧加須市）	
担当課	高齢者福祉課	当初予算額	358,000 円
款	03 民生費	最終予算額	358,000 円
項	01 社会福祉費	決算額	277,980 円
目	06 老人福祉費	通年決算額	1,815,480 円
事業の目的・概要 〔目的〕 ひとり暮らし又は自宅に入浴施設のない65歳以上の高齢者に市内民間浴場の入浴券を交付し、健康及び衛生の保持、福祉の増進を図る。 〔概要〕 本人の申請に基づき、入浴券（410 円相当）を交付する。 ※5 枚／月×12 ヶ月＝60 枚 事業の実績・成果 ・ 旧加須市で行った、公衆浴場入浴料金助成 277,980 円			

事業名		老人居室整備資金貸付事業（旧加須市）	
担当課	高齢者福祉課	当初予算額	2,000,000 円
款	03 民生費	最終予算額	2,000,000 円
項	01 社会福祉費	決算額	0 円
目	06 老人福祉費	通年決算額	0 円
事業の目的・概要 〔目的〕 高齢者の生活環境を整える。 〔概要〕 1 件当たり 200 万円を限度に貸し付けを行う。 事業の実績・成果 ・ 旧加須市において、貸付はなし。			

事業名		ねたきり老人等ふとん乾燥洗濯サービス事業（旧加須市）	
担当課	高齢者福祉課	当初予算額	10,000 円
款	03 民生費	最終予算額	10,000 円
項	01 社会福祉費	決算額	5,880 円
目	06 老人福祉費	通年決算額	34,230 円
事業の目的・概要 〔目的〕 ねたきり老人等の保健衛生の向上と家庭負担の軽減を図り、老人福祉の増進に寄与する。 〔概要〕 ・ 市内のねたきり老人等からの申請に基づき、ふとん乾燥選択サービスを提供する ・ 実施時期は6月、9月、12月、3月 事業の実績・成果 ・ 旧加須市で行った、ふとん乾燥サービス料 5,880 円			

事業名		高齢者サポートシステム検討事業（旧加須市）		
担当課		高齢者福祉課	当初予算額	125,000 円
款	03	民生費	最終予算額	125,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	6,380 円
目	06	老人福祉費	通年決算額	6,380 円
事業の目的・概要 〔目的〕 高齢化が進展する中、高齢者が健康で生きがいを感じ、安心して生活できるまちづくりを進めるため、地域住民が地域で高齢者を支えるための仕組みづくりを行い、地域における高齢者の自立した生活を継続させる。 〔概要〕 地域ブロンズ会議を各圏域とも年４回程度開催するとともに、地域団体との交流、地域福祉計画「ふれあい懇談会」等に参加する。 ブロンズ会議全体会議を年２回程度開催し、各圏域における取組状況等の情報交換を行うとともに、全市的に必要とされる高齢者支援の仕組みづくりを検討する。 事業の実績・成果 ・旧加須市で行った「高齢者を地域で支える仕組みづくりに係る準備会」 6,380 円				

事業名		ねたきり老人等介護者慰労金支給事業（旧加須市）		
担当課		高齢者福祉課	当初予算額	30,000 円
款	03	民生費	最終予算額	930,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	930,000 円
目	06	老人福祉費	通年決算額	3,180,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 介護者の労をねぎらう。 〔概要〕 要介護度３、４、５のいずれかに認定されている要介護高齢者を、申請日前１年間に於いて在宅で６ヶ月以上介護している者に、年額３万円の慰労金を支給する。 事業の実績・成果 ・旧加須市において実施した、介護者慰労金 930,000 円				

事業名		緊急通報システム整備事業（旧加須市）		
担当課		高齢者福祉課	当初予算額	1,116,000 円
款	03	民生費	最終予算額	1,116,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	221,687 円
目	06	老人福祉費	通年決算額	2,856,658 円
事業の目的・概要 〔目的〕 高齢者が急病等により緊急に救助を必要とする場合に備える。 〔概要〕 緊急時において、救急車を呼ぶことができる装置及びペンダントがセットされた緊急通報装置を貸与する。 事業の実績・成果 ・旧加須市で利用した緊急通報システムリース料 221,687 円				

事業名		軽度生活支援事業（旧加須市）		
担当課		高齢者福祉課	当初予算額	1,060,000 円
款	03	民生費	最終予算額	1,060,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	549,300 円
目	06	老人福祉費	通年決算額	1,175,900 円
事業の目的・概要 〔目的〕 要介護状態への進行防止を図る。 〔概要〕 要介護認定により要介護者・要支援者に該当しないと認められた者のうち、軽度な日常生活援助を必要とする者にホームヘルパーを派遣し、週 1 回 2 時間以内の家事援助を提供する。 事業の実績・成果 ・ 旧加須市で実施した、軽度生活支援事業費 549,300 円				

事業名		介護保険低所得者対策事業（旧加須市）		
担当課		高齢者福祉課	当初予算額	0 円
款	03	民生費	最終予算額	866,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	836,000 円
目	06	高齢者福祉費	通年決算額	836,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 介護保険サービスの利用促進を図るとともに、介護保険サービスの更なる充実を図る。 〔概要〕 社会福祉法人等が、対象者に対して利用者負担の 1/4（老齢福祉年金受給者は 1/2）の軽減を行い、利用者負担を軽減した総額のうち、本来受領すべき利用者負担収入に対する 1%を超えた部分の 1/2 を社会福祉法人に助成する。 事業の実績・成果 ・ 旧加須市において、利用者はなし。 ※ 平成 20 年度分の県補助金返還金 836,000 円（1 市 3 町分）				

事業名		介護保険事業（旧加須市）		
担当課		高齢者福祉課	当初予算額	7,115,000 円
款	03	民生費	最終予算額	7,115,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	7,115,000 円
目	06	老人福祉費	通年決算額	387,478,000 円
事業の目的・概要 （目的） ・ 高齢者の自立支援を推進するため、介護保険制度の健全かつ円滑な運営を行う。 （概要） ・ 介護給付に他する市負担分（12.5%）を介護保険特別会計へ繰出 ・ 地域支援事業に対する法定負担分（12.5%、20.25%）を介護保険特別会計へ繰出 ・ 介護保険事業運営のための事務費及び介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）実施のための費用を介護保険特別会計へ繰出 事業の実績・成果 ・ 旧加須市において、介護給付費繰出金 7,115,000 円				

事業名		介護サービス利用者負担助成事業（旧加須市）		
担当課		高齢者福祉課	当初予算額	1,086,000 円
款	03	民生費	最終予算額	1,086,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	1,060,664 円
目	06	老人福祉費	通年決算額	5,449,547 円
事業の目的・概要				
〔目的〕				
在宅介護サービスを利用している低所得者の経済的負担を軽減するため、利用者負担額の一部を助成する。				
〔概要〕				
市民税非課税世帯の在宅介護サービス利用者に申請により利用金額の一部を助成する。				
助成率				
介護保険料第1段階：50％ 介護保険料第2段階：20％ 介護保険料第3段階：20％				
事業の実績・成果				
・旧加須市サービス利用者負担助成 1,060,664 円				

事業名		後期高齢者医療広域連合負担事業（旧加須市）		
担当課		医療保険課	当初予算額	43,713,000 円
款	03	民生費	最終予算額	43,713,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	41,186,965 円
目	06	老人福祉費	通年決算額	376,018,749 円
事業の目的・概要				
〔目的〕				
国民皆保険を堅持し、将来にわたり安定的で持続可能なものとしていくため、75 歳以上の高齢者に係る医療については、後期高齢者医療制度が創設された。その運営主体である広域連合に対し負担金を支払うことにより、円滑な運営を図る。				
〔概要〕				
広域連合の運営に係る経費を各市町村が広域連合規約の規定に基づき、人件費、事務費等の①共通経費分や、②医療給付費に要する経費対象額の 1/12 相当額を負担する。				
事業の実績・成果				
・ 広域連合規約に基づき、医療給付に要する経費について負担を行った。				
療養給付費負担金 41,186,965 円 旧加須市分 21,856,219 円				

事業名		敬老祝賀事業（旧騎西町）	
担当課		福祉課（騎西）	当初予算額 75,000 円
款	03	民生費	最終予算額 75,000 円
項	01	社会福祉費	決算額 62,220 円
目	06	老人福祉費	通年決算額 1,972,894 円
事業の目的・概要 〔目的〕 長寿高齢者への祝意を表すことにより、高齢者福祉への関心を高める。 〔概要〕 8 月 1 日現在で 1 年以上居住する高齢者のうち、年度内に 77 歳・88 歳・99 歳・100 歳を迎える高齢者に対し、敬老会の時期にそれぞれ 2 万円・5 万円・8 万円・10 万円を支給する。88 歳・99 歳の方には、敬老会の席上で祝状と筒を、100 歳の方には、誕生日に祝状と額を進呈する（市民慶祝事業）。 事業の実績・成果 ・満 88 歳 支給額 30,000 円 対象者数 2 人（支給額 1,680,000 円 対象者数 56 人） ・満 99 歳 支給額 50,000 円 対象者数 0 人（支給額 50,000 円 対象者数 1 人） ・満 100 歳 支給額 50,000 円 対象者数 0 人（支給額 100,000 円 対象者数 2 人）			

事業名		後期高齢者医療事業（旧加須市）	
担当課		医療保険課	当初予算額 6,384,000 円
款	03	民生費	最終予算額 6,384,000 円
項	01	社会福祉費	決算額 3,931,680 円
目	06	老人福祉費	通年決算額 109,381,767 円
事業の目的・概要 〔目的〕 後期高齢者医療事業の円滑な運営を図る。 〔概要〕 低所得者、被扶養者への負担軽減（7 割・5 割・2 割）及び事務費について、一般会計から後期高齢者医療特別会計へ繰り出しを行う。繰り入れ後、負担軽減分については、徴収した保険料とともに、広域連合へ納付し、制度の円滑な運営を図る。 事業の実績・成果 ・糖尿病等の生活習慣病を早期に発見し、適切に医療につなげて重症化を予防することを目的とした健康診査を実施する際、後期高齢者の負担の軽減を図るため、自己負担分の 1 割について支援を行った。 後期高齢者健康診査事業への繰出金 3,490,680 円 ・平成 19 年度高齢者医療制度円滑導入事業実施に伴い国庫補助金の返還を行った。 激変緩和措置に係わる補助金の返還金 441,000 円 (国庫補助金受入額 3,780,000 円 － 総事業費 3,339,000 円)			

[illegible]

事業名		老人福祉施設入所措置事業（旧騎西町）		
担当課		福祉課（騎西）	当初予算額	1,295,000 円
款	03	民生費	最終予算額	1,295,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	1,203,826 円
目	06	老人福祉費	通年決算額	5,981,322 円

事業の目的・概要

- ・高齢者の健康保持及び生活の安定のために、必要な措置を講じ福祉の充実を図る。
- ・65 歳以上で身体上、精神上または環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を養護老人ホームに入所措置する。

事業の実績・成果

- ・老人ホーム入所等措置事業費 1,203,826 円（5,981,322 円）
- ・養護老人ホームの入所措置実人数 3 人（年度末現在）（3 人）
 - 内訳 熊谷ホーム（熊谷市） 2 人（2 人）
 - 清和園（羽生市） 1 人（1 人）

事業名		敬老年金長寿祝金支給事業費（旧大利根町）		
担当課		福祉課（大利根）	当初予算額	2,000円
款	03	民生費	最終予算額	2,000円
項	01	社会福祉費	決算額	0円
目	06	老人福祉費	通年決算額	9,380,000円
事業の実績・成果				
新市における支給実績なし				

事業名		老人ホーム入所措置事業費（旧大利根町）		
担当課		福祉課（大利根）	当初予算額	282,000 円
款	03	民生費	最終予算額	282,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	29,700 円
目	06	老人福祉費	通年決算額	1,706,622 円
事業の目的・概要 ・居宅において適切な養護を受けることが困難な者の養護老人ホームへの入所措置にかかる費用。 事業の実績・成果 ・第四半期分（1月から3月）措置費。措置者1名				

事業名		訪問理美容サービス事業（旧大利根町）		
担当課		福祉課（大利根）	当初予算額	16,000 円
款	03	民生費	最終予算額	16,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	2,000 円
目	06	老人福祉費	通年決算額	4,000 円
事業の目的・概要 ・在宅の寝たきり老人等への訪問理美容サービスを実施した。（1回2,000 円、年度内4回利用可） 事業の実績・成果 ・21年度分請求 1名・1回分				

事業名		高齢者自立支援総合事業（旧大利根町）		
担当課		福祉課（大利根）	当初予算額	331,000 円
款	03	民生費	最終予算額	331,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	7,710 円
目	06	老人福祉費	通年決算額	272,563 円
事業の目的・概要 ・介護保険によるサービスを利用している低所得者に対し、介護サービスに係る利用料の一部を助成した。 事業の実績・成果 ・3月審査分 6件				

事業名		後期高齢者健康増進事業（旧大利根町）		
担当課		健康医療課（大利根）	当初予算額	188,000 円
款	03	民生費	最終予算額	188,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	22,000 円
目	06	老人福祉費	通年決算額	377,925 円
事業の目的・概要 ・保養施設の利用料、人間ドック・脳ドック受検料の補助を行い、健康の維持増進を図る。 ・保険料などの滞納がない被保険者が保養施設を利用した際、また人間ドック・脳ドックを受検した際に費用の一部を助成する。 事業の実績・成果 ・1人年間1泊を限度として、保険料などの滞納がない、後期高齢者医療制度の被保険者の方が「埼玉県国民健康保険団体連合会保養施設宿泊利用共同事業の保養施設」に宿泊した場合、1泊につき2,000 円の助成を行った。 2,000 円×1人＝2,000 円（通年実績 90,000）円 ・1人年間1回を限度として、保険料などの滞納がない、後期高齢者医療制度の被保険者の方が、人間ドック・脳ドックを受検した場合、それぞれ受検料金の1／2（上限20,000 円）の助成を行った。 20,000 円×1人＝20,000 円（通年実績 287,925）円				

事業名		老人福祉センター管理運営事業（旧加須市）	
担当課		高齢者福祉課	当初予算額 2,538,000 円
款	03	民生費	最終予算額 2,538,000 円
項	01	社会福祉費	決算額 1,310,488 円
目	07	老人福祉センター費	通年決算額 11,274,270 円
事業の目的・概要 〔目的〕 利用者の健康の増進、教養の向上、生きがいを支援する。 〔概要〕 入浴施設、広間、舞台、カラオケ、囲碁将棋、マッサージ等の設備をいずれも無料で提供するとともに、衛生的な公衆浴場としての機能と、生きがいをづくり・健康づくりの拠点としての安全な環境を確保する。			
事業の実績・成果 ・旧加須市における、老人福祉センター管理運営事業費 1,310,488 円			

事業名		施設管理運営費（旧大利根町）	
担当課		福祉課（大利根）	当初予算額 408,000 円
款	03	民生費	最終予算額 0 円
項	01	社会福祉費	決算額 0 円
目	07	社会福祉施設費	通年決算額 8,500,000 円
事業の目的・概要 ・温泉健康施設を含む総合福祉会館の管理について指定管理者制度を活用し、サービスの向上と経費の削減を図った。			
事業の実績・成果 ・3月23日～31日の利用者数675人（年間総利用者数25,539人）			

事業名		ひととき託児事業（旧加須市）	
担当課		男女共同参画課	当初予算額 363,000 円
款	03	民生費	最終予算額 347,000 円
項	01	社会福祉費	決算額 187,000 円
目	08	女性政策費	通年決算額 665,275 円
事業の目的・概要 〔目的〕 子育て中の市民（主に女性）の社会参画促進とボランティア意識の高揚を図る。 〔概要〕 市が主催する講演会等に、子育て中の市民が参加する際、保護者に代わり一時的に市民ボランティアが託児を行う 対象児童は2歳から就学前まで 託児時間は概ね2時間程度			
事業の実績・成果 実績：市が主催又はこれに準ずる講演会、セミナー、スポーツ教室等に市民が参加する際、ボランティアが一時的に託児を行う事業にかかる謝金 成果：子育て中の女性の積極的な社会参加の支援とボランティアの活動への意識の高揚を図った ○ひととき託児ボランティア謝金 @1,500 円×114 人＝171,000 円 ○消耗品 16,000 円 託児道具をいれる布バッグ等			

事業名		男女共同参画推進事業（旧加須市）		
担当課		男女共同参画課	当初予算額	546,000 円
款	03	民生費	最終予算額	546,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	501,299 円
目	08	女性政策費	通年決算額	1,685,796 円

事業の目的・概要

〔目的〕 積極的な推進活動や相談事業を充実させることにより、男女共同参画社会の実現を図る。

〔概要〕

- ・男女共同参画市民企画委員会の運営
- ・男女共同参画情報紙の発行
- ・男女共同参画セミナーの実施
- ・男性の家庭・地域参画推進事業の実施
- ・相談業務（電話相談・面接相談）の実施
- ・みんなでフォーラム in かぞの開催

事業の実績・成果

○男女共同参画市民企画委員会の運営・謝金 90,000 円

実績：男女共同参画セミナー・みんなでフォーラム in かぞを実施した事業にかかる謝金

成果：市民と協働して男女共同参画社会の形成を図る

・市民企画委員謝金 @6,000 円×14 人=84,000 円 3,000×2=6,000 円

○女と男との情報紙「みんなで・・・」発行・印刷費 331,322 円

実績：男女共同参画市民企画委員広報部が中心となり、企画から取材、編集までを手がけ、情報紙を年2回、市内全戸に配布した

成果：男女共同参画社会の形成や啓発、女性問題の解決につながる情報等を提供する

○相談事業 69,823 円

実績：毎日のくらしの中で起こるさまざまな出来事で悩んでいる女性のために、電話相談及び面接相談を実施した

成果：相談者に対して適切な対応をはかり、問題の解決に努めた

・女性ホットライン @9,000 円×5=45,000 円

・女性のための相談室 @5,000 円×4=20,000 円

・通信運搬費 4,823 円

○消耗品 10,000 円 相談・事業に係る様式用の紙等

事業名		ファミリーサポートセンター事業（旧加須市）	
担当課		男女共同参画課	当初予算額 747,000 円
款	03	民生費	最終予算額 747,000 円
項	01	社会福祉費	決算額 571,528 円
目	08	女性政策費	通年決算額 3,056,828 円

事業の目的・概要

- 〔目的〕 仕事と育児を両立できる環境を整備し、女性の負担になりがちな育児支援を行うことにより、仕事やコミュニティ活動等への積極的参加を図る
- 〔概要〕 育児支援が行える市民（協力会員）と、それを必要とする市民（利用会員）で会員組織化し、相互援助活動を行う
 援助対象は生後 6 か月から 12 歳まで
 活動は保育園等の送迎、終業後の自宅預かり、対象児童の軽度の病気のときの預かりなど

事業の実績・成果

実績：女性の仕事と家庭の両立を支援し安心して働くことができる環境づくりを目的に、育児の支援を受けたい方（利用会員）と育児の援助に協力できる方（協力会員）とで組織し、有償の相互援助活動を行った

成果：相互援助活動により、子育てをしながら働く利用会員等の急な子どもへの対応・手不足を補うことができた

○コーディネーター賃金	238,680 円	利用会員と協力会員との円滑な調整に努めた
○消耗品	26,120 円	事業推進に要する筆記具等の確保
○印刷費	205,995 円	相互援助活動報告及び協力会員の確保に努めた
○通信運搬費	9,131 円	事業に要する通信費
○補助金	91,600 円	援助活動において車が利用されたときの活動報酬のうち、交通費を補助した。

事業名		地域ふれあい訪問事業（旧加須市）	
担当課		高齢者福祉課	当初予算額 44,000 円
款	03	民生費	最終予算額 44,000 円
項	01	社会福祉費	決算額 9,000 円
目	08	男女共同参画費	通年決算額 69,550 円

事業の目的・概要

〔目的〕 高齢者等の自立支援と女性の社会参画及び市民のボランティア精神の育成を図る。

〔概要〕 地域のボランティアが日中単身の高齢者等の家庭を訪問し、話し相手や散歩の介助等のサービスを行う。利用は申請により適当と認められた者に対し、ボランティアを派遣する。派遣は複数で行い、有償ボランティアとして謝金対応。

事業の実績・成果

- ・旧加須市における、地域ふれあい訪問ボランティア謝金 9,000 円

事業名		女性センター等管理運営事業（旧加須市）		
担当課		男女共同参画課	当初予算額	126,000 円
款	03	民生費	最終予算額	126,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	102,593 円
目	08	女性政策費	通年決算額	541,603 円
事業の目的・概要 〔目的〕 加須市男女共同参画推進条例に規定している拠点施設として設置した女性センターを運営することにより、男女共同参画社会の実現を目指す。 〔概要〕 女性センター（談話室・託児室・交流スペース・印刷室・青年センター談話室等）の管理運営 事業の実績・成果 女性・女性団体の自主的な活動の支援及び男女共同参画社会の形成を図るため、女性センターの管理運営を行った。 ○消耗品 74,687 円 市内で活動している女性団体等が利用する印刷機のマスターとインク等 ○修繕料 10,500 円 印刷機の修繕 ○通信運搬費 15,884 円 女性センター運営にかかる通信費 ○借上料 1,522 円 1ヶ月の印刷機借上料 1,218 円 1ヶ月のFAX借上料 304 円				

事業名		女性相談窓口設置事業（旧騎西町）		
担当課		市民税務課（騎西）	当初予算額	46,000 円
款	03	民生費	最終予算額	46,000 円
項	01	社会福祉費	決算額	46,000 円
目	08	男女共同参画費	通年決算額	552,000 円
事業の目的・概要 ・ドメスティック・バイオレンスの被害者や育児や介護、その他女性に関する様々な問題を抱える方に対応するため、相談窓口を設置する。 事業の実績・成果 ・女性に関する様々な問題の相談窓口を開設するため、当該相談業務を特定非営利活動法人に委託し、女性相談窓口の充実を図った。 ・旧騎西町における女性相談窓口業務委託料 ○女性相談窓口業務委託料 46,000 円（552,000 円）				

事業名		児童福祉管理費（旧加須市）		
担当課		子育て支援課	当初予算額	2,154,000 円
款	03	民生費	最終予算額	2,151,400 円
項	02	児童福祉費	決算額	1,182,442 円
目	01	児童福祉総務費	通年決算額	3,360,252 円
事業の目的・概要 〔目的〕 児童福祉の増進を図るための円滑な管理業務を行う。 〔概要〕 ・児童福祉管理運営に係る経費 事業の実績・成果 ・課の経常経費の整理・見直し、効率的・効果的な管理運営 ・児童福祉管理費決算額 1,182,442 円 ・主な支出の内訳 臨時雇用賃金 173,160 円 報償金（児童福祉行政協力） 707,850 円 印刷製本費（保育料納付書、窓付封筒） 141,330 円 手数料（保育料の口座振替手数料、郵便局収納分手数料） 100,415 円				

事業名		遺児手当事業（旧加須市）		
担当課		子育て支援課	当初予算額	900,000 円
款	03	民生費	最終予算額	900,000 円
項	02	児童福祉費	決算額	0 円
目	01	児童福祉総務費	通年決算額	1,533,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 父母の一方又は父母がともに死亡した児童の保護者に手当を支給することにより、児童の健全な育成を図る。 〔概要〕 父母の一方又は父母がともに死亡した義務教育修了前の児童を監護・養育している方に対し、所得にかかわらず児童 1 人につき月額 3,000 円の手当を支給する。 事業の実績・成果 ・ひとり親家庭等の生活支援を図った。 1 事業内容 (1) 支給対象者 父の一方又は父母がともに死亡した児童の保護者 (2) 支給内容 児童 1 人につき月額 3,000 円 (3) 支給期間 義務教育修了前まで (4) 所得制限 なし (5) 支払方法 2 期に分けて支給（9 月、3 月）				

事業名		ひとり親家庭等医療費事業（旧加須市）		
担当課		子育て支援課	当初予算額	236,000 円
款	03	民生費	最終予算額	236,000 円
項	02	児童福祉費	決算額	0 円
目	01	児童福祉総務費	通年決算額	13,554,717 円
事業の目的・概要 〔目的〕 ひとり親家庭の医療費の一部を助成し、子育て中のひとり親家庭を経済的に支援する。 〔概要〕 支給対象者は、市内に住所を有し、ひとり親家庭等の18歳年度末までの児童とその母（父）又は養育者で、医療保険の適用される医療費のうち、その保険適用後の負担額から支給対象者の自己負担分、他制度から本人に支給されるものを控除した残りを支給する。				
事業の実績・成果 ひとり親家庭等に対し、医療費の一部を支給することにより、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援した。				

事業名		家庭児童相談事業（旧加須市）			
担当課		子育て支援課	当初予算額		230,000 円
款	03	民生費	最終予算額		232,600 円
項	02	児童福祉費	決算額		73,370 円
目	01	児童福祉総務費	通年決算額		2,866,620 円

事業の目的・概要

〔目的〕

子育てに関する悩みや相談に応えるため家庭児童相談員を配置し、子育て相談・支援体制の充実を図る。

〔概要〕

家庭児童相談室において、2名の家庭児童相談員が、家庭における児童の養育に関し、相談指導業務を行い、家庭における児童の福祉の向上を図る。

事業の実績・成果

家庭における児童養育に関し、相談指導業務を行い、家庭における児童の福祉の向上を図った。

- ・家庭児童相談員 2名（週4日間は1名）
- ・開設日・時間 月～金曜日、午前9時～午後4時

相談内容・延べ件数の実績（H22.3.23～31）

年度	性格・生活習慣等	知能言語	学校生活等			家族関係			環境福祉	障害	その他	計
			人間関係	不登校	他	非行	虐待	その他				
延件数 （）内実人数	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	2 (1)	16 (7)	1 (1)	6 (1)	0 (0)	0 (0)	27 (12)

事業名		児童遊園地維持管理事業（旧加須市）		
担当課		まちづくり課	当初予算額	6,776,000 円
款	03	民生費	最終予算額	6,776,000 円
項	02	児童福祉費	決算額	5,094,488 円
目	01	児童福祉総務費	通年決算額	16,774,434 円
【事業の目的・概要】 〔目的〕子どもたちが安心・安全、満足して遊べる空間を確保する。 〔概要〕遊具の修繕及び撤去を中心に実施し、状況により外柵等の修繕を行い、安全な遊び場を確保する。 また、自治会、職員による定期点検を実施し事故防止に努める。 【事業の実績・成果】 自治会、職員の定期点検により遊具の劣化等を早期に発見を図り、迅速な工事を行った。 遊具の工事等 5,019,000 円 八坂神社児童遊園地外6箇所 ブランコ、スベリ台、鉄棒、クライム遊具 ○旧加須市で契約・発注した工事請負費 ※ 平成22年度への繰越明許 1,323,000 円（上鳩山遊園地ほか3箇所 遊具設置工事）				

事業名		一時保育促進事業（旧加須市）		
担当課		子育て支援課	当初予算額	4,860,000 円
款	03	民生費	最終予算額	4,860,000 円
項	02	児童福祉費	決算額	3,600,000 円
目	01	児童福祉総務費	通年決算額	3,600,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 家庭保育者の一時的な保育ニーズに対応した保育サービスの充実を図る。 〔概要〕 ①保護者の勤務形態等の多様化により、家庭における育児が断続的に困難となった場合 ②保護者の疾病・入院等により緊急・一時的に保育が必要な場合 ③保護者の育児疲れ解消等の私的な理由やその他の事由により一時的に保育が必要な場合 等で保育園において一時的に保育を行う 事業の実績・成果 - 保護者の就労形態の多様化により家庭における育児が断続的に困難となったり、保護者の疾病・入院、私的な理由等により一時的に保育が必要となる児童を対象に一時保育を行った。 - 一時保育事業を引き続き実施している私立保育園に対する補助金 一時保育事業補助金 3,600,000 円 実施場所 愛泉幼児園，加須保育園，花崎保育園，三俣第一保育園				

事業名		子どものショートステイ事業（旧加須市）	
担当課		子育て支援課	当初予算額 657,000 円
款	03	民生費	最終予算額 657,000 円
項	02	児童福祉費	決算額 0 円
目	01	児童福祉総務費	通年決算額 36,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 一時的に養育困難になった児童を児童養護施設で預かり、養育困難時の子育てを支援する 〔概要〕 保護者の病気、育児疲れ、冠婚葬祭、事故、出張、転勤、看護及び学校等の公的行事への参加事由によって、養育が一時的に困難となった子どもを対象とする。入所は7日間。利用者負担あり。			
事業の実績・成果 新市での利用実績なし			

事業名		長時間保育対策事業（旧加須市）	
担当課		子育て支援課	当初予算額 58,989,000 円
款	03	民生費	最終予算額 58,989,000 円
項	02	児童福祉費	決算額 58,077,600 円
目	01	児童福祉総務費	通年決算額 58,077,600 円
事業の目的・概要 〔目的〕 労働環境等の多様化に伴う保育ニーズに対応した保育サービスの充実を図る。 〔概要〕 ・11時間の開所時間の前後の時間において、更に延長保育を行う ・事業に際して、保育士2名以上及び対象児童数に応じて必要となる職員を配置する ・児童に対して、適宜間食又は給食等を提供する			
事業の実績・成果 ・保護者の就労形態の多様化と通勤時間の増加等に伴い、11時間の開所時間の前後の時間において、さらに延長保育を行った。 ・長時間保育事業を引き続き実施している私立保育園に対する補助金 長時間保育対策事業補助金 58,077,600 円 実施場所 愛泉幼児園・戸川保育園・加須保育園・不動岡保育園・志多見保育園・花崎保育園・三俣第一保育園・にしき保育園・三俣第二夜間保育園			

事業名		障害児保育対策事業（旧加須市）		
担当課		子育て支援課	当初予算額	5,380,000 円
款	03	民生費	最終予算額	5,380,000 円
項	02	児童福祉費	決算額	1,680,000 円
目	01	児童福祉総務費	通年決算額	3,360,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 障害を抱える児童の家庭を支援する保育サービスの充実を図る。 〔概要〕 ・保育に欠けており、障害を持つ児童を集団保育で保育する ・療育手帳又は身障手帳を受けていること、または、公的機関の証明があること ・障害児 3 人に対し 1 人の保育士を配置する 事業の実績・成果 ・ 障害児の受け入れを円滑に推進するために、保育士の加配・環境整備を行うことにより、円滑な障害児保育を行った。 ・ 障害児保育事業を引き続き実施している私立保育園に対して補助金を支払った。 障害児保育対策事業補助金 1,680,000 円 実施場所 愛泉幼児園・加須保育園・三俣第一保育園・にしき保育園・三俣第二夜間保育園・志多見保育園				

事業名		低年齢児保育促進事業（旧加須市）		
担当課		子育て支援課	当初予算額	19,675,000 円
款	03	民生費	最終予算額	19,675,000 円
項	02	児童福祉費	決算額	20,085,000 円
目	01	児童福祉総務費	通年決算額	38,010,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 乳幼児を含めた多様な年齢の児童を育てる家庭の保育ニーズに対応した保育サービスの充実を図る。 〔概要〕 ・一歳児担当保育士雇用費（一歳児 4 人に対し保育士 1 人を配置することにより、一歳児の心身の 発達 の特性に応じた保育の実施を図る） ・乳児途中入所促進事業（年度当初に予め保育士を確保し、年度途中入所に対応する） 事業の実績・成果 ・ 安定的に低年齢児の受入れができるよう、あらかじめ保育士を確保し、年度途中入所の需要等に対応できる体制を整えた保育所に対して助成を行った。 ・ 低年齢児保育事業を引き続き実施している私立保育園に対して補助金を支払った。 低年齢児保育促進事業補助金 20,085,000 円 実施場所 愛泉幼児園・戸川保育園・加須保育園・不動岡保育園・志多見保育園・花崎保育園・三俣第一保育園・みなみ保育園・にしき保育園・三俣第二夜間保育園・外市外 5 園				

事業名		公立放課後児童健全育成事業（旧加須市）			
担当課		子育て支援課	当初予算額	14,712,000 円	
款	03	民生費	最終予算額	14,712,000 円	
項	02	児童福祉費	決算額	10,021,361 円	
目	01	児童福祉総務費	通年決算額	54,162,207 円	

事業の目的・概要

〔目的〕

親が共働き等の児童に対して、放課後の居場所を提供して、子育ての支援及び児童の健全な育成を図る。

〔概要〕

小学校や幼稚園の余裕教室等及び児童館等において放課後児童健全育成事業を実施し、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を与えて、放課後児童の健全な育成を図る。

事業の実績・成果

- ・ 児童福祉法第6条の2第2項の規定に基づき、保護者が就労等により昼間家庭にいない市内の就学児童（1年生から3年生まで）に対し、授業終了後に児童厚生施設や小学校ならびに幼稚園の余裕教室等を利用して、適切な遊びと生活の場を提供することにより、児童の健全な育成を図った。
- ・ 1次募集締切後（平成22年2月15日以降）に申請のあった新年度利用希望者17名に対し、格要件等を審査し、利用について承認した。
- ・ 各実施施設を会場に、新規利用者を対象とした入室説明会を行った（平成22年3月27日）。

1. 利用承認児童数（3月31日現在）

施設名	児童数		合計	年間延べ 利用児童数	開設日数	平均 児童数	定員
	通年利用	長期休校 日のみ利用					
加須児童館	40	7	47	8,405	288	29	50
花崎児童館	31	10	41	6,282	288	22	50
加須南小学校 健全育成室	35	0	35	7,072	288	25	30
不動岡小学校 健全育成室	22	3	25	4,477	288	16	30
三俣小学校 健全育成室	42	0	42	8,436	288	29	30
礼羽小学校 健全育成室	28	5	33	5,681	288	20	30
大桑小学校 健全育成室	41	0	41	7,983	288	28	40
子どもふれあいの 家	35	0	35	6,528	288	23	30
志多見小学校 健全育成室	13	4	17	2,615	288	9	30
樋遣川小学校 健全育成室	11	3	14	2,197	288	8	30
大越小学校 健全育成室	4	2	6	1,222	288	4	25
合 計	302	34	336	60,898	3,168	19	375

事業名		民間保育所助成事業（旧加須市）	
担当課	子育て支援課	当初予算額	3,530,000 円
款	03 民生費	最終予算額	3,530,000 円
項	02 児童福祉費	決算額	3,300,000 円
目	01 児童福祉総務費	通年決算額	12,058,875 円

事業の目的・概要

〔目的〕

保育環境の整備・充実を図り保育サービスの充実に資する。

〔概要〕

- ・民間保育所振興費、民間保育所歯科検診費、民間保育所施設整備費等に対して助成を行う

事業の実績・成果

1 民間保育所振興費 （8,368,875 円）

（1）振興費補助

- ・旧加須市において、民間保育所の入所児童の処遇改善及び施設の改善に要する経費に対し助成を行った。

（2）職員厚生費補助

- ・旧加須市において、職員の処遇改善に要する経費に対し助成を行った。

（3）独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済加入費補助

- ・旧加須市において、園児の災害時の保障のため独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済加入に要する経費に対し助成を行った。

2 民間保育所歯科検診費 （390,000 円）

- （1）旧加須市において、民間保育所入所乳幼児の歯科検診を推進し、乳幼児の歯科保険の充実を図るため、歯科検診費に対して補助金を交付済み。

3 保育所親支援推進事業補助金（300,000 円）

民間保育所において実施した親支援推進事業に対し、助成を行った。

（愛泉幼児園、にしき保育園、三俣第一保育園）

保育所親支援推進事業補助金 300,000 円

4 民間社会福祉施設（保育所）生活環境改善事業補助金（3,000,000 円）

民間保育所において実施した園舎や遊具の修繕に対し、助成を行った。

（愛泉幼児園、加須保育園、みなみ保育園、戸川保育園）

民間社会福祉施設（保育所）生活環境改善事業補助金 3,000,000 円

事業名		子育て支援センター助成事業（旧加須市）	
担当課	子育て支援課	当初予算額	10,304,000 円
款	03 民生費	最終予算額	10,304,000 円
項	02 児童福祉費	決算額	10,304,000 円
目	01 児童福祉総務費	通年決算額	10,304,000 円

事業の目的・概要

〔目的〕 地域における子育て支援のために、子育て支援センターを整備する。

〔概要〕 地域子育て支援センター事業を、4 か所の民間保育所（愛泉幼児園、加須保育園、三俣第一保育園、花崎保育園）において実施する。

①育児相談

②子育てサークルの育成

③地域の子育て情報の提供 等

事業の実績・成果

・子育て支援センター助成事業 10,304,000 円

（１）子育て家庭への支援活動を企画する職員を配置し、育児に対する相談・子育てサークル等への支援・特別保育事業の積極的な取り組みなどを行うことにより、育児支援を行った。

（２）実施場所＝愛泉幼児園・加須保育園・花崎保育園・三俣第一保育園

（３）事業内容

	年間開所日数	年間延利用者数	主な事業内容
愛泉幼児園	242 日	9,422 人	・育児相談（面接相談 432 件、電話相談 123 件） 子育てサークル育成・支援（育児講座 574 回実施、講座参加人員 8,867 人）
加須保育園	216 日	6,472 人	・育児相談（面接相談 38 件、電話相談 19 件） 子育てサークル育成・支援（育児講座 216 回実施、講座参加人員 5,969 人）
花崎保育園	288 日	653 人	・育児相談（面接相談 260 件、電話相談 140 件） 子育てサークル育成・支援（育児講座 48 回実施、講座参加人員 262 人）
三俣第一保育園	297 日	17,406 人	・育児相談（面接相談 9 件、電話相談 24 件） 子育てサークル育成・支援（育児講座 177 回実施、講座参加人員 3,609 人）

事業名		子育て支援ホームヘルパー派遣事業（旧加須市）	
担当課	子育て支援課	当初予算額	270,000 円
款	03 民生費	最終予算額	270,000 円
項	02 児童福祉費	決算額	2,250 円
目	01 児童福祉総務費	通年決算額	2,250 円
事業の目的・概要 〔目的〕 子育てホームヘルパーを派遣し、出産後間もない産婦のいる家庭の子育てを支援する。 〔概要〕 ・派遣回数：1日1回 月15回を限度 ・時間数：1日2時間以内 午前9時から午後4時までの間 ・支援内容：食事の世話、衣類の洗濯、住まい等の清掃、買い物、沐浴の介助等 事業の実績・成果 ・出産後、家族等から家事援助が受けられない母親に対して、ホームヘルパーを派遣することで子育て支援を図った。 ・委託先 (社) 加須市社会福祉協議会 ・委託金額 2,250 円 ・派遣世帯数 1 世帯 ・派遣日数 1 日 ・派遣時間 2 時間			

事業名		地域行動計画フォローアップ事業（旧加須市）	
担当課	子育て支援課	当初予算額	2,649,000 円
款	03 民生費	最終予算額	2,649,000 円
項	02 児童福祉費	決算額	1,543,500 円
目	01 児童福祉総務費	通年決算額	1,651,500 円
事業の目的・概要 〔目的〕 母子保健、小児医療、児童福祉、教育やその他子育て支援における環境整備等、次世代育成に関わる施策を推進し、地域での子育てを支援する。 〔概要〕 各年度の実施状況を把握、点検し、次世代育成支援対策地域協議会において協議のうえ、市民に公表する。また、後期計画の策定を行う。 事業の実績・成果 各年度の実施状況を把握、点検し、HP等で市民に公表した。 計画策定委託費 1,543,500 円			

事業名		子育て支援医療費支給事業（旧加須市）		
担当課		子育て支援課	当初予算額	2,915,000 円
款	03	民生費	最終予算額	2,915,000 円
項	02	児童福祉費	決算額	1,421,146 円
目	01	児童福祉総務費	通年決算額	182,447,953 円
事業の目的・概要 〔目的〕 支給の対象となる児童が必要とする医療を容易に受けられるようにするために、医療費を支給し、児童の保健の向上と福祉の増進を図る。 〔概要〕 支給の対象となる児童が、医療保険制度による医療を受けた場合に、支払った医療費を受給資格者に支給する。 ・支給対象年齢…0 歳児～中学校 3 年生まで ・支給方法…償還払い（加須市国民健康保険加入者が市内医療機関で受診した場合は現物給付） 事業の実績・成果 平成 22 年 4 月診療分から予定している、市内医療機関（指定医療機関）においての、窓口払いの廃止（現物給付）に向け制度改正の準備を行った。また、市内指定医療機関で現物給付を受けるための「子育て支援医療費受給資格証」を発行した。 「子育て支援医療費受給資格証」郵送料 660,300 円他				

事業名		児童福祉施設併設型民間児童館事業（旧加須市）		
担当課		子育て支援課	当初予算額	6,000,000 円
款	03	民生費	最終予算額	6,000,000 円
項	02	児童福祉費	決算額	6,000,000 円
目	01	児童福祉総務費	通年決算額	6,000,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 児童の健全育成に関する民間の拠点施設として総合的な事業の実施に対して助成し、地域子育て支援拠点とする。 〔概要〕 ・児童館において、「放課後児童健全育成事業」、「地域児童育成活動支援事業（相談事業）」、「児童健全育成特別事業（子育て支援・異年齢児との交流）」を実施する。 事業の実績・成果 ・「地域児童育成活動支援事業（相談事業）」「児童健全育成特別事業（子育て支援・異年齢児との交流）」の実施に対し、助成を行った。 ・旧加須市から引き続き行った事業に対し、補助金の支払いを行った。				

事業名		アレルギー等対応特別給食提供事業（旧加須市）	
担当課	子育て支援課	当初予算額	1,500,000 円
款	03 民生費	最終予算額	1,500,000 円
項	02 児童福祉費	決算額	1,500,000 円
目	01 児童福祉総務費	通年決算額	3,000,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 時代の変化や多様なニーズに対応した保育等を実施し、保育サービスの充実を図る。 〔概要〕 ・食物アレルギー等により、健康面において給食等に特別な配慮が必要な児童を2人以上受け入れている保育所に対して助成し、当該児童に配慮した給食を提供する 事業の実績・成果 ・食物アレルギー、障害等のため、給食等処遇に特別な配慮を要する児童への対応等給食の充実を図った。 ・アレルギー等対応特別給食の提供を引き続き実施している私立保育所への補助金 アレルギー等対応特別給食提供事業 1,500,000 円 実施場所＝愛泉幼稚園・加須保育園・花崎保育園・三俣第一保育園			

事業名		病後児保育事業（旧加須市）	
担当課	子育て支援課	当初予算額	13,580,000 円
款	03 民生費	最終予算額	13,580,000 円
項	02 児童福祉費	決算額	6,400,000 円
目	01 児童福祉総務費	通年決算額	6,400,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 病後児に対する保育サービスの充実を図り、保護者の就労支援を目的とする。 〔概要〕 ・児童福祉施設において、病気回復中の児童を預かる ・対象児童は、病気回復中の乳幼児・施設には、看護師または保育士を配置する 事業の実績・成果 ・病気の回復期にある児童を児童福祉施設等で預かることにより、保護者の子育てと就労の両立支援することにより、児童の健全な育成及び資質の向上を図った。 ・病後時保育を引き続き実施している私立保育所への委託料 病後児保育事業 6,400,000 円（委託料） 実施場所 愛泉乳児園・三俣第一保育園			

事業名		母子家庭自立支援事業（旧加須市）		
担当課		子育て支援課	当初予算額	839,000 円
款	03	民生費	最終予算額	839,000 円
項	02	児童福祉費	決算額	0 円
目	01	児童福祉総務費	通年決算額	5,019,960 円
事業の目的・概要 〔目的〕 母子家庭の母の就業を支援し、生活基盤の安定を図る。 〔概要〕 就業に有効な資格等を取得するための金銭的補助を行う。				
事業の実績・成果 ・母子家庭自立支援教育訓練給付金事業 実績なし ・母子家庭高等技能訓練促進費等事業 実績なし				

事業名		吉川保育園運営改善費補助事業（旧騎西町）																							
担当課		福祉課（騎西）	当初予算額	12,825,000 円																					
款	03	民生費	最終予算額	12,825,500 円																					
項	02	児童福祉費	決算額	12,533,075 円																					
目	01	児童福祉総務費	通年決算額	12,533,075 円																					
事業の目的・概要																									
・多様な保育ニーズに対応するため、特別保育事業費補助金、民間保育所補助金等の補助金を交付し、保育サービスの充実を図った。																									
・子育て支援対策の一環として実施し、子育て親子の福祉の向上を図った（地域子育て支援センター事業）。																									
事業の実績・成果																									
・特別保育事業等補助金																									
<table><tr><th>補助金名</th><th>補助金額</th><th>延べ人数</th></tr><tr><td>延長保育促進事業(国庫交付金)</td><td>5,788,000 円</td><td>2,543 人</td></tr><tr><td>一時保育促進事業(国庫)</td><td>450,000 円</td><td>191 人</td></tr><tr><td>一歳児担当保育士雇用費(県単)</td><td>1,920,000 円</td><td>96 人</td></tr><tr><td>歯科検診費補助(町単)</td><td>15,000 円</td><td>67 人</td></tr><tr><td>日本スポーツ振興センター掛金補助(町単)</td><td>6,600 円</td><td>71 人</td></tr><tr><td>計</td><td>8,179,600 円</td><td></td></tr></table>					補助金名	補助金額	延べ人数	延長保育促進事業(国庫交付金)	5,788,000 円	2,543 人	一時保育促進事業(国庫)	450,000 円	191 人	一歳児担当保育士雇用費(県単)	1,920,000 円	96 人	歯科検診費補助(町単)	15,000 円	67 人	日本スポーツ振興センター掛金補助(町単)	6,600 円	71 人	計	8,179,600 円	
補助金名	補助金額	延べ人数																							
延長保育促進事業(国庫交付金)	5,788,000 円	2,543 人																							
一時保育促進事業(国庫)	450,000 円	191 人																							
一歳児担当保育士雇用費(県単)	1,920,000 円	96 人																							
歯科検診費補助(町単)	15,000 円	67 人																							
日本スポーツ振興センター掛金補助(町単)	6,600 円	71 人																							
計	8,179,600 円																								
・子育て支援センター事業補助金																									
利用延べ人数		4,353,475 円	633 人																						

事業名		管外保育園運営改善費補助事業（旧騎西町）		
担当課	福祉課（騎西）	当初予算額	6,110,000 円	
款	03 民費	最終予算額	6,110,000 円	
項	02 児童福祉費	決算額	5,589,680 円	
目	01 児童福祉総務費	通年決算額	5,589,680 円	

事業の目的・概要

・多様な保育ニーズに対応するため、特別保育事業費補助金の補助金を旧騎西町外の私立保育園に交付し、保育サービスの充実を図った。

事業の実績・成果

・一歳児担当保育士雇用費補助金

一歳児担当保育士雇用費(県単)		補助金額	延べ人数
愛泉幼稚園（加須市）		320,000 円	16 人
加須保育園（加須市）		400,000 円	20 人
志多見保育園（加須市）		640,000 円	32 人
花崎保育園（加須市）		1,260,000 円	63 人
みなみ保育園(加須市)		660,000 円	33 人
三保第一保育園(加須市)		240,000 円	12 人
須影保育園（羽生市）		240,000 円	12 人
太田保育園（行田市）		140,000 円	7 人
しょうぶ保育園（菖蒲町）		240,000 円	12 人
あやめ保育園（菖蒲町）		480,000 円	24 人
小林保育園（菖蒲町）		80,000 円	4 人
計		4,700,000 円	235 人

・障害児保育事業費補助金

障害児保育事業費(町単)		補助金額	延べ人数
にしき保育園(加須市)		889,680 円	12 人

事業名		こども医療費給付事業（旧騎西町）		
担当課	福祉課（騎西）	当初予算額	280,000 円	
款	03 民生費	最終予算額	280,000 円	
項	02 児童福祉費	決算額	192,450 円	
目	01 児童福祉総務費	通年決算額	57,611,077 円	

事業の目的・目標

・中学卒業までの児童が必要とする医療を容易に受けられるようにするため、新市の受給者証を保護者に送付し、児童の保健の向上と福祉の増進に寄与した。

事業の実績・成果

- ・新受給者証郵送件数 2,573 件
- ・郵送代金 192,450 円(57,611,077 円)

事業名		地域子育て支援事業（旧大利根町）		
担当課		福祉課（大利根）	当初予算額	2,636,000 円
款	03	民生費	最終予算額	2,636,000 円
項	02	児童福祉費	決算額	584,448 円
目	01	児童福祉総務費	通年決算額	15,449,063 円

事業の目的・概要

- ・地域で子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点を整備し事業の展開を図る
- ・子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進する
- ・子育て親子の交流の場の提供、育児相談、子育て関連情報の提供、子育て講習等の実施、子育てサークルの育成等を行う

事業の実績・成果

- ・子育て支援センターの施設を開放し、親子や親同士の交流を促進し、デイサービス利用者とふれあい遊びを行い三世代交流の場を提供した。
- ・随時育児相談や、隔月 1 回保健師相談を実施し、育児の不安を取り除く機会を設けた。
- ・子どもの年齢に応じた子育て講座や、母親の気分転換に託児つきの講座を定期的に開催した。
- ・子育てサークル交流会や、出前サロンを行い、子育てサークル活動の促進をした。

事業名		学童保育運営費（旧大利根町）		
担当課		福祉課（大利根）	当初予算額	1,921,000 円
款	03	民生費	最終予算額	1,921,000 円
項	02	児童福祉費	決算額	1,764,956 円
目	01	児童福祉総務費	通年決算額	17,598,483 円
事業の目的・概要				
・東学童保育たなばた室、原道学童保育のぎく室、元和学童保育かえで室、豊野学童保育もみじ室の4箇所 で学童保育を実施し、家庭生活の援助及び次代を担う児童の健全育成と福祉の増進を図った。				
事業の実績・成果				
・児童数年度末現在 1 2 9 人				
・児童数年間平均 1 3 9 人				

事業名		児童扶養手当支給事業（旧加須市）		
担当課		子育て支援課	当初予算額	2,911,000 円
款	03	民生費	最終予算額	2,911,000 円
項	02	児童福祉費	決算額	77,658 円
目	02	児童措置費	通年決算額	210,177,436 円
事業の目的・概要				
〔目的〕 子育て中の母子家庭等に対する経済的な支援を行い、生活の安定と自立を促進する。				
〔概要〕 児童が18歳（障害をもつ場合は20歳未満）に達した日の属する年度末まで手当を受けることができる。申請者や扶養義務者の所得により、手当の一部又は全部が支給停止になる場合がある。支払は4・8・12月の年3回。転出者・喪失者等への随時払をする。支給額は、41,720 円（全部支給の場合）、41,710 円～9,850 円（一部支給の場合）。				
事業の実績・成果				
旧加須市で行った児童扶養手当支給事業のシステム機器等借上料（3月分）				
・その他経費（システム保守委託、機器借上料等）77,658 円（952,578 円）				

事業名		児童手当支給事業（旧加須市）		
担当課		子育て支援課	当初予算額	1,192,000 円
款	03	民生費	最終予算額	1,192,000 円
項	02	児童福祉費	決算額	194,000 円
目	02	児童措置費	通年決算額	501,209,709 円
事業の目的・概要				
〔目的〕 家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成に資するため、適正な支出に努める。				
〔概要〕 0歳から小学校修了前までの児童を養育している方に対し、月額で3歳未満一律1万円、3歳以上の第1・2子は5千円、第3子以降は1万円を支給する。				
事業の実績・成果				
・ 制度内容を周知し、適正な事業執行に努めた。				
・ 支払通知等2月分の郵便料 194,000 円				

事業名		子育て応援特別手当支給事業（旧加須市）		
担当課		子育て支援課	当初予算額	1,492,000 円
款	03	民生費	最終予算額	1,492,000 円
項	02	児童福祉費	決算額	1,492,000 円
目	02	児童措置費	通年決算額	1,492,000 円
事業の目的・概要				
〔目的〕 多子世帯の幼児教育期の子育ての負担に対し、第2子以降の児童一人あたり 36,000 円を支給し、子育てを行う家庭における生活安心の確保に資することを目的とする。				
〔概要〕 平成 20 年度限りの事業として、平成 21 年度に繰越明許で事業を実施する。				
事業の実績・成果				
・ 事業実績報告に基づき交付額が確定したため、返還が生じた 1,492,000 円を精算処理した。				

事業名		民間保育所等運営委託事業（旧加須市）	
担当課	子育て支援課	当初予算額	31,310,000 円
款	03 民生費	最終予算額	31,310,000 円
項	02 児童福祉費	決算額	3,206,070 円
目	02 児童措置費	通年決算額	784,910,680 円
事業の目的・概要 〔目的〕 保育を希望する乳幼児の保育を委託し、子育てと仕事の両立を支援するため、保育サービスの充実を図る。 〔概要〕 保育所で保育の実施を行った場合、国が定める保育単価に基づいて、運営費を各保育所に支払う。（市内公立保育所を除く） ※なお、保育単価は入所児童の年齢、保育所の規模、場所、運営状況により決められている。 ・保育料軽減措置として、3 人目以降の保育料については無料とする。 事業の実績・成果 民間保育所等運営委託事業 3,206,070 円			

事業名		子ども手当支給事業	
担当課	子育て支援課	当初予算額	9,030,000 円
款	03 民生費	最終予算額	9,030,000 円
項	02 児童福祉費	決算額	0 円
目	02 児童措置費	通年決算額	0 円
事業の目的・概要 〔目的〕 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で支援することを目的として子育て世帯に対し、子ども手当を支給する。 〔概要〕 中学校修了までの子どもを対象に、一人につき月額 13,000 円を 6・10・2 月に支給する。 事業の実績・成果 ・子ども手当の支給に向けたシステム開発に係る準備を進めるための予算として計上したが、平成 21 年度中の執行が困難となったため、翌年度に繰越明許となった。			

事業名		夜間保育所運営委託事業（旧加須市）	
担当課	子育て支援課	当初予算額	7,220,000 円
款	03 民生費	最終予算額	7,220,000 円
項	02 児童福祉費	決算額	0 円
目	02 児童措置費	通年決算額	46,316,390 円
事業の目的・概要 〔目的〕 夜間保育（11：00～22：00）を希望する乳幼児の保育を委託し、子育てと仕事の両立を支援するため、保育サービスの充実を図る。 〔概要〕 三俣第二夜間保育園で保育の実施を行った場合、国が定める保育単価に基づいて、運営費を保育所に支払う。 ※なお、保育単価は入所児童の年齢、保育所の規模、場所、運営状況により決められている。 事業の実績・成果 ・国が定める保育単価に基づいて、運営費を保育所に支払い済みであるが、引き続き保育サービスの充実を図った。 実施場所 三俣第二夜間保育園			

事業名		保育所運営委託事業（旧騎西町）	
担当課		福祉課（騎西）	当初予算額 3,327,000 円
款	03	民生費	最終予算額 3,327,000 円
項	02	児童福祉費	決算額 459,650 円
目	02	児童措置費	通年決算額 154,527,380 円
事業の目的・概要 ・保育に欠ける児童の保育所への入所委託を行い、児童の健全育成に努めた。			
事業の実績・成果 ・保育所運営費 459,650 円（通年決算額 154,527,380 円）			

事業名		児童手当支給事業（旧北川辺町）	
担当課		福祉課（北川辺）	当初予算額 11,000 円
款	03	民生費	最終予算額 11,000 円
項	02	児童福祉費	決算額 0 円
目	02	児童措置費	通年決算額 79,567,000 円
事業の目的・概要 ・小学校修了前児童の養育者に対し、経済的支援として児童手当金を支給し次世代を担う児童の健全な意育成及び資質の向上に資することを目的に実施。			
事業の実績・成果 ・子育て家庭への経済援助を目的として、第1子及び第2子は月額5,000円（0～3歳未満児は月額10,000円）、第3子以降は月額10,000円を支給。 ・第1子 5,887人（延べ） ・第2子 4,548人（延べ） ・第3子以降 1,636人（延べ）			

事業名		保育事業費（旧大利根町）	
担当課		福祉課（大利根）	当初予算額 7,834,000 円
款	03	民生費	最終予算額 7,834,000 円
項	02	児童福祉費	決算額 132,900 円
目	02	児童福祉施設費	通年決算額 54,189,300 円
事業の目的・概要 ・保護者の生活状況に応じた柔軟な保育を行うため、近隣市町及び町内の私立保育園へ保育の委託を行うなど児童福祉の充実を図った。			
事業の実績・成果 ・管外委託人数 16人（4市町、8保育園） ・町内委託人数 50人（ふじ保育園）			

事業名		公立保育所運営事業（旧加須市）	
担当課	子育て支援課	当初予算額	16,894,000 円
款	03 民生費	最終予算額	17,580,680 円
項	02 児童福祉費	決算額	8,208,905 円
目	03 児童福祉施設費	通年決算額	75,275,722 円

事業の目的・概要

〔目的〕

公立保育所において、保育に欠ける児童の保育を実施し、子育てと仕事の両立への支援を行う。

〔概要〕

・公立保育所（4 か所）、あすなろ園の運営管理

①保育所は、家庭において十分な保育をすることができない児童を保護者に代わって保育する

②あすなろ園は、母子通園により障害児の機能回復訓練を実施する

③公私立保育所の意見交換及び研修実施

・保育料軽減措置として、3 人目以降の保育料については無料とする

事業の実績・成果

○ 主な支出の内訳

臨時雇用賃金 3,617,383 円

賄材料費 1,987,701 円

光熱水費 238,131 円

消耗品費 84,906 円

1 平成 21 年度保育所入所児童数（4 月 1 日現在） (人)

公立（市内）	公立（市外）	私立（市内）	私立（市外）	合 計
222	12	1,014	48	1,296

2 平成 21 年度あすなろ園の利用状況（3 月 31 日現在） (人)

生活指導	理学療法	作業療法	言語療法
17	6	17	22

3 平成 21 年度修繕費 (円)

	3 月 22 日以前	3 月 23 日以降	合 計
第一保育所	125,244	777,000	902,244
第二保育所	135,861		135,861
第三保育所	227,248	5,800	233,048
第四保育所	253,827	401,940	655,767
あすなろ園	14,994	2,940	17,934
合 計	757,174	1,187,680	1,944,854

事業名		公立保育所障害児保育事業（旧加須市）		
担当課		子育て支援課	当初予算額	1,633,000 円
款	03	民生費	最終予算額	1,633,000 円
項	02	児童福祉費	決算額	1,326,623 円
目	03	児童福祉施設費	通年決算額	14,612,296 円

事業の目的・概要

〔目的〕

障害を抱える児童の家庭を支援する保育サービスの充実を図る。

〔概要〕

- ・保育に欠けており、障害を持つ児童を集団保育で保育する
- ・障害児 3 人までに対し 1 人の保育士を配置する

事業の実績・成果

○21 年度公立保育所（第一～第四保育所）入所障害児児童数

4 月 1 日現在					3 月 31 日現在				
16 人					17 人				
内訳	第一保育所	3 人	第二保育所	10 人	内訳	第一保育所	3 人	第二保育所	10 人
	第三保育所	1 人	第四保育所	2 人		第三保育所	2 人	第四保育所	2 人

○21 年度公立保育所（第一～第四保育所）障害児加配保育士数

4 月 1 日現在					3 月 31 日現在				
7 人					8 人				
内訳	第一保育所	2 人	第二保育所	2 人	内訳	第一保育所	2 人	第二保育所	2 人
	第三保育所	1 人	第四保育所	2 人		第三保育所	2 人	第四保育所	2 人

事業名		公立保育所施設整備事業（旧加須市）		
担当課		子育て支援課	当初予算額	1,445,000 円
款	03	民生費	最終予算額	758,320 円
項	02	児童福祉費	決算額	0 円
目	03	児童福祉施設費	通年決算額	903,000 円

事業の目的・概要

〔目的〕

公立保育所における保育環境の整備・充実を図り、子育て支援、仕事との両立の支援を図る。

〔概要〕

- ・公立保育所の施設の修繕・改修工事を実施

事業の実績・成果

新市での実績なし

事業名		町立保育所管理運営事業（旧騎西町）	
担当課	福祉課（騎西）	当初予算額	611,000 円
款	03 民生費	最終予算額	611,000 円
項	02 児童福祉費	決算額	525,827 円
目	03 児童措置費	通年決算額	16,233,570 円
事業の目的・概要 ・保育に欠ける児童に保育サービスの提供を行い、児童の健全育成に努めた。			
事業の実績・成果 ・騎西保育所運営管理費 525,827 円（16,233,570 円）			

事業名		保育園管理運営事業（旧大利根町）	
担当課	福祉課（大利根）	当初予算額	9,528,000 円
款	03 民生費	最終予算額	9,528,000 円
項	02 児童福祉費	決算額	7,407,341 円
目	03 児童福祉施設費	通年決算額	159,533,094 円
事業の目的・概要 0 歳児から 2 歳児を対象とした低年齢児保育、3 歳児から 5 歳児を対象とした通常保育、就労形態の多様化に対応した延長保育や、保護者の生活環境の変化や疾病により一時的に保育を必要とする児童の一時保育を行い、児童福祉の充実を図った。			
事業の実績・成果 ・通常保育 平日 8：30～16：30 土曜日 8：30～12：00 ・時間外保育事業 平日 7：15～8：30 16：30～18：00 土曜日 7：15～8：30 12：00～14：00 ・延長保育事業 平日 18：00～19：30 延べ利用者数 1,524 人 ・一時保育事業 月曜日～金曜日 9：00～16：00 延べ利用者数 20 人			

事業名		公立児童館管理運営事業（旧加須市）		
担当課		子育て支援課	当初予算額	4,741,000 円
款	03	民生費	最終予算額	4,741,000 円
項	02	児童福祉費	決算額	1,243,185 円
目	04	児童館費	通年決算額	8,937,632 円

事業の目的・概要

〔目的〕

児童健全育成の拠点施設として、公立児童館施設の整備充実を行い、市民の子育てを応援する。

〔概要〕

- ・公立児童館 3 か所(加須・利根川・花崎)における運営経費・児童への遊びの指導など健全育成事業の実施
- *子育てサークルの育成（利根川）

事業の実績・成果

- ・児童福祉法第 40 条に基づく児童厚生施設として、子どもたちに健全な遊びの機会を提供し、児童の健康増進や豊かな情操の育成に努めた。

【施設の利用状況】

	開館 日数	幼児	児 童			大人等	合 計	1 日 平均 利用者数
			小学生	学童保育	中学生			
加須児童館	8 (288)	4 (192)	53 (1,131)	181 (8,405)	0 (14)	4 (125)	242 (9,867)	30 (34)
花崎児童館	8 (288)	43 (1,941)	243 (6,044)	169 (6,282)	6 (92)	57 (1,784)	518 (16,143)	65 (56)
利 根 川 児 童 館	6 (292)	81 (5,775)	128 (4,910)	—	12 (1,082)	113 (7,929)	334 (19,696)	56 (67)
合 計	22 (868)	128 (7,908)	424 (12,085)	350 (14,687)	18 (1,188)	174 (9,838)	1,094 (45,706)	50 (53)

事業名		子どもふれあいの家管理運営事業（旧加須市）			
担当課		子育て支援課	当初予算額		390,000 円
款	03	民生費	最終予算額		390,000 円
項	02	児童福祉費	決算額		167,874 円
目	04	児童館費	通年決算額		1,456,183 円
事業の目的・概要					
〔目的〕					
子供に交流の機会を与え、心身の健全な育成を図る					
〔概要〕					
・子ども同士の交流…宿題・学習・工作・将棋 等					
・親と子の交流…子育てサークルの活動					
・子どもと地域の方々との交流…クリスマス会、竹とんぼ作り 等					
事業の実績・成果					
・ 利用者の安全に配慮した適切な施設管理に努めた。					
【施設の利用状況】					
	開館日数	一般利用者数	学童保育児童数	合 計	1 日平均利用者数
平成 2 1 年度	9 (290)	8 (972)	171 (6, 528)	179 (7, 500)	20 (26)

事業名		生活保護管理事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	2,276,000 円
款	03	民生費	最終予算額	2,161,325 円
項	03	生活保護費	決算額	1,035,363 円
目	01	生活保護総務費	通年決算額	3,172,780 円
〔目的〕生活保護を適正に実施する。				
〔概要〕嘱託医報酬 レセプト審査支払事務委託 介護報酬審査支払事務委託 生保システム保守				
事業の実績・成果				
- 旧加須市で行った生活保護システムのソフト・ハードに対する保守料 - 嘱託医による医療要否意見書等のチェック及びレセプト確認 - 嘱託医によるワーカーへの指導指示 - 定期的な家庭訪問、施設訪問、病状調査、格付調査の実施 - 生活保護システム保守				

事業名		住宅手当緊急特別措置事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	1,549,000 円
款	03	民生費	最終予算額	1,549,000 円
項	03	生活保護費	決算額	844,187 円
目	01	生活保護総務費	通年決算額	2,109,117 円
事業の目的・概要 〔目的〕 離職者であつて就労能力及び就労意欲のある者のうち、住宅を喪失している者又は喪失するおそれのある者に対して、6 月間を限度として住宅手当を支給することにより、住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行うことを目的とする。 〔概要〕 支給対象者①から⑥の全てに該当する方 ①2 年以内に離職した方②離職前に、主たる生計維持者であつた方③就労能力及び常用就職意欲があり、ハローワークに求職申込みを行う方④住宅を喪失している方又は喪失するおそれのある方⑤原則として収入のない方⑥生計を一とする同居の親族の預貯金が単身世帯で 50 万円、複数世帯で 100 万円以下 手当支給額 53,900 円（住宅扶助特別基準額）を上限 支給期間 最長 6 月間 事業の実績・成果 - 旧加須市で行った住宅確保・就労支援員の賃金と住宅手当緊急特別措置事業のシステム改修費 - 住宅確保・就労支援員（社会福祉士資格所有者）平成 21 年 10 月から 1 名採用 - 相談件数 24 件（平成 21 年度 10 月 2 日から 3 月 31 日） - 申請件数 12 件（平成 21 年度 10 月 2 日から 3 月 31 日） - 支給決定件数 11 件（平成 21 年度 10 月 2 日から 3 月 31 日） - 支給金額 434,000 円 延べ 12 件分（申請月の翌月分から大家の口座に振込） （単身世帯は 41,500 円を上限） （複数世帯は 53,900 円を上限） - 住宅手当緊急特別措置システム開発（委託料） 660,240 円				

事業名		生活保護適正実施推進事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	1,120,000 円
款	03	民生費	最終予算額	1,234,675 円
項	03	生活保護費	決算額	1,145,530 円
目	01	生活保護総務費	通年決算額	2,882,024 円
事業の目的・概要 〔目的〕 生活保護費の不正受給防止を図る 〔概要〕 診療報酬（レセプト）内容点検等業務委託し、生活保護の適正な運営を確保する。 事業の実績・成果 - 旧加須市で行った生活保護のレセプト内容点検と生活保護システムの賃借料の支払いをした。 - 生活保護システムの導入により、事務処理の効率化や統計業務の正確性に寄与した。 - 診療報酬明細書の点検のうち、資格点検を職員が行うほか、内容点検、縦覧点検については、専門業者に委託し、医療扶助費の適正な支払いに努めた。 歳出額内訳 - 診療報酬明細書等点検充実事業（委託料） 139,355 円 - システム改修費用（委託料） 157,500 円 - その他適正化推進事業（生活保護システム賃借料） 843,675 円 - 平成 20 年度補助金精算確定による返還額 5,000 円				

事業名		生活保護事業（旧加須市）		
担当課		社会福祉課	当初予算額	46,134,000 円
款	03	民生費	最終予算額	46,134,000 円
項	03	生活保護費	決算額	36,749,772 円
目	02	扶助費	通年決算額	682,717,134 円
事業の目的・概要				
〔目的〕要保護者の困窮の程度に応じて必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともにその自立を助長する。				
〔概要〕要保護者の年齢別、性別、健康状態等その個人又は世帯の実際の必要の相違を考慮して、生活、住宅、教育、医療、介護、生業、出産、葬祭扶助等を単給又は併給により行う。				
事業の実績・成果				
- 旧加須市で行った生活保護に対する各扶助費 - 旧騎西町、旧北川辺町、旧大利根町で行った生活扶助費、住宅扶助費 - 生活扶助 3,173,994 円 ※合併による 9 日分日割扶助費（旧 3 町分） 2,961,285 円 - 住宅扶助 1,083,284 円 " 1,083,284 円 - 教育扶助 0 円 - 医療扶助 23,169,349 円 - 出産扶助 0 円 - 生業扶助 0 円 - 葬祭扶助 0 円 - 施設事務費 377,670 円 - 介護扶助 694,902 円 - 国庫負担金返還金 8,250,573 円				
(H20 国庫負担金精算確定のため)				

事業名		被災者支援事業（旧加須市）					
担当課		社会福祉課	当初予算額		492,000 円		
款	03	民生費	最終予算額		492,000 円		
項	04	災害救助費	決算額		200,000 円		
目	01	災害救助費	通年決算額		680,987 円		
事業の目的・概要							
〔目的〕 災害を受けた者などの保護と福祉の増進を図る。							
〔概要〕 市内に発生した火災、その他異常な自然現象による災害で、災害救助法の適用を受けないものに対し、見舞金及び仮設住宅（賃貸住宅）補助金を支給する。							
・見舞金・弔慰金・・・家屋全焼等 10 万円、半焼等 5 万円、部分焼等 1 万円、納屋全焼 5 万円、負傷者 3 万円、死亡者 10 万円							
・仮設・賃貸住宅の補助・・・月額 20,000 円（上限）×12 箇月まで							
事業の実績・成果							
・災害見舞金（全焼）100,000 円							
・災害弔慰金（死亡）100,000 円							
H21 年度通年の実績							
(災害見舞弔慰金)							
(件数)							
区分 年度	家 屋				納 屋	お見舞金	弔 慰 金
	全焼・全壊 100 千円	半焼・半壊 50 千円	床上浸水 30 千円	部分焼・ 一部損壊 10 千円	全焼・全壊 50 千円	負 傷 者 30 千円	死 亡 者 100 千円
H21 (通年)	3	3	0	3	0	0	2

事業名		保健衛生管理費（旧加須市）		
担当課		健康づくり推進課	当初予算額	1,035,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	1,035,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	462,202 円
目	01	保健衛生総務費	通年決算額	5,157,187 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民の健康づくりを効率よく、効果的に推進する。 〔概要〕 ・各種研修会に関わる旅費や専門誌の購読料、健診用品等の修繕料及び健康管理システム管理費等の諸経費 ・健康管理システムに、乳幼児健診、予防接種、成人検診等の健診（検診）データを蓄積し、市民の健康状態の把握や事業の評価、健診の未受診者、予防接種の未接種者のフォローアップなどに活用 事業の実績・成果 ・健康管理システムに、乳幼児健診、予防接種、成人検診等の健診（検診）データを蓄積し、市民の健康状態の把握や事業の評価、健診の未受診者、予防接種の未接種者のフォローアップなどに活用した 主な事業費内訳 1 月刊購読誌 15,635 円 ・保健師ジャーナル ・地域保健 ・栄養と料理 ・デンタルハイジーン ・チャイルドヘルス ・公衆衛生情報 2 健康管理システムの借上げ 3 月分 241,794 円 3 健康管理システムの管理運用 健康管理システム保守、機器保守等 3 月分 149,562 円				

事業名		母子歯科保健推進事業（旧加須市）		
担当課		健康づくり推進課	当初予算額	122,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	122,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	59,000 円
目	01	保健衛生総務費	通年決算額	773,349 円
事業の目的・概要 〔目的〕 親と子の虫歯、歯並び、歯周疾患について正しい知識を習得し、生活習慣の改善を目指す。 〔概要〕 ・2 歳児から就園もしくは、就学前の幼児のフッ素塗布によるむし歯予防 ・母と子の歯科健診 事業の実績・成果 事業費内訳 歯科医師ほか謝金 3 月分 59,000 円				

事業名		乳幼児健診事業（旧加須市）		
担当課		健康づくり推進課	当初予算額	1,728,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	1,728,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	650,047 円
目	01	保健衛生総務費	通年決算額	7,737,492 円

事業の目的・概要

〔目的〕

乳幼児の心身障害の進行を未然に防止し、健全な児童の育成を図る。

〔概要〕

- ・3～4 か月児健診：年 12 回
- ・9～10 か月児健診：年 12 回
- ・1 歳 6 か月児健診：年 12 回
- ・2 歳児健診：年 12 回
- ・3 歳児健診：年 12 回

内容：身長、体重の計測、医師の診察、育児相談等

場所：保健センター

事業の実績・成果

9～10 か月児健診（※未受診は H22.7 最終確認）

	3 月 24 日実施	H21 通年
回数（回）	1	12
該当児人数（名）	47	561
受診人数（名）	41	516
受診率（％）	87.2	92.0
健康管理上注意するもの（名）	20	192
割合（％）	48.8	37.2
未受診児のうち未把握数（名）	0	2

未受診者 6 名（平成 22 年度に受診 1 名、訪問・電話連絡等で確認 2 名、転出 1 名、保育所 3 名）

○ 主な事業費内訳

臨時雇用賃金 3 月分 143,520 円、
 医師ほか従事者謝金 3 月分 489,500 円

事業名		妊婦保健事業（旧加須市）	
担当課		健康づくり推進課	
款	04	衛生費	当初予算額
項	01	保健衛生費	最終予算額
目	01	保健衛生総務費	決算額
			通年決算額
			17,435,000 円
			17,435,000 円
			10,190,656 円
			40,647,155 円

事業の目的・概要

〔目的〕

妊娠中に生じやすい母子の心身の異常の予防、早期発見をし、安全に妊娠・出産を遂行し、母と子の健康の増進を図る。

〔概要〕

- ・母子健康手帳の交付：随時
- ・妊婦健康診査の公費負担回数：1 人 14 回まで
- ・パパ・ママ学級：年 5 コース（1 コース 5 回）

事業の実績・成果

- ・妊婦健康診査の公費負担回数：1 人 14 回まで

		受診者数	H21 通年 受診者 数
妊婦一般健診	1 回目	103	562
	2 回目	92	503
	3 回目	96	508
	4 回目	94	500
	5 回目	83	480
妊婦健診助成		662	3,732

- ・県支出金返還金

平成 21 年 12 月に旧 1 市 3 町で受入れた埼玉県妊婦健康診査支援基金事業補助金計 16,780,000 円の精算として 3,369,000 円を返還した。

○ 主な事業費内訳

- ・消耗品（母子健康手帳、妊婦健康診査受診票等） 332,566 円
- ・委託費 妊婦健康診査委託料 2、3 月分 6,489,090 円
- ・返還金 県支出金返還金 3,369,000 円

事業名		育児相談事業（旧加須市）	
担当課		健康づくり推進課	当初予算額
款	04	衛生費	最終予算額
項	01	保健衛生費	決算額
目	01	保健衛生総務費	通年決算額

事業の目的・概要

〔目的〕

母親の育児不安の軽減を図り、乳幼児の健全な発達を促す。

〔概要〕

・乳幼児健康相談：年 12 回、親子教室：年 12 回、育児教室：年 12 回、はぐはぐ（生後 2～3 か月児と母親の交流）：年 12 コース（1 コース 1 回）、新生児・乳幼児家庭訪問：随時

事業の実績・成果

・3 月 23 日に親子教室、3 月 30 日に育児教室を実施した。

親子・育児教室

			3 月 23 日実施	H21 通年
親子教室	実施回数(回)		1	12
	参加者数(人)	実	2	49
		延	8	181
			3 月 30 日 実施	H21 通年
育児教室	実施回数(回)		1	12
	参加者数(人)	実	2	34
		延	23	186

○ 主な事業費内訳

言語聴覚士ほか謝金 3 月分 41,000 円
託児児童用牛乳 5,796 円

事業名		食生活改善推進事業（旧加須市）		
担当課		健康づくり推進課	当初予算額	25,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	25,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	23,450 円
目	01	保健衛生総務費	通年決算額	830,503 円
事業の目的・概要				
〔目的〕				
食生活を改善することにより生活習慣病の予防など、市民の健康づくりに資する。				
〔概要〕				
・食生活改善推進員養成講座 1 コース/年間 10 日間				
・食生活改善推進員リーダー養成 年9回				
・食生活改善推進員委託事業（ニューヘルシークッキング）				
・場所：保健センター				
・対象者：おおむね 65 歳までの方で食生活改善のボランティアができる方				
・PR：広報、チラシ				
事業の実績・成果				
事業費内訳				
栄養士謝金 3 月分		14,000 円		
消耗品		9,450 円		

事業名		乳児家庭訪問事業（旧加須市）		
担当課		健康づくり推進課	当初予算額	528,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	528,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	176,000 円
目	01	保健衛生総務費	通年決算額	1,254,300 円
事業の目的・概要				
〔目的〕				
乳児家庭の孤立化を防ぎ、親子の健全な育成環境の確保を図る。				
〔概要〕				
・ 出生後間もなくの乳児（新生児）と産婦に対する保健師、助産師による家庭訪問の実施				
事業の実績・成果				
・ 保健師、助産師等の資格を有するものによる家庭訪問				
・ 乳児の発育発達、健康状態の全数把握				
・ 必要に応じた育児支援				
		新市実績		
連絡票提出		8 件		
訪問件数		10 人		
○ 事業費内訳				
助産師等謝金 2、3 月分		176,000 円		

事業名		母と子の食育事業（旧加須市）		
担当課		健康づくり推進課	当初予算額	74,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	74,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	56,019 円
目	01	保健衛生総務費	通年決算額	189,554 円
事業の目的・概要				
〔目的〕				
食に対する意識を高め、正しい食習慣の形成確立を目指し、将来の生活習慣病予防や健康づくりを推進する。				
〔概要〕				
・オッパイでるでる講座 年5回 対象：出生前の夫婦				
・離乳食教室（前期・後期） 年8回 対象：生後5～18か月児の母子				
・ちびっこたちのいただきます 年4回 対象：2～5歳の母子				
・学童のための栄養学習 1コース2回 対象：学童と保護者				
事業の実績・成果				
事業費内訳				
栄養士謝金3月分		28,000 円		
事業用消耗品		28,019 円		

事業名		地域医療ネットワーク構築事業（旧加須市）	
担当課		医療体制推進課	当初予算額 10,000 円
款	04	衛生費	最終予算額 10,000 円
項	01	保健衛生費	決算額 3,440 円
目	01	保健衛生総務費	通年決算額 78,184 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民が安心できる市独自の最適な医療体制づくりを図る。 〔概要〕 地域医療連携の構築に向けた具体策として、 ・市内医療機関ネットワークづくり ・市外（地域）救急医療ネットワークづくり 事業の実績・成果 国は、医療圏単位での医療機能の強化や医師確保等の医療課題の解決を図るため、地域医療再生計画を策定する都道府県に対し、都道府県ごとの2つの医療圏にそれぞれ25億円ずつ、総額2,350億円の地域医療再生臨時特例交付金を交付することとした。 市では、地域医療ネットワークの構築による地域医療連携を目指しており、これをまたとない絶好のチャンスと捉え、埼玉県に対し、加須医師会と共同提案をしたところ、その内容が利根保健医療圏の計画の中に採用され、平成22年1月29日、国の採用が決定した。 その後、同様のネットワークを考えていた近隣の中核病院等との協議を図り、（仮称）埼玉利根保健医療圏医療連携推進協議会発足に向けた準備を進めた。 ■（仮称）埼玉利根保健医療圏医療連携推進協議会発足に向けた準備に係る旅費 3,440 円			

事 業 名		地域医療整備事業（旧加須市）		
担 当 課		医療体制推進課	当 初 予 算 額	35,000 円
款	04	衛生費	最 終 予 算 額	35,000 円
項	01	保健衛生費	決 算 額	19,435 円
目	01	保健衛生総務費	通 年 決 算 額	48,377 円

事業の目的・概要

〔目的〕

地域医療の充実、市民の健康保持・増進を図る。

〔概要〕

- ・加須市医療体制整備等推進協議会の開催
- ・まちづくり市民会議等市民との意見交換会の開催
- ・医療情報の提供 ・医師会との調整
- ・地域医療シンポジウムの開催 ・県との調整

事業の実績・成果

○市民にとって、医療についての情報がさらにわかりやすく、入手しやすい医療情報提供を行った。

■医療情報提供に係る消耗品の購入 19,435 円

《参考：通年の実績》

1 印刷媒体による医療情報提供

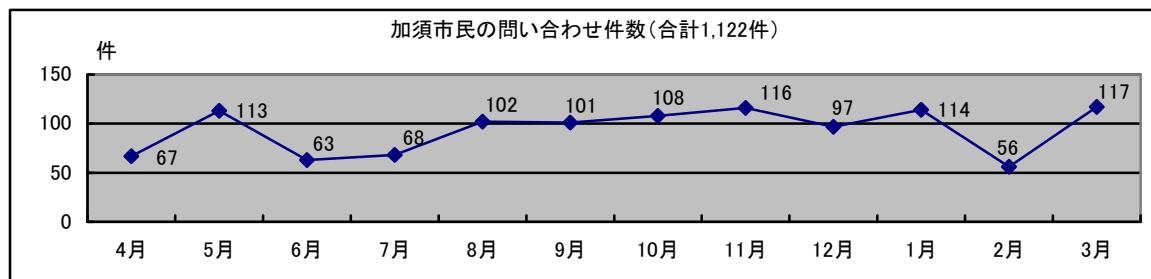
- (1) 夜間・休日救急診療カレンダー 広報かぞおしらせ版（毎月）
- (2) 市内医療機関診療情報 市内全医療機関の診療時間、休診日、時間外診療の有無、診療科目の一覧（年2回全戸配布）
- (3) 地域の医療機関情報 地域の保険医療機関及び保険調剤薬局の情報、各種医療相談窓口の情報（広報かぞおしらせ版 5月号）

2 ホームページによる医療情報提供 平成21年4月1日～平成22年3月31日の利用件数（件）

情報内容	市内医療機関診療情報				救急医療機関	小児救急 休日小児 科診療	夜間休日 救急診療
	病院	小児科	耳鼻科 眼科	内科 整外等			
利用件数	1,209	932	806	911	902	1,360	3,077

3 救急医療情報の県民案内

埼玉県の委託により、埼玉県医師会が実施している医療情報の提供（24時間、年中無休）



事業名		休日小児科診療事業（旧加須市）	
担当課		医療体制推進課	当初予算額 697,000 円
款	04	衛生費	最終予算額 697,000 円
項	01	保健衛生費	決算額 697,000 円
目	01	保健衛生総務費	通年決算額 697,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 医療機関が休診となる休日に、身近な市内の小児科医での受診体制を整えることにより、小児患者及び保護者の負担の軽減、更には、小児第二次救急医療体制の本来の目的である重症患者の診療への支障を防ぐ。 〔概要〕 市内の小児科専門医が、インフルエンザやウイルス性胃腸炎の流行が心配される冬季期間(12月～翌年3月)の日曜、祝日の午前9時～正午を当番制で診療にあたる。 20年度から加須医師会を区域とする1市3町の広域での実施とし、期間を1か月早い11月からとした。 事業の実績・成果 ○事業実績 旧加須市における休日小児科診療事業委託 697,000(697,000)円 《参考：事業内容》 (1) 実施日 平成21年11月1日～平成22年3月31日の日曜日、祝日（1月1日除く） 全31日 (2) 診療時間 午前9時～正午 (3) 医療機関 中田病院（小児科）、加藤こどもクリニック、つのだ小児科医院、 ともながこどもクリニック、福島小児科医院による当番制 (4) 委託料算出方法 当番1回当たり 22,000 円、会議(1回開催)出席謝金1回当たり 3,000 円			

事業名		訪問相談（旧大利根町）	
担当課		健康医療課（大利根）	当初予算額 9,000 円
款	04	衛生費	最終予算額 9,000 円
項	01	保健衛生費	決算額 0 円
目	01	予防費	通年決算額 159,833 円
事業の目的・概要 - 家庭訪問をすることによって、検診結果を有効に健康づくりに生かせるようにする。住民ひとりひとりにあった助言ができることで、健康の保持増進及び生活習慣病予防を図ることを目的とする。 - 特定健診の勧奨及び保健指導 - がん検診要精密検査になった方への受診勧奨 - 相談を受け、保健師が家庭訪問が必要と判断したケースや希望のあった家庭への訪問指導 事業の実績・成果 （ ） 通年実績 訪問件数 40～64 歳 0 件 (52 件) 65 歳以上 0 件 (344 件) がん検診の精密検査受診につなげ、がんの早期発見ができた。 勧奨訪問では、早期受診することができ、重症化を防ぐことができた。			

事業名		救急医療支援事業（旧加須市）		
担当課		医療体制推進課	当初予算額	6,704,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	6,704,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	6,604,000 円
目	01	保健衛生総務費	通年決算額	12,066,000 円

事業の目的・概要

〔目的〕

夜間・休日の救急医療体制を充実し、市民の医療に対する安心感を高める。

〔概要〕

夜間、休日の初期（軽症）救急患者及び二次（重症）救急患者が、受診できる医療体制を充実させる。

事業の実績・成果

○ 救急医療支援事業、在宅当番医制

(1) 旧加須市の救急医療支援事業(実施期間：平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

内容	夜間・休日に脳血管疾患、心疾患の患者に対応できるよう医師雇い入れ賃金の補助
参加病院	市内 3 救急告示病院（中田、福島、十善各病院）
補助金額(通年)	2,560,000(2,560,000) 円
対象日数(通年)	中田：22 日、福島：22 日、十善：22 日（すべて夜間）
対象日患者数(通年)	中田：80 人、福島：65 人、十善：17 人

(2) 旧加須市の在宅当番医制運営委託事業(実施期間：平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

内容	休日の患者に対応できるよう在宅当番医制で実施
委託先	北埼玉郡市医師会（加須医師会、羽生市医師会）
当番医	加須医師会：市内 3 救急告示病院（中田、福島、十善各病院） 羽生市医師会：医師会会員の 25 医療機関
構成市町及び負担金(通年)	加須市：1,597,000 円、羽生市：1,333,000 円、騎西町：475,000 円、大利根町：341,000 円、北川辺町：301,000 円 合計 4,044,000(4,044,000) 円
実施日(通年)	加須医師会：中田・福島各病院各 23 日、十善病院 24 日 羽生市医師会：25 医療機関合計 71 日
実施日患者数合計(通年)	加須医師会：3,527 人（中田：1,984 人、福島：803 人、十善：740 人） 羽生市医師会：1,673 人

事業名		救急医療情報収納セット配付事業	
担当課		医療体制推進課	
款	04	衛生費	
項	01	保健衛生費	
目	01	保健衛生総務費	
		当初予算額	2,004,000 円
		最終予算額	2,004,000 円
		決算額	0 円
		通年決算額	0 円

事業の目的・概要

〔目的〕 救急搬送にかかる時間を短縮し、救急医療体制の充実を図る

〔概要〕 市内在住の 65 歳以上の方のみで構成される世帯を対象に、民生委員を通じて、かかりつけ医や服薬情報等を収納した「救急医療情報収納セット」を配布する。

事業の実績・成果

高齢者のみでお住まいの方の安全・安心を確保するため、かかりつけ医・服用薬・緊急連絡先など、救急処置に必要な情報を納める救急医療情報収納セット（専用容器、記入用紙、ドア及び冷蔵庫に貼るステッカー 2 枚）を配布した。

これを自宅の冷蔵庫に保管してもらうことで、消防署、医療機関、地域住民等との連携のもと、急病や災害時等に救急処置を受ける際、救急隊員等が保管されている医療情報を活用し、迅速かつ適切な救命活動を行えるシステムを構築した。

1 事業概要

(1) 対象者 加須市、騎西町、北川辺町、大利根町在住の 65 歳以上の方のみで構成される世帯（平成 21 年 10 月時点で市内約 2,450 世帯、1 市 3 町で約 4,200 世帯）

(2) 配布個数 救急医療情報容器 5,000 個（高齢者世帯が年々増加傾向にある事を考慮）
救急医療情報記入用紙 8,000 枚（高齢者のみ複数世帯用に 3,000 枚）

(3) 単価 救急医療情報容器 94.5 円
容器の加工（ラベル・ステッカーの印刷、アソート） 277.5 円
救急医療情報記入用紙 8.2 円

(4) 配布時期、配布方法

平成 22 年 5 月中旬から、民生委員を通じて高齢者世帯に配布（7 月末までに民生委員からの報告を受け、配布状況を把握する）。

2 支出方法

本事業については、セットの作成が平成 22 年度に開始されることとなったため、平成 21 年度は支出なしとなり、2,004,000 円は平成 22 年度予算へ繰越明許とした。

事業名		母子衛生費（旧大利根町）	
担当課		健康医療課（大利根）	当初予算額
款	04	衛生費	最終予算額
項	01	保健衛生費	決算額
目	01	母子衛生費	通年決算額

○乳幼児健診事業及び母子歯科保健事業

＜事業の目的・概要＞

- ・母子保健法に基づき、乳幼児の精神・身体発達の節目となる時期に、健診を実施することにより、乳幼児期の疾患や発育異常等を早期発見し、乳幼児の健康の保持、増進を図る。

＜事業の実績・成果＞ 健診等を通して、乳幼児の健康の保持増進、親の育児不安軽減に努めた。

- ・3～4 か月児健診 1回 9人 受診率112%（年12回 109人 受診率 100%）（ ）通年実績
- ・9～10 か月児健診 1回 6人 受診率120%（年12回 88人 受診率 94.6%）
- ・1歳6 か月児健診 1回 15人 受診率71.4%（年4回 69人 受診率 92%）
歯科健診 1回15人（年4回69人）
- ・2歳児健診 0回（年4回） 歯科健診 0回（年4回100人）
- ・3歳児健診 0回（年4回） 歯科健診 0回（年4回99人）
- ・フッ素塗布 0回（8回 72人）

○妊婦保健事業

＜事業の目的・概要＞

- ・妊娠中に生じやすい心身の異常を早期発見し、治療に結びつけ、妊婦の妊娠中の不安を軽減し、妊娠・出産・育児に関する知識を普及させる。
- ・母子健康手帳の交付 随時 ・妊婦健康診査 妊娠1回につき5回

＜事業の実績・成果＞ 妊婦の健康管理、不安軽減を図った。（ ）通年実績

- ・妊婦健診1回目：8週前後 7件（86件）
（新）2回目：20週前後 6件（95件）
（新）3回目：24週前後 8件（92件）
4回目：30週前後 10件（92件）
（新）5回目：36週前後 13件（84件）
助成券 65件（646件）
- ・妊婦教室 1コース4日 0回（年3回 実43人 延128人）
- ・新米パパママお助け講座 0回（年3回 40人）

＜事業費内訳＞

旧大利根町で実施した事業等

乳幼児健診事業及び母子歯科保健事業		妊婦保健事業	
暫定予算	228,000	暫定予算	2,040,000
医師（歯科）報酬	85,200(1,022,400)		
医師費弁	3,000(36,000)		
保健師栄養士看護師等賃金	91,460(605,870)		
歯科衛生士謝金	13,000(208,000)		
心理士謝金	25,000(190,000)	妊婦健診委託費	581,640(6,153,060)
合計	217,660(2,218,417)		581,640(6,662,239)
799,300(通年決算額 8,880,656)			

事業名		不妊治療助成事業（旧大利根町）		
担当課		健康医療課（大利根）	当初予算額	50,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	50,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	39,500 円
目	01	母子衛生費	通年決算額	289,500 円
事業の目的・概要 ・不妊治療を行っている夫婦に対し、治療に要する費用の一部を補助し、その経済的負担の軽減を図る。 ・不妊治療実施夫婦への治療費用の補助 事業の実績・成果 （ ） 通年実績 ・申請件数 1 件（6 件） ・不妊治療費補助 39,500 円（通年決算額 289,500 円）				

事業名		こんにちは赤ちゃん事業（旧大利根町）		
担当課		健康医療課（大利根）	当初予算額	21,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	21,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	13,500 円
目	01	母子衛生費	通年決算額	405,877 円
事業の目的・概要 ・出生から早い時期に家庭訪問することにより、母親（父親）の育児に対する不安を軽減するとともに、支援が必要な家庭に対しては適切なサービスにつなげる。健診と合わせて全数把握を目指す。 ・保健師の資格を有するものによる家庭訪問 ・乳児の発育発達、健康状態の全数把握 ・必要に応じた育児支援 事業の実績・成果 （ ） 通年実績 ・訪問 0 件（89 件） ・早期に保健師が訪問することで、育児不安の軽減、育児支援を図った。 ・事業費内訳 旧大利根町で実施した事業 臨時職員雇用賃金（保健師等） 13,500 (79,500) 円 合 計 13,500 円（通年決算額 405,877 円）				

事業名		予防管理費（旧加須市）		
担当課		健康づくり推進課	当初予算額	352,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	352,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	129,821 円
目	02	予防費	通年決算額	6,786,970 円
事業の目的・概要 〔目的〕 保健衛生に関わる予防管理部門に対して、効率的、効果的な事業推進を行う。 〔概要〕 ・需用費、医師等障害保険、障害年金の支給等、予防管理に係る諸経費 事業の実績・成果 ・需用費、医師等障害保険、障害年金の支給等、予防管理に係る諸経費 週間保健衛生ニュース（10 月～3 月分） 16,650 円 ガソリン代 2、3 月分 23,081 円 庁用備品 90,090 円				

事業名		精神保健事業（旧加須市）		
担当課		健康づくり推進課	当初予算額	34,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	34,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	17,000 円
目	02	予防費	通年決算額	256,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民が心身ともにより健康的な生活が送ることができるよう、心の健康づくりを推進し、精神疾患の予防を図る。 〔概要〕 ・こころの健康相談を実施（精神科医師による相談：年 3 回、臨床心理士による相談：年 12 回） ・社会福祉課、保健所等と連携し訪問活動の実施 事業の実績・成果 事業費内訳 臨床心理士謝金 3 月分 17,000 円				

事業名		健康相談事業（旧加須市）		
担当課		健康づくり推進課	当初予算額	131,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	131,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	69,430 円
目	02	予防費	通年決算額	653,796 円

事業の目的・概要

〔目的〕

市民ひとりひとりが心身ともに健康で暮らせるよう、健康の保持増進及び生活習慣病予防を図る。

〔概要〕

- ・保健センターの健康相談:年 12 回
- ・いなほの湯健康相談:年 4 回
- ・おはよう健康相談:年 25 回
- ・医療診断センター健康相談:年 4 回
- ・まちかど健康相談:年 4 回
- ・健診時健康相談:随時
- ・歯の健康相談:年 6 回以上

事業の実績・成果

3 月 29 日に本庁舎において、「おはよう健康相談」を実施した（回数 1 回、人数 24 人）

平成 21 年度健康相談実施回数・参加延人数内訳

	通年回数	通年延人数
おはよう健康相談	25	845
医療診断センター健康相談	12	137
いなほの湯健康相談	4	54
まちかど健康相談	3	32
保健センター健康相談	12	56
個別・電話健康相談	8	8
栄養相談	29	105
歯科相談	16	40
骨粗しょう症検診健康相談	5	528
計	114	1805

○事業費内訳

医師ほか謝金 3 月分	55,000 円
事業用消耗品	14,430 円

事業名		健康手帳交付事業（旧加須市）		
担当課		健康づくり推進課	当初予算額	426,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	426,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	379,000 円
目	02	予防費	通年決算額	379,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 各健（検）診の記録、その他健康保持のために必要な事項を掲載し、自らの健康管理と適切な医療の確保に資する。 〔概要〕 ・特定健診や生活機能評価、がん検診等の 40 歳以上の受診者や、介護予防事業の参加者に交付する。 ・活用方法：特定健診の結果、生活機能評価の記録、各種がん検診の結果、骨密度検診の結果などの記録が 5 年間つけられるため、健康意識が継続して持てる 事業の実績・成果 新市対応の健康手帳作成 3,000 冊（カバー付） 379,000 円				

事業名		健康教育事業（旧加須市）		
担当課		健康づくり推進課	当初予算額	65,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	65,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	25,256 円
目	02	予防費	通年決算額	276,294 円
事業の目的・概要 〔目的〕 健康の保持・増進を図り、健康寿命を延ばす。 〔概要〕 ・テーマ別健康教育：メタボリックシンドローム、糖尿病、高血圧教室等 ・栄養改善に関する健康教育：高血圧を予防する食生活、高脂血症を予防するための食事等 ・歯の健康教育 ・運動に関する健康教育 ・対象：40～64 歳 事業の実績・成果 栄養士謝金 3 月分 7,000 円 事業用消耗品 18,256 円				

事業名		健康診査事業（旧加須市）		
担当課		健康づくり推進課	当初予算額	6,112,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	6,112,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	1,167,003 円
目	02	予防費	通年決算額	66,059,560 円

事業の目的・概要

〔目的〕

胃がん、肺がん、子宮がん、大腸がんの早期発見、早期治療を図る。

〔概要〕

- ・胃がん・肺がん検診を、集団検診として保健センター・公民館で実施
- ・子宮がん、大腸がん検診を個別検診として医療機関で実施
- ・特定健康診査（生活保護者分）を、個別健診として医療機関で実施
- ・C型及びB型肝炎ウイルス検査は40歳の節目を迎えた方を対象に医療機関で実施

事業の実績・成果

子宮頸がんは個別検診として医療機関で実施し、子宮頸がんの早期発見、早期治療を図った。

子宮頸がん検診

新市において99人の受診があった。

	H21 通年
実施月数（月）	11
対象者数（人）	22,125
受診者数（人）	3,304
子宮頸がん受診率（%）	14.9
精検者数（人）	61
子宮頸がん発見者数（人）	1

○事業費内訳

臨時雇用賃金3月分	175,100 円
がん検診票印刷	176,011 円
委託料（1～3月分）	815,892 円

事業名		予防接種事業（旧加須市）		
担当課		健康づくり推進課	当初予算額	15,518,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	15,518,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	10,098,169 円
目	02	予防費	通年決算額	68,703,244 円

事業の目的・概要

〔目的〕

予防接種により対象疾病の罹患防止と免疫水準を維持することにより、流行を阻止する。

〔概要〕

生後3月～90月：ポリオ、三種混合・日本脳炎

生後12月～24月未満：麻しん風しん混合（MR）1期

小学校入学始期の1年前：麻しん風しん混合（MR）2期 小学6年：二種混合

小学4年：日本脳炎 65歳以上高齢者、60～65未満ハイリスク者：インフルエンザ

中1相当：麻しん風しん混合（MR）3期 高3相当：麻しん風しん混合（MR）4期

事業の実績・成果

平成21年度個別予防接種（内訳）

	対象者（人）	旧市接種者（人）	新市接種者（人）	合計（人）
BCG	525	411	92	503
三種混合	2,168	1,733	423	2,156
二種混合	7	17	0	17
麻しん	2,047	0	0	0
風しん		0	0	0
麻しん風しん混合		1,397	480	1,877
日本脳炎	1,828	382	114	496
高齢者インフルエンザ	13,333	5,902	0	5,902

医薬材料費	516,951 円
通信運搬費	87,555 円
役務費(保険料)	7,631 円
委託料(2～3月分)	9,486,032 円

事業名		新型インフルエンザ等予防対策事業（旧加須市）	
担当課	健康づくり推進課	当初予算額	35,229,000 円
款	04 衛生費	最終予算額	35,229,000 円
項	01 保健衛生費	決算額	3,815,850 円
目	02 予防費	通年決算額	10,670,110 円

事業の目的・概要

〔目的〕

新型インフルエンザなどの感染症の正しい知識の普及啓発を図ることにより、予防法・流行時の対応が的確に行えることにより、感染症による健康被害を最小限にする。

〔概要〕

平素から感染症の予防法、発生・流行時の対応が出来るように各種団体を通じ、正しい知識の普及啓発を図ると共に発生段階に応じた市の役割を明確にしていく。

事業の実績・成果

（通年）

1、優先接種対象者

内 訳	対象者数	1回接種数	接種率
①医療従事者	571	730	127.8
②妊婦	405	119	29.4
③基礎疾患を有する者	2,029	1,726	85.1
④1歳～就学前の児	3,495	1,656	47.4
⑤小学校1年生～3年生	1,820	535	29.4
⑥小学校4年生～6年生	1,973	200	10.1
⑦中学生	2,177	249	11.4
⑧高校生に相当する年齢の者	2,350	96	4.1
⑨1歳未満の保護者	1,026	254	24.8
⑩65歳以上の者	13,303	1,568	11.8
計	29,149	7,133	24.5

2、優先接種対象者以外

内 訳	対象者数	1回接種数	接種率
①19歳～64歳	43,698	8	0.02
②1歳未満の児	513	0	0
計	44,211	8	0.02

○ 事業費内訳

委託料（契約医療機関1～3月分）	3,701,650 円
扶助費（窓口での償還）	114,200 円

事業名		動物適正飼養事業（旧加須市）	
担当課		環境政策課	当初予算額 3,000 円
款	04	衛生費	最終予算額 3,000 円
項	01	保健衛生費	決算額 1,680 円
目	02	予防費	通年決算額 194,430 円
事業の目的・概要 〔目的〕 犬飼育者に対する犬の登録・狂犬病予防注射、適正飼育の普及啓発を図る。 〔概要〕 ・畜犬登録及び集合狂犬病予防注射の実施・適正飼育についての啓発 ・ペット霊園等の設置規制 事業の実績・成果 ・畜犬の登録及びデータの修正			

事業名		健康づくり事業（旧騎西町）	
担当課		健康医療課（騎西）	当初予算額 63,000 円
款	04	衛生費	最終予算額 63,000 円
項	01	保健衛生費	決算額 55,920 円
目	02	保健衛生総務費	通年決算額 498,987 円
事業の目的・概要 ・運動教室や栄養教室を実施し生活習慣病予防や健康増進のための知識を普及し、健康づくりを推進する。 ・地区組織活動を充実し連携を図り、市民の健康づくりを推進する。 事業の実績・成果 ○ 参加者数 （ ） 通年実績 ・運動教室 0 人（ 99 人） ・ヘルシークッキング 0 人（ 84 人） ・食生活改善推進事業 栄養改善事業 0 人（ 602 人） 食生活改善事業 0 人（ 80 人） ○ 事業費内訳 （ ） 通年事業費 報償費 0 円（153,000 円） 消耗品費 0 円（ 53,505 円） 食材料費 11,920 円（139,482 円） 委託料 44,000 円（153,000 円）			

事業名		感染症予防事業（旧騎西町）		
担当課		健康医療課（騎西）	当初予算額	5,564,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	5,481,833 円
項	01	保健衛生費	決算額	2,666,605 円
目	02	予防費	通年決算額	23,073,270 円

事業の目的・概要

- ・ 伝染のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防するため、予防接種を行い、公衆衛生の向上及び健康増進を図る。
- ・ 予防接種の種類 ポリオ、BCG、三種混合、麻しん、風しん、日本脳炎、二種混合、インフルエンザ、麻しん風しん混合、新型インフルエンザ

事業の実績・成果 （ ） 通年実績

○ 予防接種実施者数

1.BCG	1 人	（ 113 人）
2.ポリオ	0 人	（ 249 人）
3.三種混合	17 人	（ 565 人）
4.麻しん	0 人	（ 0 人）
5.風しん	0 人	（ 0 人）
6.日本脳炎	2 人	（ 63 人）
7.二種混合	0 人	（ 192 人）
8.インフルエンザ	0 人	（1816 人）
9.麻しん風しん混合	33 人	（ 698 人）
10.新型インフルエンザ	2 人	（2314 人）

○ 事業費内訳 （ ） 通年事業費

報酬費	0 円	（ 604,800 円）
賃 金	0 円	（ 206,800 円）
消耗品費	0 円	（ 42,853 円）
印刷製本費	0 円	（ 287,143 円）
医薬材料費	0 円	（ 1,113,840 円）
委託料	2,643,005 円	（20,598,084 円）
扶助費	23,600 円	（ 219,750 円）

○ 新型インフルエンザ助成者数 2314 人（内、非課税・生活保護世帯 47 人）

- ・ 平成 21 年度より新型インフルエンザワクチン予防接種が新規事業となり、生活保護世帯及び市民税非課税世帯に対して実費徴収費用を助成した。
- ・ また感染症予防の必要性の周知や予防接種を勧奨し疾病の予防に努めた。

事業名		母子保健事業（旧騎西町）		
担当課		健康医療課（騎西）	当初予算額	1,925,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	1,925,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	1,724,281 円
目	02	予防費	通年決算額	13,800,620 円

事業の目的・概要

- ・母性及び乳幼児の健康の保持増進を図る。
- ・乳幼児健康診査、乳幼児相談、両親学級、育児学級、妊婦健康診査、こんにちは赤ちゃん訪問、療育支援事業、フッ素塗布等

事業の実績・成果 （ ） 通年実績

○ 受診者及び参加者数

- ・乳幼児健診
 - 4ヶ月児 0人（ 120人）
 - 9－10ヶ月児 0人（ 127人）
 - 1歳6ヶ月児 0人（ 135人）
 - 3歳児 0人（ 147人）
- ・乳幼児相談 0人（延べ 120人）
- ・妊婦一般健康診査 0人（延べ 1616人）
- ・両親学級 0人（延べ 77人）
- ・育児学級 0人（延べ 206人）
- ・こんにちは赤ちゃん訪問 0人（延べ 119人）
- ・療育支援事業 0人（延べ 377人）
- ・フッ素塗布 0人（延べ 196人）

○ 事業費内訳 （ ） 通年事業費

- 報酬費 115,200 円（1,152,000 円）
- 賃金 51,700 円（ 686,200 円）
- 報酬費 153,400 円（2,118,708 円）
- 消耗品費 0 円（ 349,846 円）
- 印刷製本費 0 円（ 122,886 円）
- 食材料費 471 円（ 14,525 円）
- 役務費 0 円（ 21,900 円）
- 委託料 1,403,510 円（9,126,280 円）
- 備品購入費 0 円（ 35,700 円）
- 扶助費 0 円（ 172,575 円）

- ・平成 21 年度より妊婦一般健康診査の助成回数を 5 回 → 14 回に増やした。

事業名		成人保健事業（旧騎西町）	
担当課		健康医療課（騎西）	当初予算額
款	04	衛生費	300,000 円
項	01	保健衛生費	最終予算額
目	02	予防費	373,864 円
			決算額
			329,064 円
			通年決算額
			13,104,101 円

事業の目的・概要

- ・がん検診事業（胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮がん）、健康診査事業（歯周病健診、骨密度検診、肝炎ウイルス検診、健康診査（生保））を実施し疾病の早期発見・治療を図る。
- ・健康手帳の交付し健診やその他健康保持のために必要な事項を記録し、自らの健康管理と適切な医療の保持に努める。
- ・健康相談、健康教育を実施し、市民に対して生活習慣病予防や健康増進に関する正しい知識の普及をり、健康の保持増進及び生活習慣病の予防を図る。
- ・精神保健事業（ソーシャルクラブ、こころの相談日）を実施し、精神障害者の社会復帰支援やこころの健康づくりを推進し精神疾患の予防を図る。

事業の実績・成果

○ 受診者及び参加者数 （ ） 通年実績

がん検診事業

- ・胃がん検診 0 人（287 人）
- ・乳がん検診 0 人（504 人）
- ・子宮頸がん検診 14 人（723 人）
- ・大腸がん検診 0 人（563 人）
- ・肺がん検診 0 人（486 人）
- ・喀たん検査 0 人（29 人）

精神保健事業

- ・ソーシャルクラブ 0 人（延べ21 人）
- ・こころの相談日 0 人（延べ10 人）

健康診査事業

- ・骨密度検診 0 人（316 人）
- ・肺結核検診 0 人（496 人）
- ・歯周病検診 0 人（38 人）
- ・健康診査（生保）2 人（3 人）
- 健康手帳の交付 0 人（380 人）
- 健康相談 0 人（1,079 人）
- 健康教育 0 人（878 人）

○ 事業費内訳 （ ） 通年事業費

- 報酬費 0 円（144,000 円）
- 賃金 0 円（239,700 円）
- 報償費 10,200 円（155,200 円）
- 消耗品費 0 円（360,681 円）
- 印刷製本費 0 円（1,053,736 円）
- 修繕費 0 円（26,250 円）
- 役務費 0 円（146,610 円）
- 委託料 318,864 円（10,891,827 円）
- 負担金及び補助金 0 円（56,117 円）
- 扶助費 0 円（29,980 円）

○ 無料クーポン受診者数及び配布者数 子宮頸がん 100/588 人 、 乳がん 179/728 人

- ・平成21年度から新規事業として女性特有のがん検診推進事業が始まり、子宮頸がん・乳がん検診としてそれぞれの節目の年齢を対象とし無料クーポン券を配布した。

事業名		予防費（旧大利根町）		
担当課		健康医療課（大利根）	当初予算額	4,268,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	4,268,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	1,549,385 円
目	02	予防費	通年決算額	15,334,331 円

事業の目的・概要

- ・予防接種により対象疾病の罹患防止と免疫水準を維持することにより、流行を阻止する。

事業の実績・成果 （ ） 通年実績

- ・集団予防接種（ポリオ）実施者数
接種者（人） 0（137）

- ・平成21年度個別予防接種（内訳）

	接種者（人）
BCG	17(96)
三種混合	61(400)
二種混合	21(75)
麻しん	0
風しん	0
麻しん風しん混合	68(416)
日本脳炎	9(37)
高齢者インフルエンザ	2(1,564)

新型インフルエンザ対策用品

マスク 2,000 枚、消毒用アルコール(1ℓ)8 本
消毒用アルコール(18ℓ缶)12 個

- ・事業費内訳

旧大利根町で実施した事業費等

消耗品費 26,790 円 (651,969) 円
予防接種等委託料 1,522,595 円 (14,303,825) 円

合 計 1,549,385 円(通年決算額 15,334,331 円)

事業名		女性特有のがん検診推進事業（旧大利根町）	
担当課	健康医療課（大利根）	当初予算額	230,000 円
款	04 衛生費	最終予算額	400,000 円
項	01 保健衛生費	決算額	314,496 円
目	02 予防費	通年決算額	2,095,894 円

事業の目的・概要

- ・ 子宮頸がん、乳がんの早期発見、早期治療を図る。
- ・ 5歳刻みの対象者に、無料クーポン券と手帳を配布することにより女性特有のがん（乳がん・子宮頸がん）の受診率を向上させる。

事業の実績・成果 （ ） 通年実績

- ・ 子宮頸がん対象者 448 人に送付、40(88) 人の受診
子宮頸がんの健診機関は、集団 健康づくり事業団 個別 鈴木医院、関根医院、スピカ、高橋医院（栗橋）
期間は、個別医療機関 10/1～翌年 3/31、集団は、事業団の H21, 8/5, 19, 20 を無料で実施。
- ・ 乳がん対象者 506 人に送付、0(136) 人の受診
乳がんの健診機関は、集団 健康づくり事業団 個別 羽生病院
期間は、集団 11/11 個別 12/1～2/28 で実施
- ・ 事業費内訳
旧大利根町で実施した事業費

委託料	クーポン券等作成	0 円	(384,219 円)
	子宮頸がん	314,496 円	(692,216 円)
	乳がん	0 円	(646,040 円)

事業名		新型インフルエンザ優先接種費軽減事業（旧大利根町）		
担当課		健康医療課（大利根）	当初予算額	4,350,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	4,180,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	393,800 円
目	02	予防費	通年決算額	1,830,320 円

事業の目的・概要

- ・ 予防接種により対象疾病の罹患防止と免疫水準を維持することにより、流行を阻止する。
- ・ 新型インフルエンザの優先接種者に接種費用の一部を公費負担することにより、速やかな接種を促す。
- ・ 新型インフルエンザの接種費用を、優先接種者等に助成することにより接種率を上げる。
- ・ 生保・非課税者については全額助成。優先接種者については、1 回につき 1,000 円助成。医療機関の協力により接種費用を控除して接種、控除なく接種した場合は、本人に 1,000 円償還。

事業の実績・成果 （ ） 通年実績

生保・非課税者			優先接種対象者	
契約医療機関委託費			契約医療機関委託費	
1 回目	2 回目	異なる 2 回目	1 回目	2 回目
0(16) 人	0(1) 人	0(1) 人	163(1,073) 人	14(161) 人
対象者助成			対象者助成	
6,150 円助成	3,600 円	2,600 円	2,000 円	1,000 円
0(2) 人	31(34) 人	2(5) 人	22(104) 人	56(167) 人

・ 事業費内訳

旧大利根町で実施した事業

費用軽減委託料	177,000 円	(1,297,750 円)
費用助成（償還）	216,800 円	(522,700 円)

合 計 393,800 円（通年決算額 1,830,320 円）

事業名		健康診査（旧大利根町）		
担当課		健康医療課（大利根）	当初予算額	30,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	30,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	10,500 円
目	02	予防費	通年決算額	8,702,129 円

事業の目的・概要

- ・ 胃がん、肺がん、子宮がん、乳がん、大腸がんの早期発見、早期治療を図る。
- ・ 生活保護受給者の健康診査の実施。
- ・ 胃がん、肺がん検診、大腸がん検診は、集団検診として保健センター・アスタホールで実施
- ・ 子宮がん検診は、医療機関による個別検診及び集団として乳がんとの同時検診を実施
- ・ 乳がん検診は、集団検診として、子宮がんとの同時実施する。

事業の実績・成果 （ ） 通年実績

- ・ 生活保護受給者の委託料 2名 （5名）

・ 事業費内訳

旧大利根町で実施した事業

委託料	10,500 円	(8,313,434 円)
内訳	生保特定健診	10,500 円 (33,579 円)

合 計	10,500 円	(通年決算額 8,702,129 円)
-----	----------	---------------------

事業名		女性の健康支援対策事業（旧大利根町）	
担当課		健康医療課（大利根）	当初予算額 2,000 円
款	04	衛生費	最終予算額 2,000 円
項	01	保健衛生費	決算額 0 円
目	02	母子衛生費	通年決算額 336,064 円
事業の目的・概要 - 一人ひとりの女性が自らの健康に目を向け、日常生活の中で主体的に健康づくりを実践できるようにする。検診受診率の向上も含め、女性の健康力を向上させる - 死亡個票からみる健康課題、地区診断 - 若い女性（20～30 歳代）の健康講座・自分の体、健康を大切にする意識の向上 - 子宮がん検診・乳がん検診の啓発、特に乳がんについては知識の普及と予防についての啓発 事業の実績・成果 （ ） 通年実績 - 女性の健康講座「大利根女性の健康についての提案（女性のがん検診、自己検診のすすめ）」 「気持ちよく体のメンテナンス ～腰痛・肩こり予防・ウエストラインをすっきりと～」 2 月 7 日（日）参加者数 （30 人） （うち 30 歳代 15 人、保育利用 9 人） 3 月 6 日（土）参加者数 （52 人）			

事業名		資源物再生処理事業（旧加須市）	
担当課		資源リサイクル課	当初予算額 3,089,000 円
款	04	衛生費	最終予算額 3,089,000 円
項	01	保健衛生費	決算額 1,500,154 円
目	03	環境衛生費	通年決算額 10,233,272 円
事業の目的・概要 〔目的〕 家庭から排出されるごみのリサイクルの推進を図る。 〔概要〕 - スチール缶の処理委託・びん類の中間処理及び再商品化業務委託 - 法律に基づく、びん類中間処理残渣最終処分場の現地確認 事業の実績・成果 容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律に基づき、びん類等の分別収集・中間処理を行い、再商品化を図った。 1 びん類処理委託 1,500,154 円 （株）ウィズウェイストジャパン 12.2t *37,400 円/t×1.05 - 山口商店 45.8t *20,000 円/t×1.05 - 三栄ガラス - 茶カレット 18,200kg *1.2 円/kg×1.05 - その他カレット 6,920kg *5 円/kg×1.05			

事業名		水と緑と花のまちづくり基金積立事業（旧加須市）	
担当課		環境政策課	当初予算額 142,000 円
款	04	衛生費	最終予算額 145,654 円
項	01	保健衛生費	決算額 145,654 円
目	03	環境衛生費	通年決算額 360,487 円
事業の目的・概要 〔目的〕 水の浄化と利用、緑の保全と緑化運動を推進し、やすらぎとおいしいのある生活環境の維持促進を図る費用に充てるため、基金を積み立てる。 〔概要〕 ・基金の運用収益から生じる歳入歳出の経理 ・寄附金の基金への積立 事業の実績・成果 ・寄附金受入額 144,000 円（2 件）を基金へ積み立てした。 ・「水と緑と花のまちづくり基金」の基金運用から生じた利益（利子）について、基金へ積み立てをした。 1,526 円 ・基金の一部取り崩し、緑のトラスト保全第 10 号地保全整備事業に充当した。 ・基金年度末在高…31,419,738 円			

事業名		ごみ減量化啓発事業（旧加須市）		
担当課		資源リサイクル課	当初予算額	156,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	156,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	5,358 円
目	03	環境衛生費	通年決算額	9,806,860 円
事業の目的・概要				
〔目的〕				
ごみの減量、資源の有効利用を推進する。				
〔概要〕				
・自治会及び資源回収団体に報償金を交付し、ごみの減量化・資源化を促進				
・リサイクルフェア、ごみ処理施設見学会等のイベントの開催				
・生ごみ処理機器購入費補助				
・燃えないごみ集積所整備費補助				
・啓発パンフレットの作成・配布				
・ごみ分別説明会の開催				
・啓発パンフレットの作成・配布				
・ごみ分別説明会の開催				
事業の実績・成果				
1 補助金				3,000 円
・生ごみ処理容器購入補助（コンポスト 2 基）		3,000 円		
2 消耗品				2,142 円
・PP ひも、修正テープ		2,142 円		
3 光熱費				216 円
・粗大ごみ保管施設電気料		216 円		

事業名		ごみ適正処理事業（旧加須市）	
担当課		資源リサイクル課	当初予算額 258,000 円
款	04	衛生費	最終予算額 258,000 円
項	01	保健衛生費	決算額 23,730 円
目	03	環境衛生費	通年決算額 266,490 円
事業の目的・概要 〔目的〕 不適正排出や不法投棄の防止及び不法投棄物等の適正処理の確保を目指す。 〔概要〕 ごみの不法投棄等の防止を行うと共に、不法投棄されたごみを回収し、適正に処理する。 ・処理困難物の処理委託 事業の実績・成果 ごみ集積所の不適正排出や、道路、河川等の不法投棄による処理困難物を、専門業者により適正に処理を行った。 1 不法投棄処理困難物処理委託 23,730 円 ・ タイヤ 6,825 円 ・ 消火器 16,905 円 不法投棄は、心許ない一部の人間により、不適正排出が行われ、後を絶たない状況である。 このため、監視や巡回パトロールを実施し、不法投棄の根絶に努めている。			

事業名		環境美化推進事業（旧加須市）	
担当課		環境政策課	当初予算額 190,000 円
款	04	衛生費	最終予算額 190,000 円
項	01	保健衛生費	決算額 27,040 円
目	03	環境衛生費	通年決算額 116,613 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民等が公共施設及び地域の美化活動を行うことによる快適な生活に寄与する。 〔概要〕 1. 美化活動に必要な物品、用具等の支給、ボランティア活動保険への加入及び活動団体の名称を表示したサインボードの設置。 2. 衛生協力会、コミュニティ協議会、市民団体と連動した市内一斉清掃「快適かぞ市民活動」の実施。 事業の実績・成果 ・ 支援内容 （1）美化活動を行うために必要な物品、用具等の支給又は貸与 （2）緑化に必要な花の種・苗の支給 （3）収集又は搬出が困難なごみの回収 （4）活動団体の名称を表示したサインボードの設置 （5）ボランティア活動保険への加入 ・ 事業費 27,040 円 - 内訳：清掃用具、消耗品 7,040 円 - 花の苗代 20,000 円			

事業名		「浮野の里」自然環境保全事業（旧加須市）	
担当課		当初予算額	31,720,000 円
款	04	衛生費	最終予算額
項	01	保健衛生費	決算額
目	03	環境衛生費	通年決算額
			14,065,124 円

事業の目的・概要

〔目的〕

トラスト保全地であり加須市の貴重な財産である「浮野の里」の自然環境の良好な保全と活用を図る。

〔概要〕

- ・緑のトラスト保全第 10 号地として、保全地の整備及び保全計画の策定
- ・「浮野の里」公有地管理委託
- ・「浮野の里」木道補修業務委託
- ・「浮野の里」くぬぎ並木保全事業

事業の実績・成果

○「浮野の里」公有地管理業務委託 269,540 円

展望台・浮野観察舎等の清掃、クヌギ並木遊歩道の除草、並木への殺虫剤散布を行うほか、あやめ祭りの主会場となる花菖蒲園内の除草（花菖蒲の育成・管理は当事業には含まれない）や「ちりじ野」のヨシ刈り払いなど通年の維持管理を行い、「浮野の里」の環境を良好なものとした。

○「浮野の里」案内板設置工事 672,000 円
浮野の里の案内板を、「浮野の里」周辺に 6 基設置した。

○緑のトラスト保全地取得事業 2,532,550 円
県内の優れた自然や歴史的環境を保全し、後世に残していくために、埼玉県が指定し、県と市とでそれぞれ土地を取得した。
・平成 21 年度取得面積 2,215 ㎡
※平成 22 年度以降、取得を継続する予定

○緑のトラスト保全第 10 号地保全整備事業（負担金） 9,868,574 円
緑のトラスト保全地である「浮野の里」の保全のため、県と市が一体で行う施設整備を実施するにあたり、協定に基づく財産及び管理区分等により、工事費の一部を負担する。
・財産及び管理区分 県：木道、碎石歩道、案内板、水路木柵護岸、丸太階段、階段手摺
市：既設木道撤去、木製ゲッキ、解説板、立入防止柵
・工事費 総額：28,940,100 円
県：19,071,526 円（総額の約 66%）
市：9,868,574 円（総額の約 34%）

（平成 21 年度から平成 22 年度への事故繰越）

○緑のトラスト保全地取得事業（事故繰越額 18,047,000 円） 決算額 0 円

緑のトラスト保全第 10 号地用地（8 筆、合計 3,845 ㎡）として、土地売買契約が成立しており、平成 22 年度取得予定である。

事業名		環境衛生促進事業（旧加須市）	
担当課		環境政策課	当初予算額 53,000 円
款	04	衛生費	最終予算額 53,000 円
項	01	保健衛生費	決算額 0 円
目	03	環境衛生費	通年決算額 12,341,887 円
事業の目的・概要 〔目的〕 地域環境保全、地域衛生の向上に資するため。 〔概要〕 衛生協力会、明社会、衛生組合（悪臭対策）、清掃組合（し尿処理対策）、猟友会（有害鳥獣対策）等団体への活動事業費補助、消毒設備購入への助成 事業の実績・成果 ・新市での実績なし			

事業名		生活環境緊急対策事業（旧加須市）	
担当課		環境政策課	当初予算額 330,000 円
款	04	衛生費	最終予算額 330,000 円
項	01	保健衛生費	決算額 0 円
目	03	環境衛生費	通年決算額 99,589 円
事業の目的・概要 〔目的〕 大雨による浸水家屋等の消毒作業、スズメ蜂からの被害防止に即時対応するなどの体制を整備する。 〔概要〕 1. スズメ蜂の駆除業者の紹介 2. 浸水被害家屋等の消毒の実施 事業の実績・成果 ・新市での実績なし			

事業名		環境衛生一般管理事務費（旧騎西町）	
担当課		環境経済課（騎西）	当初予算額 10,000 円
款	04	衛生費	最終予算額 10,000 円
項	01	保健衛生費	決算額 5,662 円
目	03	保健衛生費	通年決算額 300,594 円
事業の目的・概要 ・地域の環境衛生の確保を図るため、各行政区等が自主的に行う床下消毒作業に対して消毒機械の貸し出し及び薬剤の配布を行い、害虫の発生防止に努める。 事業の実績・成果 ・旧騎西町の燃料費 5,662 円			

事業名		保健センター管理運営事業（旧加須市）		
担当課		健康づくり推進課	当初予算額	3,574,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	3,574,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	2,548,506 円
目	04	保健センター費	通年決算額	8,697,857 円

事業の目的・概要

〔目的〕

保健衛生に関わる保健センター管理運営部門に対して、効率的・効果的な事業遂行を行う。

〔概要〕

・灯油、ガスの燃料費、設備修繕費、電話料、清掃等の委託料、上下水道の諸経費

事業の実績・成果

保健センターの管理運営に関わる経費

1 需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、設備修繕費） 2,231,581 円

2 施設管理委託

・清掃 3 月分 186,900 円 ・警備 3 月分 28,350 円等

事業名		医療診断センター管理運営事業（旧加須市）		
担当課		医療体制推進課	当初予算額	5,710,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	5,710,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	3,291,849 円
目	05	医療診断センター費	通年決算額	116,464,721 円

事業の目的・概要

〔目的〕

身近なかかりつけ医の紹介で高度な検査が受診できるよう、地域医療の高度化をめざす。

〔概要〕

- 施設の管理・運営を加須市が担い、診断業務を加須医師会が行う。
- ・医療機関からの依頼による検査（MRI、CT、マンモグラフィなど）
 - ・脳ドック、などの健康診断

事業の実績・成果

- ・各医療機関からの依頼による検査や、脳ドック検査などを行い、市民の健康の保持・増進に努めた。

1 検査の状況

（単位：件）

診療 日数 (日)	医療機関からの依頼件数				検診件数			合 計
	MR I	C T	マンモ	小計	脳ドック	筋肉	小 計	
7 (242)	56 (1,905)	15 (599)	1 (125)	72 (2,629)	3 (127)	0 (2)	3 (129)	75 (2,758)

2 脳ドック検査の状況

健康診断としての「脳ドック検査」を毎週木曜日の午後5人枠で実施し、早期発見・早期治療により健康の保持・増進に努めた。

区 分	件 数	市内・市外の別		備 考
		市 内	市 外	
人 数	3 件 (127 件)	3 件 (88 件)	0 件 (39 件)	3 件 (54 件)
割 合	100% (100.00%)	100% (69.29%)	0% (30.71%)	100% (42.52%)

3 収支の状況

歳出

項 目	金 額	摘 要
1 診断業務委託料	0 (83,257,510) 円	医療業務（加須医師会委託料）
2 医療機器保守委託料	1,432,620 (21,628,740) 円	MRI、CT、マンモ、ネットワークなど
3 施設管理委託料	777,525 (3,470,250) 円	清掃業務・電気保安業務委託料など
4 施設管理費	404,544 (4,540,387) 円	電気料、電話料、上下水道使用料など
5 備品購入費	5,670 (78,750) 円	備品（書籍）
6 事務費 その他	671,490 (3,489,084) 円	事務用・OA 機器消耗品など
合 計	3,291,849 (116,464,721) 円	

歳入

項 目	金 額	摘 要
1 診療費	12,452,842 (63,563,925) 円	MRI、CT、マンモなど検査手数料
2 その他検査手数料	588,003 (5,613,443) 円	脳ドック検査など
3 文書料等	42,000 (321,000) 円	診断書料
4 諸収入(雑入)	293,890 (6,148,641) 円	公衆電話、施設整備助成金など
合 計	13,376,735 (75,647,009) 円	

事業名		乳がん検診検査事業（旧加須市）		
担当課		医療体制推進課	当初予算額	5,707,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	5,707,000 円
項	01	保健衛生費	決算額	2,001,133 円
目	05	医療診断センター費	通年決算額	4,421,135 円

事業の目的・概要

〔目的〕

乳がんの早期発見・早期治療により市民の健康保持・増進を図る。

〔概要〕

- ・乳がん検診事業において、マンモグラフィ装置による撮影と視触診の検査を行い、読影を2重に行うことで、より精度の高い検査とする
- ・年35回で1回34名を予定

事業の実績・成果

- ・保健事業として、40歳以上の偶数年齢の方を対象に、視触診と乳房X線検査(マンモグラフィ)の併用による検診を行い、早期発見・早期治療により健康の保持・増進に努めた。

1 年度別実施状況と検診結果

年度	受診者数	対象者数	受診率	結果内訳		
				要精検	経過観察	精検不要
H21	0 (1,596 人)	0 (15,699 人)	0 (10.16%)	0 (142 人)	0 (12 人)	0 (1,442 人)
				0 (8.90%)	0 (0.75%)	0 (90.35%)

2 収支の状況

歳 出

項 目	金 額	備 考
1 検診業務委託料	2,000,133 (3,788,261) 円	加須医師会・委託医療機関委託料等
2 事務費	0 (503,874) 円	(クーポン印刷、郵送料、切手代等)
3 乳がん検診返還金	1,000 (129,000) 円	クーポン発券前受診者返還金
合 計	2,001,133 (4,421,135) 円	

歳 入

項 目	金 額	備 考
1 検査手数料	6,000 (1,102,000) 円	乳がん検診検査手数料
2 国庫補助金 (感染症予防事業費等)	9,043,000 (9,043,000) 円	感染症予防事業費補助金(乳がん分)
合 計	9,049,000 (10,145,000) 円	

事業名		総務一般管理事業（旧加騎衛生組合）		
担当課		資源リサイクル課	当初予算額	898,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	898,000 円
項	02	清掃費	決算額	415,009 円
目	01	清掃総務費	通年決算額	61,538,466 円

事業の目的・概要

- ・総務一般管理費の円滑な遂行のほか、施設運営管理を円滑に行う。

事業の実績・成果

- ・会議録を印刷製本をした。（3/5 組合議会分）
- ・総務一般管理の遂行

事業費内訳

区 分		金 額	備 考
臨時雇用賃金		70,980 円	受付業務
需用費	(消耗品費)	34,679 円	ゴム印・コピー料金
	(燃料費)	8,118 円	ガソリン
	(印刷製本費)	10,237 円	会議録
	(修繕費)	56,613 円	車検
役務費		100,177 円	電話・FAX料・営業許可申請・保険
委託料		113,225 円	清掃・施設警備
使用料・賃借料		12,180 円	コピー借上
公課費		8,800 円	重量税
計		415,009 円	

事 業 名		清掃総務費（旧大北衛生組合）		
担 当 課		資源リサイクル課	当 初 予 算 額	299,000 円
款	04	衛生費	最 終 予 算 額	299,000 円
項	02	清掃費	決 算 額	195,250 円
目	01	清掃総務費	通 年 決 算 額	78,622,767 円

事業の目的・概要

- ・総務一般管理事業の円滑な遂行のほか、施設運営管理を円滑に行う。

事業の実績・成果

- ・会議録を印刷製本をした。（組合議会分）
- ・総務一般管理の遂行

事業費内訳

区 分		金 額	備 考
需用費 (消耗品費)		3,015 円	ゴム印・新聞購読料
役務費	(通信運搬費)	31,922 円	電話料・インターネット使用料
	(手数料)	4,000 円	粗大ごみ領収券売りさばき手数料
委託料		125,669 円	庁舎警備・議会会議録調整・電気保安業務・浄化槽保守点検・搬入受付
使用料及び賃借料		30,644 円	複写機借上料・パソコン借上料・印刷機借上料
計		195,250 円	

事業名		ごみ収集事業（旧加須市）		
担当課		資源リサイクル課	当初予算額	17,762,000 円
款	04	衛生費	最終予算額	17,762,000 円
項	02	清掃費	決算額	17,394,738 円
目	02	じん芥処理費	通年決算額	212,056,411 円

事業の目的・概要

〔目的〕

生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。

〔概要〕

- ・一般廃棄物（可燃ごみ）収集運搬業務委託（一般家庭）
- ・一般廃棄物（可燃ごみ）収集運搬業務委託（公共施設）
- ・一般廃棄物（不燃・粗大及び資源物等）収集運搬業務委託（一般家庭）
- ・紙・布類回収業務委託・犬猫等死体処理業務委託
- ・集積所の維持管理について、指導・助言を行う。
- ・焼却灰の資源化促進
- ・ごみカレンダー・ごみの出し方を作成し、全戸に配布

事業の実績・成果

1 旧加須市で行った一般廃棄物の収集運搬委託 16,982,813 円

区分	可燃ごみ	不燃・粗大・資源ごみ	紙・布類	犬猫死体処理	合計
委託料(円)	8,810,087	6,776,226	1,396,500	0	16,982,813

*可燃ごみの委託費は、一般家庭（8,524,928 円）と公共施設（285,159 円）との合計

2 臨時直営収集委託料2名 289,575 円

3 消耗品 鎌、ゴム手袋、住宅地図、事務用品等 68,748 円

4 図書 13,305 円

5 収集車両（ダンプ）維持費 40,297 円
・燃料 40,297 円

事業名		ごみ処理施設管理運営事業（旧加騎衛生組合）	
担当課		資源リサイクル課	当初予算額
款	04	衛生費	最終予算額
項	02	清掃費	決算額
目	02	じん芥処理費	通年決算額

事業の目的・概要

- ・一般廃棄物（可燃・不燃・粗大・ペットボトル）の処理及び最終処分を行う。

事業の実績・成果

- ・可燃ごみ処理施設・粗大ごみ処理施設・浸出水処理施設・ペットボトル減容施設の運転管理及び維持補修
- ・最終処分場の維持管理

1 施設管理費

事業費内訳

区 分		金 額	備 考
需用費	(消耗品費)	2,328,750 円	薬品・分析用品
	(燃料費)	181,755 円	A重油
	(光熱水費)	3,918,054 円	電気料
	(修繕費)	18,375 円	クリーンセンター入り口看板
役務費		192,045 円	ごみ質分析
委託料		20,838,584 円	ごみ処理施設・粗大ごみ処理施設・最終処分場運転管理・浸出水処理施設運転管理他
工事請負費		64,294,650 円	ごみ処理施設補修工事・二次燃焼用送風機軸受交換他
備品購入費		630,000 円	コンプレッサー
計		92,402,213 円	

2 不燃・粗大・危険ごみの処理を行った。

事業費内訳

区 分		金 額	備 考
需用費	(消耗品費)	1,501,500 円	施設部品
	(燃料費)	27,768 円	軽油
	(光熱水費)	207,480 円	電気料
工事請負費		3,675,000 円	処理施設補修工事
計		5,411,748 円	

3 ペットボトルの処理を行った。

4 一般廃棄物最終処分場の維持管理を行った。

浸出水処理施設維持管理費用内訳

区 分		金 額	備 考
需用費	(消耗品費)	309,750 円	薬品
	(光熱水費)	196,612 円	電気料
	(修繕費)	2,152,500 円	施設補修
計		2,658,862 円	

事業名		資源ごみリサイクル推進事業（旧騎西町）	
担当課	環境経済課（騎西）	当初予算額	4,330,000 円
款	04 衛生費	最終予算額	4,330,000 円
項	02 清掃費	決算額	3,943,565 円
目	02 清掃総務費	通年決算額	47,024,780 円
事業の目的・概要 ・資源ごみのリサイクルを推進するため、資源ごみの分別収集（10種類）と純度の高いリサイクル物を目指し、それに必要な選別処理を委託した。			
事業の実績・成果 ・旧騎西町の資源ごみ収集運搬及び再資源化委託料 ・旧騎西町の選別等中間処理の委託料			

事業名		可燃・不燃ごみ等収集事業（旧騎西町）	
担当課	環境経済課（騎西）	当初予算額	3,200,000 円
款	04 衛生費	最終予算額	3,200,000 円
項	02 清掃費	決算額	3,200,000 円
目	02 清掃総務費	通年決算額	40,435,191 円
事業の目的・概要 ・燃えるごみ、燃えないごみ、粗大ごみ及び有害ごみの収集運搬業務を委託するとともに、ごみ集積所の管理を行うクリーン推進員を委嘱し、分別排出やごみ出しルールの徹底を図った。 ・高齢化社会への対応と排出者の利便性の向上を図るため、粗大ごみの戸別収集（有料）を行った。			
事業の実績・成果 ・旧騎西町の収集運搬委託料			

事業名		指定ごみ袋制度推進事業（旧騎西町）			
担当課		環境経済課（騎西）		当初予算額	1,100,000 円
款	04	衛生費		最終予算額	1,110,000 円
項	02	清掃費		決算額	657,283 円
目	02	清掃総務費		通年決算額	8,412,895 円

事業の目的・概要

- 指定ごみ袋の製造及び配送業務を委託するとともに、ごみ処理手数料の徴収を取扱店に委託し、指定ごみ袋制度の円滑な運営に努める。

事業の実績・成果

- 指定ごみ袋製造配送業務委託（ 346,716 円）

(単位：冊)

家庭系ごみ					事業系ごみ		
可燃ごみ			不燃ごみ		可燃ごみ		不燃ごみ
大	中	小	大	小	大	小	
2,190	1,110	390	210	60	30	0	0

- ごみ処理手数料徴収委託（ 310,567 円）

事業名		ごみ焼却費（旧大北衛生組合）	
担当課		資源リサイクル課	当初予算額
款	04	衛生費	最終予算額
項	02	清掃費	決算額
目	02	じん芥処理費	通年決算額
			30,886,000 円
			30,886,000 円
			27,345,515 円
			163,208,366 円

事業の目的・概要

- ・廃棄物処理法に基づく一般廃棄物(可燃ごみ)の処理及び最終処分を行う。

事業の実績・成果

- ・ごみ処理施設の適正な維持管理に努め、家庭等からの排出される可燃ごみ等を焼却処理し、生活環境の保全を図った。
- ・搬入量は、5,718tで前年度比較221t（△3.72%）の減となった。

事業費内訳

(単位：円)

区	分	金額	備考
需用費	(消耗品費)	2,870,344	施設使用薬品・機械設備消耗品
	(燃料費)	204,566	施設使用燃料（A重油）・収集車燃料・暖房用灯油
	(光熱水費)	2,604,884	施設使用電気料・水道・LPガス
	(修繕料)	5,207,840	排ガスダクト修繕 2,310,000 円 灰出シュート修繕 1,155,000 円 ピット手摺修繕 315,000 円 空気圧縮機修繕 1,365,000 円 収集車修理 62,840 円
役務費	(手数料)	216,405	可燃ごみ指定袋売りさばき手数料(33件)
委託料	(施設運転管理)	4,662,350	ごみ焼却施設運転維持管理経費
	(施設環境調査)	1,313,550	ごみ焼却施設検査業務・排ガス等測定・土壌測定
	(運搬業務)	395,309	ごみ焼却灰(55.17t)・ばいじん(20.98t)
	(処分業務)	2,520,065	焼却灰(54.45t)・ばいじん(20.68t)
	(施設保守点検)	7,260,750	汚水槽清掃 315,000 円 クレーン点検整備 4,189,500 円 排ガス分析計点検整備 1,764,000 円 定量供給機点検整備 992,250 円
	(ごみ収集業務)	89,452	ごみ収集作業（シルバー人材センター）
計		27,345,515	

事業名		不燃物処理費（旧大北衛生組合）	
担当課		資源リサイクル課	当初予算額
款	04	衛生費	最終予算額
項	02	清掃費	決算額
目	02	じん芥処理費	通年決算額
			8,214,000 円
			8,214,000 円
			7,003,552 円
			81,216,409 円

事業の目的・概要

- ・廃棄物処理法に基づく一般廃棄物(不燃・粗大・ペットボトル)の処理及び最終処分を行う

事業の実績・成果

- ・家庭等から排出される不燃ごみ等を処理し、生活環境の保全や再資源化を図った。
- ・不燃ごみ搬入量は、1,032tで前年度比較△29t(△2.73%)の減となった。
- ・粗大ごみ搬入量は、629tで前年度比較△80t(△11.28%)の減となった。
- ・資源ごみ搬入量は、375tで前年度比較△161t(75.23%)の増となった。

事業費内訳

(単位：円)

区分		金額	備考
需用費 (修繕料)		262,500	押しブルタイヤ取換修理(4本)
委託料	(施設管理)	44,726	粗大ごみ搬入受付業務(シルバー人材センター) 52.25 時間
	(ごみ収集業務)	2,268,126	不燃ごみ収集(週1回)・粗大ごみ収集(1,670kg) 資源ごみ収集(月1回)
	(運搬業務)	702,450	廃プラスチック運搬 18.35t 154,100 円 発泡スチロール運搬 290kg 59,600 円 廃棄物(資源化)運搬(1台) 5,250 円 ペットボトル運搬 3,070kg 483,500 円
	(処分業務)	161,400	不燃物残渣処分 4.27t
	(中間処理業務)	3,243,200	不燃物中間処理業務 105.78t
	(ごみ解体業務)	272,850	粗大ごみの手作業解体等経費 時間 340 時間
使用料及び手数料		48,300	廃家電用コンテナ1台 6,300 円 資源ごみ用コンテナ3台 22,050 円 廃プラ類用コンテナ2台 14,700 円 廃棄物保管用コンテナ1台 5,250 円
計		7,003,552	

事業名		清掃事業（旧騎西町）	
担当課		環境経済課（騎西）	当初予算額 47,000 円
款	04	衛生費	最終予算額 47,000 円
項	02	清掃費	決算額 12,180 円
目	02	清掃総務費	通年決算額 1,190,936 円

事業の目的・概要

- ・ステーション等の適正な管理と不法投棄された適正処理が困難なごみ（タイヤ、バッテリー、消火器、廃ビニール、その他）の処理（撤去）を行うとともに、円滑な収集業務に必要な事業を実施する。
- ・環境美化に対する住民意識の高揚を図るため、道路、公園等の環境美化について、住民と町とが協働で実施するアダプトプログラム（環境美化里親制度）を推進する。

事業の実績・成果

事業名	事業費	概要
清掃事業	12,180 円	犬猫等死体処理委託 12,180 円

事業名		し尿処理施設管理運営事業（旧加騎衛生組合）	
担当課		資源リサイクル課	当初予算額 101,512,000 円
款	04	衛生費	最終予算額 101,512,000 円
項	02	清掃費	決算額 91,433,341 円
目	03	し尿処理費	通年決算額 167,750,190 円

事業の目的・概要

- ・一般廃棄物（し尿・浄化槽汚泥等）の処理を行う。

事業の実績・成果

- ・し尿処理施設の運転管理及び維持補修

事業費内訳

区 分		金 額	備 考
需用費	（消耗品費）	523,078 円	薬品
	（燃料費）	728,840 円	A重油・ガス代
	（光熱水費）	1,647,618 円	電気料
	（修繕費）	3,864,000 円	投入ポンプ・施設修繕
役務費		20,055 円	水質分析
委託料		3,232,750 円	し尿処理施設運転管理他
工事請負費		81,417,000 円	オゾン発生装置設備・処理施設修繕工事
計		91,433,341 円	

事業名		し尿処理費（旧大北衛生組合）	
担当課		資源リサイクル課	当初予算額
款	04	衛生費	最終予算額
項	02	清掃費	決算額
目	03	し尿処理費	通年決算額

事業の目的・概要

- ・一般廃棄物（し尿・浄化槽汚泥等）の処理を行う。
- ・し尿処理施設の運転管理及び維持補修。

事業の実績・成果

- ・し尿処理施設の適正な維持管理に努め、家庭等からの排出されるし尿及び浄化槽汚泥を処理し、生活衛生の保全を図った。
- ・搬入量は、10,029k1 で前年度比較 756k1 (8.15%) の増となった。

事業費内訳

(単位：円)

区 分		金 額	備 考
需用費	(消耗品費)	612,331	施設使用薬品及び消耗品費
	(燃料費)	492,450	汚泥焼却設備使用燃料（A重油）
	(光熱水費)	2,540	L P ガス
	(修繕料)	2,205,000	破砕ポンプ修繕 735,000 円 曝気ブローア修繕 840,000 円 汚泥コンベア修繕 630,000 円
委託料	(施設運転管理)	2,276,400	し尿処理施設の運転維持管理経費
	(施設環境調査)	1,009,155	し尿処理施設検査業務・排ガス等測定業務
	(運搬業務)	4,775	し尿焼却灰運搬業務（0.92 t）
	(処分業務)	16,560	し尿焼却灰資源化処理（0.92t）
	(施設保守点検)	6,641,250	受入貯留槽清掃 987,000 円 オゾン発生装置点検整備 3,228,750 円 汚泥脱水機点検整備 992,250 円 酸/アルカリ洗浄塔点検整備 1,433,250 円
計		13,260,461	

事業名		労働管理費（旧加須市）		
担当課		雇用促進課	当初予算額	12,000 円
款	05	労働費	最終予算額	12,000 円
項	01	労働諸費	決算額	5,000 円
目	01	労働諸費	通年決算額	138,401 円
事業の目的・概要				
〔目的〕雇用対策等の事業の円滑な推進を図る。				
〔概要〕労働行政全般にかかる事務経費				
事業の実績・成果				
・事務用品購入 5,000 円				

事業名		中小企業退職金共済掛金助成事業（旧加須市）		
担当課		雇用促進課	当初予算額	400,000 円
款	05	労働費	最終予算額	400,000 円
項	01	労働諸費	決算額	0 円
目	01	労働諸費	通年決算額	4,157,600 円
事業の目的・概要				
〔目的〕				
中小企業者の費用負担を軽減し、雇用の安定を図る。				
〔概要〕				
市内の中小企業の事業主に対して、中小企業退職金共済法に定める退職金掛金の一部を助成する。				
・新規加入月から3年間に限る				
・月額掛金の20%以内の額（月1,000 円／1 人を限度）				
事業の実績・成果				
・旧加須市における全申請分に対し支出済みのため、実績なし。				

事業名		勤労者資金貸付事業（旧加須市）		
担当課		雇用促進課	当初予算額	74,261,000 円
款	05	労働費	最終予算額	74,261,000 円
項	01	労働諸費	決算額	73,760,000 円
目	01	労働諸費	通年決算額	121,000,000 円
事業の目的・概要				
〔目的〕 勤労者の住宅の確保、生活環境の改善及び失業者の生活の安定を図る。				
〔概要〕				
		勤労者住宅資金	勤労者生活資金	失業者生活資金
限度額		1500 万円（有担保） 500 万円（無担保）	100 万円	50 万円
利率		年 1.865%（変動型・有担保） 年 2.5%（固定型・無担保）	年 2.4%（変動型）	無利子
返済期間		25 年以内（有担保） 15 年以内（無担保）	5 年以内	5 年以内
事業の実績・成果				
・貸付金の追加預託				
①勤労者住宅資金 73,000 千円（120,000 千円）				
②勤労者生活資金 760 千円（1,000 千円）				

事業名		就業支援事業（旧加須市）		
担当課		雇用促進課	当初予算額	18,000 円
款	05	労働費	最終予算額	18,000 円
項	01	労働諸費	決算額	15,412 円
目	01	労働諸費	通年決算額	94,272 円

事業の目的・概要

〔目的〕

市民の就業環境の向上を図るため、ハローワーク等の関係機関と連携し、市内の求職者の就業支援を行う。

〔概要〕

- ・行田ハローワーク等との連携による、広域的な「合同就職面接会」を実施
- ・ハローワーク求人情報の提供
- ・パソコン設置による求人情報の提供
- ・就業環境の改善を図るための「労働講座」を実施

事業の実績・成果

- ・しごと発見コーナー 求人情報検索パソコンインターネット回線使用料等 15,412 円
- ・埼玉県基金を活用した失業者の雇用創出

■緊急雇用創出基金事業	
事業名	雇用創出人数 合計 56 人
土地改良事業等による住所新旧対照データ作成事業（旧加須市）	2 人
浄化槽実態調査事業（旧加須市）	21 人
可燃・不燃ごみ集積所管理台帳システム整備事業（旧加須市）	4 人
道路反射鏡台帳作成事業（旧加須市）	3 人
道路・水路境界査定済台帳整備事業（旧加須市）	2 人
発掘調査資料整理事業（旧騎西町）	1 人
小学校発達障害児対応補助員配置事業（旧騎西町）	1 人
農地集積整理事業（旧騎西町）	1 人
防犯に配慮した公園づくり事業（旧大利根町）	3 人
交通安全施設総合診断調査事業（旧大利根町）	14 人
良好な交差点交通環境整備事業（旧大利根町）	4 人
■ふるさと雇用再生基金事業	
事業名	雇用人数
総合型地域スポーツ振興事業（旧北川辺町）	4 人

事業名		農業委員会運営事業（旧加須市）		
担当課		農業委員会	当初予算額	532,000 円
款	06	農林水産費	最終予算額	532,000 円
項	01	農業費	決算額	329,209 円
目	01	農業委員会費	通年決算額	9,445,475 円
事業の目的・概要 〔目的〕 ・農地法に基づく申請の適正な審議を行い、農地の効率的な利用を推進すると共に遊休農地の解消を図る。 〔概要〕 ・農業委員会の運営に係る経費及び一般事務経費 ・法令業務（農地法、農振法、土地改良法に基づく審議等） 事業の実績・成果 ・農業委員の活動及び運営に関する経費 【内訳】 1 報酬（農業委員26人（加須13人、騎西1人、大利根12人）） 211,958 円 7 賃金（臨時雇用賃金3月） 23,400 円 9 旅費（費用弁償） 57,600 円 11 消耗品費（収受印他） 36,251 円 ・農業委員会臨時総会（3月23日） 参加委員31人（加須12人、騎西1人、北川辺7人、大利根11人） 加須市農業委員会会長・会長職務代理を決定。				

事業名		農業管理費（旧加須市）		
担当課		農業振興課	当初予算額	43,000 円
款	06	農林水産業費	最終予算額	43,000 円
項	01	農業費	決算額	6,307 円
目	02	農業総務費	通年決算額	389,706 円
事業の目的・概要 〔目的〕 課内管理事務の適正運営を行う。 〔概要〕 ・課の庶務的経費及び関係機関への義務的負担経費 事業の実績・成果 ・課内管理事務を適正に行った。 消耗品費（日本農業新聞等） 6,307 円				

事業名		農村婦人の家管理運営事業（旧加須市）	
担当課		農業振興課	当初予算額 47,000 円
款	06	農林水産業費	最終予算額 47,000 円
項	01	農業費	決算額 20,543 円
目	02	農業総務費	通年決算額 317,251 円
事業の目的・概要 〔目的〕 農業団体等の共同学習、相互交流により、地域生産物の付加価値を高め、地域農業の振興と活性化を図る。 〔概要〕 ・農村婦人の家の維持管理運営 事業の実績・成果 ・農業団体等の活動の場として、地域農業の振興と活性化を図った。 ○農村婦人の家維持管理費 燃料費（ガス代） 1,680 円 光熱水費（電気料、水道料） 18,863 円			

事業名		農業公社管理運営事業（旧加須市）	
担当課		農業振興課	当初予算額 686,000 円
款	06	農林水産業費	最終予算額 686,000 円
項	01	農業費	決算額 627,661 円
目	03	農業振興費	通年決算額 3,540,657 円
事業の目的・概要 〔目的〕 遊休農地の発生防止・解消・保全に努め、これらの農地を集積・流動化へと誘導することで地域農業の活性化を促進する。 〔概要〕 加須市農業公社の主な業務 ・農地の流動化に関する業務 ・農作業の受委託に関する業務 ・農業人材の育成に関する業務 ・農業用機械の有効利用に関する業務 ・登録サポーター制度導入による作業受託 事業の実績・成果 ・加須市農業公社業務実績（通年） ○農地の貸借紹介業務：利用権設定 21 筆（14,645 m²）、小作料の徴収代行 3 件 ○農作業の受委託業務：代掻き 530 a、田植え 578 a、稲刈り 1,061 a、除草 1,752 a、耕耘 6,329 a ○農業用機械の貸付業務（大豆・ソバ用コンバイン）：農機具貸付 13 件（23 日間）、農機具回送 10 件（19 回送）			

事業名		米の需給調整支援事業（旧加須市）		
担当課		農業振興課	当初予算額	1,267,000 円
款	06	農林水産業費	最終予算額	1,267,000 円
項	01	農業費	決算額	11,296 円
目	03	農業振興費	通年決算額	802,943 円

事業の目的・概要

〔目的〕

国の米政策に基づき、米の需給調整システムの維持・推進を行い、地域協議会の体制整備や担い手の育成・確保との十分な連携を図る。

〔概要〕

- ・農協主体の需給調整システム構築を図るため指導・助言を行う。
- ・米の需要量に関する情報提供、水田経営所得安定対策に整合した需給調整の推進、新産地づくり交付金への対応誘導を図る

事業の実績・成果

○JA ほくさいと連携し、水稻生産実施計画書を作成し、また、配布回収については、各農家組合長に依頼し回収率の向上を図った。

○農家組合長会議を開催し、生産調整に係る国の助成制度の周知及び推進を図った。

組合長会議の開催回数 1 回

水稻生産実施計画書の作成者数 3,386 人 提出者 3,148 人

事業主体	事業内容	総事業費	県費補助金	市一般財源
加須市	需要量に関する情報の算定及び農業者への配分の一般ルールの設定等に要する経費	329,475 (340,771)	329,475 (329,475)	0 (11,296)
	生産調整方針の適切な運用に関する助言・指導に要する経費	28,900 (28,900)	28,900 (28,900)	0 (0)
	水稻生産実施計画書の作成に要する経費	4,000 (4,000)	4,000 (4,000)	0 (0)
	米の生産調整実施者の確認に要する経費	425,272 (425,272)	425,272 (425,272)	0 (0)
	地域水田農業ビジョンの策定、点検、見直しに要する経費	4,000 (4,000)	1,353 (1,353)	2,647 (2,647)
計		791,647 (802,943)	789,000 (789,000)	2,647 (13,943)

事業名		担い手育成支援事業（旧加須市）		
担当課		農業振興課	当初予算額	30,000 円
款	06	農林水産業費	最終予算額	30,000 円
項	01	農業費	決算額	0 円
目	03	農業振興費	通年決算額	440,481 円
事業の目的・概要 〔目的〕 地域における担い手リーダーを育成・確保するとともに、集落営農組織化に誘導、地域農業の振興を図る。 〔概要〕 ・認定農業者、担い手への制度資金活用に伴う利子補給事業 ・担い手育成総合支援協議会助成（担い手助成事業に係る審査） ・若手農業後継者組織化支援 ・担い手育成確保・支援、集落営農組織化への支援 ・担い手育成総合支援協議会を活用した、担い手向け支援事業 事業の実績・成果 ・新市での実績なし。				

事業名		地産地消推進事業（旧加須市）		
担当課		農業振興課	当初予算額	1,376,000 円
款	06	農林水産業費	最終予算額	1,376,000 円
項	01	農業費	決算額	998,030 円
目	03	農業振興費	通年決算額	2,853,109 円
事業の目的・概要 〔目的〕 地域農産物を消費に直結させ、地域内利用率向上により、生産者の所得向上を図る。 〔概要〕 ・生産農家に、積極的に特別栽培農産物認証制度に取り組んでもらい、安全・安心な農産物をPRし、広く市民・料飲業関係者に利用してもらい生産振興を図る ・地元産あやひかりをはじめ、加須独自の農産物のブランド化を推進する 事業の実績・成果 ・地場産小麦の消費拡大PR用のぼり旗・ポール作製 数 量：40 枚、40 本 配布先：手打うどん会（9）、和菓子店（3）、洋菓子店（1）へ各2組ほか ・地場産小麦消費拡大補助金の交付 地元農産物を利用し、食品加工をした場合における経費と従来の原料による食品を加工した場合における経費との差額相当分を補助金として交付し、地場産小麦の消費拡大を図った。 あやひかり：193 袋、4,825 kg 農林61号：103 袋、2,575 kg				

事業名		市民釣場管理運営事業（旧加須市）	
担当課		農業振興課	当初予算額 235,000 円
款	06	農林水産業費	最終予算額 235,000 円
項	01	農業費	決算額 233,511 円
目	03	農業振興費	通年決算額 1,202,610 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民釣場「大沼」の暫定開設により、市民の身近なレクリエーションの場を提供する。 〔概要〕 自然豊かな市民釣場「大沼」をレクリエーションの場として開放する。 事業の実績・成果 ・ 身近なレクリエーションである釣りを通じ、子どもから大人まで幅広い層の市民の余暇活動の充実を図るため、市民釣場「大沼」を暫定的に開設した。			

事業名		農地保有合理化事業（旧大利根町）	
担当課		環境経済課（大利根）	当初予算額 333,000 円
款	06	農林水産業費	最終予算額 333,000 円
項	01	農業費	決算額 13,772 円
目	03	農業振興費	通年決算額 7,312,275 円
事業の目的・概要 ・ 担い手農家への利用集積 ・ 遊休農地の有効利用 事業の実績・成果 ・ 規模縮小農家等から 116 件 239,987 m ² の農地を借り入れ、担い手農家等に貸し付けた。利用権設定面積は累計で 1,129,447 m ² に達した。 ・ 担い手育成、農地保全、遊休農地解消等を図った。			

事業名		農業公社事業推進費（旧大利根町）	
担当課		環境経済課（大利根）	当初予算額 200,000 円
款	06	農林水産業費	最終予算額 200,000 円
項	01	農地費	決算額 163,509 円
目	03	農業振興費	通年決算額 4,412,512 円
事業の目的・概要 ・ 穀類乾燥調製施設の運営 ・ 農業公社への補助 事業の実績・成果 ・ 穀類乾燥調製施設の使用状況は、受入面積 34.8ha、荷受重量 202.1t、玄米重量 142.5t であった。このうち、特別栽培米コシヒカリは、受入面積 28.5ha、荷受重量 165.3t、玄米重量 115.9t の乾燥調製を行った。このことにより、担い手の農作業効率の向上、規模拡大を図った。 ・ 農業公社への補助金 2,000 千円により、農業公社の事業の充実を図った。			

事業名		農地管理費（旧加須市）	
担当課	治水課	当初予算額	160,000 円
款	06 農林水産業費	最終予算額	160,000 円
項	01 農業費	決算額	20,300 円
目	05 農地費	通年決算額	392,375 円
事業の目的・概要 〔目的〕 水路施設の適正な維持管理に努め、地域資源としての活用を図る。 〔概要〕 ・俳句の道遊歩道ほかの管理にかかる諸経費 ・農業用排水路の管理のために必要な維持費 事業の実績・成果 ・俳句の道遊歩道ほかの維持管理を地元自治会が行い、これにかかる費用負担。 ・北篠崎用水路の溢水対策として適切に排水を行い、水路機能を維持した。 ・事業費 20,300 円（通年決算額 392,375 円） 事業費内訳 ・燃料費 14,103 円（公用車） ・光熱水費 6,197 円（北篠崎用水路排水ポンプ電気料）			

事業名		幹線用排水路改修事業（旧加須市）	
担当課	治水課	当初予算額	5,732,000 円
款	06 農林水産業費	最終予算額	5,732,000 円
項	01 農業費	決算額	5,422,200 円
目	05 農地費	通年決算額	7,629,653 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市街化調整区域の浸水被害の解消と農業用水の安定供給のため、幹線水路の整備と維持管理に努める。 〔概要〕 （１）幹線用排水路の改良工事に係る測量設計委託及び工事 （２）幹線用排水路等の補修における材料の支給及び補修 事業の実績・成果 ・幹線用排水路の改修により、通水機能が向上した。 ※本工事件数 2 件（本工事件数は通年） ・事業費 5,422,200 円（通年決算額 7,629,653 円） 事業費内訳 ・工事費 5,422,200 円 ＊旧加須市で契約・工事発注した工事請負費。			

事業名		枝線用排水路改修事業（旧加須市）	
担当課	治水課	当初予算額	19,974,000 円
款	06 農林水産業費	最終予算額	19,974,000 円
項	01 農業費	決算額	19,568,250 円
目	05 農地費	通年決算額	28,579,743 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市街化調整区域の集落環境の向上と農業用水の安定供給のため、枝線水路の整備と維持管理に努める。 〔概要〕 （１）枝線用排水路の改良工事に係る測量設計委託及び工事 （２）枝線用排水路等の補修における材料の支給及び補修 事業の実績・成果 ・枝線用排水路の改修により、通水機能が向上した。 ※本工事件数 4 件(本工事件数は通年) ・事業費 19,568,250 円（通年決算額 28,579,743 円） 事業費内訳 ・委託料 405,300 円 ・工事費 19,162,950 円 ※旧加須市で契約・工事発注、委託料・工事請負費。			

事業名		農地費一般管理事務費（旧騎西町）	
担当課	環境経済課（騎西）	当初予算額	10,658,000 円
款	06 農林水産業費	最終予算額	10,658,000 円
項	01 農業費	決算額	6,798,500 円
目	05 農地費	通年決算額	50,174,876 円
事業の目的・概要 ・国、県補助事業を実施した補助事業費の地元負担補助残融資に対し、補助を行う。 ・県協議会、各土地改良区に対する事業費負担割合による負担金。 事業の実績・成果 県費単独土地改良事業八ヶ村落排水路整備 3,048,500 円 農地有効利用支援整備事業子古笹田落排水路整備 275,000 円 県費単独土地改良事業上高柳地区排水路整備 1,675,000 円 土地改良施設維持管理適正化（第29期生）事業上高柳地区排水路整備 400,000 円 土地改良施設維持管理適正化（第31期生）事業上高柳地区排水路整備 1,400,000 円			

事業名		土地改良区助成事業（旧加須市）	
担当課	治水課	当初予算額	9,373,000 円
款	06 農林水産業費	最終予算額	9,373,000 円
項	01 農業費	決算額	6,316,312 円
目	05 農地費	通年決算額	12,467,998 円

事業の目的・概要

〔目的〕

農業用水の安定供給のため各関係団体と連携して農業用施設の適正な維持管理を行う。

〔概要〕

- （１）各関係団体への負担金及び補助金等の交付
- （２）補助事業等による工事に対する一部費用負担
- （３）各土地改良区の維持管理に対する費用負担

事業の実績・成果

- ・各事業団体へ工事費や維持管理費の一部を負担することによって、治水機能が整備され、事業団体と円滑な事務や調整を果たすことができた。

・事業費 6,316,312 円（通年決算額 12,467,998 円）

・維持管理事業等に対する負担額 (単位：円)

事業主体	市負担額	摘 要
青毛堀用悪水路土地改良区	3,901,000	単独事業の工事費一部負担
行田県土整備事務所	2,415,312	県道加須北川辺線、交差点整備事業に伴う水路改修工事の負担金
合 計	6,316,312	

※旧加須市のときに、土地改良区・埼玉県が実施した工事に対する事業への負担金。

事業名		会の川整備支援事業（旧加須市）		
担当課		治水課	当初予算額	12,075,000 円
款	06	農林水産業費	最終予算額	12,075,000 円
項	01	農業費	決算額	12,075,000 円
目	05	農地費	通年決算額	12,075,000 円

事業の目的・概要

〔目的〕

市街地を流れる貴重な農業用水、生活排水路であるため地元地域住民の意向を取り入れながら、護岸改修工事に併せて環境整備を行い、近隣住民の潤いと憩いの場を創造する。

〔概要〕

水辺再生事業：事業期間 平成 20 年度から平成 23 年度

総事業費 5,000 万円（補助率 1／2）

- ・平成 20 年度、全体調査・計画（諏訪堰下流から葛西用水路合流点）
- ・平成 21 年度から 23 年度、会の川護岸補修工事、環境整備を実施

事業の実績・成果

- ・見沼代用水土地改良区が実施する水辺再生事業(会の川)について、事業費の一部費用負担を行った。
- ・事業費 12,075,000 円（通年決算額 12,075,000 円）
- ・事業主体に対する負担額（単位：円）

事業主体	市負担額	摘要
見沼代用水土地改良区	12,075,000	負担金
合 計	12,075,000	

※旧加須市のときに、土地改良区が実施した工事に対する事業への負担金。

事業名		排水機場管理事業（旧北川辺町）		
担当課		建設課（北川辺）	当初予算額	5,198,000 円
款	06	農林水産業費	最終予算額	5,198,000 円
項	01	農業費	決算額	3,219,655 円
目	05	農地費	通年決算額	14,850,404 円
事業の目的・概要				
北川辺地域の冠水被害を未然に防止し住民の生命財産を守るために排水機場の運転操作及び日常的維持管理を行う。				
事業の実績・成果				
ポンプ設備が所要の機能を発揮するよう、保守点検及び修繕をし、冠水被害の防止に努めた。				
・年間ポンプ運転時間数				
1号ポンプ		67 時間		
2号ポンプ		9 時間		
3号ポンプ		4 時間		
総排出流量		1,911,835 m³		

事業名		水路維持管理助成事業（旧加須市）																	
担当課	治水課	当初予算額	1,700,000 円																
款	06 農林水産業費	最終予算額	1,700,000 円																
項	01 農業費	決算額	509,100 円																
目	05 農地費	通年決算額	509,100 円																
事業の目的・概要 〔目的〕 農業用排水路の汚泥を浚渫し通水機能の保全に努める。 〔概要〕 市街化調整区域内の自治会及び志多見土地改良区内の農業用排水路において、土砂等の堆積により通水能力が低下している水路について、浚渫工事を希望する場合には加須市水路浚渫補助金交付要綱に基づき工事費の一部を補助している。市補助金（浚渫：200 円／m、重機運搬費：最高 19,000 円、最低 12,000 円）地元負担金（浚渫：200 円／m） 事業の実績・成果 ・自治会及び志多見土地改良区から申請があった用排水路の浚渫を行い、水路機能の回復を図った。 ・事業費 509,100 円（通年決算額 509,100 円） ・水路浚渫について実績 (単位：円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th><th>事業費</th><th>市補助金</th><th>事業の概要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>各自治会</td><td>629,600</td><td>362,800</td><td>水路浚渫 L=1,334</td></tr> <tr> <td>志多見土地改良区</td><td>279,300</td><td>146,300</td><td>水路浚渫 L= 665</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>908,900</td><td>509,100</td><td>水路浚渫 L=1,999</td></tr> </tbody> </table>				事業主体	事業費	市補助金	事業の概要	各自治会	629,600	362,800	水路浚渫 L=1,334	志多見土地改良区	279,300	146,300	水路浚渫 L= 665	合 計	908,900	509,100	水路浚渫 L=1,999
事業主体	事業費	市補助金	事業の概要																
各自治会	629,600	362,800	水路浚渫 L=1,334																
志多見土地改良区	279,300	146,300	水路浚渫 L= 665																
合 計	908,900	509,100	水路浚渫 L=1,999																
※旧加須市のときに各自治会が実施した水路浚渫に対する負担金。																			

事業名		ふるさと農道緊急整備事業（柏戸地区）（旧北川辺町）	
担当課	建設課（北川辺）	当初予算額	13,935,000 円
款	06 農林水産業費	最終予算額	12,780,000 円
項	01 農業費	決算額	11,465,400 円
目	05 農地費	通年決算額	18,740,400 円
事業の目的・概要 集落に通じる生活及び農産物の輸送用として、重要な役割を果たしている道路を一層有効に機能させ、地域の道路環境の向上を図る。 事業の実績・成果 農道整備を推進し、地域環境の改善及び集落間の利便性、安全性を確保した。 ・柏戸地区（工事） 事業延長 L=767m 工事延長 L=367m（平成 21 年度） 工事延長 L=400m（平成 20 年度） 工事幅員 W=5.6m（舗装幅員）			

事業名		ふるさと農道緊急整備事業（麦倉・栄地区）（旧北川辺町）		
担当課		建設課（北川辺）	当初予算額	23,903,000 円
款	06	農林水産業費	最終予算額	23,903,000 円
項	01	農業費	決算額	22,626,493 円
目	05	農地費	通年決算額	33,096,731 円
事業の目的・概要 集落に通じる生活及び農産物の輸送用として、重要な役割を果たしている道路を一層有効に機能させ、地域の道路環境の向上を図る。 事業の実績・成果 農道整備を推進し、地域環境の改善及び集落間の利便性、安全性を確保するため測量及び用地購入を行った。 ・麦倉地区 測量・用地購入 工事延長 L=825m 工事幅員 W=6.0m（舗装幅員）				

事業名		農業用排水路整備事業（旧大利根町）		
担当課		建設課（大利根）	当初予算額	51,025,000 円
款	06	農林水産業費	最終予算額	51,025,000 円
項	01	農業費	決算額	6,377,592 円
目	05	農地費	通年決算額	6,377,592 円
事業の目的・概要 ・農業用水の安定供給を図り農業生産性の向上と合わせて、市街化調整区域の集落における水環境の改善を図る。 事業の実績・成果 ・旧大利根町で契約締結した枝線用排水路整備に伴う測量設計業務委託料。 延長 L=1,160m ・枝線整備に伴う用地を取得。 面積 A=145.5 m²（4 件） ・上記委託のうち 2 路線（延長 L=468m）を 1 工事として契約締結し、平成 22 年度に繰越した。				

事業名		総合交流ターミナル施設管理運営事業（旧加須市）		
担当課		農業振興課	当初予算額	3,817,000 円
款	06	農林水産業費	最終予算額	3,817,000 円
項	01	農業費	決算額	2,520,000 円
目	06	農業施設費	通年決算額	46,328,965 円
事業の目的・概要 〔目的〕 都市と農村との交流活動を促進する拠点施設として、地域農業の振興と農村地域の活性化を図る。 〔概要〕 加須未来館の内、総合交流ターミナル施設の管理運営を指定管理者に委託する。 総合交流ターミナル施設を活用したグリーン・ツーリズム推進講座、都市と農村とのふれあい交流イベント、農業体験、フリー・トライデー等の事業を展開する。 事業の実績・成果 ・加須未来館（総合交流ターミナル施設）を拠点として、グリーン・ツーリズム事業を展開することにより、都市住民との積極的な交流を図った。 管理運営は、指定管理者である財団法人加須市市民活動総合支援財団に委託した。				

事業名		商工管理費（旧加須市）		
担当課		商業観光課	当初予算額	38,000 円
款	07	商工費	最終予算額	38,000 円
項	01	商工費	決算額	2,395 円
目	01	商工総務費	通年決算額	92,582 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市内外の景気動向を踏まえ、商工業や産業の振興を図る。 〔概要〕 ・商工行政推進に要する一般経費 事業の実績・成果 ・商工行政推進に必要な消耗品購入 2,395 円（83,902 円）				

事業名		にぎわう商店街推進事業（旧加須市）			
担当課		商業観光課	当初予算額	1,754,000 円	
款	07	商工費	最終予算額	1,754,000 円	
項	01	商工費	決算額	1,038,000 円	
目	02	商工業振興費	通年決算額	14,539,159 円	
事業の目的・概要					
〔目的〕					
中心市街地や地域の商店街の賑わいづくりを促進し、市内商店の活性化及び商業の振興を図る。					
〔概要〕					
・にぎわう商店街推進事業：市内の商店街（会）等が実施する賑わい創出のための各種取組に対する補助金交付					
・個店魅力アップサポート事業：中小企業診断士等の専門家による個店及び商店街の経営診断の実施や市内商業経営者を対象とした研修会の開催					
・地域通貨『ちょこっと券』発行：敬老会へ招待される市内 75 歳以上の高齢者へ配布					
事業の実績・成果					
・旧加須市として、加須市商工会と連携して実施した「ビジネススキルアップセミナー」の講師に対する謝金。（100,000 円）					
・旧加須市として、市内商店会が実施した賑わい創出事業等に対する補助金を交付した。					
商店会名		事業内容	事業費	補助対象経費	補助金支出額
加須一番街商店会		ペナント装飾	183,930	147,180	73,000
千方商店会		年越祭	16,950	16,950	9,000
加須駅通り商店会		ナイトバザール	1,546,424	1,020,684	285,000
		フラッグ装飾	194,040	194,040	97,000
		先進地視察	159,000	43,560	21,000
		イルミネーション	422,413	422,413	211,000
不動岡奉仕会		もんぜんや	1,409,555	446,215	100,000
		節分福の市	295,360	284,650	142,000
					938,000

事業名		住宅改修等需要促進事業（旧加須市）		
担当課		商業観光課	当初予算額	1,149,000 円
款	07	商工費	最終予算額	1,149,000 円
項	01	商工費	決算額	707,000 円
目	02	商工業振興費	通年決算額	4,894,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民の消費を促し、もって居住環境の向上・地域経済の活性化を図る。 〔概要〕 市民が市内施工業者により、自己所有の居宅等を改修する工事費用の一部を助成する。 ・対象工事：200 千円以上（税別） ・補助率：工事費用の 5%相当額 ・助成金交付限度額：50 千円 事業の実績・成果 ・市内施工業者により個人住宅の改修工事を行った市民に対し、その経費の一部を助成し、市民の住環境の向上と市内事業者の受注機会の拡大・振興を図った。 補助件数：17 件(122 件) 補助金額：707 千円(4,894 千円) 補助対象工事金額：17,864 千円(155,031 千円)				

事業名		商店街共同施設助成事業（旧加須市）		
担当課		商業観光課	当初予算額	283,000 円
款	07	商工費	最終予算額	283,000 円
項	01	商工費	決算額	183,600 円
目	02	商工業振興費	通年決算額	2,023,550 円
事業の目的・概要 〔目的〕 商店街の振興を図るため、商店街の近代化及び美化促進し、商業街の発展や地域社会に調和した街づくりに資する。 〔概要〕 ・商店街街路灯電灯料補助 ・ 〃 新設補助 ・ 〃 補修補助 ・商店街駐車場借上補助 事業の実績・成果 ・商店街の近代化や美化を促進し、商店街の振興を図るため、商業団体が共同で設置した街路灯等の維持管理を側面から支援し、安全・安心なまちづくり及び商店街の環境整備を促進した。 ・商店街街路灯電灯料補助（補助基準 年間 1 基につき 1,800 円） 団体数：1(18) 灯 数：102(945) 補助金額：183,600 円(1,701,000 円)				

事業名		事業資金融資あつ旋事業（旧加須市）	
担当課	産業政策課	当初予算額	113,382,000 円
款	07 商工費	最終予算額	113,382,000 円
項	01 商工費	決算額	113,382,000 円
目	02 商工業振興費	通年決算額	245,000,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 中小企業者の経営安定化と事業発展を促進する。 〔概要〕 市内中小企業者に対し、事業に必要な資金の融資あつ旋を行う。 ・預託事業（特別小口資金、事業資金、不況対策資金） ※不況対策資金は平成20年12月1日から平成21年12月31日までの間、対象要件の売上額の減少率を10%を3%に緩和 事業の実績・成果 ・預託金 小口資金 16,964,000 円（40,000,000 円） 事業資金 30,504,000 円（65,000,000 円） 不況対策資金 65,914,000 円（140,000,000 円） ・融資あつ旋件数、金額 小口資金 0 件（0 件）、0 円（0 円） 事業資金 0 件（9 件）、0 円（83,000 千円） 不況対策資金 0 件（13 件）、0 円（98,500 千円）			

事業名		起業家育成資金融資あつ旋事業（旧加須市）	
担当課	産業政策課	当初予算額	49,312,000 円
款	07 商工費	最終予算額	49,312,000 円
項	01 商工費	決算額	49,312,000 円
目	02 商工業振興費	通年決算額	50,000,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 起業家の支援及び雇用の創出を促進し、次代の本市を支える産業の育成や地域経済の活性化を促す。 〔概要〕 創業者又は新規中小企業者を対象に、運転資金及び設備資金の融資あつ旋を行う。 ・預託事業（起業家育成資金） 事業の実績・成果 ・預託金 49,312,000 円（50,000,000 円） ・融資あつ旋に関する相談件数 1 件（12 件） ・融資あつ旋件数、金額 0 件（0 件）、0 円（0 円）			

事業名		中小企業融資支援事業（旧加須市）		
担当課		産業政策課	当初予算額	1,377,000 円
款	07	商工費	最終予算額	1,377,000 円
項	01	商工費	決算額	992,096 円
目	02	商工業振興費	通年決算額	6,249,389 円

事業の目的・概要

〔目的〕

中小企業者の経営安定化と事業の発展を促進し、更なる産業の振興を図る。

〔概要〕

- ・金融審査会委員報酬

- ・市制度融資保証料補助（保証協会に支払う保証料の 1/2 を 300 千円を上限に補助する）

※平成 20 年 12 月 1 日から平成 21 年 12 月 31 日までに融資申込の申請受付分については、支払保証料の全額を補助。上限 300 千円）

- ・中小企業利子補給（完済後に支払った利子の 20%補助する）

- ・代位弁済補填金（未返済額の 10%+利息を補填）

事業の実績・成果

- ・利子補給件数、金額 【合計 4 件（32 件）、247,214 円（1,836,929 円）】

小口資金 2 件（21 件）、194,736 円（1,374,260 円）

事業資金 0 件（5 件）、0 円（267,909 円）

不況対策資金 0 件（1 件）、0 円（19,591 円）

起業家育成資金 0 件（0 件）、0 円（0 円）

県短期事業資金 2 件（5 件）、52,478 円（175,169 円）

- ・保証料補助件数、金額 【合計 3 件（21 件）、671,775 円（3,851,774 円）】

小口資金 0 件（0 件）、0 円（0 円）

事業資金 0 件（7 件）、0 円（1,094,450 円）

不況対策資金 3 件（14 件）、671,775 円（2,757,324 円）

起業家育成資金 0 件（0 件）、0 円（0 円）

- ・代位弁済補填件数、金額 【合計 1 件（3 件）、73,107 円（560,686 円）】

- ・金融審査会開催回数 【0 回（0 回）】

事業名		企業立地促進事業（旧加須市）		
担当課		産業政策課	当初予算額	20,000 円
款	07	商工費	最終予算額	20,000 円
項	01	商工費	決算額	0 円
目	02	商工業振興費	通年決算額	10,180 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市内工業の振興や地域産業の活性化を図る。 〔概要〕 民有地で工場等が立地可能な土地などの不動産物件情報や工場立地を希望する企業の情報収集し、マッチングを促進し、企業立地を図る。 事業の実績・成果 新加須市の工業系土地利用の把握、工業団地内企業の現況調査、工業団地協議会組織の把握 騎西城南産業団地の整備に関する県企業局地域整備事務所との情報交換 旅費 0 円（通年 10,180 円）				

事業名		商工振興事業（旧騎西町）		
担当課		環境経済課（騎西）	当初予算額	2,554,000 円
款	07	商工費	最終予算額	2,554,000 円
項	01	商工費	決算額	2,214,000 円
目	02	商工業振興費	通年決算額	44,298,500 円
事業の目的・概要 ・商工業者の支援を行うとともに、中心市街地の商業機能の充実を図ることにより、地域経済の活性化を図ることを目的に商工会へ補助した。 ①住宅改修等補助事業 ②騎西コミュニティバス運行事業 事業の実績・成果 ①住宅改修等補助事業 補助件数 15 件、補助金額 414,000 円 ②騎西コミュニティバス運行事業 補助金額 1,800,000 円				

事業名		中心市街地活性化推進事業（旧加須市）	
担当課	商業観光課	当初予算額	1,308,000 円
款	07 商工費	最終予算額	1,308,000 円
項	01 商工費	決算額	900,000 円
目	02 商工業振興費	通年決算額	2,022,275 円

事業の目的・概要

〔目的〕

中心市街地の商業を振興し、もって中心市街地活性化を図る。

〔概要〕

- ①商店街魅力アップ促進事業
- ②まちなか賑わい創出事業
- ③空き店舗活用事業
- ④商店街活性化起爆推進事業
- ⑤（仮称）ボランティア宅配サービス支援事業
- ⑥一店逸品フェアの開催

事業の実績・成果

1 商店街魅力アップ促進事業

(1) 一店逸品事業支援

旧加須市として、加須市商工会が実施した消費者の目線に立って、市内商店の特色づくりや、店そのものの魅力を高める工夫、いわゆる「売り」を作り出して、売上向上を図る意欲な取り組みを実施した加須市商工会に対し、補助金を交付した。

（事業概要）

- ・参加事業所 58 店舗
- ・総事業費 3,034,060 円
- ・補助金額 800,000 円
- ・補助内容 参加啓もう説明会やワーキング委員会、覆面調査、カタログ制作費等
- ・カタログ発行 40,000 部
- ・主な配布先 市内全世帯、市内小学校児童、近隣市町（新聞折込）、市内公共施設等

2 ちょこっとおたすけ絆サポート事業支援

旧加須市として、生活の中でお困りごとをお持ちの高齢者等に、「おたすけサポーター（元気な熟年世代や主婦の方々など）」がお手伝いをしたときに、お礼に地域通貨「絆サポート券（500 円）」を受け取って、地域の商店で買い物等に使っていただく「ちょこっとおたすけ絆サポート事業」をスタートさせた加須市商工会に対し、補助金を交付した。

- ・運営主体 加須市商工会
- ・総事業費 1,490,517 円
- ・補助金額 100,000 円



事業名		観光宣伝事業（旧加須市）		
担当課		商業観光課	当初予算額	5,000 円
款	07	商工費	最終予算額	5,000 円
項	01	商工費	決算額	970 円
目	03	観光費	通年決算額	4,071,053 円
事業の目的・概要 〔目的〕 交流人口の増加を図り、賑わいの創出と地域経済の活性化を図る。 〔概要〕 ・加須市の観光事業の発展とPRに努め、加須市の知名度アップを図る ・加須市観光協会への補助 ・観光大使による市のイメージアップ 事業の実績・成果 ・旧加須市として、観光トイレ電気料、休憩所水道料。 その他諸経費 970 円（61,053 円） ・3月28日（日）に開催された、加須市合併記念イベント「ぐるっとスタンプカーラリー」のチェックポイントにおいて参加者にミニ鯉のぼりや観光パンフレットを配布し、加須市のPRに努めた。 ・3月29日（月）日本テレビ「ぶらり途中下車の旅」の番組撮影において、関係団体等と連携して「ジャンボこいのぼり」の点検風景等の撮影に協力し、加須市のうどんや鯉のぼり、塩あんびん等の特産品を全国に情報発信した。				

事業名		土木管理事業（旧加須市）	
担当課		道路課	当初予算額 6,992,000 円
款	08	土木費	最終予算額 21,506,000 円
項	01	土木管理費	決算額 4,943,388 円
目	01	土木総務費	通年決算額 18,544,357 円
事業の目的・概要 〔目的〕 加須市道及び法定外公共物を適正に管理し、事故の防止及び景観の維持 〔概要〕 ・道路法に基づく許可等事務 ・加須市道及び法定外公共物の適正な管理事務 ・道路・水路境界の確認及び確定事務 ・法定外公共物に関する事務 ・屋外広告物の簡易除却事務			
事業の実績・成果 ・道路法に基づき道路占用料金を徴収した。料金の請求は旧加須市で行い、新加須市に移行してからは 5 件、1,277 円が入金された。 ・境界査定・登記事務委託 12 件、2,652,300 円。 この他、緊急を要する境界査定委託を 4 件 1,956,150 円の発注。 ・道路・水路境界の確認及び確定作業の実施により、官民境界が明確になった。			

事業名		建築営繕事業（旧加須市）		
担当課		建築開発課	当初予算額	218,000 円
款	08	土木費	最終予算額	218,000 円
項	01	土木管理費	決算額	149,168 円
目	01	土木総務費	通年決算額	942,281 円
事業の目的・概要				
〔目的〕				
施設の行政目的を十分に反映し、市民が利用しやすく、安全で快適な公共施設を建設する。				
〔概要〕				
・行政目的を反映した施設を整備する。				
・利用者の立場に立った利用しやすい施設を整備する。				
・堅牢性や経済性を考慮した設計をする。				
・適切な工事監理を実施する。				
事業の実績・成果				
・公共建築物の設計に必要な設計積算資料及び大型図面複合機の整備を図った。				
(1) 設計積算資料		42,300 円	(通年決算額 70,942 円)	
・設計積算資料、施工単価資料、コスト情報		42,300 円		
(2) 大型図面複合機		78,288 円	(通年決算額 819,864 円)	
・大型図面複合機リース料		46,200 円		
・大型図面複合機カウンター料		32,088 円		

事業名		特定行政庁等建築行政事業（旧加須市）		
担当課		建築開発課	当初予算額	492,000 円
款	08	土木費	最終予算額	492,000 円
項	01	土木管理費	決算額	25,662 円
目	01	土木総務費	通年決算額	1,039,499 円

事業の目的・概要

〔目的〕

建築基準法等により、市民の生命、健康及び財産の保護を図り、もって公共の福祉の増進に資することを目的とする。

〔概要〕

- ・建築確認申請等に関する事務
- ・建築基準法第 42 条第 2 項道路（4m未満）調査
- ・2 項道路の分筆測量登記委託
- ・屋外広告物許可申請等に関する事務
- ・建築リサイクル法による解体工事の届出の受理
- ・長期優良住宅の申請等に関する事務

事業の実績・成果

1 迅速かつ適正な審査や許可等を行うことにより、安全で快適な生活環境を確保した。

(1) 建築確認申請等件数の推移

			H21	H21(通年)
確認申請	建築物	件数	4	91
	工作物	件数	0	0
	計画変更(建築物)	件数	1	5
	計画通知(建築物)	件数	0	0
完了検査	建築物	件数	3	68
	工作物	件数	0	0
	完了通知(建築物)	件数	0	1
許可申請(法第85条)		件数	0	0
長期優良住宅認定		件数	3	26
道路	道路位置指定	件数	0	0
	道路位置指定 変更・廃止	件数	0	2
図書等写	台帳記載事項証明	件数	3	3
	道路位置指定図書	件数	1	32
	建築計画概要書等	件数	0	28
合 計		件数	15	256

(2) 屋外広告物許可申請等件数の推移

		H21	H21(通年)
新規	件数	1	14
期間更新	件数	0	26
変更・改造	件数	0	0
合 計	件数	1	40

事業名		建築物防災事業（旧加須市）		
担当課		建築開発課	当初予算額	31,000 円
款	08	土木費	最終予算額	31,000 円
項	01	土木管理費	決算額	2,240 円
目	01	土木総務費	通年決算額	160,124 円
事業の目的・概要 〔目的〕 地震による建築物の倒壊等の被害から、市民の生命、身体、財産を保護する。 〔概要〕 ・地震により被災した建築物の危険度判定を実施する仕組みを整える。 ・加須市建築物耐震改修促進計画の策定、運用等を行う。				
事業の実績・成果 その他諸経費 ・旅費 2,240 円				

事業名		道路橋りょう管理事業（旧加須市）		
担当課		道路課	当初予算額	102,000 円
款	08	土木費	最終予算額	1,690,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額	50,080 円
目	01	道路橋りょう総務費	通年決算額	1,640,841 円
事業の目的・概要 〔目的〕 円滑な土木事務の遂行 〔概要〕 土木事務にかかる諸経費 市管理道路において、管理瑕疵による事故等発生時の損害賠償金支払いのための保険				
事業の実績・成果 ・市民の通行の安全性を確保し、暮らしに便利なまちづくりのための土木運営に係る諸経費 ○事故発生に伴う損害賠償金 0 件				

事業名		地籍調査事業（旧北川辺町）		
担当課		建設課（北川辺）	当初予算額	98,000 円
款	08	土木費	最終予算額	98,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額	97,545 円
目	01	道路橋りょう総務費	通年決算額	12,871,024 円
事業の目的・概要 国土調査法に基づき土地の実態を正確に把握し、土地に関する施策の計画・実施を円滑に進めるために必要な基礎資料として、一筆ごとの土地について、所有者・地番・地目を調査し、土地の境界と面積を測量する。 事業の実績・成果 ・麦倉Ⅰ地区（飯積字三軒・麦倉字南埋田） 地籍簿、地籍図を登記所へ送付。 ・麦倉Ⅱ地区（麦倉字曾根） 地籍簿（案）・地籍図（案）を作成し閲覧。 ・麦倉Ⅲ地区（麦倉字火打沼・麦倉字大島・麦倉字土部の一部） 現地立会及び測量。				

事業名		道路維持管理事業（旧騎西町）		
担当課		建設課（騎西）	当初予算額	53,901,000 円
款	08	土木費	最終予算額	53,901,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額	0 円
目	02	道路維持費	通年決算額	87,154,350 円
事業の実績・成果 ・市道騎212号線及び市道騎301号線の舗装補修工事について、臨時交付金・きめ細かな臨時交付金の地域活性化事業として計画したが、臨時交付金の交付決定が遅れたことにより、年度内の執行が困難となったため、繰越明許となった。				

事業名		道路維持管理事業（旧加須市）		
担当課		道路課	当初予算額	73,624,000 円
款	08	土木費	最終予算額	194,671,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額	24,634,587 円
目	02	道路維持費	通年決算額	145,720,085 円
事業の目的・概要 〔目的〕 道路環境の安全性と快適性の維持・向上を図り、安全な道路にする。 〔概要〕 交通安全上危険な道路及び自治会等からの要望が出された道路について、当該箇所の現地確認調査を行った上で整備の必要性について評価し、事業化する。 事業の実績・成果 - 道路の維持補修の実施により、市民の日常生活や交通などの安全を確保し、生活環境の改善を図った。 ○ 旧加須市で発注、新市での執行 - 単価契約工事 11 件 12,046,650 円 - 舗装新設工事 4 件 10,658,000 円 - 業務委託工事 5 件 1,080,700 円 - 舗装補修工事材料費 5 件 538,755 円				

事業名		道路側溝整備事業（旧騎西町）		
担当課		建設課（騎西）	当初予算額	25,364,000 円
款	08	土木費	最終予算額	25,364,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額	8,262,500 円
目	02	道路維持費	通年決算額	47,380,950 円
事業の実績・成果 路面排水の円滑な処理と道路幅員の有効利用を図るため、旧騎西町でコンクリートの側溝の布設を行った工事に対する執行。 ・工事数 1 ・事業量 184.9m ・事業費 8,262,500 円(通年決算額 47,380,950 円) ・市道騎108号線及び市道騎3563号線の道路側溝整備事業について、臨時交付金・きめ細かな臨時交付金の地域活性化事業として計画したが、臨時交付金の交付決定が遅れたことにより、年度内の執行が困難となったため、繰越明許となった。				

事業名		河川・道水路環境維持管理事業（旧北川辺町）		
担当課		建設課（北川辺）	当初予算額	5,168,000 円
款	08	土木費	最終予算額	5,168,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額	4,967,550 円
目	02	道路維持費	通年決算額	14,255,554 円
事業の目的・概要 北川辺地域の水路は、住民の日常生活に欠かせない重要な役割を果たしているため、これらを適正に維持管理することにより地域の生活環境及び安全性、利便性の向上を図る。 事業の実績・成果 北川辺地域の道路・水路の維持修繕を行い、地域住民の良好な環境保全に努めた。 - 水路汚泥の浚渫、既設水路の修繕等 - 柳生下宿地区排水路浚渫工事 L=125.0m V=42.90 m³ - 小野袋堤外・仕出地区排水路浚渫工事 L=161.0m V=53.85 m³				

事業名		道路舗装事業（旧北川辺町）		
担当課		建設課（北川辺）	当初予算額	61,225,000 円
款	08	土木費	最終予算額	61,301,650 円
項	02	道路橋りょう費	決算額	36,301,650 円
目	02	道路維持費	通年決算額	74,481,750 円
事業の目的・概要 北川辺地域の道路は、住民の日常生活に欠かせない重要な役割を果たしているため、これらを適正に維持管理することにより地域の生活環境及び安全性、利便性の向上を図る。 事業の実績・成果 北川辺地域の道路の維持修繕を行い、地域住民の良好な環境保全に努めた。 - 舗装道路の維持修繕 - 道路舗装工事その1 A=5,706.83 m² - 道路舗装工事その2 A=1,578.40 m² - 道路舗装工事その3 A= 3,510.00 m² - 道路舗装工事その4 A= 2,570.74 m² - 道路舗装工事その5 A= 8,267.48 m²				

事業名		道路橋りょう維持費（旧大利根町）		
担当課		建設課（大利根）	当初予算額	60,427,000 円
款	08	土木費	最終予算額	60,427,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額	30,652,160 円
目	02	道路維持費	通年決算額	30,652,160 円

事業の目的・概要

- 道路環境の安全性と快適性の維持・向上を図り、安全な道路にする。

事業の実績・成果

- 市道の安全確保を図るため、老朽化した舗装箇所の修繕工事の実施と併せて、未舗装道路の砂利敷きや幹線市道の街路樹等の剪定及び、交通安全施設の修繕等を実施し、幹線道路、生活道路、通学路の交通安全確保に務め、道路環境の改善を図った。

単価契約として部分修繕を 10 路線 262.3 m²、オーバーレイ舗装を市道大 103 号線、市道大 106 号線及び市道大 219 号線の 3 路線、延長 1,540mを整備した。

また、市道大 105 号線豊野橋摺付工事に係る契約締結を行い平成 22 年度に予算を繰り越した。
- 市内の橋りょう 219 橋の大半が高度経済成長時代に多く架けられており、既に老朽化し安全性が低下してきている。地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用し橋梁の長寿命化を図るため定期点検を実施し、長寿命化計画を策定する。長寿命化計画については、平成 22 年度に予算を繰り越した。

事業名		幹線道路新設改良事業（旧加須市）		
担当課		道路課	当初予算額	126,106,000 円
款	08	土木費	最終予算額	187,627,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額	81,771,013 円
目	03	道路新設改良費	通年決算額	143,501,250 円
事業の目的・概要				
〔目的〕 東西南北を結ぶ環状ネットワークを構築する国県道を補完する幹線道路を整備することにより、市内交通の利便性を高め快適な生活環境の向上を図る				
〔概要〕 幹線 1・2 級市道のうち、交通安全上危険な箇所及び自治会等からの要望が出された路線について、当該箇所の現地確認調査を行った上で整備の必要性について評価し、事業化する。				
事業の実績・成果				
・道路の拡幅整備や構造改良等の実施により、市民の安全性と利便性の向上を図った。				
○ 旧加須市で発注、新市で執行				
事業費 18 件 81,766,813 円				
（内 訳）				
・工事費 8 件 71,280,750 円				
・用地費 3 件 2,582,378 円				
・補償費 4 件 4,552,085 円				
・委託料 3 件 3,351,600 円				

事業名		生活道路新設改良事業（旧加須市）	
担当課	道路課	当初予算額	71,246,000 円
款	08 土木費	最終予算額	156,611,700 円
項	02 道路橋りょう費	決算額	52,977,468 円
目	03 道路新設改良費	通年決算額	138,193,171 円
事業の目的・概要 〔目的〕 幹線道路等への円滑な交通アクセスの確保、日常生活における生活道路の安全性及び交通の利便性の向上を図る。 〔概要〕 生活道路のうち、交通安全上危険な箇所及び自治会等からの要望が出された路線について評価し、事業化する。 事業の実績・成果 ・道路の拡幅整備や構造改良等の実施により、市民の安全性と利便性の向上を図った。 工事 1 件 378,000 円を発注した。 ○ 旧加須市で発注、新市で執行 事業費 23 件 52,599,468 円。 （内 訳） ・工事費 15 件 46,945,000 円 ・用地費 2 件 101,185 円 ・補償費 2 件 3,894,283 円 ・委託料 4 件 1,659,000 円			

事業名		道路交通環境安全推進事業（旧加須市）	
担当課	道路課	当初予算額	1,173,000 円
款	08 土木費	最終予算額	3,000,000 円
項	02 道路橋りょう費	決算額	1,060,500 円
目	03 道路新設改良費	通年決算額	2,887,500 円
事業の目的・概要 〔目的〕 道路交通環境の安全性を向上させるため、緊急に通行の安全を確保する必要性の高い危険箇所について緊急対策としての局部的かつ応急的な工事を実施し、交通安全の防止を図る。 〔概要〕 市内における事故多発箇所等で、加須市道路交通環境安全推進連絡会議が危険箇所と指定した箇所について、緊急対策として局部的かつ応急的な工事を実施する。 事業の実績・成果 ・危険箇所を緊急的、応急的に改善し、道路交通環境の向上を図った。 ○旧加須市で発注、新市で執行 事業費 1 件 1,060,500 円。 （内 訳） ・工事費 1 件 1,060,500 円			

事業名		幹線道路側溝事業（旧加須市）	
担当課	道路課	当初予算額	2,988,000 円
款	08 土木費	最終予算額	2,990,000 円
項	02 道路橋りょう費	決算額	2,982,000 円
目	03 道路新設改良費	通年決算額	2,984,870 円
事業の目的・概要 〔目的〕 側溝整備により、道路溢水対策を図るとともに、道路幅員を有効活用し、歩行者の安全確保及び通行の利便性を図り、市内の道路交通網の充実を図る。 〔概要〕 幹線1・2級市道のうち、交通安全上危険な箇所及び自治会等からの要望が出された路線について、当該箇所の現地確認調査を行った上で整備の必要性について評価し、事業化する。 事業の実績・成果 - 道路に側溝等を設置することにより、道路の溢水対策を図るとともに、市民の安全性と利便性の向上を図った。 ○旧加須市で発注、新市で執行 事業費 1件 2,982,000 円 （内 訳） - 工事費 1件 2,982,000 円			

事業名		生活道路側溝事業（旧加須市）	
担当課	道路課	当初予算額	13,389,000 円
款	08 土木費	最終予算額	20,252,300 円
項	02 道路橋りょう費	決算額	6,856,000 円
目	03 道路新設改良費	通年決算額	13,719,300 円
事業の目的・概要 〔目的〕 側溝整備により、道路溢水対策を図るとともに、道路幅員を有効活用し、歩行者の安全確保及び通行の利便性を図り、市内の道路交通網の充実を図る。 〔概要〕 生活道路のうち、交通安全上危険な箇所及び自治会等からの要望が出された路線について、当該箇所の現地確認調査を行った上で整備の必要性について評価し、事業化する。 事業の実績・成果 - 道路側溝を設置することにより、道路溢水対策を図るとともに、市民の安全性と利便性の向上を図った。 ○旧加須市で発注、新市で執行 事業費 2件 6,856,000 円 （内 訳） - 工事費 2件 6,856,000 円			

事業名		生活道路整備事業（旧騎西町）		
担当課		建設課（騎西）	当初予算額	97,731,000 円
款	08	土木費	最終予算額	97,731,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額	96,837,400 円
目	03	道路新設改良費	通年決算額	212,815,325 円
事業の実績・成果 ・交通の安全を確保し、また、路面排水等を円滑に処理し生活の向上を図るために旧騎西町で行った側溝や舗装の工事に対する執行。 ・路線数 7 ・事業量 1,683.3m ・事業費 96,837,400 円（通年決算額 212,815,325 円）				

事業名		道路側溝排水路改良事業（旧北川辺町）		
担当課		建設課（北川辺）	当初予算額	36,291,000 円
款	08	土木費	最終予算額	38,341,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額	33,386,892 円
目	03	道路新設改良費	通年決算額	47,771,997 円
事業の目的・概要 道路の側溝並びに水路の整備を行い、道水路環境の改善を図り、集落の生活環境及び利便性の向上を図る。				
事業の実績・成果 道路側溝並びに水路を整備し地域の利便性及び生活環境の向上を図った。 （主な工事） ・向古河地区排水路改良工事 L=46.4m ・栄高野地区排水路改良工事 L=145.8m ・柏戸新田地区排水路改良工事 L=91.6mm ・麦倉火打沼地区排水路改良工事 L=359m ・麦倉内野地区側溝新設工事 L=108m ・向古河風張地区側溝整備工事 L=65m ・犬走堀土留杭柵工事その2 L=212.0m				

事業名		道路後退線及び角切整備事業（旧北川辺町）		
担当課		建設課（北川辺）	当初予算額	3,191,000 円
款	08	土木費	最終予算額	3,191,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額	2,868,948 円
目	03	道路新設改良費	通年決算額	9,248,078 円
事業の目的・概要 集落内及び集落に通じる生活道路で、狭隘な道路について整備を行い、道路環境の改善を図り、集落の生活環境及び利便性の向上を図る。 事業の実績・成果 集落間の生活道路の整備を実施し地域の安全性、利便性及び生活環境の向上を図った。 ・道路後退線 13路線 ・角切整備 1箇所				

事業名		飯積山越本村上地区(町道1248号線)道路改良事業（旧北川辺町）		
担当課		建設課（北川辺）	当初予算額	46,577,000 円
款	08	土木費	最終予算額	46,577,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額	10,987,715 円
目	03	道路新設改良費	通年決算額	15,922,715 円
事業の目的・概要 集落内及び集落に通じる生活道路で、狭隘な道路について整備を行い、道路環境の改善を図り、集落の生活環境及び利便性の向上を図る。 事業の実績・成果 集落間の生活道路の整備を実施し地域の安全性、利便性及び生活環境の向上が図られた。 ・飯積山越本村上地区(市道北1248号線)道路改良工事 - 事業延長 L=530m 事業幅員 W=6.0m ・委託（路線、用地測量） ・土地購入 ・物件補償				

事業名		柳生地区(町道1125号線)道路改良事業(旧北川辺町)	
担当課	建設課(北川辺)	当初予算額	10,594,000円
款	08 土木費	最終予算額	10,594,000円
項	02 道路橋りょう費	決算額	6,180,349円
目	03 道路新設改良費	通年決算額	15,698,725円
事業の目的・概要 集落内及び集落に通じる生活道路で、狭隘な道路について整備を行い、道路環境の改善を図り、集落の生活環境及び利便性の向上を図る。 事業の実績・成果 集落間の生活道路の整備を実施し地域の安全性、利便性及び生活環境の向上を図った。 ・柳生地区(市道北1125号線)道路改良工事 工事延長 L=340m 工事幅員 W=4.75m ・委託(設計) ・用地購入 ・工事(舗装工、排水工、付帯工) ・物件補償			

事業名		向古河北通地区道路後退線整備事業(旧北川辺町)	
担当課	建設課(北川辺)	当初予算額	17,012,000円
款	08 土木費	最終予算額	17,012,000円
項	02 道路橋りょう費	決算額	14,402,850円
目	03 道路新設改良費	通年決算額	23,566,919円
事業の目的・概要 集落内及び集落に通じる生活道路で、狭隘な道路について整備を行い、道路環境の改善を図り、集落の生活環境及び利便性の向上を図る。 事業の実績・成果 集落間の生活道路の整備を実施し地域の安全性、利便性及び生活環境の向上を図った。 ・向古河北通地区(市道北2036号線)道路後退線整備工事 工事延長 L=335m 工事幅員 W=5.0m～6.0m ・工事(舗装工、排水工、付帯工) ・用地購入 ・物件補償			

事業名		麦倉大塚地区(町道 1 2 9 3 号線)道路改良事業 (旧北川辺町)		
担当課		建設課 (北川辺)	当初予算額	2,669,000 円
款	08	土木費	最終予算額	2,669,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額	2,315,835 円
目	03	道路新設改良費	通年決算額	7,392,885 円
事業の目的・概要 集落内及び集落に通じる生活道路で、狭隘な道路について整備を行い、道路環境の改善を図り、集落の生活環境及び利便性の向上を図る。 事業の実績・成果 集落間の生活道路の整備を実施し地域の安全性、利便性及び生活環境の向上を図った。 ・麦倉大塚地区(市道北 1293 号線)道路改良工事 事業延長 L=315m 事業幅員 W=6.0m ・委託 (路線、用地測量) ・用地購入				

事業名		西沼田地区(町道 2 1 7 0 号線)道路改良事業 (旧北川辺町)		
担当課		建設課 (北川辺)	当初予算額	11,219,000 円
款	08	土木費	最終予算額	10,319,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額	9,147,600 円
目	03	道路新設改良費	通年決算額	14,585,170 円
事業の目的・概要 集落内及び集落に通じる生活道路で、狭隘な道路について整備を行い、道路環境の改善を図り、集落の生活環境及び利便性の向上を図る。 事業の実績・成果 集落間の生活道路の整備を実施し地域の安全性、利便性及び生活環境の向上を図った。 ・西沼田地区(市道北 2170 号線)道路改良工事 工事延長 L=271m 工事幅員 W=6.0m ・工事 (舗装工、排水工、付帯工) ・物件補償				

事業名		柳生西浦地区(町道1020号線)道路改良事業(旧北川辺町)		
担当課		建設課(北川辺)	当初予算額	13,305,000円
款	08	土木費	最終予算額	13,305,000円
項	02	道路橋りょう費	決算額	11,382,850円
目	03	道路新設改良費	通年決算額	21,866,198円
事業の目的・概要 集落内及び集落に通じる生活道路で、狭隘な道路について整備を行い、道路環境の改善を図り、集落の生活環境及び利便性の向上を図る。 事業の実績・成果 集落間の生活道路の整備を実施し地域の安全性、利便性及び生活環境の向上を図った。 ・柳生西浦地区(市道北1020号線)道路改良工事 工事延長 L=201m 工事幅員 W=6.0m ・委託(設計) ・工事(舗装工、排水工、付帯工) ・用地購入 ・物件補償				

事業名		サイクリングロード整備事業(旧北川辺町)		
担当課		建設課(北川辺)	当初予算額	8,630,000円
款	08	土木費	最終予算額	6,133,000円
項	02	道路橋りょう費	決算額	6,129,350円
目	03	道路新設改良費	通年決算額	10,129,350円
事業の目的・概要 北川辺地域の外周を取り巻く広大な河川の堤防を活用し、「水輪のまち」を一周できるサイクリングロードの未整備区間を整備する。 事業の実績・成果 未整備区間である谷田川堤防上の整備を実施した。 ・舗装延長 L=738m ・舗装幅員 W=2.0m (谷田川堤防上遊歩道総延長 L=1,225m)				

事業名		町道108号線歩道新設事業（旧北川辺町）		
担当課		建設課（北川辺）	当初予算額	25,738,000円
款	08	土木費	最終予算額	25,738,000円
項	02	道路橋りょう費	決算額	20,688,649円
目	03	道路新設改良費	通年決算額	27,125,091円
事業の目的・概要 幹線道路の歩道を整備し、歩行者の安全性・地域住民の利便性を図る。 事業の実績・成果 歩道の整備を実施し地域の安全性、利便性及び生活環境の向上を図った。 - 市道北108号線歩道新設工事 工事延長 L=301m 工事幅員 W=3.0m - 委託（設計） - 工事（排水工、舗装工、歩車道境界工、付帯工） - 用地購入 - 物件補償				

事業名		飯積・麦倉地内測量調査事業（旧北川辺町）		
担当課		建設課（北川辺）	当初予算額	1,834,000円
款	08	土木費	最終予算額	1,834,000円
項	02	道路橋りょう費	決算額	677,799円
目	03	道路新設改良費	通年決算額	5,131,824円
事業の目的・概要 集落内及び集落に通じる生活道路で、狭隘な道路について整備を行い、道路環境の改善を図り、集落の生活環境及び利便性の向上を図る。 事業の実績・成果 集落間の生活道路の整備を実施し地域の安全性、利便性及び生活環境の向上を図るため測量調査を実施した。 - 麦倉中輪葉地区（市道北1242・1286号線）道路改良工事に伴う測量 事業延長 L=135m 事業幅員 W=4.6m - 委託（路線、用地測量） - 用地購入 - 飯積本村地区（市道北1215号線）道路整備事業に伴う測量 事業延長 L=250m 事業幅員 W=6.0m - 委託（路線、用地測量） - 用地購入 - 物件補償				

事業名		道路改良事業に伴う設計業務委託事業（旧北川辺町）		
担当課		建設課（北川辺）	当初予算額	2,646,000 円
款	08	土木費	最終予算額	2,646,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額	1,265,250 円
目	03	道路新設改良費	通年決算額	4,866,750 円
事業の目的・概要 集落内及び集落に通じる生活道路で、狭隘な道路について整備を行い、道路環境の改善を図り、集落の生活環境及び利便性の向上を図る。 事業の実績・成果 集落間の生活道路の整備を実施し地域の安全性、利便性及び生活環境の向上を図るため、道路工事等の測量・設計を委託した。 ・ 栄西沼田地区（市道北 2170 号線）道路改良工事に伴う道路設計 ・ 柳生中通地区排水路改良工事設計 ・ 柳生中通地区排水路改良工事設計（西浦） ・ 柳生中通地区側溝整備工事設計 ・ 利根川・渡良瀬川合流点ポケットパーク整備工事に伴う設計 ・ 市道北 1291 号線ポケットパーク整備工事に伴う設計 ・ 本郷地区渡良瀬川（右岸）河川区域内占用変更測量				

事業名		スーパー堤防関連道路整備事業（旧北川辺町）		
担当課		建設課（北川辺）	当初予算額	2,775,000 円
款	08	土木費	最終予算額	2,925,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額	143,010 円
目	03	道路新設改良費	通年決算額	2,904,590 円
事業の目的・概要 スーパー堤防のアクセス道路を整備し、有事の際の避難道路として活用できる環境を整える。 事業の実績・成果 アクセス道路の整備を実施し地域の安全性、利便性の向上を図るため測量及び用地買収をした。 事業延長 L=57m 事業幅員 W=15.0m ・ 委託（路線、用地測量） ・ 用地購入				

事業名		道路橋りょう新設改良費（旧大利根町）		
担当課		建設課（大利根）	当初予算額	35,711,000 円
款	08	土木費	最終予算額	35,711,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額	8,821,778 円
目	03	道路新設改良費	通年決算額	8,821,778 円
事業の目的・概要 ・幹線道路等への円滑な交通アクセスの確保、日常生活における生活道路の安全性及び交通の利便性の向上を図る 事業の実績・成果 ・道路橋りょう新設改良事業 都市計画道路 3・4・5 西停車場線及び、その延伸である市道大 116 号線の整備計画区域を含む分譲開発が計画されたことから、整備時に発生する建物移転等に係る事業費の節減を図るため、面積 A=384.3 m² を先行取得し道路としての整備工事に着手した。 今後の市道大 116 号線整備に向けた概略設計業務を延長 3.25km を実施。また、道路設計に必要な基準交通量調査を町内の主な交差点 10 箇所で行った。 ・市道大 106 道路整備事業 主要地方道羽生外野栗橋線から主要地方道羽生栗橋線の全長 L=1,700m のうち、当時、野中土地区画整理区域と重複していた延長 L=230m を除く延長 1,470m を平成 16 年から整備を開始し平成 18 年度完成を目標に実施してきた。しかし、用地交渉に難航、整備が中断していた延長 L=140m について、交通の安全性を確保するため早急に整備が必要であることから、きめ細かな臨時交付金を活用して、旧大利根町において予算計上し、平成 22 年度に予算を繰り越した。				

事業名		町道 105 号整備事業（旧大利根町）		
担当課		建設課（大利根）	当初予算額	35,317,000 円
款	08	土木費	最終予算額	35,317,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額	2,287,080 円
目	03	道路新設改良費	通年決算額	2,287,080 円
事業の目的・概要 ・一般国道 125 号と市道大 105 号線との交差点は形状が悪く危険なことから、地域活力創造交付金（国庫補助金）を活用した交差点改良を行い、安全な道路環境整備を図る。 事業の実績・成果 ・市道大 105 号線北大桑新井交差点改良事業 事故の多い交差点として改良の請願が採択された一般国道 125 号と市道大 105 号線との交差点について、地域活力創造交付金の要望を進め、平成 21 年度採択を受けて、測量及び移転が必要な建物調査及び設計を実施した。 用地買収、物件補償及び一部工事については、平成 22 年度に繰越し継続的に事業進捗を図っていく。 なお、事業の規模については、国道 125 号から葛西用水までの延長 96m を片側歩道付き幅員 12m に拡幅するものである。				

事業名		東小学校通学路整備事業（旧大利根町）		
担当課		建設課（大利根）	当初予算額	19,114,000 円
款	08	土木費	最終予算額	19,114,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額	12,078,775 円
目	03	道路新設改良費	通年決算額	12,078,775 円

事業の目的・概要

- ・通学路となっている市道大 2095、2096 号線を拡幅し、グリーン帯を設ける形で歩道整備を行い学童の安全確保を図る。

事業の実績・成果

狭く危険であるとして、歩道整備の請願が採択された東小学校の通学路である市道大 2095 号線、2096 号線について、用地買収(面積約 136.7 m²)及び道路改良工事(延長約 600m)を実施し、グリーンの着色を施した歩道を整備することで、通学児童の安全確保を図った。

事業名		野中地区区域外道路整備事業（旧大利根町）		
担当課		建設課（大利根）	当初予算額	34,447,000 円
款	08	土木費	最終予算額	34,447,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額	0 円
目	03	道路新設改良費	通年決算額	0 円

事業の目的・概要

- 野中土地区画整理事業は、社会経済情勢等の大きな変化により事業の見直しを行い、事業を縮小している。この見直しに伴う事業外区域については区画整理を前提として道路整備などの公共工事が抑制されていたこともあって、道路等のインフラ整備が遅れていることから、道路整備を行い生活環境の改善を図る。

事業の実績・成果

- 平成 22 年度へ予算を繰越し、事業の推進を図る。

事業名		町道106号整備事業（旧大利根町）	
担当課		建設課（大利根）	当初予算額 37,573,000 円
款	08	土木費	最終予算額 37,573,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額 0 円
目	03	道路新設改良費	通年決算額 0 円
事業の目的・概要 ・東西南北を結ぶ環状ネットワークを構築する国県道を補完する幹線道路を整備することにより、市内交通の利便性を高め快適な生活環境の向上を図る。 事業の実績・成果 ・平成22年度へ繰越しを行い整備の推進を図る。			

事業名		橋りょう改良事業（旧加須市）	
担当課		道路課	当初予算額 9,000,000 円
款	08	土木費	最終予算額 23,618,000 円
項	02	道路橋りょう費	決算額 8,153,250 円
目	04	橋りょう新設改良費	通年決算額 16,769,848 円
事業の目的・概要 〔目的〕 橋りょうの新設、長寿命化のための老朽化した橋りょうの補修や架替え及び耐震性が確保されていない主要な橋りょうの耐震対策を図り、通行の安全性と利便性を確保する。 〔概要〕 市道の整備に伴い必要となる箇所や自治会等からの要望を踏まえ、通行の安全性と利便性の向上を図る必要性の高い箇所に橋りょうを新設する。また、耐震性が確保されていない主要な橋りょうの補強等を行うとともに、市内橋りょうの長寿命化を図るため、平成24年度までに橋りょう長寿命化修繕計画を策定し、橋りょうの延命化を図る。 事業の実績・成果 ・橋りょうの長寿命化、耐震対策を実施し、通行の安全性の向上を図った。 ○旧加須市で発注、新市で執行 事業費 2件 8,153,250 円 （内 訳） ・工事費 1件 4,515,000 円 ・負担金費 1件 3,638,250 円			

事業名		県管理河川整備支援事業（旧加須市）	
担当課	治水課	当初予算額	58,000 円
款	08 土木費	最終予算額	58,000 円
項	03 河川費	決算額	0 円
目	01 河川総務費	通年決算額	246,267 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民を洪水から守るため、県管理の市内 5 河川の整備を促進する。 〔概要〕 団体には、埼玉県河川協会、利根川治水同盟、中川・綾瀬川流域改修促進期成同盟会や五県連合利根川上流改修促進期成同盟会があり、各団体とも研修会を開催したり、講演や視察などに参加を行い、また、年 1 回総会を開催し、国に要望活動を実施している。市では、事業を推進するために必要な経費の一部を負担している。 事業の実績・成果 - 各事業団体等へ会費等を負担することによって、河川行政事務の推進を図った。 - 事業費 0 円(通年決算額 246,267 円) ※旧加須市で執行済み			

事業名		流出抑制対策事業（市街化区域）（旧加須市）	
担当課	治水課	当初予算額	12,000 円
款	08 土木費	最終予算額	12,000 円
項	03 河川費	決算額	0 円
目	02 河川改良費	通年決算額	8,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 河川に流れ込む洪水量を調節し、洪水を防止するとともに住民生活の安全を確保する。 〔概要〕 公園、学校等の敷地を利用して当該施設の機能を損なわない範囲で可能な限りの貯留施設を設置し、また維持管理をする。 事業の実績・成果 - 事業主体へ技術講習会費等負担することによって、雨水貯留浸透施設事業の推進を図った。 - 事業費 0 円(通年決算額 8,000 円) ※旧加須市で執行済み			

事業名		都市計画事務事業（旧加須市）		
担当課		まちづくり課	当初予算額	39,000 円
款	08	土木費	最終予算額	39,000 円
項	04	都市計画費	決算額	23,886 円
目	01	都市計画総務費	通年決算額	1,560,285 円

事業の目的・概要

〔目的〕快適で安心な住み続けたいまちづくりを推進する。

〔概要〕・都市計画の決定・変更に関する事務

- ・各地区ごとのまちづくりの推進
- ・都市計画図等の修正一般事務経費

事業の実績・成果

○都市計画図等地図売払金（本庁分）

地 域	金 額
加 須	4,200 円
騎 西	300 円
北川辺	1,300 円
大利根	200 円

○合併に伴う都市計画の業務

- ・都市計画再編等についての調整会議（県・各支所）
- ・都市計画図等の編集（旧市町単位を統合）に向けた調整・検討会議

旅費 400 円
 需用費 23,486 円
 （消耗品費・燃料費）

事業名		都市計画道路推進事業（旧加須市）		
担当課		まちづくり課	当初予算額	4,000 円
款	08	土木費	最終予算額	4,000 円
項	04	都市計画費	決算額	2,560 円
目	01	都市計画総務費	通年決算額	13,440 円

事業の目的・概要

〔目的〕市民の利便性の向上と市街地の渋滞緩和及び交通安全の向上を図る。

〔概要〕未整備路線等の整備要望

事業の実績・成果

○幸手久喜加須線、下高柳道地線等の未整備路線の整備について、関係機関に要望を行った。

旅費 2,560 円

事業名		開発許可等事務事業（旧加須市）		
担当課		建築開発課	当初予算額	570,000 円
款	08	土木費	最終予算額	570,000 円
項	04	都市計画費	決算額	206,605 円
目	01	都市計画総務費	通年決算額	1,683,631 円

事業の目的・概要

〔目的〕

良好な住環境の形成の面から公共の福祉の増進に資する

〔概要〕

- ・都市計画法に基づく開発許可、適合証明、建築許可等に関する、事前相談、申請書の受理・審査・許可、及び検査等
- ・許可内容と現場との整合確認

事業の実績・成果

- 適正な開発許可等を行うことにより、総合的かつ計画的な土地利用や市の発展と秩序ある整備を図った。

(1) 開発許可申請件数等の推移（単位：円）

		H21	H21（通年）
開発行為許可	件数	5	97
開発行為変更許可	件数	4	48
予定建築物等以外の建築等許可	件数	2	3
建築行為許可	件数	0	7
適合証明	件数	16	383
開発登録簿写し	件数	4	87
合 計	件数	31	625

(2) 開発許可件数の推移

許可件数	H21	H21（通年）
専用住宅	1	74
共同住宅等	1	15
併用住宅	0	0
店 舗	0	7
その他の建築物	0	2
合 計	2	98

左のうち法第 34 条該当号別	H21	H21（通年）
第 1 号【日常生活に必要な店舗等】	0	1
第 4 号【農林漁業用及び農林水産物処理等】	0	0
第 9 号(旧第 8 号)【沿道サービス】	0	3
第 11 号(旧第 8 号の 3)【集落区域の指定】	1	70
第 12 号(第 8 号の 4)【既存集落区域の指定】	1	11
合 計	2	85

＊平成 21 年度 市街化区域内： 0 件 市街化調整区域内： 2 件

○法第 34 条第 11 号(旧第 8 号の 3)【集落区域内の開発行為】の建築予定戸数 1 戸

事業名		景観形成推進事業（旧加須市）	
担当課		まちづくり課	当初予算額 3,000 円
款	08	土木費	最終予算額 3,000 円
項	04	都市計画費	決算額 0 円
目	01	都市計画総務費	通年決算額 7,544 円
事業の目的・概要 〔目的〕 やすらぎとおいしいのある景観形成の推進を図る。 〔概要〕 平成 20 年度に水深地区を景観モデル地区として指定し、地区内の資源等の調査、研究を始めた。 平成 21 年度はその調査、研究を引き続き行うとともに、景観指針（案）を策定する。 事業の実績・成果 ・新市において実績なし			

事業名		大越地区整備推進事業（旧加須市）	
担当課		まちづくり課	当初予算額 2,000 円
款	08	土木費	最終予算額 2,000 円
項	04	都市計画費	決算額 0 円
目	01	都市計画総務費	通年決算額 5,617 円
事業の目的・概要 〔目的〕 利根川の堤防強化対策事業の円滑な推進を図るとともに、大越地区の地域振興と魅力的で暮らしやすいまちづくりを推進する。 〔概要〕 ・「大越地区まちづくり計画」に基づき、公共施設の移転計画を含む各種事業の推進を行う。 ・関係課会議や協議会を必要に応じて開催し、地元の意見を反映させた整備を行う。 事業の実績・成果 ・新市において実績なし			

事業名		駅前広場維持管理事業（旧加須市）		
担当課		まちづくり課	当初予算額	815,000 円
款	08	土木費	最終予算額	815,000 円
項	04	都市計画費	決算額	662,125 円
目	02	街路事業費	通年決算額	15,037,161 円

事業の目的・概要

〔目的〕駅前広場を安全にかつ快適に利用できるようにする。

〔概要〕加須駅及び花崎駅の駅前広場や加須駅北口・花崎駅南口駅前公衆トイレの維持管理

事業の実績・成果

- ・加須駅、花崎駅駅前広場利用者の安全性及び快適性を確保するため、駅前広場施設及び駅前公衆トイレの清掃等の維持管理を行った。

1 駅前広場の概要

- ・加須駅北口駅前広場 4,217 m²
- ・加須駅南口駅前広場 4,300 m²
- ・花崎駅北口駅前広場 4,000 m²
- ・花崎駅南口駅前広場 2,200 m²

2 駅前公衆トイレの概要

- ・加須駅北口駅前広場 床面積 20.89 m²（女子用 1、男子用大 1・小 2、障害者用 1）
- ・花崎駅南口駅前広場 床面積 20.25 m²（女子用 1、男子用大 1・小 1、障害者用 1）

3 維持管理費

- ① 委託料 1 件 525,600 円

委託の概要	金額	備考
駅前公衆トイレ清掃委託 （各トイレ 1 日 2 回清掃）	525,600	（委託期間）H21/4/1～H22/3/31 旧加須市で行った委託料

- ② 光熱水費 66,557 円

（駅前トイレ：電気料・水道料、加須駅南口駅前広場外照明灯電気料）

- ③ 下水道使用料（駅前トイレ） 7,968 円

- ④ 作業員賃金（駅前広場除雪 2 回） 62,000 円

事業名		公園維持管理事業（旧加須市）		
担当課		まちづくり課	当初予算額	3,761,000 円
款	08	土木費	最終予算額	3,761,000 円
項	04	都市計画費	決算額	2,373,846 円
目	03	公園費	通年決算額	57,601,024 円
事業の目的・概要				
〔目的〕 常時、快適・安全に利用できる公共空間を確保する。				
〔概要〕 公園の清掃・除草・薬剤散布・整枝剪定を行い適切な維持管理を図る。				
事業の実績・成果				
・ 市民が安心して快適に利用できるよう公園の管理を実施した。				
1 光熱水費（都市公園外）		573,091 円		
○ 3月分の電気料金、2・3月分の水道料金				
2 修繕料（遊具、トイレ、フェンス、照明灯等）		212,875 円		
○ 旧加須市で契約・発注した工事に対する				
3 委託料（都市公園緑地等管理委託）		1,411,722 円		
・ 諏訪公園外公園清掃管理委託（シルバー）		1,399,122 円		
○ 旧加須市で契約した委託。				
・ 野なか公園浄化槽管理委託		12,600 円		
○ 旧加須市で発注した委託。				

事業名		公園整備事業（旧加須市）		
担当課		まちづくり課	当初予算額	3,226,000 円
款	08	土木費	最終予算額	3,226,000 円
項	04	都市計画費	決算額	90,300 円
目	03	公園費	通年決算額	9,717,544 円
事業の目的・概要				
〔目的〕 市民の憩いの場としての公園を整備する。				
〔概要〕 運動のできる公園については、計画的に施設整備を行う。				
事業の実績・成果				
・ 市民が快適に利用できる憩いの場、レクリエーションの場として公園整備を実施。				
公園整備事業				
花彦西公園バスケットゴール設置工事				90,300 円
※ 平成 22 年度への繰越明許 2,510,000 円(花崎駅南公園ほか3箇所 遊具設置工事)				

事業名		公園維持管理事業（旧騎西町）		
担当課		建設課（騎西）	当初予算額	9,190,000 円
款	08	土木費	最終予算額	9,190,000 円
項	04	都市計画費	決算額	5,163,562 円
目	03	公園費	通年決算額	46,492,442 円

事業の実績・成果

公園内の清掃、公園施設の修繕等を行い、適正な維持管理に努めた。

1 消耗品費

- ・トイレトペーパー等消耗品 18,496 円

2 修繕料

- ・ふるさと広場ベンチ修繕 299,250 円
- ・エコパークゴンドラ補修 42,000 円
- ・総合公園ウッドデッキ補修 97,650 円
- ・騎西福祉会館お堀栈橋補修 157,500 円
- ・田ヶ谷サン・スポーツランド電気設備修繕 220,500 円
- ・玉敷公園男子トイレ大便器修繕 1,950 円
- ・種足ふれあいの森ほたる施設修繕 598,500 円（旧騎西町で発注した工事）
- ・サン・スポーツランド野球場内野補修工事 1,228,500 円（旧騎西町で発注した工事）
- ・中宿公園遊具修繕工事 729,750 円（旧騎西町で発注した工事）
- ・親水池広場平板ブロック張替え工事 1,610,700 円（旧騎西町で発注した工事）

3 役務費

- ・騎西中央公園電話代 3,671 円（3 月分）

4 委託料

- ・平成 21 年度自家用電気工作物保安管理業務委託（3 月分） 13,335 円
- ・平成 21 年度公園維持管理業務委託（3 月分） 115,410 円
- ・平成 21 年度田ヶ谷サン・スポーツランド施設管理業務委託（3 月分） 5,350 円
- ・総合公園循環型トイレ浄化槽保守点検業務委託 21,000 円（旧騎西町で契約した委託）

事業名		公園施設維持管理事業（旧北川辺町）		
担当課		建設課（北川辺）	当初予算額	9,286,000 円
款	08	土木費	最終予算額	8,156,000 円
項	04	都市計画費	決算額	599,733 円
目	03	公園費	通年決算額	12,880,533 円

事業の目的・概要

地域住民や公園利用者が憩いの場として快適に利用できるよう、公園施設の整備及び維持管理を行う。

事業の実績・成果

開園以来 15 年が経過している旧川ふるさと公園の施設改修工事を実施した。

- ・施設改修に伴う実施設計 一式
- ・施設改修工事
 - ・園路舗装 A=1,993.5 m²
 - ・管理棟改修 1 棟
 - ・南側トイレ改修 1 棟
 - ・区画線工 1 式
 - ・植栽工 1 本

事業名		ウォーキング環境整備事業（旧北川辺町）		
担当課		建設課（北川辺）	当初予算額	8,325,000 円
款	08	土木費	最終予算額	9,455,000 円
項	04	都市計画費	決算額	3,454,500 円
目	03	公園費	通年決算額	3,454,500 円
事業の目的・概要 住民の健康増進に寄与するため、遊歩道・ポケットパークを整備し、住民が気軽に散歩できる環境を整備する。 事業の実績・成果 ポケットパークを整備し、市民の健康増進に努めた。 - 市道北 1291 号線ポケットパーク整備工事（元県立北川辺高校敷地脇） - 工事面積 A=42.5 m² - 舗装工 - 擁壁工（記念碑の施工については北川辺高校で実施） - 歩車道分離工				

事業名		利根川・渡良瀬川合流ポケットパーク整備事業（旧北川辺町）		
担当課		建設課（北川辺）	当初予算額	4,568,000 円
款	08	土木費	最終予算額	4,568,000 円
項	04	都市計画費	決算額	4,252,500 円
目	03	公園費	通年決算額	4,252,500 円
事業の目的・概要 利根川と渡良瀬川の合流点にポケットパークを整備し、堤防上を利用する人たちが休憩できる環境を整える。 事業の実績・成果 利根川と渡良瀬川の合流点に、休憩するスペースを整備し利用者の利便性を図った。 - 利根川・渡良瀬川合流点ポケットパーク整備工事 - 工事面積 A=400.9 m² - 舗装工 - インターロッキング工 - 休憩施設工				

事業名		利根コミュニティ広場駐車場整備事業（旧北川辺町）	
担当課	建設課（北川辺）	当初予算額	2,153,000 円
款	08 土木費	最終予算額	2,153,000 円
項	04 都市計画費	決算額	2,118,900 円
目	03 公園費	通年決算額	5,009,500 円
事業の目的・概要 公園の駐車場が狭く、利用者が快適に利用できるよう駐車場の整備を行い、利便性の向上を図る。			
事業の実績・成果 駐車場を整備し、利用者が快適に利用できるよう利便性を図った。 駐車場面積 A=556 m ² 駐車台数 14 台			

事業名		公園費（旧大利根町）		
担当課		建設課（大利根）	当初予算額	16,341,000 円
款	08	土木費	最終予算額	16,341,000 円
項	04	都市計画費	決算額	16,021,126 円
目	03	公園費	通年決算額	105,010,829 円
事業の目的・概要				
・ 除草や清掃等の維持管理の実施により、公園環境の美化を図る。				
・ 施設の修繕及び撤去新設等の実施により、利便性の確保及び安全性の向上を図る。				
事業の実績・成果				
※ 旧大利根町で契約した次の業務委託（いずれも履行期限が平成22年3月31日まで）については、合併後の3月31日に完了した（合併後の1週間も業務を実施）。				
・ 委託料		大利根ハイツ公園管理業務委託	10,000 円	
		太平1期住宅内公園管理業務委託	10,000 円	
		富士見台公園管理業務委託	10,000 円	
		新利根緑地3トイレ清掃業務	34,650 円	
		都市公園等清掃業務委託（3月実施分）	309,991 円	
		浄化槽保守・清掃業務委託	397,110 円	
		計	771,751 円	
※ 旧大利根町で実施・完了した次の工事等。				
・ 光熱水費		電気料金3月分、水道料金2～3月分	109,990 円	
・ 委託料		カスリーン公園高木（桜）植栽業務委託	65,100 円	
		都市公園等清掃業務委託（2月実施分）	238,549 円	
		童謡のふる里おおとねカスリーン公園整備測量・設計業務委託	5,985,000 円	
・ 工事請負費		遊具改築及び公園施設修繕工事	7,436,386 円	
		公園看板変更等工事	840,000 円	
		大利根町童謡のふる里野菊公園外水道整備工事	574,350 円	
		計	15,249,375 円	
		合計	16,021,126 円	

事業名		緑化対策事業（旧加須市）	
担当課		まちづくり課	当初予算額 65,000 円
款	08	土木費	最終予算額 65,000 円
項	04	都市計画費	決算額 0 円
目	04	緑化対策費	通年決算額 1,980,983 円
事業の目的・概要 〔目的〕市民の身近な緑の保全・創出・活用をする。 〔概要〕・利根川河川敷公園園路清掃・除草及び播種工事（菜の花・コスモス） ・川口中央公園などの空きスペースに草花を植えて緑化を実施 事業の実績・成果 ・新市での実績なし			

事業名		下水道費（旧大利根町）	
担当課		建設課	当初予算額 3,255,000 円
款	08	土木費	最終予算額 3,255,000 円
項	04	都市計画費	決算額 3,097,500 円
目	05	公共下水道費	通年決算額 228,571,019 円
事業の目的・概要 ・排水路の維持管理を行うことで、良好な生活環境の確保を図る。 事業の実績・成果 ・排水路清掃 1,013m ・その他排水施設維持 一式			

事業名		都市下水路整備事業（旧加須市）	
担当課		治水課	当初予算額 58,435,000 円
款	08	土木費	最終予算額 58,435,000 円
項	04	都市計画費	決算額 29,736,800 円
目	06	都市下水路費	通年決算額 77,266,103 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市街地における近年の局地的集中豪雨等による道路冠水や浸水被害の解消を図る。 〔概要〕 市街地の排水機能を確保するため、雨水幹線水路、道路側溝等の整備やポンプ施設等の適正な維持管理を行う。 事業の実績・成果 ・側溝整備や水路整備により雨水の排水機能が向上し、快適な住環境が得られた。 ・本工事件数 9 件(本工事件数は通年) ・事業費 29,736,800 円（通年決算額 77,266,103 円） 事業費内訳 ・作業員賃金 601,400 円 ・光熱水費 49,412 円 ・修繕料 44,940 円 ・工事費 28,952,400 円 ・その他 88,648 円（消耗品費、燃料費等）			

事業名		溢水対策整備事業（旧加須市）	
担当課	治水課	当初予算額	85,537,000 円
款	08 土木費	最終予算額	85,537,000 円
項	04 都市計画費	決算額	83,679,330 円
目	06 都市下水路費	通年決算額	99,324,330 円
事業の目的・概要 〔目的〕 溢水被害を未然に防止するため整備を促進していく。 〔概要〕 大雨時による道路冠水や水路溢水による浸水被害を受けた箇所を重点的に排水整備や水路改修を行い溢水被害のないよう対策を図る。 事業の実績・成果 ・ 水路改修により雨水の排水機能が向上し、溢水被害の改善を図った。 ・ 旧加須市で発注した下記の件に対する執行。 ・ 本工事件数 5 件(本工事件数は通年) ・ 事業費 83,679,330 円（通年決算額 99,324,330 円） 事業費内訳 ・ 委託料 9,612,750 円 ・ 工事費 74,066,580 円			

事業名		溢水時緊急対策事業（旧加須市）	
担当課	治水課	当初予算額	73,000 円
款	08 土木費	最終予算額	73,000 円
項	04 都市計画費	決算額	50,000 円
目	06 都市下水路費	通年決算額	74,954 円
事業の目的・概要 〔目的〕 溢水箇所の被害を最小限にとどめる対応を図る。 〔概要〕 日頃から溢水対策に備え機材を用意し、溢水が発生した場合には現場の対応にあたる。また、溢水が発生した地域の住民との連絡体制を密にする。 事業の実績・成果 ・ 集中豪雨や台風等による溢水が発生した場合に、正確な情報を早期に把握することが大切という観点から、道路冠水や家屋の浸水被害が多発している 5 地区について各 2 名、10 名の周辺住民との協働の連絡体制により、大雨時の溢水被害の軽減を図った。 ※5 地区（自治会）：大桑第一区、久下一丁目、礼羽第一区、大桑第三区、土手町内会 ・ 事業費 50,000 円(通年決算額 74,954 円) 事業費内訳 ・ 謝金（水防協力員） 50,000 円 ※旧加須市のときに依頼した水防協力員への謝金。			

事業名		会の川親水公園維持管理事業（旧加須市）		
担当課		まちづくり課	当初予算額	989,000 円
款	08	土木費	最終予算額	989,000 円
項	04	都市計画費	決算額	816,580 円
目	07	環境整備費	通年決算額	10,591,490 円

事業の目的・概要

〔目的〕安全で快適に休息できる、潤いのある空間を確保する。

〔概要〕会の川親水公園の機械設備の保守や公園内の清掃など公園の維持管理を実施

【事業の実績・成果】

- ・市民が安全で快適に休息できる潤いのある癒しの空間を確保するため、機械設備等の維持管理等を実施した。

1 会の川親水公園の概要

①上流側 延長 124.5m

- ・主な施設：せせらぎ、公衆トイレ、植栽

②下流側 延長 130.0m

- ・主な施設：噴水池、滝池、せせらぎ、公衆トイレ、植栽

2 維持管理費

① 委託料 3件 （旧加須市で行った委託料） 816,580 円

委託の概要	金額	備考
水の広場魚飼育管理委託	82,000	（委託期間）H21/4/1～H22/3/31
親水公園機械設備保守点検委託	577,500	（委託期間）H21/4/14～H22/3/23
親水公園清掃委託	157,080	（委託期間）H21/4/1～H22/3/31

事業名		調整池維持管理事業(市街化調整区域) (旧加須市)	
担当課	治水課	当初予算額	5,710,000 円
款	08 土木費	最終予算額	5,710,000 円
項	04 都市計画費	決算額	632,715 円
目	07 環境整備費	通年決算額	1,247,404 円

事業の目的・概要

〔目的〕

市街化調整区域にある調整池の維持管理を適正に行い、排水区域の水害を防止する。

〔概要〕

- (1) 貯留施設の維持管理、ポンプ設備等の保守点検委託 岡古井、不動岡、水深、北小浜の各調整池
- (2) 調整池の雑草刈払い委託
志多見ミニ工業団地調整池

事業の実績・成果

- ・調整池の排水機場保守点検、雑草刈払い等を実施し、調整池の貯留、排水機能が保持された。
- ※平成21年度から、調整池維持管理事業を市街化区域と市街化調整区域に分けた。

- ・事業費 632,715 円(通年決算額 1,247,404 円)

事業費内訳

- ・調整池排水機場電気料金 (単位：円)

調整池	金額
不動岡調整池	49,926
水深調整池	55,546
北小浜調整池	110,217
合 計	215,689

- ・修繕料 619,500 円
- ・旧加須市で発注した上記の件について実施した委託料。

※旧加須市のときに使用した、調整池電気料。

事業名		循環型都市推進事業 (旧騎西町)	
担当課	建設課 (騎西)	当初予算額	100,000 円
款	08 土木費	最終予算額	100,000 円
項	04 都市計画費	決算額	9,120 円
目	08 循環型都市推進費	通年決算額	1,370,055 円

事業の実績・成果

破砕機 (チップパー機)、車両の燃料代 (3月分) 等 9,120 円 (旧騎西町分)

事業費計 9,120 円(通年決算額 1,370,055 円)

事業名		調整池維持管理事業(市街化区域) (旧加須市)	
担当課	治水課	当初予算額	3,309,000 円
款	08 土木費	最終予算額	3,309,000 円
項	04 都市計画費	決算額	215,711 円
目	07 環境整備費	通年決算額	9,873,410 円

事業の目的・概要

〔目的〕

市街化区域にある調整池等の維持管理を適正に行い、排水区域の水害を防止する。

〔概要〕

- (1) ポンプ設備等の保守点検委託 (川口、加須流通業務団地、下高柳工業団地の各調整池)
- (2) ポンプ設備の修繕
- (3) 各調整池の雑草刈払い委託

台風等に備え手動運転による水位低下を図る。

事業の実績・成果

- ・調整池の排水機場保守点検、雑草刈払い等を実施し、調整池の貯留、排水機能が保持された。

※平成21年度から、調整池維持管理事業を市街化区域と市街化調整区域に分けた。

- ・事業費 215,711 円(通年決算額 9,873,410 円)

事業費内訳

- ・調整池排水機場電気料金 (単位：円)

調整池	金額
加須流通業務団地調整池	105,934
下高柳工業団地調整池	55,073
川口調整池	54,704
合 計	215,711

*旧加須市のときに使用した、調整池電気料。

事業名		市営住宅管理事業（旧加須市）		
担当課		建築開発課	当初予算額	2,260,000 円
款	08	土木費	最終予算額	2,260,000 円
項	05	住宅費	決算額	627,983 円
目	01	住宅管理費	通年決算額	2,924,836 円

事業の目的・概要

〔目的〕

低所得者世帯等の居住の安定を図るため、低廉で良質な住宅の供給と適正な管理を行い、地域の安定した居住の確保を図る。

〔概要〕

- ・入退去管理
- ・家賃徴収
- ・施設の維持、管理、修繕
- ・法令に基づく検査点検

事業の実績・成果

- ・地域の安定した居住を確保するため、旧加須市で行った市営住宅の維持管理費。

○戸数（三俣団地：28戸 秋葉団地：58戸）合計86戸

○施設維持管理経費 593,190 円（通年決算額 2,776,903 円）

- | | |
|---------------|-----------|
| (1) 退去修繕・維持修繕 | 485,190 円 |
| (2) 浄化槽水質検査 | 66,000 円 |
| (3) 消防設備点検 | 42,000 円 |

- ・市営住宅の家賃・駐車場使用料

（単位：円）

		H 2 1 年度	(通年決算額)
調定額	現年度	1,949,600	22,450,700
	過年度	4,878,100	7,258,805
	計	6,827,700	29,709,505
収納金額	現年度	1,108,000	21,609,100
	過年度	80,000	2,460,705
	計	1,188,000	24,069,805
収納率	現年度	56.83%	96.25%
	過年度	1.64%	33.90%
	計	17.40%	81.02%

※この表の金額は、旧加須市における市営住宅の家賃・駐車場使用料の未収分を計上したものである。

事業名		小集落改良住宅管理事業（旧加須市）		
担当課		建築開発課	当初予算額	2,335,000 円
款	08	土木費	最終予算額	2,335,000 円
項	05	住宅費	決算額	77,502 円
目	02	小集落改良住宅管理費	通年決算額	1,157,430 円

事業の目的・概要

〔目的〕

歴史的、社会的理由により生活が阻害されている地域において、住環境を整備することにより生活の安定を図る。

〔概要〕

- ・入退去管理
- ・家賃徴収
- ・施設の維持管理

事業の実績・成果

- ・生活の安定を図るため、旧加須市で行った施設の維持管理費。

○戸数 28 戸

○維持管理経費 74,550 円（通年決算額 1,106,652 円）

（1）維持修繕 74,550 円

- ・小集落改良住宅家賃（単位：円）

		H 2 1 年度	（通年決算額）
調定金額	現年度	267,000	972,000
	過年度	342,000	447,000
	計	609,000	1,419,000
収納金額	現年度	39,000	744,000
	過年度	3,000	108,000
	計	42,000	852,000
収納率	現年度	14.61%	76.54%
	過年度	0.88%	24.16%
	計	6.90%	60.04%

※この表の金額は、旧加須市における家賃の未収分を計上したものである。

事業名		総務一般管理事業（旧加須地区消防組合）		
担当課		消防総務課	当初予算額	1,355,000 円
款	09	消防費	最終予算額	1,355,000 円
項	01	消防費	決算額	844,147 円
目	01	常備消防費	通年決算額	11,817,401 円
事業の目的・概要				
・ 総務一般事業の円滑な遂行を図る。				
・ 消防一般事務の管理をする。				
事業の実績・成果				
・ 旧加須地区消防組合で実施した委託等。				
① 浄化槽管理（加須南分署、北川辺分署、大利根分署）		293,800 円		
② 変電所管理（消防本部・署）		82,950 円		
③ 気象観測装置保守委託料		455,700 円		

事業名		常備消防事業（旧加須地区消防組合）		
担当課		消防総務課	当初予算額	19,546,000 円
款	09	消防費	最終予算額	19,546,000 円
項	01	消防費	決算額	4,193,260 円
目	01	常備消防費	通年決算額	65,420,239 円
事業の目的・概要				
・火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、市民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する。 ・各種災害に対応するため専門的な知識・技術を有する職員を育成するとともに、消防用・救急救助用資機材の充実化、当該施設の保守点検等による維持管理を行い、迅速かつ的確な対応をとる。 火災予防広報、立入検査等一連の業務を迅速、確実に実施し、災害等を予め防ぐ。				
事業の実績・成果				
・常備消防を維持する為の経常経費等（需用費、役務費等）2,318,421 円 ・旧加須地区消防組合で実施した委託等。 ① 消防用機器等の年間保守等委託料1,213,222 円 ② 情報機器等の借上料350,427 円				

事業名		消防団活動事業（旧加須市）		
担当課		消防総務課	当初予算額	1,755,000 円
款	09	消防費	最終予算額	1,755,000 円
項	01	消防費	決算額	291,895 円
目	02	非常備消防費	通年決算額	32,343,092 円
事業の目的・概要				
〔目的〕				
市民の生命財産の保護及び安全安心なまちづくりに貢献する。				
〔概要〕				
・ 消防・水防訓練や警戒等による消防防災活動に対する支援				
・ 機材・器具等の保守及び更新				
・ 諸団体、関係者との相互協力				
事業の実績・成果				
経常経費及び修繕費。				
		・ 消防団車両燃料費	39,420 円	
		・ 旧消防団詰所（2-2）跡地整地	73,500 円	
地域別消防団員数			（単位：人）	
		分団数	定数	H21 年度末
加	須	4 分団 9 部	183	183
騎	西	5 分団	92	92
北	川 辺	3 分団	64	59
大	利 根	4 分団	86	84
合	計	16 分団 9 部	425	418

事業名		消防団運営活動費（旧騎西町）		
担当課		環境経済課（騎西）	当初予算額	113,000 円
款	09	消防費	最終予算額	113,000 円
項	01	消防費	決算額	109,494 円
目	02	非常備消防費	通年決算額	17,066,697 円
事業の目的・概要 ・消防団活動の適正かつ円滑な運営を行うことにより、消防力を高め有事の際に備える。 事業の実績・成果 ・第26回埼玉県消防操法大会に向けた訓練の実施。 ・各分団による夜警等の防火対策活動の実施。				

事業名		消防団拠点施設等整備事業（旧加須市）		
担当課		消防総務課	当初予算額	250,000 円
款	09	消防費	最終予算額	250,000 円
項	01	消防費	決算額	220,500 円
目	03	消防施設費	通年決算額	25,950,168 円
事業の目的・概要 〔目的〕 消防拠点施設の充実 〔概要〕 ・平成 20・21 年度にかけて敷地の狹隘及び施設の老朽化著しい 2-2（礼羽）車庫詰所を移転する 事業の実績・成果 旧加須市で実施した工事請負費。 ・旧第 2 分団第 2 部（礼羽）詰所水道撤去工事 220,500 円				

事業名		消防庁舎維持管理事業（旧加須地区消防組合）		
担当課		消防総務課	当初予算額	377,000 円
款	09	消防費	最終予算額	377,000 円
項	01	消防費	決算額	88,200 円
目	03	消防施設費	通年決算額	2,498,182 円
事業の目的・概要 ・本部・消防署・分署の庁舎維持管理に努める。 ・本部・消防署・分署の緊急に修理を要する箇所の改修を行う。 事業の実績・成果 旧加須地区消防組合で実施した修繕。 ・加須南分署の放送設備、女子トイレタンクの修繕				

事業名		消防車両整備事業（旧加須地区消防組合）		
担当課		消防総務課	当初予算額	26,000 円
款	09	消防費	最終予算額	26,000 円
項	01	消防費	決算額	15,969 円
目	03	消防施設費	通年決算額	43,135,088 円
事業の目的・概要 ・消防力の整備指針に基づき消防車両の整備を図り充実強化に努める。 ・老朽化した消防車両の更新 事業の実績・成果 旧加須地区消防組合で購入した高規格救急車の車両損害共済委託料（全国市有物件災害共済会）				

事業名		防災対策事業（旧加須市）	
担当課		市民安全課	当初予算額 255,000 円
款	09	消防費	最終予算額 255,000 円
項	01	消防費	決算額 98,168 円
目	04	防災費	通年決算額 2,309,409 円
事業の目的・概要 〔目的〕 大災害が発生したときの被害を最小にするため、災害の発生に備えた対策を図る。 〔概要〕 ・各実施要領等の作成を行う ・非常用災害井戸及び非常時用資機材等の維持管理を行う ・市民の防災意識の向上を図るため、防災情報の提供を行う 事業の実績・成果 ・非常用災害井戸や災害時優先電話の維持管理により、災害の発生に備えた対策を図った。			

事業名		防災訓練事業（旧加須市）	
担当課		市民安全課	当初予算額 39,000 円
款	09	消防費	最終予算額 39,000 円
項	01	消防費	決算額 6,124 円
目	04	防災費	通年決算額 649,077 円
事業の目的・概要 〔目的〕 ・防災活動に関する責任の自覚と市民の防災に関する理解を深め、防災意識の高揚を図る。 〔概要〕 ・総合防災訓練 市内小学校を会場に自治会、PTA 等の地域住民や消防、警察、東京電力等の防災関係機関の参加を得て、総合的な訓練を実施する。 ・地区防災訓練 市内 9 地区を毎年 2 地区ずつ輪番で実施。21 年度は 3 地区で実施し、地域住民が消火訓練、救護訓練、避難訓練等を実践的、体験的に、より多くの市民が参加できるように開催する。 事業の実績・成果 ・旧加須市で実施した防災訓練用の灯油の補充をした。			

事業名		防災組織育成事業（旧加須市）		
担当課		市民安全課	当初予算額	1,600,000 円
款	09	消防費	最終予算額	500,000 円
項	01	消防費	決算額	450,000 円
目	04	防災費	通年決算額	2,213,409 円
事業の目的・概要 〔目的〕 地域の防災力の向上を図るため、自主防災組織の新規結成と既存の組織の活動強化を進める。 〔概要〕 ・毎年度 5 組織を設立する。 ①設立時に防災用品購入費として 10 万円の補助金交付 ②設立後に資機材等の購入費として 45 万円を限度に補助金交付 事業の実績・成果 設立後の資機材等購入補助金を交付した。 ・ 久下一丁目自主防災会へ資機材等の購入補助 450,000 円 (発電機・投光器・天幕など 6 点購入)				

事業名		防災行政無線管理運用事業（旧加須市）		
担当課		市民安全課	当初予算額	14,297,000 円
款	09	消防費	最終予算額	13,195,000 円
項	01	消防費	決算額	12,011,658 円
目	04	防災費	通年決算額	13,107,678 円
事業の目的・概要 〔目的〕 ・災害時に即応できる体制を確立するため、市民に防災情報をいち早く正確に伝達・周知する。 〔概要〕 ・防災行政無線の固定系の親局 1 基、子局 155 基及び移動系の基地局 1 基と、陸上移動局の 17 基の保守管理業務 ・固定系、移動系のバッテリー交換 ・防災ラジオは緊急時の情報伝達手段としての有効活用方策を検討する。 事業の実績・成果 ・旧加須市で執行した下記の保守管理事業及びデジタル化移行調査業務委託料。 1 防災行政無線保守管理業務委託 3,633,000 円 2 防災行政無線固定系子局用バッテリー購入 448,875 円 3 防災行政無線固定系デジタル化移行調査業務委託 7,812,000 円				

事業名		災害時物資等対策事業（旧加須市）		
担当課		市民安全課	当初予算額	2,261,000 円
款	09	消防費	最終予算額	1,470,500 円
項	01	消防費	決算額	1,430,655 円
目	04	防災費	通年決算額	3,284,666 円

事業の目的・概要

〔目的〕

- ・災害時に市民の基本的な生活を確保するため、大地震に備えて、食糧品の備蓄等を行う。

〔概要〕

- ・災害に備えて、食糧、日用品等の市備蓄及び民間や応援協定締結市町等との協定等により、総合的な備蓄体制を確立し、食糧等の確保を図る。
- ・市備蓄食糧は、震災により想定される被災者数の1日分を確保し、賞味期限により適宜入れ替えを行い品質管理の維持に努める。
- ・市備蓄食糧の各中小学校への分散備蓄を行う。

事業の実績・成果

1. 災害に備え、食糧品等の備蓄を行った。

- ・カンパン 2,688 食
- ・ビスケット 960 食
- ・クラッカー 960 食
- ・アルファ米 4,000 食
- ・保存粥 800 食

2. 災害発生時は、混乱が想定されることから、流通等が回復するまでの間、非常用食糧を迅速かつ的確に配給するため食糧の備蓄を実施した。

3. 新型インフルエンザ対策として必要な消耗品等の備蓄を行った。

事業名		救命機器整備事業（旧加須市）	
担当課	市民安全課	当初予算額	245,000 円
款	09 消防費	最終予算額	245,000 円
項	01 消防費	決算額	24,570 円
目	04 防災費	通年決算額	2,232,630 円
事業の目的・概要 〔目的〕 心停止による突然死から市民の尊い命を守るため、AEDの設置を図る。 〔概要〕 ・救命活動の充実を図るため、計画的に自動体外式除細動器を主要公共施設に配置する。 ・21年度は公民館8箇所、児童館3箇所へ配置する。 事業の実績・成果 ・AED（自動体外式除細動器）の消耗品などを適正に保守管理した。 1. AEDパッドカートリッジ交換 1セット 8,400 円 2. AEDリース費 3月分として 市民体育館設置分1台、市役所1F設置分1台 16,170 円			

事業名		国民保護計画事業（旧加須市）	
担当課	市民安全課	当初予算額	18,000 円
款	09 消防費	最終予算額	18,000 円
項	01 消防費	決算額	2,730 円
目	04 防災費	通年決算額	8,530 円
事業の目的・概要 〔目的〕 我が国に対する武力攻撃事態、武力攻撃予測事態、緊急対処事態から、市民の生命、身体、財産を保護するため、市は、国民保護計画に基づき市民を安全に避難させ救援していく。 〔概要〕 ・新市国民保護計画の策定に向けた研究。新市国民保護計画策定までは旧1市3町の国民保護計画を準用し有事に備えた対策を図る。 事業の実績・成果 新市国民保護計画策定に向けて参考図書の購入をした。			

事業名		防災行政用無線事業（旧騎西町）	
担当課	環境経済課（騎西）	当初予算額	9,028,000 円
款	09 消防費	最終予算額	28,846 円
項	01 消防費	決算額	28,846 円
目	04 防災費	通年決算額	51,293,286 円
事業の目的・概要 ・老朽化した防災行政無線を更新するため、デジタル方式行政無線の整備を行った。 事業の実績・成果 ・再整備にあたっては、MCAを活用したシステムを採用、汎用の機器を基にしたものを活用し、経費の削減を図る。 9,000,000 円（明許繰越費）			

事業名		浸水住宅改善資金貸付事業（旧加須市）	
担当課	市民安全課	当初予算額	5,084,000 円
款	09 消防費	最終予算額	5,084,000 円
項	01 消防費	決算額	5,000,000 円
目	04 防災費	通年決算額	5,000,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 大雨等により床上床下浸水及び恐れのある住宅の改善を図るため住宅の改善資金の貸付を行う。 〔概要〕 貸付条件等 ・貸付資金 1,000 万円を限度として融資する ・貸付利率 2.5%以内 ・貸付期間 15 年以内 ・借受人が約定どおり償還している場合に前年度償還した資金に係る利子の全額を補助 事業の実績・成果 ・降雨等により床下浸水若しくは床上浸水にあった住宅又は、床下浸水若しくは床上浸水が予想される住宅を浸水を防ぐ目的で住宅の床面を高くするための工事等により改善しようとする住民に対して、その工事費用を貸付し、資金に係る利子を補助することにより、水害による被害を最小限にするための事業であるが、貸付実績は無かった。 ・預託金 5,000,000 円			

事業名		自主防災防犯推進事業（旧騎西町）	
担当課	環境経済課（騎西）	当初予算額	287,000 円
款	09 消防費	最終予算額	287,000 円
項	01 消防費	決算額	39,593 円
目	04 防災費	通年決算額	1,047,158 円
事業の目的・概要 ・犯罪のない明るい社会の実現に向けて、電子メールを活用し、犯罪被害の防止対策を図る。 ・自主防災防犯組織結成の促進を図る。 事業の実績・成果 ・自主防災防犯組織等補助金 1 件			

事業名		防災行政無線事業（旧北川辺町）		
担当課		環境経済課（北川辺）	当初予算額	90,206,000 円
款	09	消防費	最終予算額	90,143,000 円
項	01	消防費	決算額	90,142,500 円
目	05	防災費	通年決算額	90,142,500 円

事業の目的・概要

- ・アナログによる防災行政無線をデジタル化にするための機器の更新を図る。

事業の実績・成果

【機器の更新内容について】

整備の種別	導入機器の名称
親局設備	・操作卓設備 ・通信処理部 ・音源卓 ・電話応答装置 ・地図表示盤 ・J-ALERT 詳細表示設備 ・送受信部（現用／予備自動切替方式） ・直流電源装置 ・耐雷トランス ・発動発電機 ・空中線 ・同軸避雷器
補助局設備	・操作卓設備（簡易型） ・送受信部 ・空中線 ・同軸避雷器
拡声子局設備	・拡声子局 ・オートリターンブレイカ ・空中線 ・トランペットスピーカ（レフレックス・ストレート型） ・空中線柱
拡声子局設備 （再送信機能付）	・拡声子局（再送信機能付） ・オートリターンブレイカ ・空中線（拡声子局・再送信用） ・トランペットスピーカ（レフレックス・ストレート型）
戸別受信機設備	・戸別受信機

事業名		災害対策費（旧大利根町）		
担当課		環境経済課（大利根）	当初予算額	62,000 円
款	09	消防費	最終予算額	62,000 円
項	01	消防費	決算額	0 円
目	04	防災費	通年決算額	198,002 円
事業の目的・概要 ・ 自主防災組織を主体とした地域での防災訓練を開催し、防災意識の向上を図る。 開催予地区 原道地区、元和地区、豊野地区 事業の実績・成果 ・ 新市における実績なし				

事業名		大利根水防センター維持管理事業（旧大利根町）		
担当課		環境経済課（大利根）	当初予算額	654,000 円
款	09	消防費	最終予算額	654,000 円
項	01	消防費	決算額	192,508 円
目	04	防災費	通年決算額	192,508 円
事業の目的・概要 水防センターに関する維持、修繕及びその他の管理を行う範囲並びに費用負担を明確にし、適正な管理を行うことを目的とする。 ・ 利根川上流河川事務所管理部分 ……河川事務所 ・ 加須市管理部分 ……加須市 ・ 共同管理部分、清掃等 ……加須市 事業の実績・成果 ・ おおとね童謡のふる里室の開館により、平成 21 年 11 月 21 日から共同管理部分のうち、トイレ等の清掃等を地元に委託して実施したことにより、施設を適切に維持管理できた。 ・ 旧大利根町で実施した委託等。 ・ おおとね童謡のふる里室清掃業務委託料 149,375 円 ・ おおとね童謡のふる里室電話料 2,633 円 ・ おおとね童謡のふる里室臨時雇用賃金 40,500 円				

事業名		教育委員会運営事業（旧加須市）		
担当課		教育総務課	当初予算額	147,000 円
款	10	教育費	最終予算額	147,000 円
項	01	教育総務費	決算額	132,668 円
目	01	教育委員会費	通年決算額	3,779,763 円
事業の目的・概要 〔目的〕 ・教育委員会の運営を行う。 〔概要〕 ・教育委員に係る諸経費・委員報酬、費用弁償、負担金等義務的経費 事業の実績・成果 ・委員報酬 76,235 円（3/23～31 分） 費用弁償 6,000 円（3/23 分） ・教育委員会臨時会開催回数 1 回 ・条例の公布（専決処分） 35 件 ・議案の議決 10 件 ・規則の公布 53 件 ・要綱等の告示 3 件 ・訓令の公表 8 件 ・内規の制定 73 件				

事業名		教育委員会管理事業（旧加須市）		
担当課		教育総務課	当初予算額	243,000 円
款	10	教育費	最終予算額	243,000 円
項	01	教育総務費	決算額	42,388 円
目	02	事務局費	通年決算額	1,657,121 円
事業の目的・概要 〔目的〕 ・教育委員会事務局の適正な管理運営を行う。 〔概要〕 ・教育委員会事務局の管理運営に係る諸経費 ・刊行物「加須市の教育」、教育功労者表彰、各種負担金 事業の実績・成果 ・事務用品の購入 ・ガソリン代（2・3 月分） ・FAX 使用料（3 月分）				

事業名		学校教育管理事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	19,000 円
款	10	教育費	最終予算額	19,000 円
項	01	教育総務費	決算額	16,060 円
目	02	事務局費	通年決算額	1,236,554 円
事業の目的・概要 〔目的〕 学校教育課の事業を円滑に進める。 〔概要〕 課の運営に係る諸経費（主に人権関係予算と養護学校等寄附金）の適正な管理執行に努める。 事業の実績 ・普通旅費 16,060 円				

事業名		教育活動推進員設置事業（旧騎西町）		
担当課		学校教育課	当初予算額	1,509,000 円
款	10	教育費	最終予算額	1,509,000 円
項	01	教育総務費	決算額	1,182,700 円
目	02	事務局費	通年決算額	13,786,386 円
事業の目的・概要 ・小中学校でのよりきめ細やかな教育の推進を図る。 ・学習指導や生徒指導等を補助する教育活動推進員を配置する。 事業の実績・成果 ・きめ細やかな指導（少人数学級）を実施するため、すべての小中学校に教育活動推進員を配置し、心豊かな児童生徒を育む教育の充実に努めた。 ・教育活動推進員報酬 3 月分 1182,720 円				

事業名		読書活動推進事業（旧騎西町）		
担当課		学校教育課	当初予算額	282,000 円
款	10	教育費	最終予算額	282,000 円
項	01	教育総務費	決算額	173,000 円
目	02	事務局費	通年決算額	5,232,785 円
事業の目的・概要 ・児童生徒の読書活動を促進し、人間性豊かな子どもの育成を目指す。 1. 事業推進体制の整備 2. 学校図書室の運営体制の充実 3. 学校図書室の読書環境の充実 4. 各学校間・市立図書館とのネットワークの構築 5. 図書資料の充実 事業の実績・成果 ・学校図書室の運営体制の整備、学校間・市立図書館とのネットワークの構築、読書活動の充実、図書資料の充実を図った。 ・ 図書館スタッフ賃金（3 月分） 164,580 円 ・ 連携図書配達業務（委託料） 8,420 円				

事業名		子どもの悩み相談事業（旧騎西町）		
担当課		学校教育課	当初予算額	371,000 円
款	10	教育費	最終予算額	371,000 円
項	01	教育総務費	決算額	169,500 円
目	02	事務局費	通年決算額	3,660,895 円
事業の目的・概要 ・ いじめや不登校などで悩む、児童生徒からの相談窓口として、いじめや不登校の防止や解消を図る。 ・ さわやか相談員の設置 ・ ボランティア相談員の設置 ・ いじめ相談ホットライン 事業の実績・成果 ・ 児童生徒のよき相談相手としてのアドバイス等をして、不登校やいじめの未然防止や解消に努めた。 ・ さわやか相談員賃金（3 月分） 52,500 円 ・ ボランティア相談員（3 月分） 117,000 円				

事業名		教育相談センター運営事業（旧騎西町）		
担当課		学校教育課	当初予算額	90,000 円
款	10	教育費	最終予算額	90,000 円
項	01	教育総務費	決算額	60,000 円
目	02	事務局費	通年決算額	859,540 円
事業の目的・概要 ・ 地域社会、学校での人間関係の希薄化に伴う心のケアサービスを行えるよう、保護者及び児童生徒の教育相談体制を整える。 ・ 相談内容や方法によっては、学校や相談機関との連携を図り、地域におけるケアサービス体制の確立を図る。 事業の実績・成果 ・ 教育相談員報酬3月分 60,000 円				

事業名		事務局費（旧大利根町）		
担当課		大利根教育事務所	当初予算額	2,134,000 円
款	10	教育費費	最終予算額	2,134,000 円
項	01	教育総務費	決算額	1,144,749 円
目	02	事務局費	通年決算額	102,066,192 円
事業の概要 ・ 大利根東小学校及び元和小学校の特別支援学級に補助教員を配置し、障害の程度に応じた学習指導の支援を行う。また、大利根中学校では生徒の習熟の程度に応じた学習指導及び生徒指導の支援として、学校の年間指導計画に基づき補助教員等を配置する。 事業の実績 ・ 旧大利根町で実施した事業及び新加須市で実施した事業 補助教員賃金等 1,075,071 円				

事業名		教育活動補助事業（旧北川辺町）		
担当課		学校教育課	当初予算額	1,734,000 円
款	10	教育費	最終予算額	1,734,000 円
項	01	教育総務費	決算額	1,380,750 円
目	02	事務局費	通年決算額	14,650,700 円

事業の目的・概要

○ 相談員配置

いじめや不登校、進路や就学等、学校生活に関する児童生徒や保護者等が抱える悩みや問題に対して、学校・家庭・地域社会との連携を図りながら、解決を目指すため、独自の相談員を配置し、健全な児童生徒の育成を図る。

○ 小中学校英語活動

国際社会に生きる日本人の資質育成の観点から、新学習指導要領では、小学校高学年に英語活動が導入されるため、小学校に非常勤講師（英語活動支援員）と A L T を配置して、児童の英語に親しむ環境を整える。また、中学校には毎日 A L T を配置し、生徒の英語活動の充実と教師の指導力の向上を図る。

○非常勤講師配置

小・中学校に非常勤型の補助教員を配置し、各教科・その他教育活動全般において、少人数指導や T ・ T （ティームティーチング）により、きめ細やかな学習の場を提供する。

事業の実績・成果

○相談員配置

独自の相談員を小・中学校等に配置し、児童生徒や保護者等からの教育に関する相談に対し受容的な態度で相談に応じた。また、必要に応じ家庭訪問等を行い、他の相談機関を紹介するなどして、積極的に児童生徒や保護者等の「心の悩みや不安」を取り除くための支援を行うことができた。

※旧北川辺町で実施した事業 歳出の内訳

相談員（2名）賃金	138,600 円
通勤手当	3,050 円

○小中学校英語活動

A L T や非常勤講師（英語活動支援員）を配置して、小学校の低・中学年で年間 7 ～ 8 時間、小学校高学年、中学生で年間 3 5 時間程度の英語活動を実施した。寸劇、歌など多様な取組を行い児童の英語への関心を高めることができた。

※旧北川辺町で実施した事業 歳出の内訳

小学校英語活動補助員賃金	51,450 円
A L T 業務委託料	334,000 円

○非常勤講師配置

各教科、総合的な学習、その他の教育活動全般において、T ・ T （ティームティーチング）を行い、児童生徒一人ひとりに対し、きめ細やかな学習指導を行うとともに、通学の学級に在籍する軽度発達障害や身体的に不自由な児童等の支援を行うことができた。

※旧北川辺町で実施した事業 歳出の内訳

補助教員（6名）賃金	828,450 円
通勤手当	25,200 円

事業名		学校訪問指導事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	138,000 円
款	10	教育費	最終予算額	138,000 円
項	01	教育総務費	決算額	57,988 円
目	03	教育振興費	通年決算額	69,028 円
事業の目的・概要 〔目的〕 管理職、教職員の資質能力の向上、学校の教育力の向上を図る。 〔概要〕 市内全幼稚園、小中学校への計画訪問及び要請訪問を行い、管内における教育実践上の諸問題について必要に応じて指導助言を行う。 事業の実績・成果 - 市内各幼・小・中学校への学校訪問の実施と指導・助言により、教職員の資質能力の向上、学校の教育力の向上を図ることができた。 旧加須市で実施した事業に係る備品費、消耗品費 - 備品購入費 49,539 円（地図、参考図書等）、消耗品費 8,449 円				

事業名		中学校英語教育推進事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	2,353,000 円
款	10	教育費	最終予算額	2,353,000 円
項	01	教育総務費	決算額	1,286,150 円
目	03	教育振興費	通年決算額	11,289,775 円
事業の目的・概要 〔目的〕 生徒の実践的英会話能力の育成を図る。 〔概要〕 中学校における外国語（英語）の指導において、教員とALTのチームティーチングを実施し、生徒のコミュニケーション能力を高める。そのため、ALT3名を委託し、市内5中学校を3ブロックに分け、ALTを計画的に配置する。教員とのチームティーチングにより英語の指導を行うほか、国際理解に役立つ情報を提供する。 事業の実績・成果 - 中学校におけるALTとのTTによる授業を通して、生徒の英語によるコミュニケーション能力の基礎を養うことができた。 歳出内訳 旧加須市で実施した委託費等 ○ 外国語指導助手（ALT）委託料・・・1,286,150 円 ・インタラック（2ヶ月分）・・・ 698,250 円 ・ボーダーリンク（1ヶ月分）・・・ 275,000 円 ・ハートコーポレーション（1ヶ月分）・・・ 312,900 円				

事業名		小学校国際理解教育推進事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	1,682,000 円
款	10	教育費	最終予算額	1,682,000 円
項	01	教育総務費	決算額	541,320 円
目	03	教育振興費	通年決算額	7,953,116 円
事業の目的・概要 〔目的〕 小学校における国際理解教育の推進を図る。 〔概要〕 市内各小学校に、市内または近隣在住の外国人を外国人指導助手として配置し、担任とティームティーチングを行い、加須市外国語活動年間指導計画に示された内容についての学習を実施する。				
事業の実績・成果 各小学校に外国人の指導助手を配置し、「外国語活動」や「総合的な学習の時間」を中心に、外国語（英語）を用いた学習活動を展開した。児童のコミュニケーション能力や異文化を理解する態度等、国際理解に必要な資質や能力の向上を図ることができた。				
歳出の内訳 旧加須市で実施した事業に係る賃金等 ○ 小学校外国人指導助手賃金・・・・・・・・ 484,200 円 ○ 消耗品費（ネームプレート等）・・・・・・ 57,120 円				

事業名		学習指導改善研究事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	756,000 円
款	10	教育費	最終予算額	756,000 円
項	01	教育総務費	決算額	257,399 円
目	03	教育振興費	通年決算額	2,834,671 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市全体の小中学校における教育力の向上と市内教員の資質向上を図る。 〔概要〕 加須市教育委員会及び加須市教育研究会による研究委嘱を行う。また、より充実した学習指導を実践するために、総合的な学習の時間や生活科の実施についての支援を行うとともにや教育課程検討委員会及び体力向上推進委員会を設置し、学習指導改善を図る。				
事業の実績・成果 - 旧加須市で実施した教育課程検討委員会や体力向上委員会等に係る費用 - 旅費 10,470 円（教育課程検討委員会、体力向上推進委員会等） - 消耗品費 84,634 円 - 学校人権教育指導資料の配布 - 印刷製本費 162,295 円（学校人権教育指導資料等）				

事業名		学校ICT教育推進事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	11,640,000円
款	10	教育費	最終予算額	11,640,000円
項	01	教育総務費	決算額	6,319,944円
目	03	教育振興費	通年決算額	59,014,476円
事業の目的・概要				
〔目的〕				
教育の情報化を通して、児童生徒の情報活用能力を高めるとともに業務の効率化を図る。				
〔概要〕				
・情報教育機器等整備計画に基づいた計画的な整備を推進				
・管理機能を教育委員会に一元管理				
・小・中学校にコンピュータを再配備				
・公用コンピュータの導入				
・情報教育環境の平準化を図る				
・情報教育環境を活用した研究				
事業の実績・成果				
児童生徒に、情報処理機器に関する知識や技能・情報モラルを身に付けさせ、IT社会に対応できる人材育成を図った。平成19年度より、情報教育環境の整備充実（最新コンピュータ、高速ネットワーク、情報教育の平準化、情報セキュリティの強化）を計画的に推進している。				
1 情報処理機器の導入状況（借上料 3,093,331円）				
2 活用状況（通信運搬費 614,759円）				
小学校				
教科名	活用方法			
国、算 社、 総合等	インターネットを活用して情報収集 デジタルカメラから画像を取り込む インターネットコンテンツを活用した学習履歴型ドリル学習等			
中学校				
教科名	活用方法			
国、数 社、技術 総合等	インターネットを活用して情報収集 デジカメやスキャナーから画像を取り込む 図や絵、写真を編集する ・文書、表計算処理ソフトの活用 インターネットコンテンツを活用した学習履歴型ドリル学習等			
3 その他 消耗品等・プリンタインク等 2,611,854円				

事業名		少人数学級推進事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	2,314,000 円
款	10	教育費	最終予算額	2,314,000 円
項	01	教育総務費	決算額	575,430 円
目	03	教育振興費	通年決算額	5,606,380 円

事業の目的・概要

〔目的〕

児童生徒の学力向上及び学校生活の充実を図るため、児童生徒一人一人がきめ細やかな指導を受けられるよう体制を整備する。

〔概要〕

児童生徒の実態に応じ、習熟の程度あるいは均等割の少人数指導を算数・数学において可能な限り実施する。特に、小学校中学年において、40人に近い学級を有する学校に対し、少人数指導・T T指導に当たる補助員を3名を配置し、一人ひとりの児童にきめ細かに指導する。

事業の実績・成果

- ・少人数指導やT T指導を通して、きめ細やかな学習指導を提供することができた。

【教育活動補助員】週5日、28時間勤務

◎ 時給1,250円×延べ246時間(3人)=307,500円

中学年の1学級あたりの児童数が多い不動岡小、三俣小、花崎北小の3校に1名ずつ、計3名配置。学力の向上、生活指導の充実に成果を上げた。

【教科指導のための中学校非常勤講師】週2日、1日3時間勤務

◎ 時給2,250円×39時間(2人)=87,750円

家庭科の指導に対応できる非常勤講師を加須北中学校に配置。

美術科を指導に対応できる非常勤講師を加須東中学校に配置。

小規模のため、定数の都合で全教科の免許状を有する教員で組織できない加須北中学校や加須東中学校にとって、支援となった。

【欠員対応非常勤講師】

◎ 時給780円×延べ231時間=180,180円

県費の臨時的任用教員が配置されるまでの間（4月1日から3月31日まで）欠員を防ぐために配置した非常勤講師。これにより、学校における教員の欠員状態がなくなり、授業を欠課とすることを防ぐことができた。

事業名		教師用教科書・指導書措置事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	78,000 円
款	10	教育費	最終予算額	78,000 円
項	01	教育総務費	決算額	63,000 円
目	03	教育振興費	通年決算額	325,377 円
事業の目的・概要 〔目的〕 ・児童生徒の学力の向上を図る。 〔概要〕 ・小中学校で使用する教科書の指導書や教材等を購入し、授業内容の充実を図る。また、学習指導要領の移行期間の学習内容の移行措置に伴う補助教材用の指導書についても購入する。さらに、児童生徒増によるクラス数増及び少人数指導等で必要となる教科書や指導書を購入する。 事業の実績・成果 ・指導書（不足分） 中学校 国語 1, 2, 3 年生 各 1 冊ずつ 計 63,000 円 ※指導書を措置することで、適切な指導が行え、授業の充実を図ることができた。				

事業名		社会科副読本資料作成事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	63,000 円
款	10	教育費	最終予算額	63,000 円
項	01	教育総務費	決算額	0 円
目	03	教育振興費	通年決算額	0 円
事業の目的・概要 〔目的〕 社会科の学力の向上を図るとともに加須市を理解する。 〔概要〕 ・平成 21 年度は、社会科副読本編集委員会において資料を収集・分析 ・平成 22 年度は、収集・分析した資料を基に、社会科副読本を作成、印刷 ・平成 23 年度は、評価用テスト編集委員会を開催し、評価テストを作成し各学校へ配布 事業の実績・成果 1 実績 ○市内すべての小学校 3・4 年生（約 1 2 0 0 人）の児童が、社会科の授業において活用した。 ○社会科副読本の作成に向けて資料収集や分析を行った。予算の執行はなし。 2 成果 ○副読本「かぞ」を活用することで、小学校 3・4 年生の児童が、加須市について具体的に学ぶことができた。 ○95%の児童生徒が副読本「かぞ」を使うことで、加須市のことがよくわかるようになったと回答した。				

事業名		あいさつふれあい推進事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	78,000 円
款	10	教育費	最終予算額	78,000 円
項	01	教育総務費	決算額	0 円
目	03	教育振興費	通年決算額	844,789 円
事業の目的・概要 〔目的〕 あいさつを通して、「児童生徒の心の教育の推進」、「地域の防犯意識の高揚」、「地域のコミュニティの形成」等を目指す。 〔概要〕 ・教育機関、地域、行政機関等が一体となった市を挙げた「加須市あいさつ運動～あいさつ さわやか かぞのまち～」を推進 ・年間を通した取組及び強化期間を設定しての取組を実施 事業の実績・成果 ・市内幼稚園・小中学校で学校や地域の実態に応じて特色ある「あいさつ運動」に取り組んだことにより、「地域の方に対してあいさつをしている児童生徒の割合」が平成 20 年度よりも高くなった。 ・庁舎内であいさつを交わす姿がよく見られるようになってきたが、今後さらに職員同士はもちろん、いつも自分から進んで来庁者に対してあいさつをするようにしていく必要がある。				

事業名		学力フォローアップ事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	344,000 円
款	10	教育費	最終予算額	344,000 円
項	01	教育総務費	決算額	0 円
目	03	教育振興費	通年決算額	745,686 円
事業の目的・概要 〔目的〕 ・基礎学力の定着と学ぶ習慣の確立を図る。 〔概要〕 ・教員が主体となり指導員と協働し、長期休業等を活用して補習学習を実施する。 ・半日単位で 7 日間実施する。 ・分割実施や対象学年等は学校の実態にあわせて、各学校が設定する。 事業の実績・成果 1 実績 （1）平均参加率 小学校 96％ 中学校 44％ （2）平均出席率 小学校 94％ 中学校 96％ 2 成果 （1）小中学生ともに 9 割以上が学習の内容が「よくわかるようになった」「どちらかというとよくわかるようになった」と回答している。 （2）教職員アンケートの回答で多かったもの 「子どもたちの基礎学力を向上させることができた。」 「子どもたちは、意欲的に参加することができた。」 「指導員の配置等によって、個に応じたきめ細かな指導ができた。」 （3）児童・生徒のアンケート結果より 小中学生ともに 9 割以上が学習の内容が「よくわかるようになった」「どちらかというとよくわかるようになった」と回答している。				

事業名		不登校問題対策事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	743,000 円
款	10	教育費	最終予算額	743,000 円
項	01	教育総務費	決算額	705,000 円
目	03	教育振興費	通年決算額	7,464,016 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市内小中学校における不登校問題を解消してすべての児童・生徒が楽しく、安心して学校に通えるようにする。 〔概要〕 ・各学校の教育相談部会で、不登校の未然防止策及び不登校児童生徒に対する対応策を検討・対応 ・不登校問題対策委員会を定期的に開催し、情報交換及び対応策を検討 ・各中学校に市相談員を配置し教育相談体制の充実 ・不登校児童生徒の学校への適応能力を高めるために、教育センターの学習室ピアにおいて、集団体験活動（わくわくスクール）を実施 事業の実績・成果 ・不登校を未然に防ぐ取組とともに、不登校傾向になった児童生徒に対して、市内 5 中学校にさわやか相談員を配置し、スクールカウンセラーとともに個別教育相談や家庭訪問を行ったり、教育支援を行った。また、教育センターにおいて教育相談を実施したり、適応指導教室「学習室ピア」などの関係機関と連携を図り、不登校の解消に取り組んだ。 ・「不登校問題対策委員会」を年間 3 回開催した。 歳出の内訳 旧加須市で実施した事業に係る賃金 ○さわやか相談員賃金（3 月分）・・・・・・・・・・705,000 円				

事業名		通学路安全対策事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	2,000,000 円
款	10	教育費	最終予算額	2,000,000 円
項	01	教育総務費	決算額	1,890,000 円
目	03	教育振興費	通年決算額	1,890,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 通学路の危険箇所を早期に発見し、危険を速やかに除去し、児童・生徒が安全・安心に登下校できる環境を整備する。 〔概要〕 学校の安全点検等に基づき、各学校から通学路の危険箇所を報告してもらい、学校教育課と関係課で協議し、危険箇所の修繕等を行う。 事業の実績・成果 旧加須市で実施した通学路安全対策工事 平成 22 年 3 月完了 1,890,000 円 ※通学路の安全対策が充実した。				

事業名		教育センター管理運営事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	989,000 円
款	10	教育費	最終予算額	989,000 円
項	01	教育総務費	決算額	476,268 円
目	03	教育振興費	通年決算額	5,159,351 円
事業の目的・概要 〔目的〕 教職員の資質を向上させるとともに、不登校の解消を図る。 〔概要〕 ・ 教育センターの企画立案のもとに各種研修会を実施する。 ・ 不登校児童生徒の能力を高め、学校復帰を目指すため、「学習室ピア」を運営し、対象児童生徒を指導する。 ・ 教育相談事業を推進し、教育相談室を運営し、教育相談活動の充実を図る。 事業の実績・成果 1 加須市立教育センター教職員研修会で14講座を開設し、教職員の資質向上を図った。 2 「学習室ピア」を教育センターに設置し、引きこもりの解消とともに、不登校傾向にある児童生徒の学校復帰を図った。 3 教育相談を実施し、健やかな児童生徒の育成及び保護者の不安の解消に寄与した。 歳出（内訳） 旧加須市で実施した事業に係る費用 ・ 相談員賃金（3月分）・・・・・・・・・・ 270,000 円 ・ 普通旅費・・・・・・・・・・ 10,190 円 ・ 消耗品費・・・・・・・・・・ 161,591 円 ・ 通信運搬費・・・・・・・・・・ 23,427 円 ・ 借上料・・・・・・・・・・ 11,060 円				

事業名		サイエンススクール事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	68,000 円
款	10	教育費	最終予算額	68,000 円
項	01	教育総務費	決算額	49,875 円
目	03	教育振興費	通年決算額	1,095,920 円
事業の目的・概要 〔目的〕 児童生徒の科学や理科への興味・関心を高める。 〔概要〕 ・ 学校ではできない学習を行うため、小4及び中1の児童生徒を対象とし、加須未来館において、プラネタリウムや望遠鏡等を活用した理科学習を実施 事業の実績・成果 旧加須市で実施した事業に係る費用 参加人数 小学校 4年生 635人 中学校 1年生 630人 印刷製本費 49,875 円 〔成果〕 ・ 児童生徒の宇宙や科学に対する興味関心を高めることができた。				

事業名		学校いきいきステーション事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	144,000 円
款	10	教育費	最終予算額	144,000 円
項	01	教育総務費	決算額	58,310 円
目	03	教育振興費	通年決算額	3,007,620 円
事業の目的・概要 〔目的〕 児童生徒の健全育成を図るため、学校が家庭や地域に積極的に働きかけ、学校の活性化及び家庭や地域の教育力の向上を図る。 〔概要〕 ・すべての小中学校に活動拠点教室を整備する。 ・学校と家庭・地域社会の橋渡しとなる「ふれあい推進長」を委嘱し、ボランティアからなる「学校応援団」を組織する。 ・学校・家庭・地域の人たちが交流・情報交換し、学校・家庭・地域社会が一体となって子どもの健全育成に取り組む 事業の実績・成果 ・学校の教育活動が一層充実した。 ・子どもの学習や体験活動に対する興味・関心が高まった。 ・地域からの情報収集や地域への情報発信が積極的に行われ、地域との絆が深まってきた。 ・地域の方々が登下校を見守ったり、子どもとあいさつを交わしたりすることで、安心安全なまちづくりにもつながった。 歳出の内訳 旧加須市で実施した事業に係る消耗品 ○ 消耗品費（ホチキス、クリアーポケット、プレート等）・・・・・・58,310 円				

事業名		小学校管理運営事業（旧加須市）		
担当課		教育総務課	当初予算額	27,590,000 円
款	10	教育費	最終予算額	27,590,000 円
項	02	小学校費	決算額	11,925,784 円
目	01	学校管理費	通年決算額	125,600,771 円
事業の目的・概要 ・小学校の管理運営を行う。 ・小学校の管理運営に係る諸経費 事業の実績・成果 旧加須市で実施した委託費等 ・水道料(2,3月) 761,542 円 (11,599,144) ・電気料(3月) 1,852,096 円 (22,565,173) ・電話料(3月) 341,141 円 (2,137,162) ・修繕料 2,592,681 円 (15,634,338 円) ・委託料 3,778,816 円 (16,797,585 円) 委託料は、消防設備、汚水処理等の点検及び維持管理 2,3 月分				

事業名		特別支援教育推進事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	5,677,000 円
款	10	教育費	最終予算額	5,677,000 円
項	01	教育総務費	決算額	2,167,080 円
目	03	教育振興費	通年決算額	23,828,902 円
事業の目的・概要 〔目的〕 障害のある幼児児童生徒の教育を支援する。 〔概要〕 （１） 特別支援学級や通常学級で学ぶ幼児児童の教育活動を支援する障害児介助員を配置 （２） ことばの教室の運営 （３） 発達・情緒障害通級指導教室の運営 事業の実績・成果 ・ 障害のある幼児児童生徒の教育的ニーズに応じたきめ細かな支援を行うことができた。 ・ 加須市全体で幼・小・中に障害児介助員を３４名を配置した。 （内訳） 幼稚園１１名、小学校２３名 ・ 就学支援委員会を年４回開催し、幼児児童生徒の適正な就学を行う。 歳出（内訳） 旧加須市で実施した事業に係る費用 ・ 障害児介助員賃金・・・・・・・・・・ 2,137,200 円 ・ 普通旅費・・・・・・・・・・ 18,410 円 ・ 通信運搬費・・・・・・・・・・ 11,470 円				

事業名		小学校施設整備事業（旧加須市）		
担当課		教育総務課	当初予算額	41,896,000 円
款	10	教育費	最終予算額	41,896,000 円
項	02	小学校費	決算額	21,953,550 円
目	01	学校管理費	通年決算額	41,492,834 円
事業の目的・概要 〔目的〕 現在の教育環境に適合した、安全で快適な教育環境を整えとともに適正な配置及び整備を行う。 〔概要〕 環境改善を要する施設の修繕・改修工事及び備品の購入を行う。 ・ 大規模改造設計委託（樋） ・ 遊具改修工事（加、不、礼、桑、水、樋、越） 事業の実績・成果 ●施設修繕 決算額 344,400 円(970,550 円) ・ 昇降口段差修繕（花） 花崎北小学校の昇降口の段差を解消した。 ●設計・調査委託 決算額 9,095,100 円(10,906,350 円) ・ 大規模改造工事設計（樋） 樋遣川小学校の老朽化が進んだ校舎を、安全・安心で快適な施設に復旧する工事の設計を実施した。 ●施設改修 決算額 12,514,050 円(21,646,403 円) ・ 遊具改修工事（加、不、礼、桑、水、樋、越） 遊具の総合点検で改善が必要な７校の遊具について、撤去、新設を実施した。				

事業名		小学校保健管理事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	516,000 円
款	10	教育費	最終予算額	516,000 円
項	02	小学校費	決算額	150,345 円
目	01	学校管理費	通年決算額	16,403,043 円
事業の目的・概要				
〔目的〕				
・学校保健法に基づく小学校児童及び教職員の健康管理をする。				
〔概要〕				
・学校医・学校歯科医・学校薬剤師の報酬、謝金、各種の検査、医薬材料費、潜在病疾患対策委託料（各種の健康診断）、日本スポーツ振興センター掛金の支払い				
事業の実績・成果				
・合併後の報酬				
校 医 69,860 円				
歯科医 54,890 円				
薬剤師 13,420 円				
・費用弁償				
学校医研修 3,880 円				
・消耗品費				
予防接種用体温計アルカリボタン電池 50 個 8,295 円				

事業名		小学校運営事業（旧騎西町）		
担当課		学校教育課	当初予算額	774,000 円
款	10	教育費	最終予算額	774,000 円
項	02	小学校費	決算額	579,700 円
目	01	学校管理費	通年決算額	19,139,600 円
事業の目的・概要 ・ 小学校の管理運営を行う。 ・ 教育活動補助員の設置（騎西・田ヶ谷小各 2 名、種足・鴻荃・高柳小各 1 名） 事業の実績・成果 ・ 教育活動に関する補助、児童の介添え等を行った。 ・ 旧騎西町で聴覚障害の保護者の学校行事参加のため、4 回手話通訳を派遣した。 ・ 教育活動補助員賃金 3 月分 557,700 円 ・ 手話通訳謝金 22,000 円				

事業名		小学校施設整備維持管理事業（旧騎西町）		
担当課		学校教育課	当初予算額	37,000 円
款	10	教育費	最終予算額	37,000 円
項	02	小学校費	決算額	35,790 円
目	01	学校管理費	通年決算額	51,753,688 円
事業の目的・概要 ・ 小学校の施設整備維持管理を行う。 ・ 小学校の施設整備維持管理に係る諸経費。 事業の実績・成果 ・ 通信運搬費 電話料 3 月分 35,790 円				

事業名		小学校施設整備維持管理事業（旧騎西町）		
担当課		騎西教育事務所	当初予算額	729,000 円
款	10	教育費	最終予算額	729,000 円
項	02	小学校費	決算額	252,000 円
目	01	学校管理費	通年決算額	51,753,688 円
事業の目的・概要 ・現在の教育環境に適合した、安全で快適な教育環境を整えるとともに、適正な整備を行う。 ・環境整備改善を要する施設の修繕、改善工事及び備品購入等。 事業の実績・成果 ・田ヶ谷小学校クスノキ管理業務委託料 252,000 円				

事業名		屋内運動場耐震補強事業（旧騎西町）		
担当課		教育総務課	当初予算額	32,564,000 円
款	10	教育費	最終予算額	32,564,000 円
項	02	小学校費	決算額	0 円
目	01	学校管理費	通年決算額	18,360,300 円
事業の目的・概要 ・現在の教育環境に適合した安全で快適な環境を整えるとともに、適正な配置及び整備を行う。 事業の実績・成果 ・繰越明許：本事業は平成 21 年度「安全・安心な学校づくり交付金」及び「地域活性化・公共施設臨時交付金」として、9 月補正で策定したが年度内の事業執行が困難なため繰越明許とした。 ・騎西小・鴻荃小屋内運動場耐震補強工事監理 1,985,000 円 ・騎西小・鴻荃小屋内運動場耐震補強工事 30,579,000 円				

事業名		西小学校校舎改築事業（旧北川辺町）		
担当課		教育総務課	当初予算額	1,171,000 円
款	10	教育費	最終予算額	1,171,000 円
項	02	小学校費	決算額	966,000 円
目	01	学校管理費	通年決算額	22,024,800 円
事業の目的・概要 ・西小学校の校舎棟改築工事については、平成 20 年度で完了したが、旧校舎(解体)跡地についての整備が必要であるため、外構工事を実施した。 事業の実績・成果 ・旧北川辺町で実施した事業 - 平成 21 年度北川辺町立西小学校外構整備工事その 2 請負代金 966,000 円 ・児童が安心して学習及び生活できる教育環境の整備を図った。				

事業名		小学校施設整備事業費（旧大利根町）		
担当課		大利根教育事務所	当初予算額	8,205,000 円
款	10	教育費	最終予算額	8,205,000 円
項	02	小学校費	決算額	5,403,139 円
目	01	管理運営費	通年決算額	11,451,278 円
事業の実績・成果				
・学校内設置の遊具や施設の維持補修の実施により、児童の安全を確保し、生活環境の改善を図った。				
・旧大利根町で実施した修繕工事及び新市で行った施設維持のための補修				
事業費		小学校遊具改築工事	2,515,114 円	（旧大利根町で実施）
		施設維持補修費	2,707,425 円	（旧大利根町で実施）
		〃	180,600 円	（新加須市で実施）

事業名		小学校施設整備事業（旧北川辺町）継続事業第1年次支出額		
担当課		教育総務課	当初予算額	114,700,000 円
款	10	教育費	最終予算額	114,700,000 円
項	02	小学校費	決算額	1,050,000 円
目	01	学校管理費	通年決算額	70,638,065 円
事業の目的・概要				
・東小学校校舎改築設計調査事業により作成された実施設計を基に、東小学校校舎改築事業を平成21年度・22年度の継続事業として事業を開始した。 また、本工事に伴い教職員の臨時駐車場整備、小学校用地拡張に伴う用地取得を実施した。				
継続事業分				
工事請負費 61,300,000 円				
工事監理業務委託料 1,050,000 円				
事業の実績・成果				
・旧北川辺町で実施した事業 北川辺町立東小学校校舎改築工事監理業務委託 1,050,000 円 ・校舎改築事業が完了すれば、児童が安心して学習及び生活できる教育環境の整備が図られる。				

事業名		小学校教材用備品整備事業（旧加須市）	
担当課		教育総務課	当初予算額 247,000 円
款	10	教育費	最終予算額 247,000 円
項	02	小学校費	決算額 152,880 円
目	02	教育振興費	通年決算額 2,436,473 円
事業の目的・概要 〔目的〕 理科に関する教育のため、指導計画に沿った設備を整備し、理科教育等を振興する。 〔概要〕 各学校の規模に応じて、理科教育設備の充実及び実験実習等に必要な薬品の購入、補助対象外備品の購入を行う。新学習指導要領により必要な理科設備備品を購入する。 事業の実績・成果 旧加須市で実施した理科備品費 ・整備率の比較的低い加須小学校に追加購入 152,880 円			

事業名		小学校就学援助事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	5,504,000 円
款	10	教育費	最終予算額	5,504,000 円
項	02	小学校費	決算額	113,600 円
目	02	教育振興費	通年決算額	20,721,936 円
事業の目的・概要 〔目的〕 経済的理由によって就学が困難と認められる学齢児童の保護者に対し、必要な援助を行い、小学校6年間の普通教育を保障し、義務教育の円滑な実施を図る。 〔概要〕 ・要保護及び準要保護児童の保護者に学用品費、新入学学用品費、修学旅行費、校外活動費、給食費、医療費等を支給 ・申請基準：生活保護法に基づいた認定基準 事業の実績・成果 ・医療費 113,600 円				

事業名		小学校要保護及び準要保護児童生徒援助費（旧騎西町）		
担当課		学校教育課	当初予算額	1,445,000 円
款	10	教育費	最終予算額	1,445,000 円
項	02	小学校費	決算額	865,400 円
目	02	教育振興費	通年決算額	3,406,869 円
事業の目的・概要 ・経済的理由により就学困難な児童に対し、援助を行う。 ・学用品等、校外学習費、新入学用品、修学旅行費、給食費 事業の実績・成果 ・要保護2名、準要保護62名に対し援助を行った。 ・3月分865,400 円				

事業名		小学校特別支援教育就学奨励費（旧騎西町）		
担当課		学校教育課	当初予算額	180,000 円
款	10	教育費	最終予算額	180,000 円
項	02	小学校費	決算額	56,510 円
目	02	教育振興費	通年決算額	250,305 円
事業の目的・概要 ・就学による保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の普及・奨励を図る。 ・学用品等、校外学習費、新入学用品、修学旅行費、給食費 事業の実績・成果 ・認定児童8名に対し、援助を行った。 ・3月分56,510 円				

事業名		中学校管理運営事業（旧加須市）		
担当課		教育総務課	当初予算額	19,042,000 円
款	10	教育費	最終予算額	19,042,000 円
項	03	中学校費	決算額	7,722,564 円
目	01	学校管理費	通年決算額	74,737,965 円
事業の目的・概要 〔目的〕 中学校の管理運営を行う。 〔概要〕 ・中学校の管理運営に係る諸経費 事業の実績・成果 旧加須市で実施した委託費等 ・水道料(2,3月) 360,830 円 (7,273,610 円) ・電気料(3月) 1,022,005 円 (12,987,773 円) ・電話料(3月) 193,466 円 (1,160,311 円) ・修繕料 2,692,928 円 (9,219,677 円) ・委託料 1,739,036 円 (8,662,579 円) (消防設備、汚水処理等の点検及び維持管理 2,3 月分)				

事業名		中学校施設整備事業（旧加須市）		
担当課		教育総務課	当初予算額	20,688,000 円
款	10	教育費	最終予算額	20,688,000 円
項	03	中学校費	決算額	6,301,995 円
目	01	学校管理費	通年決算額	93,697,275 円
事業の目的・概要 〔目的〕現在の教育環境に適合した、安全で快適な教育環境を整えるとともに適正な配置及び整備を行う。 〔概要〕環境改善を要する施設の修繕・改修工事及び備品の購入を行う。 ・大規模改造工事（昭） ・アスベスト対策工事（昭） 事業の実績・成果 ●施設改修 決算額 3,297,000 円(88,568,130 円) ・大規模改造工事（昭） 昭和中学校の老朽化が進んだ校舎を、安全・安心で快適な施設に復旧する工事を実施した。 ●備品購入 決算額 2,831,430 円(3,469,830 円) ・地上波デジタルテレビ放送対応機器購入 テレビ地上波デジタル放送への移行のため、全中学校（5 校）のテレビについてデジタル放送対応テレビに買換えを実施した。				

事業名		中学校保健管理事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	585,000 円
款	10	教育費	最終予算額	585,000 円
項	03	中学校費	決算額	86,822 円
目	01	学校管理費	通年決算額	8,726,241 円
事業の目的・概要				
〔目的〕				
学校保健法に基づく生徒及び教職員の健康を管理する。				
〔概要〕				
・学校医・学校歯科医・学校薬剤師の報酬、謝金、各種の検査、医薬材料費、潜在病疾患対策委託料（各種の健康診断）、日本スポーツ振興センター掛金の支払い				
事業の実績・成果				
・合併後の報酬				
	校 医	34,930 円		
	歯科医	29,940 円		
	薬剤師	6,100 円		
・費用弁償				
	学校医研修	7,760 円		
・消耗品費				
	加須西中学校（薬用石けん他）	8,092 円		

事業名		中学生夢創造チャレンジ事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	27,000 円
款	10	教育費	最終予算額	27,000 円
項	03	中学校費	決算額	0 円
目	01	学校管理費	通年決算額	291,676 円
事業の目的・概要 〔目的〕 中学校における進路指導・キャリア教育の充実を図る。 〔概要〕 地域の事業所に生徒が出向き、職場体験や福祉体験を行い、人とのふれあいや働くことの意義、生き方について学ぶ機会とする。 事業の実績・成果 ・子どもたちに自主性や主体性、あいさつ・マナー等を身に付けさせることができた。 ・事業所等との連携を図った教育活動が実現できた。				

事業名		中学校施設整備維持管理事業（旧騎西町）		
担当課		学校教育課	当初予算額	9,000 円
款	10	教育費	最終予算額	9,000 円
項	03	中学校費	決算額	7,769 円
目	01	学校管理費	通年決算額	16,433,949 円
事業の目的・概要 ・中学校の施設整備維持管理を行う。 ・中学校の施設整備維持管理に係る諸経費。 事業の実績・成果 ・通信運搬費 電話料 3 月分 7,769 円				

事業名		中学校教材用備品整備事業（旧加須市）		
担当課		教育総務課	当初予算額	116,000 円
款	10	教育費	最終予算額	116,000 円
項	03	中学校費	決算額	101,850 円
目	02	教育振興費	通年決算額	1,086,934 円
事業の目的・概要 〔目的〕 理科に関する教育のため、指導計画に沿った設備を整備し、理科教育等を振興する。 〔概要〕 各学校の規模に応じて、理科教育設備の充実及び実験実習等に必要な薬品類の購入、補助対象外備品の購入を行う。新学習指導要領により必要な理科設備備品を購入する。 事業の実績・成果 旧加須市で実施した理科備品費 ・整備率の比較的低い昭和中学校に追加購入 101,850 円				

事業名		中学校就学援助事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	4,136,000 円
款	10	教育費	最終予算額	4,136,000 円
項	03	中学校費	決算額	135,280 円
目	02	教育振興費	通年決算額	19,177,628 円
事業の目的・概要 〔目的〕 経済的理由によって、就学困難と認められる生徒の保護者に対して、必要な援助を行い、中学校 3 年間の普通教育を保障し、義務教育の円滑な実施を図る。 〔概要〕 ・要保護及び準要保護生徒の保護者に学用品費、新入学学用品費、修学旅行費、校外活動費、給食費、医療費等を支給 ・申請基準：生活保護法に基づいた認定基準 事業の実績・成果 ・医療費 41,310 円 ・学用品費 7,970 円 ・給食費 86,000 円				

事業名		中学校要保護及び準要保護児童生徒援助費（旧騎西町）		
担当課		学校教育課	当初予算額	1,571,000 円
款	10	教育費	最終予算額	1,571,000 円
項	03	中学校費	決算額	1,091,957 円
目	02	教育振興費	通年決算額	4,775,852 円
事業の目的・概要 ・ 経済的理由により就学困難な児童に対し、援助を行う。 ・ 学用品等、校外学習費、新入学用品、修学旅行費、給食費 事業の実績・成果 ・ 要保護 5 名、準要保護 5 4 名に対し援助を行った。 ・ 3 月分 1,091,957 円				

事業名		中学校特別支援教育就学奨励費（旧騎西町）		
担当課		学校教育課	当初予算額	149,000 円
款	10	教育費	最終予算額	149,000 円
項	03	中学校費	決算額	27,850 円
目	02	教育振興費	通年決算額	120,390 円
事業の目的・概要 ・ 就学による保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の普及・奨励を図る。 ・ 学用品等、校外学習費、新入学用品、修学旅行費、給食費 事業の実績・成果 ・ 認定児童 3 名に対し、援助を行った。 ・ 3 月分 27,850 円				

事業名		大利根中さわやか相談事業費（旧大利根町）		
担当課		大利根教育事務所	当初予算額	360,000 円
款	10	教育費	最終予算額	360,000 円
項	03	中学校費	決算額	150,266 円
目	02	教育振興費	通年決算額	1,450,438 円
事業の概要 ・ いじめや不登校など問題行動の未然防止とその解消を図る為、中学校に相談員の配置及び相談室の開設による相談体制の充実により、いじめや不登校の早期発見、早期対応を図る。 事業の実績 ・ 旧大利根町で実施した事業及び新加須市で実施した事業 相談員賃金 101,546 円（3 月 1 日～3 月 22 日分） “ 48,720 円（3 月 23 日～3 月 31 日分）				

事業名		幼稚園管理運営事業（旧加須市）		
担当課		教育総務課	当初予算額	7,601,000 円
款	10	教育費	最終予算額	7,601,000 円
項	04	幼稚園費	決算額	2,768,223 円
目	01	幼稚園費	通年決算額	24,044,240 円
事業の目的・概要 〔目的〕 幼稚園の管理運営を行う。 〔概要〕 ・幼稚園の管理運営に係る諸経費 事業の実績・成果 旧加須市で実施した委託費等 ・水道料(2,3月) 93,655 円 (940,156 円) ・電気料(3月) 321,761 円 (3,342,648 円) ・電話料(3月) 128,751 円 (799,336 円) ・修繕料 269,080 円 (3,132,969 円) ・委託料 1,533,692 円 (5,008,652 円) (消防設備、汚水処理等の点検及び維持管理 2,3 月分)				

事業名		幼稚園保健・管理事業（旧加須市）		
担当課		学校教育課	当初予算額	233,000 円
款	10	教育費	最終予算額	233,000 円
項	04	幼稚園費	決算額	107,010 円
目	01	幼稚園費	通年決算額	35,510,619 円
事業の目的・概要 〔目的〕 幼稚園運営のための職員の確保及び学校保健法に基づく 幼児及び教職員の健康を管理する。 〔概要〕 ・学校医・学校歯科医・学校薬剤師の報酬、謝金、欠員補充等の臨時職員賃金、各種の検査、医薬材料費、潜在病疾患対策委託（各種の健康診断）、日本スポーツ振興センタ掛金の支払い				
事業の実績・成果 ・合併後の報酬 校 医 49,900 円 歯科医 44,910 円 薬剤師 12,200 円				

事業名		幼稚園施設整備事業（旧加須市）		
担当課		教育総務課	当初予算額	113,960,000 円
款	10	教育費	最終予算額	113,197,141 円
項	04	幼稚園費	決算額	99,668,635 円
目	01	幼稚園費	通年決算額	143,315,085 円

事業の目的・概要

〔目的〕現在の教育環境に適合した、安全で快適な教育環境を整えるとともに適正な配置及び整備を行う。

〔概要〕環境改善を要する施設の修繕・改修・耐震化工事及び備品の購入を行う。

- ・耐震・大規模改造設計委託(三)
- ・耐震・大規模改造工事(加)
- ・アスベスト対策工事(加)

事業の実績・成果

●設計・調査委託 決算額 7,250,250 円(7,443,450 円)

- ・耐震補強・大規模改造工事設計（三）

三俣幼稚園の老朽化が進んだ園舎を、安全・安心で快適な施設に復旧する工事の設計及び耐震補強設計を実施した。

●施設改修 決算額 86,996,950 円(126,759,820 円)

- ・耐震補強・大規模改造工事（加）

加須幼稚園の老朽化が進んだ園舎を、安全・安心で快適な施設に復旧する工事及び耐震補強工事を実施した。

幼稚園の耐震化率

	H21 年 4 月 1 日	H22 年 4 月 1 日
幼稚園耐震診断実施率	18.2%	100%
幼稚園耐震化率	15.4%	61.5%

- ・アスベスト対策工事（加）

JIS 法改正に伴い吹付けアスベスト等の調査を実施した結果、加須幼稚園に基準を超えるアスベストが検出したため、アスベスト対策工事を実施した。

- ・遊具改修工事（加、不、礼、三、桑、水、樋、志、越）

遊具の総合点検で改善が必要な 9 園の遊具について、撤去、新設を実施した。

- ・階段手摺設置工事（三、礼、桑）

三俣幼稚園、礼羽幼稚園及び大桑幼稚園の階段に、両側手摺を設置した。

●備品購入 決算額 5,025,900 円(8,543,030 円)

- ・地上波デジタルテレビ放送対応機器購入

テレビ地上波デジタル放送への移行のため、全幼稚園（10 園）のテレビについてデジタル放送対応テレビに買換えを実施した。

事業名		幼稚園運営事業（旧騎西町）		
担当課		学校教育課	当初予算額	1,720,000 円
款	10	教育費	最終予算額	1,617,000 円
項	04	幼稚園費	決算額	333,840 円
目	01	幼稚園費	通年決算額	24,738,463 円
事業の目的・概要 ・ 幼稚園の運営を行う。 ・ 幼稚園の教育活動補助員の設置（中央 1 人、南 1 人） ・ 幼稚園の預かり保育担当者の設置（中央 3 人、南 3 人） 事業の実績・成果 ・ 教育活動に関する補助、園児の介添え等を行った。 ・ 教育活動補助員の賃金 101,400 円 ・ 預かり保育利用者延べ人数 2,203 人（中央 1,147 人、南 1,056 人） ・ 預かり保育担当者の賃金 232,440 円				

事業名		幼稚園運営事業（旧騎西町）		
担当課		騎西教育事務所	当初予算額	90,000 円
款	10	教育費	最終予算額	90,000 円
項	04	幼稚園費	決算額	90,000 円
目	01	幼稚園費	通年決算額	24,738,463 円
事業の目的・概要 ・ 幼稚園の管理運営を行う。 ・ 幼稚園に係る諸経費・臨時雇用賃金等。 事業の実績・成果 ・ 園長賃金 3 月分（3/23～3/31） 90,000 円				

事業名		社会教育委員会議等運営事業（旧加須市）		
担当課		生涯学習課	当初予算額	620,000 円
款	10	教育費	最終予算額	620,000 円
項	05	社会教育費	決算額	23,016 円
目	01	社会教育総務費	通年決算額	1,282,329 円
事業の目的・概要 〔目的〕 地域と密接に関係する社会教育の振興について、社会教育委員が調査・研究・提言等を行う。 〔概要〕 ・ 社会教育委員報酬、事務経費 ・ 家族・地域の絆推進運動の協議 事業の実績・成果 旅費等事務経費 23,016 円 生涯学習課職員普通旅費(12,780 円)、需用費〔医薬材料費〕(1,879 円)、FAX 等役務費(8,357 円)				

事業名		芸術文化振興事業（旧加須市）		
担当課		生涯学習課	当初予算額	577,000 円
款	10	教育費	最終予算額	577,000 円
項	05	社会教育費	決算額	483,000 円
目	01	社会教育総務費	通年決算額	3,812,111 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民が優れた文化・芸術に触れることにより教養を高め、また自ら参加することにより創造性の育成を図る。 〔概要〕 ・加須市市民文化祭の開催 ・県展かぞ開催・斎藤与里絵画保険 ・主な斎藤与里作品の修復 事業の実績・成果 ・旧加須市で実施した斎藤与里作品「スイス風景」及び「朝雪奈良」の修復委託料 483,000 円				

事業名		生涯学習推進事業（旧加須市）		
担当課		生涯学習課	当初予算額	1,344,000 円
款	10	教育費	最終予算額	1,344,000 円
項	05	社会教育費	決算額	543,817 円
目	01	社会教育総務費	通年決算額	4,913,688 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民の自己の充実や生活の向上及び職業能力向上 〔概要〕 ・先駆的、話題性のあるテーマの講座を公民館などと共催で開催 ・市民講師や地域で専門的な知識や技術を持っている市民を積極的に活用 ・生涯学習情報誌の充実による市民への啓発 ・公民館の主催事業の開催 ・全国生涯学習フェスティバルへの参加 事業の実績・成果 1 旧加須市の生涯学習セミナーにおける市民企画委員の謝金 43,500 円 2 旧加須市における公民館講座の講師謝金 25,000 円 3 旧加須市の公民館における消耗品 24,710 円 4 旧加須市における生涯学習情報誌かぞライフステージ総集編及びライフステージセミナー募集号の発行 450,607 円 ライフステージ総集編 219,607 円 ライフステージセミナー募集号 231,000 円				

事業名		文化財保存活用事業（旧加須市）		
担当課		生涯学習課	当初予算額	2,438,000 円
款	10	教育費	最終予算額	2,438,000 円
項	05	社会教育費	決算額	1,909,810 円
目	01	社会教育総務費	通年決算額	4,430,417 円

事業の目的・概要

〔目的〕

市内にある文化財の調査・保護と啓発を行うとともに、多くの人に見てもらい広く文化財を理解する。

〔概要〕

・市内遺跡調査事業・浮野の保護増殖調査事業・指定文化財説明板の設置事業・文化財保護謝金・市内文化財の調査と指定の検討

・不動岡図書館に保存されている民俗資料を加須東中学校へ搬出移管

・県内文化財めぐりと市内小学校におけるトキソウの栽培

事業の実績・成果

- 1 「浮野とその植物」保護増殖事業 315,700 円
旧加須市で実施した浮野の里調査等
 - 水位・水温・レベル調査の謝金 72,000 円
 - トキソウ増殖試験の謝金 36,000 円
 - トキソウ培養薬品 81,700 円
 - 浮野の除草 126,000 円
- 2 旧加須市で実施した指定文化財の説明板修復事業 472,500 円
 - ・市指定無形民俗文化財「古宮の獅子舞」（上樋遣川）
 - ・市指定有形文化財「晩秋の赤城山」（上樋遣川）
- 3 旧加須市で実施した市指定無形民俗文化財「今鉢の獅子舞」をDVDに記録保存した事業 1,086,750 円
 - 獅子舞のビデオ撮影 981,750 円
 - DVDコピー 105,000 円
- 4 その他 34,860 円
 - 旧加須市で実施したオートレベルのオーバーホール修繕 15,750 円
 - 旧加須市で購入した文化財関係図書購入費 19,110 円

事業名		まちかど美術館推進事業（旧加須市）		
担当課		生涯学習課	当初予算額	216,000 円
款	10	教育費	最終予算額	216,000 円
項	05	社会教育費	決算額	0 円
目	01	社会教育総務費	通年決算額	31,463 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民が気軽に芸術に触れられる環境づくりを推進するとともにまちの賑わい創生に寄与する。 〔概要〕 ・商工会や商店街と児童や郷土美術家等の協働によるまちかど美術館を商店等を利用した作品の展示を開催 ・芸術文化講演会を開催 事業の実績・成果 新市における実績なし				

事業名		人権教育推進事業（旧加須市）		
担当課		生涯学習課	当初予算額	1,786,000 円
款	10	教育費	最終予算額	1,786,000 円
項	05	社会教育費	決算額	1,070,005 円
目	01	社会教育総務費	通年決算額	4,928,778 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民が豊かな人権感覚を身につけ、人権問題についての正しい理解と認識を深めるとともに人権が尊重される共生共存の実現に努める。 〔概要〕 ・集会所指導事業を実施し、人権の正しい理解を深める ・人権啓発事業の実施 事業の実績・成果 旧加須市において次の事業を実施 地域住民を対象に人権に関する学習機会を提供するとともに、地域に住む様々な人々の相互理解を図るための交流活動等を実施した。 1 集会所指導事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・848,088 円 ・小学生学級 5 集会所で実施 参加実数 141 名 学習内容：人権学習、国語、算数、理科、社会、家庭、福祉体験等 ・中学生学級 5 集会所で実施 参加実数 62 名 学習内容：人権学習、国語、数学、英語、理科、社会、パソコン等 ・成人学級 4 集会所で実施 参加実数 207 名 学習内容：わら細工、手芸、料理、生花、音楽、健康講座等 2 人権啓発事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・221,917 円 市民の人権意識の高揚を図り、様々な差別の解消を図るため、啓発資料を作成・配布した。 人権文集 4,500 冊、人権尊重ポスター 60 枚、人権啓発用メモ帳 300 冊、 人権啓発ステッカー 25,650 枚				

事業名		成人式開催事業（旧加須市）		
担当課		生涯学習課	当初予算額	3,000 円
款	10	教育費	最終予算額	3,000 円
項	05	社会教育費	決算額	0 円
目	01	社会教育総務費	通年決算額	441,835 円
事業の目的・概要 〔目的〕 新成人を祝い、励まし、成人としての意識の高揚と自覚を促す。 〔概要〕 ・実行委員会の開催 ・式典の準備・開催 事業の実績・成果 ・平成 22 年 1 月 10 日（日）加須市成人式開催				

事業名		集会所管理運営事業（旧加須市）		
担当課		生涯学習課	当初予算額	1,832,000 円
款	10	教育費	最終予算額	1,832,000 円
項	05	社会教育費	決算額	559,164 円
目	01	社会教育総務費	通年決算額	4,299,730 円
事業の目的・概要 〔目的〕 同和問題をはじめとする様々な人権問題を解決するため、人権教育推進の場として集会所を管理運営する。 〔概要〕 ・集会所指導員及び集会所管理人の配置 ・集会所運営委員会の開催 ・集会所の維持・管理 事業の実績・成果 旧加須市において次の事業を実施 同和対策集会所（5ヶ所）の維持管理・運営等に必要な事業等を実施した。 - 集会所指導員及び集会所管理人の設置・・・・・・・・・・370,200 円 ・集会所指導員 1 名及び管理人を各集会所 1 名ずつ配置し、集会所の管理・運営を図った。 - 集会所運営委員会の開催・・・・・・・・・・50,400 円 ・年 1 回（3 月）各集会所の運営委員により年間事業計画等について協議を行った。 - 集会所の維持・管理・・・・・・・・・・138,564 円 ・集会所の光熱水費、燃料費、消防設備の保守点検、消耗品、樹木の剪定等、集会所の維持管理に必要な措置を行った。				

事業名		青少年健全育成事業（旧加須市）		
担当課		生涯学習課	当初予算額	24,000 円
款	10	教育費	最終予算額	16,500 円
項	05	社会教育費	決算額	0 円
目	01	社会教育総務費	通年決算額	1,542,570 円
事業の目的・概要 〔目的〕 青少年の健全な発達を促し、自主性・社会性や正義感・倫理観を持った豊かな人間性を育む。 〔概要〕 ・青少年関係団体活動費等の援助 ・少年の主張大会を開催 事業の成果・実績 旧加須市で社会教育団体への助成、少年の主張大会の開催を行った。				

事業名		家族・地域の絆推進事業（旧加須市）		
担当課		生涯学習課	当初予算額	174,000 円
款	10	教育費	最終予算額	181,500 円
項	05	社会教育費	決算額	125,703 円
目	01	社会教育総務費	通年決算額	162,210 円
事業の目的・概要 〔目的〕 家族の教育力・地域の教育力の向上を図り、家族の絆と地域の絆を深め、子どもを健やかに育てる地域教育を充実させるとともに、夢のあるまちづくりを進める。 〔概要〕 ・家族・地域の絆推進運動の全市的な展開を図る ・宣言都市、条例等制定の検討 ・写真コンクールの開催 事業の実績・成果 旧加須市において次の事業を実施 ・家族・地域の絆写真コンクール・絆川柳の募集、展示を行い、「絆」の大切さについて、市民一人ひとりに呼びかけるきっかけづくりの場を提供できた。 事業費 賞賜金 34,000 円 消耗品費 20,710 円 会場借上料 7,500 円 62,210 円 ・将来親になる中学生や現在子育て中の親を対象に、親の学習講座を開催し、子育てについて考える機会や親同士の交流・意見交換が図れた。 事業費 報償費（講師謝金） 30,000 円 消耗品費 33,493 円 63,493 円				

事業名		埋蔵文化財保護事業（旧騎西町）		
担当課		騎西教育事務所	当初予算額	1,617,000 円
款	10	教育費	最終予算額	1,617,000 円
項	05	社会教育費	決算額	368,910 円
目	01	社会教育総務費	通年決算額	6,125,939 円
事業の目的・概要 ・市内騎西地区に所在する埋蔵文化財包蔵地の開発に先立ち、試掘調査・発掘本調査を実施し保存を図る。 ・報告書の刊行・資料の活用のため、調査資料の整理作業を行う。 事業の実績・成果 ・旧騎西町の試掘調査（騎西城武家屋敷跡）1 件 ・旧騎西町の出土品実測・調査データ整理に係る整理員賃金				

事業名		生涯学習推進事業（旧北川辺町）		
担当課		北川辺教育事務所	当初予算額	520,000 円
款	10	教育費	最終予算額	520,000 円
項	05	社会教育費	決算額	266,725 円
目	01	社会教育総務費	通年決算額	4,992,448 円
事業の目的・概要 ・生涯学習情報の発信等広報活動の充実と強化に努め、生涯学習フェスティバルや各種教室等を開催し、市民の学習機会の拡充を図ると共に、市民が主体的となった生涯学習活動を推進しながら、「いつでも、どこでも、だれでも」学べる生涯学習活動を推進する。 事業の実績・成果 ・旧北川辺町において、市民一人一人が明るく豊かで活力に満ちた生活を築くために、市民が主体的に、年齢や体力に応じて学習活動に取り組めるよう、学習ニーズにあった学習機会の拡充を図るとともに、様々な学習活動団体の育成と自主的活動の支援に努め、市民が主体となった生涯学習活動の事業を実施した。				

事業名		生涯学習センター管理運営事業（旧北川辺町）		
担当課		北川辺教育事務所	当初予算額	4,762,000 円
款	10	教育費	最終予算額	4,762,000 円
項	05	社会教育費	決算額	3,184,116 円
目	01	社会教育総務費	通年決算額	18,784,957 円
事業の目的・概要 ・施設の適切な管理運営を行い、施設の有効利用を促進しながら、関係機関・団体との調整を図り、各種事業を実施する。 事業の実績・成果 ・旧北川辺町において生涯学習活動を支援する施設だけでなく、様々な情報発信、交流の場として誰もが気軽に立ち寄れる、開かれた文化施設として整備充実を図るとともに、多くの市民が生涯学習の拠点施設として有効に利用しながら、市民が主体的に生涯学習活動に取り組める適切な管理運営事業を実施した。				

事業名		社会教育総務費（旧大利根町）		
担当課		大利根教育事務所	当初予算額	59,000 円
款	10	教育費	最終予算額	59,000 円
項	05	社会教育費	決算額	34,403 円
目	01	社会教育総務費	通年決算額	4,358,925 円
事業の目的・概要 ・ 市民の学習ニーズに応じた各種生涯学習講座を実施し、生涯学習事業の充実及び推進を図る。				
事業の実績・成果 ・ 大利根生涯学習センター内に生涯学習推進員を配置し、生涯学習事業の更なる推進や、学習環境の充実に努めた。				
・ 旧大利根町で生涯学習推進員賃金 34,403 円（3 月 1 日～3 月 19 日）				

事業名		大利根生涯学習センター管理費（旧大利根町）		
担当課		大利根教育事務所	当初予算額	6,134,000 円
款	10	教育費	最終予算額	6,134,000 円
項	05	社会教育費	決算額	3,766,317 円
目	01	社会教育総務費	通年決算額	16,765,846 円
【施設管理】 事業の目的・概要 ・ 生涯学習の拠点施設として、市民に対して生涯学習活動の普及促進を図るとともに、施設の管理運営を行う。				
事業の実績・成果 ・ 生涯学習センターの施設管理として、光熱水費、機械警備業務委託、消防設備点検、浄化槽保守点検、草刈及び清掃業務委託等、維持・管理に必要な措置を行った。 1,629,233 円 ・ コンサート等でホール内の様子を情報コーナー、和室、会議室のテレビで見られるようにモニターを設置した。 モニター設置工事 1,858,500 円 ・ 生涯学習センターの管理運営として、臨時職員を配し利用申請の受付等、施設の管理に努めた。 臨時職員賃金 278,584 円				

事業名		さわやかほーむ管理費（旧大利根町）		
担当課		大利根教育事務所	当初予算額	165,000 円
款	10	教育費	最終予算額	165,000 円
項	05	社会教育費	決算額	69,812 円
目	01	社会教育総務費	通年決算額	414,912 円
事業の目的・概要 ・ 市民に対して生涯学習活動の普及促進を図るとともに、施設の管理運営を行う。				
事業の実績・成果 ・ 大利根さわやかほーむの施設管理として、光熱水費、消防設備点検、看板変更委託料等、維持・管理に必要な措置を行った。				
・ 旧大利根町で実施したさわやかほーむの維持管理費及び施設看板変更委託費 69,812 円				

事業名		人権教育振興費（旧大利根町）		
担当課		大利根教育事務所	当初予算額	457,000 円
款	10	教育費	最終予算額	457,000 円
項	05	社会教育費	決算額	401,742 円
目	01	社会教育総務費	通年決算額	4,083,492 円
事業の目的・概要 ・ 同和問題をはじめとする様々な人権問題を解決するため、人権教育推進の場として集会所を管理運営する。 事業の実績・成果 ・ 部落解放同盟大利根支部長と集会所の管理業務委託契約をし、集会所の維持管理に努めた。 下期の業務委託費（H21. 10～H22. 3：月額 15,000 円） 90,000 円 ・ 集会所の施設管理として、集会所の光熱水費、ガス燃料費、消防設備点検、浄化槽保守点検、清掃業務委託等、集会所の維持・管理に必要な措置を行った。 311,742 円				

事業名		多目的研修センター費（旧大利根町）		
担当課		大利根教育事務所	当初予算額	2,275,000 円
款	10	教育費	最終予算額	2,275,000 円
項	05	社会教育費	決算額	383,678 円
目	01	社会教育総務費	通年決算額	383,678 円
事業の目的・概要 ・ 市民に対して生涯学習活動の普及促進を図るとともに、施設の管理運営を行う。 事業の実績・成果 ・ 多目的研修センターの施設管理として、光熱水費、消防設備点検、浄化槽保守点検等、維持・管理に必要な措置を行った。 253,119 円 ・ 地上デジタル波対応アンテナ工事 : 130,559 円 ・ 空調機器設置工事 : 945,000 円（繰越明許）				

事業名		公民館施設整備事業（旧加須市）		
担当課		生涯学習課	当初予算額	6,203,000 円
款	10	教育費	最終予算額	6,240,012 円
項	05	社会教育費	決算額	4,659,831 円
目	02	公民館費	通年決算額	6,248,160 円

事業の目的・概要

〔目的〕

老朽化する公民館施設の整備充実を行い、利用者が安心・安全に利用できる公共施設として、公民館活動の振興を図る。

〔概要〕

- ・施設修繕、備品整備を含めた整備計画の策定を図る

事業の実績・成果

旧加須市で実施した公民館の整備費用

1	公民館施設整備	3,530,784 円
	・カーテン取替(大桑公民館)	37,434 円
	・誘導灯小型本体交換(志多見公民館)	34,650 円
	・屋根等改修及び破風塗装工事（水深公民館）	2,856,000 円
	・空調機交換工事（三俣公民館）	602,700 円
2	役務費	45,185 円
	・テレビリサイクル費用	45,185 円
	(加須・不動岡・礼羽・大桑・水深・樋遣川・大越公民館)	
3	公民館備品購入	1,083,862 円
	・地上波デジタル放送機器等	1,046,850 円
	(加須・不動岡・三俣・礼羽・大桑・水深・樋遣川・志多見・大越公民館)	
	・炊飯器(樋遣川公民館)	31,500 円
	・テレフォンアーム	5,512 円

事業名		公民館管理運営事業（旧加須市）		
担当課		生涯学習課	当初予算額	9,248,000 円
款	10	教育費	最終予算額	9,210,988 円
項	05	社会教育費	決算額	5,264,128 円
目	02	公民館費	通年決算額	27,543,055 円
事業の目的・概要 〔目的〕 地域住民のニーズに沿った公民館事業を効果的に展開することで、生活文化の振興、福祉の充実を図る。 〔概要〕 ・公民館施設の管理運営に必要な経費を計上し、適切な維持管理をする ・公民館利用者など地域との協働により公民館の快適な利用及び簡易的な補修等を行う 事業の実績・成果 旧加須市で実施した公民館の維持管理費用 1. 公民館事業 174,918 円 ・消耗品費、医薬品 2. 公民館管理 4,493,150 円 ・施設管理委託、光熱水費、電子複写機借上、施設修繕等 3. その他 596,060 円 ・臨時職員賃金、館長報酬等				

事業名		中央図書館管理運営事業（旧加須市）		
担当課		図書館課	当初予算額	4,863,000 円
款	10	教育費	最終予算額	4,863,000 円
項	05	社会教育費	決算額	4,209,740 円
目	03	図書館費	通年決算額	22,958,668 円
事業の目的・概要 〔目的〕 資料を提供して、調査研究、及びレクリエーションに資するとともに、利用し易い環境の整備を行う。 〔概要〕 ・図書館情報システムを活用した貸出、返却、予約処理、及び返却の督促等を能率的に行う ・時節ごとの展示を行い、良好な環境づくりに努める ・木・土曜日に、ボランティアを中心におはなし会を開催 ・夏休み期間中、中学生等の研修を受け入れる 事業の実績・成果 ・旧加須市で実施した維持管理費用 1 施設運営費 3,022,580 円（10,914,528 円） 2 臨時職員賃金（総務管理費 145,860 円を含む） 1,198,860 円（11,992,500 円） 3 その他（図書館協議会委員報酬・費用弁償等） 134,160 円（ 197,500 円）				

事業名		図書館資料整備事業（旧加須市）		
担当課		図書館課	当初予算額	991,000 円
款	10	教育費	最終予算額	991,000 円
項	05	社会教育費	決算額	914,577 円
目	03	図書館費	通年決算額	14,284,069 円

事業の目的・概要

〔目的〕

市民ニーズに応えられる魅力ある図書館とする。

〔概要〕

資料の整備は、職員（司書）が、一般図書や児童図書などの担当分野ごとに選択指針に基づいて、新刊案内情報誌や貸し出し傾向等を参考に、リクエストのあった本や基本図書など幅広く購入整備する。また、自治体が作成した郷土資料（行政資料）は、無償提供の依頼を積極的に行い整備する。そして、利用に供するため、分類配列を適切に行い、目録を整備する。

事業の実績・成果

- ・旧加須市における図書購入費等

1	資料の購入	110,877 円 (10,573,734 円)
(1)	図書の購入	
	一般書 15 冊 (3,778 冊)	64,442 円 (7,154,721 円)
	児童書 13 冊 (1,548 冊)	18,369 円 (2,337,531 円)
	合計 28 冊 (5,326 冊)	82,811 円 (9,492,252 円)
(2)	DVD・CD の購入	
	1 点 (103 点)	28,066 円 (1,081,482 円)
2	図書館用消耗品の購入	803,700 円 (3,119,185 円)
(1)	新規購入資料の書誌情報購入費	3,255 円 (550,263 円)
(2)	新聞・雑誌・追録購読料	395,145 円 (2,163,622 円)
(3)	バーコードラベルストック分	405,300 円 (405,300 円)
3	バーコードラベル張替作業	0 円 (591,150 円)

○ 図書館の資料の利用

1	分類別蔵書冊数 (22. 3. 31 現在)				
	一般書	児童書	参考資料	郷土資料	合計
	1 冊 (131, 179 冊)	0 冊 (62, 063 冊)	3 冊 (6, 294 冊)	0 冊 (9, 549 冊)	4 冊 (209, 085 冊)
2	対象別登録者数 (22. 3. 31 現在)				
	児童 (小学生以下)	一般	合計		
	48 人 (4, 417 人)	60 人 (19, 887 人)	108 人 (24, 304 人)		
3	対象別利用者数 (年度中：のべ人数)				
	児童	一般	合計	1 日平均	開館日数
	312 人 (7, 543 人)	1, 460 人 (53, 764 人)	1, 772 人 (61, 307 人)	196. 8 人 (223. 7 人)	9 日 (274 日)
4	分類別貸出冊数 (年度中)				
	一般書	児童書	参考資料		
	3, 909 冊 (143, 313 冊)	1, 711 冊 (60, 048 冊)	1 冊 (14 冊)		
	郷土資料	雑誌	合計	1 日平均	
	4 冊 (249 冊)	529 冊 (14, 987 冊)	6, 154 冊 (218, 611 冊)	683. 7 冊 (797. 8 冊)	

事業名		絵本との親子ふれあい事業（旧加須市）		
担当課		図書館課	当初予算額	39,000 円
款	10	教育費	最終予算額	39,000 円
項	05	社会教育費	決算額	28,665 円
目	03	図書館費	通年決算額	306,780 円
事業の目的・概要 〔目的〕 絵本を通して乳児の健やかな心の成長を支援する。 〔概要〕 9～10 か月児健診時に乳児とその保護者に絵本と絵本リストをプレゼントし、併せて図書館職員とボランティアによる読み聞かせを行う。				
事業の実績・成果 - 旧加須市で購入した消耗品費 28,665 円 (306,780 円) ボランティア用エプロン購入 20 人 (20 人) - 絵本配布数 41 冊 (511 冊) - カード登録数 36 人 (365 人)				

事業名		図書館事業（旧騎西町）		
担当課		図書館課	当初予算額	1,498,000 円
款	10	教育費	最終予算額	1,498,000 円
項	05	社会教育費	決算額	1,313,224 円
目	03	生涯学習センター費	通年決算額	17,123,581 円
事業の目的・概要 利用者の課題解決や暮らしに役立つ情報を提供し、積極的な図書館サービスを行う。				
事業の実績・成果 - 図書館に必要な資料を整備し、利用者に確実な情報の提供を図った。 - 開館時間の変更など新市の図書館利用について利用者に周知を図った。				
7	賃金	372,070 円 (4,631,000 円)		
8	報償費	(145,000 円)		
9	旅費	1,800 円 (9,400 円)		
11	需用費	633,270 円 (8,791,861 円)		
12	役務費	123,000 円 (123,000 円)		
13	委託料	(210,000 円)		
14	使用料及び賃借料	1,014 円 (2,232,047 円)		
18	備品購入費	182,070 円 (947,273 円)		
19	負担金補助及び交付金	(34,000 円)		

事業名		図書館管理費（旧北川辺町）		
担当課		図書館課	当初予算額	621,000 円
款	10	教育費	最終予算額	549,440 円
項	05	社会教育費	決算額	510,260 円
目	03	図書館費	通年決算額	9,838,330 円
事業の目的・概要				
・職員（臨時職員含む）を配置し適切な図書館運営を行う。また、図書館主催の事業を実施することにより、より多くの利用者に図書館の周知・利用を促進する。				
事業の実績・成果				
・旧北川辺町で実施した管理運営費用				
02	給料		(2,575,200 円)	
03	職員手当	10,100 円	(1,492,931 円)	
04	共済費		(614,207 円)	
07	賃金	493,860 円	(4,890,765 円)	
08	報償費		(28,000 円)	
11	需用費		(60,121 円)	
12	役務費		(3,624 円)	
14	使用料及び賃借料	6,300 円	(139,482 円)	
19	負担金補助及び交付金		(34,000 円)	

事業名		図書館資料整備事業(旧北川辺町)		
担当課		図書館課	当初予算額	268,000 円
款	10	教育費	最終予算額	339,560 円
項	05	社会教育費	決算額	338,681 円
目	03	図書館費	通年決算額	15,501,939 円
事業の目的・概要				
・図書館資料の整備充実を図り、情報の集積地及び発信地となる施設として、また市民の教養・調査研究・レクリエーション活動等に資することを通じて、利用者の生涯学習への支援を積極的に推進する。				
事業の実績・成果				
・旧北川辺町で実施した資料整備費用				
1 1	需用費	204,560 円(1,638,348 円)		
1 2	役務費	34,371 円(415,185 円)		
1 3	委託料	99,750 円(1,385,475 円)		
1 4	使用料及び賃借料	(1,068,480 円)		
1 8	備品購入費	(10,994,451 円)		

事業名		図書館運営事業費(旧大利根町)		
担当課		図書館課	当初予算額	2,386,000 円
款	10	教育費	最終予算額	2,386,000 円
項	05	社会教育費	決算額	2,191,381 円
目	03	図書館費	通年決算額	34,042,608 円
事業の目的・概要 ・利用者の課題解決や暮らしに役立つ情報を提供し、積極的な図書館サービスを行う。				
事業の実績・成果 ・図書や視聴覚資料等さまざまな図書館資料の収集を行い、市民が必要とする情報や資料を提供できた。 ・案内板を設置するとともに、施設整備の充実に努めた。				
01 報酬 0 円(65,835 円) 02 給料 0 円(2,763,900 円) 03 職員手当 0 円(1,481,112 円) 04 共済費 57,011 円(1,139,902 円) 07 賃金 790,499 円(7,595,628 円) 08 報償費 0 円(20,000 円) 09 旅費 0 円(11,600 円) 11 需用費 425,516 円(5,517,539 円) 12 役務費 316,111 円(1,439,246 円) 13 委託料 602,244 円(9,939,407 円) 14 使用料及び賃借料 0 円(46,032 円) 18 備品購入費 0 円(3,836,631 円) 19 負担金補助及び交付金 0 円(185,776 円)				

事業名		少年少女科学館管理運営事業(旧加須市)		
担当課		生涯学習課	当初予算額	295,000 円
款	10	教育費	最終予算額	295,000 円
項	05	社会教育費	決算額	149,952 円
目	04	社会教育総務費	通年決算額	1,484,083 円
事業の目的・概要 〔目的〕 家庭や学校環境の制約を離れ、子どもたちが自由な発想のもと、科学的な興味や関心を追及できる場を提供するため、少年少女発明クラブを運営する。				
〔概要〕 ・発明クラブの運営、科学館の管理運営費				
事業の実績・成果 ・平成 23 年度少年少女科学館管理運営事業に係る、日程調整、班編成等の準備作業を行った。 ・旧加須市で実施した少年少女科学館管理運営費 149,952 円 賃金(臨時雇用賃金) 69,420 円 報奨金(講師謝金) 45,000 円 需用費(消耗品、医薬品) 30,532 円 役務費(浄化槽保守) 5,000 円				

事業名		子ども宇宙科学館管理運営事業（旧加須市）		
担当課		生涯学習課	当初予算額	1,195,000 円
款	10	教育費	最終予算額	1,195,000 円
項	05	社会教育費	決算額	430,500 円
目	05	子ども宇宙科学館費	通年決算額	31,329,443 円
事業の目的・概要 〔目的〕 地域の身近なサイエンスセンターとして宇宙や科学に対する夢や希望を育む。 〔概要〕 子ども宇宙科学館の管理運営を指定管理者（財団法人加須市市民活動総合支援財団）に委託する。 ・備品購入費等の管理運営費 ・家庭や学校では体験できない実験・観察等の機会を提供し、科学体験学習の促進を図る。				
事業の実績・成果 1. 施設用備品の購入費 ・プラネタリウム番組 春番組再据付 430,500 円				

事業名		生涯スポーツ推進事業（旧加須市）		
担当課		スポーツ振興課	当初予算額	843,000 円
款	10	教育費	最終予算額	843,000 円
項	06	保健体育費	決算額	326,460 円
目	01	保健体育総務費	通年決算額	13,700,263 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民の生涯スポーツを推進することで、市民の健康の保持増進を図る。 〔概要〕 ・生涯スポーツ推進のため課の事務、スポーツ振興審議委員・体育指導委員の運営、及び体育協会他各団体活動を支援するため補助金を交付する ・スポーツに関する様々な情報を得られる「スポーツ情報ネットワーク」を研究する				
事業の実績・成果 ・無駄な支出を避け、効率的な経費運用に努めた。 ・体育指導委員の自主事業が活発になったことにより、地域のスポーツ振興を図った。				

事業名		総合型地域スポーツクラブ育成事業（旧加須市）		
担当課		スポーツ振興課	当初予算額	40,000 円
款	10	教育費	最終予算額	40,000 円
項	06	保健体育費	決算額	0 円
目	01	保健体育総務費	通年決算額	0 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民の健康増進及び地域教育力、地域コミュニティの活性化を図る。 〔概要〕 ・不動岡クラブについて、指導員を確保し新たに競技種目を増やすなどして、会員増加などの育成を進める ・競技種目選定について、パークゴルフやヨガなど地域の活動と重複せず、会員が参加が期待できる種目を検討 ・三俣、水深、樋遣川地区では、設立に向け体育指導委員などを中心に、地域での打合せ会等を開催 事業の実績・成果 ・不動岡スポーツクラブが会員増加を目的とし、ジョギング教室、ウォーキング、ジョギングなどのメニューを増やすとともに、地域全体としての取り組みとして歩け歩け大会を実施して、親子のふれあい、交流を図り絆を深めた。 1. 事業内容 ・不動岡スポーツクラブ （1）開催日 毎週日曜日 午後3時～ （2）内 容 ウォーキング、ジョギング、サイクリング等				

事業名		体育指導委員会運営費（旧騎西町）		
担当課		騎西教育事務所	当初予算額	126,000 円
款	10	教育費	最終予算額	126,000 円
項	06	保健体育費	決算額	84,600 円
目	01	保健体育総務費	通年決算額	911,232 円
事業の目的・概要 ・住民の求めに応じてスポーツの実技の指導を行うとともに、スポーツ活動の促進のための組織の育成やスポーツに関する行事・事業に関し、協力して住民の生涯スポーツの振興を図るため体育指導委員が活動する。 事業の実績・成果 ・旧騎西町体育指導委員に対する費用弁償2・3月分 84,600 円(900 円×延べ94 人)				

事業名		生涯スポーツ振興事業（旧騎西町）		
担当課		騎西教育事務所	当初予算額	134,000 円
款	10	教育費	最終予算額	134,000 円
項	06	保健体育費	決算額	127,984 円
目	01	保健体育総務費	通年決算額	2,550,212 円
事業の目的・概要 ・目的 市民の生涯スポーツを推進することで、市民の健康の保持増進や体力の維持向上を図るとともに、生きがいづくりや、交流により人と人との絆を深める。 ・概要 生涯スポーツ推進のための事務、各団体の活動支援をするため補助金などを交付。 事業の実績・成果 ・資料作成に必要な紙、リソグラフィンク、マスターなどの購入				

事業名		保健体育総務費（旧大利根町）		
担当課		大利根教育事務所	当初予算額	67,000 円
款	10	教育費	最終予算額	67,000 円
項	06	保健体育費	決算額	55,070 円
目	01	保健体育総務費	通年決算額	4,266,729 円
事業の目的・概要 ・生涯スポーツを推進することで、住民の健康の保持増進を図る。 ・生涯スポーツ推進のための事務、体育指導委員の運営、体育協会他各団体活動を支援するための補助金を交付する。 事業の実績・成果 ・効率的な経費節減を図り、適正な事務を遂行した。 ・体育指導委員の自主運営による事業の展開が図られ、地域のスポーツ振興を図ることができた。 ・生涯スポーツの推進のため、旅費（費用弁償）、消耗品費、通信運搬費等、普及・推進に必要な措置を行った。 ・旧大利根町で実施した事業費 55,070 円				

事業名		スポーツ施設管理運営事業（旧加須市）		
担当課		スポーツ振興課	当初予算額	6,302,000 円
款	10	教育費	最終予算額	6,302,000 円
項	06	保健体育費	決算額	5,246,332 円
目	02	体育施設費	通年決算額	33,451,168 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民の方々をはじめ、利用する全ての方に安全で、利用しやすい施設を提供する。 〔概要〕 ・市民運動公園を運営するための維持管理経費 ・施設を適正に維持管理し、エネルギー消費量の低減を図る①職員全員による「月 1 安全点検の実施」②毎朝水道メーター確認による漏水、故障箇所の発見③照明維持管理マニュアルによる運営管理④柔軟な管理システム導入の研究 事業の実績・成果 ・安全・安心なスポーツ施設を市民に利用していただいた。				

事業名		スポーツ施設整備事業（旧加須市）		
担当課		スポーツ振興課	当初予算額	47,335,000 円
款	10	教育費	最終予算額	47,335,000 円
項	06	保健体育費	決算額	42,154,400 円
目	02	体育施設費	通年決算額	65,769,650 円
事業の目的・概要 〔目的〕 スポーツ愛好者をはじめ多くの市民の方々が安全快適に利用できるように施設を整備し、利用者の利便性を向上させる。 〔概要〕 ・常に施設を安全に使用、整備するための各種改修工事、修繕、備品の購入 ・野球場整備工事 ・プールサイド改修工事 事業の実績・成果 ・市民の身近な要望に対処するとともに、社会スポーツ施設として利用促進するための整備改修を図った。 ・旧加須市で実施した工事等 【工事】 ・ 市民体育館揚水ポンプ取替修繕工事 1,176,000 円 ・ クライミングウォール傾斜計改修工事 735,000 円 ・ 保育室空調機設置工事 798,000 円 ・ 市民運動公園野球場整備工事 35,389,500 円 ・ ミニグラウンドゴルフ場整備工事 3,517,500 円 【補償金】 ・ ミニグラウンドゴルフ場整備に係る補償金 538,400 円				

事業名		総合体育館管理運営費（旧騎西町）		
担当課		騎西教育事務所	当初予算額	5,427,000 円
款	10	教育費	最終予算額	5,427,000 円
項	06	保健体育費	決算額	5,426,090 円
目	02	体育施設費	通年決算額	30,060,252 円
事業の目的・概要 ・安全で快適な施設環境を維持し、住民の健康増進と体力づくりの普及進行を図るスポーツ施設の管理運営を行う。 事業の実績・成果 ・施設の適正な管理運営を行った。 ・指定管理料 一式 5,426,090 円 (施設の貸出事務事業、施設の維持・管理事業)				

事業名		体育施設費（旧大利根町）		
担当課		大利根教育事務所	当初予算額	9,225,000 円
款	10	教育費	最終予算額	9,225,000 円
項	06	保健体育費	決算額	6,152,019 円
目	02	体育施設費	通年決算額	21,142,045 円
事業の目的・概要 ・体育施設の利用者に安全かつ快適に利用できる施設の提供を図る。 ・体育施設を適正に管理するとともに、経費節減を図る。また、施設の安全を図る上で各種修繕、備品の購入を図る。 事業の実績・成果 ・安全かつ快適なスポーツ施設を住民に提供することができた。 ・住民の要望に迅速に対応し、体育施設としての利用促進をするための整備改修を図ることができた。 運動公園テニスコートネットフェンス等修繕工事 : 672,000 円 クラブハウス施設空調機器設置工事 : 945,000 円（繰越明許） 文化体育館電気設備改修工事 : 2,646,000 円 文化体育館地上デジタル化対応工事 : 310,644 円 ・体育施設の施設管理として、消耗品費、燃料費、光熱水費、自家用電気工作物保安全管理、消防設備点検、浄化槽保守点検、草刈及び清掃業務委託等、維持・管理に必要な措置を行った。 2,523,375 円				

事業名		スポーツ振興基金積立事業（旧加須市）		
担当課		スポーツ振興課	当初予算額	7,000 円
款	10	教育費	最終予算額	7,000 円
項	06	保健体育費	決算額	1,180 円
目	03	スポーツ振興普及費	通年決算額	1,180 円
事業の目的・概要 〔目的〕 寄附金等を基金に積み立て、運用し、スポーツの振興を図る。 〔概要〕 寄附金等をスポーツ振興基金に積み立て、運用を図る。 事業の実績・成果 ・歳出 スポーツ振興基金 1,180 円の利息分をスポーツ振興基金へ積立。				

事業名		クライミング普及事業（旧加須市）		
担当課		スポーツ振興課	当初予算額	120,000 円
款	10	教育費	最終予算額	120,000 円
項	06	保健体育費	決算額	58,800 円
目	03	スポーツ振興普及費	通年決算額	1,229,965 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民がクライミングに親しむことで、健康の保持増進や生きがいを得る。 〔概要〕 ・加須カップほか各大会、クライミングを経験するための体験会、クライミング壁を安全に使用できる技術レベルを確認するための認定会、及びクライミングスポーツ教室等の開催 ・4月11日・12日にボルダリングワールドカップ加須大会を市民体育館で開催 事業の実績・成果 ・旧加須市で実施した事業費 58,800 円				

事業名		グラウンドゴルフ普及事業（旧加須市）		
担当課		スポーツ振興課	当初予算額	35,000 円
款	10	教育費	最終予算額	35,000 円
項	06	保健体育費	決算額	0 円
目	03	スポーツ振興普及費	通年決算額	300,000 円
事業の目的・概要 〔目的〕 グラウンド・ゴルフ人口を拡大することで、市民の健康の保持増進や体力の維持向上を図る。 〔概要〕 ・グラウンド・ゴルフ協会等と連携し、事業を実施 ・市民だれもが参加できる大会を、協会と協働し開催し参加者の増加を図る ・グラウンド・ゴルフ場の増加を図る 事業の実績・成果 ・加須市さわやかグラウンドゴルフ大会が盛大に開催され、グラウンドゴルフの普及を図った。				

事業名		学校体育施設開放管理運営事業（旧加須市）		
担当課		スポーツ振興課	当初予算額	1,444,000 円
款	10	教育費	最終予算額	1,444,000 円
項	06	保健体育費	決算額	1,288,020 円
目	04	学校体育施設開放施設費	通年決算額	2,465,627 円
事業の目的・概要 〔目的〕 市民の方や利用団体に、安全・快適に利用してもらい、市のスポーツ振興を図る。 〔概要〕 ・小学校 11 校の体育館、校庭及び、中学校 3 校の体育館を開放 ・利用についての調整及び現場での管理を地区の管理指導委員と協働して行う ・利用時間の拡充等について、利用者のアンケート調査や学校・管理指導員との調整を図る 事業の実績・成果 ・加須市における社会体育の普及、振興を図るため、市内小中学校の体育施設を学校教育に支障のない範囲で一般市民に提供した。また、学校体育施設利用を促進して、効果的活用に供するため、市立小学校の体育施設等の整備を図り要望に応えた。				

事業名		給食センター建設基金積立事業（旧加須市）		
担当課		学校給食課	当初予算額	807,000 円
款	10	教育費	最終予算額	807,000 円
項	06	保健体育費	決算額	806,510 円
目	05	学校給食費	通年決算額	1,813,745 円
事業の目的・概要 〔目的〕 加須市立学校給食センターの建設に要する経費の財源に充てるため、基金を活用する。 〔概要〕 基金の運用収益から生じる歳入歳出の経理 事業の実績・成果 ・給食センター建設基金の預金利子を積立てた。 ・加須市立学校給食センター建設基金累計 404,888,528 円				

事業名		給食センター管理運営事業（旧加須市）		
担当課		学校給食課	当初予算額	72,045,000 円
款	10	教育費	最終予算額	72,045,000 円
項	06	保健体育費	決算額	49,961,708 円
目	05	学校給食費	通年決算額	327,450,394 円

事業の目的・概要

〔目的〕

学校等に安全で安心な給食の提供をすること。

〔概要〕

施設設備の老朽化の進行に必要最小限の修繕等に対応し、維持管理に努める。

事業の実績・成果

- ・児童、生徒の栄養バランスを考慮しながら残食が少なくなるよう献立を作成し、暖かくおいしい給食を提供した。

1 給食実施日数

区 分	給食日数 (日)	給食数 (食)
小学校	1	3,715
中学校	1	2,014
幼稚園	1	527
計	1	6,256

2 一食当たり経費の状況

単位：円

区 分	経 費	総給食数	平均単価	経費率(%)
賄材料費	43,409,185	6,256	6,938 円 80 銭	64.7
賄材料費以外	23,648,105		3,780 円 06 銭	35.3
計	67,056,290		10,718 円 71 銭	100.0

平成 21 年度新市の経費は、合併前の旧加須市の未払額で支払った額を加えたものとなっている。

3 平成 21 年度 新市給食費収納状況

単位：円

区 分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率(%)
小学校	22,485,606	21,286,322	1,199,284	94.67
中学校	14,233,905	13,255,896	978,009	93.13
幼稚園	9,000	0	9,000	0
滞納繰越	5,831,211	385,700	5,445,511	6.61
計	42,559,722	34,927,918	7,631,804	82.07

平成 21 年度新市調定額は、合併前の旧加須市の収入未済額を加えた額となっている。

4 主な施設整備費

- ・給食費収納管理システム 1,893 千円

事業名		給食センター建設事業（旧加須市）		
担当課		学校給食課	当初予算額	15,982,000 円
款	10	教育費	最終予算額	15,982,000 円
項	06	保健体育費	決算額	15,958,000 円
目	05	学校給食費	通年決算額	22,282,389 円
事業の目的・概要 〔目的〕 老朽化している給食センターを「学校給食衛生管理基準」に則った施設に建て替え、衛生管理の徹底と給食の質の向上を図り、安全で安心なおいしい給食を提供し、園児、児童生徒の心身の健全な発達に資する。 〔概要〕 ・加須市立学校給食センター実施設計業務委託 ・建築物確認確認申請及び構造計算適合判定手数料				
事業の実績・成果 旧加須市で実施した委託料等 ・委託料 - 委託名 加須市立学校給食センター実施設計業務委託 - 履行場所 加須市大字町屋新田地内 - 履行期間 平成 21 年 7 月 14 日から平成 22 年 3 月 10 日まで - 委託料金 15,645,000 円 - 受注者 (株) 相和技術研究所 - 建築開発課へ業務依頼・配当替え ・役務費 - 建築物確認確認申請及び構造計算適合判定手数料 313,000 円				

事業名		学校給食センター管理費（旧北川辺町）		
担当課		学校給食課	当初予算額	1,272,000 円
款	10	教育費	最終予算額	1,272,000 円
項	06	保健体育費	決算額	1,156,040 円
目	05	学校給食費	通年決算額	12,563,370 円
事業の目的・概要 ・児童・生徒に安全でおいしい給食の提供を維持する				
事業の実績・成果 1 主な管理費 ・賃金 1,129 千円 ・通勤手当 27 千円				

事業名		学校給食センター運営事業（旧北川辺町）		
担当課		学校給食課	当初予算額	14,262,000 円
款	10	教育費	最終予算額	14,262,000 円
項	06	保健体育費	決算額	7,749,623 円
目	05	学校給食費	通年決算額	100,875,645 円

事業の目的・概要

- ・学校給食の充実及び学校における食育の推進を図り、児童及び生徒の心身の健全な発達に資する。
- ・給食業務が円滑に実施できるよう施設の維持管理と衛生管理の徹底を図る。

事業の実績・成果

- ・児童、生徒の栄養バランスを考慮しながら残食が少なくなるよう献立を作成し、暖かくおいしい給食を提供した。

1 給食実施日数

区 分	園児・児童・生徒数（人）	給食日数（日）	給食数（食）
小学校	592	3	1,776
中学校	365	3	1,095
幼稚園	90	3	270
計	1,047		3,141

2 平成 21 年度 新市給食費収納状況

単位：円

区 分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率(%)
小学校	3,055,940	3,055,940	0	100.00
中学校	3,188,900	3,176,000	12,900	99.60
幼稚園	333,200	333,200	0	100.00
計	6,578,040	6,565,140	12,900	99.80

平成 21 年度新市調定額は、合併前の旧北川辺町の収入未済額を加えた額となっている。

3 主な施設整備費

- ・施設管理委託料（警備保安、電気保安、廃水処理施設管理）2,008 千円

事業名		給食配送業務（旧大利根町）		
担当課		学校給食課	当初予算額	817,000 円
款	10	教育費	最終予算額	817,000 円
項	06	保健体育費	決算額	235,490 円
目	05	学校給食費	通年決算額	2,946,299 円

事業の目的・概要

- ・学校給食を提供するため必要な車両の管理等を行う

事業の実績・成果

- ・配送車の車検整備費および燃料費
- ・運転手の賃金

1 主な管理費

- ・賃金 190 千円
- ・燃料費 27 千円

事業名		学校給食運営費（旧大利根町）		
担当課		学校給食課	当初予算額	13,901,000 円
款	10	教育費	最終予算額	13,901,000 円
項	06	保健体育費	決算額	11,544,282 円
目	05	学校給食費	通年決算額	69,332,905 円

事業の目的・概要

- ・学校給食の充実及び学校における食育の推進を図り、児童及び生徒の心身の健全な発達に資する。
- ・給食業務が円滑に実施できるよう施設の維持管理と衛生管理の徹底を図る。

事業の実績・成果

- ・児童、生徒の栄養バランスを考慮しながら残食が少なくなるよう献立を作成し、暖かくおいしい給食を提供した。
- ・老朽化した給食センターを衛生的に維持するため、施設の修繕等を行った。

1 給食実施日数

区 分	園児・児童・生徒数（人）	給食日数（日）	給食数（食）
小学校	713	1	713
中学校	418	1	418
計	1,131	1	1,131

2 平成 21 年度 新市給食費収納状況

単位：円

区 分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率(%)
小学校	120,550	117,050	3,500	97.10
中学校	282,900	172,200	110,700	60.87
滞納繰越	12,300	0	12,300	0.00
計	415,750	289,250	126,500	69.57

平成 21 年度新市調定額は、合併前の旧大利根町の収入未済額を加えた額となっている。

3 主な運営費等

- ・施設管理委託料 201 千円
- ・賄材料費 9,445 千円

事業名		元金（旧加須市）	
担当課		財政課	
款	11	公債費	当初予算額 188,608,000 円
項	01	公債費	最終予算額 188,608,000 円
目	01	元金	決算額 188,607,167 円
			通年決算額 1,609,750,150 円
事業の目的・概要			
〔目的〕			
・市債の元金を償還する。			
〔概要〕			
・市債の元金償還			
事業の実績・成果			
・市債元金償還 188,607,167 円(1,609,750,150 円)			

事業名		元金（旧加須市）	
担当課		消防総務課	
款	11	公債費	
項	01	公債費	
目	01	元金	
		当初予算額	19,166,000 円
		最終予算額	19,166,000 円
		決算額	14,767,500 円
		通年決算額	38,288,446 円
事業の目的・概要 〔目的〕 - 市債の元金を償還する。 〔概要〕 - 市債の元金償還 事業の実績・成果 元金を 14,767,500 円償還した。 - 平成 17 年度分 6,475,000 円 - 高規格救急車（本署） - 化学消防ポンプ自動車（本署） - 普通消防ポンプ自動車（本署） - 平成 18 年度分 4,712,500 円 - 高規格救急車（騎西分署） - 普通消防ポンプ自動車（北川辺分署） - 平成 19 年度分 1,480,000 円 - 水槽付消防ポンプ自動車（騎西分署） - 平成 20 年度分 2,100,000 円 - 水槽付消防ポンプ自動車（大利根分署）			

事業名		予備費		
担当課		財政課	当初予算額	20,000,000 円
款	12	予備費	最終予算額	19,413,344 円
項	01	予備費	決算額	0 円
目	01	予備費	通年決算額	円

事業の目的・概要

〔目的〕

- ・予算外の支出に充てるため、使途を限定せずに計上する。

〔概要〕

- ・予算外の支出又は予算超過の支出に対して充用

事業の実績・成果

款・項・目	事業名称	課 名	充用額	摘 要
2. 1. 5	公共施設等再整備基金積立事業	財政課	2,678	旧団体基金普通預金解約に伴う利子支払い費用の不足に対応
2. 1. 6	財政調整基金・市債管理基金積立事業	財政課	7,943	旧団体基金普通預金解約に伴う利子支払い費用の不足に対応
2. 1. 6	財政調整基金・市債管理基金積立事業	財政課	9,966	旧団体基金普通預金解約に伴う利子支払い費用の不足に対応
2. 1. 5	土地開発基金積立事業	財政課	10,690	旧団体基金普通預金解約に伴う利子支払い費用の不足に対応
2. 1. 12	交通遺児支援事業	財政課	555,379	一般寄付金を交通遺児支援基金に積み立てるため対応

Ⅲ 特別会計の状況

住宅新築資金等貸付事業（特別会計）

人権推進課

財政の状況

※H22. 3. 23～H22. 3. 31 の財政状況

歳 入

区 分	平成 2 1 年度	
	決算額（円）	構成比（％）
旧団体決算剰余金	2, 388, 206	82. 3
諸収入	512, 090	17. 7
合 計	2, 900, 296	100. 0

歳 出

・執行なし

○ 貸付金収納状況

種 別		調 定 額	収 納 額	未 収 額	収納率
現 年 度		447, 090 円	447, 090 円	0 円	100%
内 訳	元 金	412, 578	412, 578	0	100
	利 子	34, 512	34, 512	0	100
過 年 度		65, 000	65, 000	0	100
内 訳	元 金	59, 442	59, 442	0	100
	利 子	5, 558	5, 558	0	100
合 計		512, 090	512, 090	0	100

※ 現年度とは 2 1 度であり、過年度とは 2 0 年度以前のものをいう。

※ 収納のあった加須地域と大利根地域の集計したものである。

国民健康保険事業（特別会計）

医療保険課

財政の状況

歳 入

区 分	平 成 21 年 度				平 成 20 年 度			
	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	被保険者一人 当たり額 (円)	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	被保険者一人 当たり額 (円)
国民健康保険税	269,934	12.8	—	8,186	—	—	—	—
使用料及び 手数料	6	0.0	—	0	—	—	—	—
国庫支出金	1,082,505	51.2	—	32,826	—	—	—	—
療養給付費 交付金	44,347	2.1	—	1,345	—	—	—	—
前期高齢者 交付金	145,555	6.9	—	4,414	—	—	—	—
県支出金	328,998	15.5	—	9,977	—	—	—	—
共同事業 交付金	240,444	11.4	—	7,291	—	—	—	—
財産収入	0	0.0	—	0	—	—	—	—
繰入金	0	0.0	—	0	—	—	—	—
繰越金	0	0.0	—	0	—	—	—	—
諸収入	3,643	0.1	—	110	—	—	—	—
合 計	2,115,432	100.0	—	64,149	—	—	—	—

※平成21年度は、3月23日～3月31日までの決算額

歳 出

区 分	平 成 21 年 度				平 成 20 年 度			
	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	被保険者一人 当たり額 (円)	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	被保険者一人 当たり額 (円)
総 務 費	12,905	1.4	—	391	—	—	—	—
保険給付費	613,504	68.9	—	18,604	—	—	—	—
後期高齢者 支援金等	0	0.0	—	0	—	—	—	—
前期高齢者 納付金等	0	0.0	—	0	—	—	—	—
老人保健 拠出金	0	0.0	—	0	—	—	—	—
介護納付金	0	0.0	—	0	—	—	—	—
共同事業拠出金	111,181	12.5	—	3,372	—	—	—	—
保健事業費	11,251	1.3	—	341	—	—	—	—
基金積立金	0	0.0	—	0	—	—	—	—

諸 支 出 金	141,441	15.9	—	4,289	—	—	—	—
合 計	890,282	100.0	—	26,997	—	—	—	—

※平成 21 年度は、3 月 23 日～3 月 31 日までの決算額

国民健康保険事業の状況

1 加入状況（H22.3 月末現在）

世 帯 数			人 口		
総 世 帯	国保世帯	加入割合	総 人 口	被保険者数	加入割合
42,322 世帯	17,462 世帯	41.3%	117,471 人	32,977 人	28.1%

*総世帯及び総人口は、H22.4.1 現在

2 被保険者の内訳

総 数	一般被保険者	退職被保険者
32,977 人	31,205 人	1,772 人

3 保険税収納状況（旧 1 市 3 町分の通年相当分を集計）（単位：円）

種 別	調 定 額	収 納 額	不納欠損額	未 収 額	収 納 率
現年度	3,025,725,500	2,693,980,654	7,300	331,737,546	89.0%
滞 納	1,098,406,035	149,946,745	263,323,383	685,135,907	13.7%
計	4,124,131,535	2,843,927,399	263,330,683	1,016,873,453	69.0%

※現年度とは平成 21 年度であり、滞納とは平成 20 年度以前のものをいう。

4 一人当たり・一世帯当たり保険税収納状況（旧 1 市 3 町分の通年分を集計）（単位：円）

種別	一人当たり		一世帯当たり	
	調 定 額	収 納 額	調 定 額	収 納 額
現年度	91,753	81,693	173,275	154,277
滞 納	33,308	4,547	62,903	8,587
計	125,061	86,240	236,178	162,864

※現年度とは平成 21 年度であり、滞納とは平成 20 年度以前のものをいう。

5 医療給付の状況（単位：円）

	件 数	費 用 額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分	
					他法優先	国保優先
療養の給付	440,638 件	8,909,924,664	6,451,816,596	2,185,083,203	0	273,024,865
療 養 費	9,309 件	85,547,067	62,162,340	21,358,393	0	2,026,334
移 送 費	3 件	151,360	151,360	0	0	0
計	449,950 件	8,995,623,091	6,514,130,296	2,206,441,596	0	275,051,199

※旧 1 市 3 町分の合計の通年相当分を集計

6 一人当たり医療給付の状況

(単位：円)

	件 数	費 用 額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分	
					他法優先	国保優先
療養の給付	13.4 件	270,186	195,646	66,261	0	8,279
療 養 費	0.2 件	2,594	1,885	647	0	61
移 送 費	0.0 件	5	5	0	0	0
計	13.6 件	272,785	197,536	66,908	0	8,340

※旧 1 市 3 町分の合計の通年相当分を集計

7 医療の給付内訳

(単位：円)

		件 数	一人当たり件数	日 数	一人当たり日数	費 用 額	一人当たり費用額
診療費	入 院	6,864 件	0.2 件	116,204 日	3.5 日	3,025,244,954	91,738
	入院外	257,838 件	7.8 件	451,497 日	13.7 日	3,669,094,166	111,262
	歯 科	49,803 件	1.5 件	107,009 日	3.2 日	633,273,600	19,204
調 剤		125,944 件	3.8 件	—	—	1,372,466,556	41,619
食事療養		—	—	—	—	203,079,788	6,158
訪問看護		189 件	0.0 件	618 日	0.0 日	6,765,600	205
計		440,638 件	13.3 件	675,328 日	20.4 日	8,909,924,664	270,186

※旧 1 市 3 町分の合計の通年相当分を集計

8 保養所利用状況 (H22. 3. 23～H22. 3. 31)

件 数 162 件 補助金額 467,000 円

うち加須地域：143 件、騎西地域：16 件、大利根地域：3 件

9 人間ドック・脳ドック利用状況 (H22. 3. 23～H22. 3. 31)

人間ドック 利用者数 31 人 補助金支給額 637,400 円

うち加須地域：10 件、騎西地域：3 件、北川辺地域：2 件、大利根地域：16 件

脳ドック 利用者数 7 人 補助金支給額 140,000 円

うち加須地域：6 件、騎西地域：1 件

10 出産育児一時金支給状況 (H22. 3. 23～H22. 3. 31)

件 数 11 件 支給額 4,562,101 円

うち加須地域：6 件、騎西地域：2 件、北川辺地域：1 件、大利根地域：2 件

11 葬祭費支給状況 (H22. 3. 23～H22. 3. 31)

件 数 21 件 支給額 1,050,000 円

うち加須地域：12 件、騎西地域：3 件、北川辺地域：4 件、大利根地域：2 件

国民健康保険直営診療所（特別会計）

医療体制推進課

財政の状況

歳 入

区 分	決 算 額 【千円】		構 成 比 【％】	
診療収入	17,058	(100,364)	76.3	(44.3)
使用料及び手数料	0	(22)	0	(0.1)
財産収入	0	(410)	0	(0.2)
繰入金	0	(98,535)	0	(43.5)
繰越金	0	(21,926)	0	(9.6)
諸収入	5,295	(5,360)	23.7	(2.3)
歳 入 合 計	22,353	(226,617)	100.0	(100.0)

※平成 21 年度は、3 月 23 日～3 月 31 日までの決算額

歳 出

区 分	決 算 額 【千円】		構 成 比 【％】	
総務費	891	(41,362)	16.1	(20.2)
医業費	4,656	(55,041)	83.9	(26.9)
施設整備費	0	(8,277)	0	(4.1)
基金積立金	0	(409)	0	(0.2)
諸支出金	0	(97,500)	0	(47.7)
公債費	0	(1,935)	0	(0.9)
予備費	0	(0)	0	(0)
歳 出 合 計	5,547	(204,524)	100.0	(100.0)

※平成 21 年度は、3 月 23 日～3 月 31 日までの決算額

事業の目的・概要

- ・ 地域住民の健康福祉の増進と医療の確保
- ・ 安定した運営と地域住民への医療、保健、介護、福祉サービスの提供

事業の実績・成果

- ・ 地域住民の健康状態を的確に把握するよう診療にあたった。
- ・ 保健センター、地域包括支援センター及び地域の病院との連携を図り、患者の立場に立ったきめ細やか、かつ適切な診療業務を実施した。

平 成 21 年 度 診 療 状 況

		国民健康保険診療分			後期高齢者医療診療分			そ の 他 の 診 療 分			計		
		件数	日数	費用額	件数	日数	費用額	件数	日数	費用額	件数	日数	費用額
一 般 診 療	入 院	件 —	日 —	円 —	件 —	日 —	円 —	件 —	日 —	円 —	件 —	日 —	円 —
	入 院 外	2,863	3,515	29,552,580	2,485	3,755	39,006,970	2,668	3,187	24,706,700	8,016	10,457	93,226,250
計		2,863	3,515	29,552,580	2,485	3,755	39,006,970	2,668	3,187	24,706,700	8,016	10,457	93,226,250

財政の状況

歳 入

区 分	平成 2 1 年度				平成 2 0 年度			
	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	受給者一人 当たり額 (円)	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	受給者一人 当たり額 (円)
支払基金交付金	0	52.0	—	—				
国庫支出金	56,323	0	—	—				
県支出金	0	0	—	—				
諸収入	51,990	48.0	—	—				
合 計	108,313	100.0	—	—				

※ 平成 21 年度は、3 月 23 日～3 月 31 日までの決算額

※ 受給者一人当たりの歳入相当額は、平成 1 9 年度で老人保健制度が廃止となり受給資格者が存在せず、制度廃止前の医療費分を支給したため未記入とした。

歳 出

区 分	平成 2 1 年度				平成 2 0 年度			
	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	受給者一人 当たり額 (円)	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	受給者一人 当たり額 (円)
総務費	56	6.3	—	—				
医療諸費	829	93.7	—	—				
諸支出金	0	0	—	—				
合 計	885	100.0	—	—				

※ 平成 21 年度は、3 月 23 日～3 月 31 日までの決算額

※ 受給者一人当たりの歳出相当額は、平成 1 9 年度で老人保健制度が廃止となり受給資格者が存在せず、制度廃止前の医療費分を支給したため未記入とした。

○ 老人医療費扶助の状況について

平成 1 9 年度で老人保健制度が廃止となり、旧老人保健法による医療給付費の助成（医療費代）及び医療費支給費（高額療養費）の遡及分の支給を行った。

1 医療給付等の状況

区 分	件 数	費 用 額	老 人 医 療 費	一 部 負 担 金
医療給付費	7 件	962,770 円	827,545 円	135,225 円
医療費支給費	1	0	695	△695
合 計	8	962,770	828,240	134,530

※旧 1 市 3 町分の医療費遡及分を集計

後期高齢者医療（特別会計）

医療保険課

財政の状況

歳 入

区 分	平 成 21 年 度				平 成 20 年 度			
	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	被保険者一人 当たり額 (円)	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	被保険者一人 当たり額 (円)
後期高齢者医療 保 険 料	4,059	6.9	—	357	—	—	—	—
使 用 料 及 び 手 数 料	1	0	—	0	—	—	—	—
寄 附 金	0	—	—	0	—	—	—	—
繰 入 金	3,490	5.9	—	307	—	—	—	—
諸 収 入	51,389	87.2	—	4,522	—	—	—	—
合 計	58,939	100.0	—	5,186	—	—	—	—

※平成21年度は、3月23日～3月31日までの決算額

歳 出

区 分	平 成 21 年 度				平 成 20 年 度			
	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	被保険者一人 当たり額 (円)	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	被保険者一人 当たり額 (円)
総 務 費	8,029	17.4	—	706	—	—	—	—
後期高齢者医療 広域連合納付金	37,122	80.5	—	3,266	—	—	—	—
諸 支 出 金	0	—	—	0	—	—	—	—
合 計	46,101	100.0	—	4,056	—	—	—	—

※平成21年度は、3月23日～3月31日までの決算額

後期高齢者医療保険事業の状況

1 加入状況（H22.3月）

加入者数		
総 数	75 歳以上	75 歳未満
11,365 人	11,008 人	357 人

2 保険料収納状況

（単位：円）

種 別	調 定 額	収 納 額	不納欠損額	未 収 額	収 納 率
現年度	5,056,160	3,940,900	0	1,115,260	77.9%
特別徴収	0	0	0	0	0.0%
普通徴収	5,056,160	3,940,900	0	1,115,260	77.9%
計	5,056,160	3,940,900	0	1,115,260	77.9%

3 一人当たり保険料収納状況（単位：円）

種別	一人当たり	
	調 定 額	収 納 額
現年度	445	347
計	445	347

4 一般会計からの繰入金

年度	21 年度
繰入金（千円）	3,491

介護保険事業（特別会計）

高齢者福祉課

財政の状況

歳入

区 分	平 成 21 年 度				平 成 20 年 度			
	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	第1号被保険者 一人当たり額 (円)	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	第1号被保険者 一人当たり額 (円)
保 険 料	3,960	0.5	-	297				
使 用 料 及 び 手 数 料	2	0.0	-	0				
国 庫 支 出 金	188,554	24.2	-	14,141				
支 払 基 金 交 付 金	113,666	14.6	-	8,525				
県 支 出 金	10,978	1.4	-	823				
財 産 収 入	95	0.0	-	7				
繰 入 金	20,799	2.7	-	1,560				
繰 越 金	0	0.0	-	0				
諸 収 入	440,472	56.6	-	33,034				
合 計	778,526	100.0	-	58,387				

※平成21年度は、3月23日～3月31日までの決算額

歳出

区 分	平 成 21 年 度				平 成 20 年 度			
	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	第1号被保険者 一人当たり額 (円)	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	第1号被保険者 一人当たり額 (円)
総 務 費	54,521	12.0		4,089				
保 険 給 付 費	362,175	79.5		27,162				
基 金 積 立 金	95	0.0		7				
地域支援事業費	8,524	1.9		639				
介護予防支援事業	2,539	0.6		190				
諸 支 出 費	27,784	6.1		2,082				
予 備 費	0	0		0				
合 計	455,638	100.1		34,171				

※平成21年度は、3月23日～3月31日までの決算額

財政の状況

歳 入

区 分	平 成 21 年 度		
	決算額 (円)	構成比 (%)	前年比 (%)
分担金及び負担金	25,000	0.0	
使用料及び手数料	16,621,189	10.5	
県支出金	0	0	
繰入金	0	0	
繰越金	0	0	
諸収入	141,833,753	89.5	
市債	0	0	
合 計	158,479,942	100.0	

※平成21年度は、3月23日～3月31日までの決算額

歳 出

区 分	平 成 21 年 度		
	決算額 (円)	構成比 (%)	前年比 (%)
総務費	71,978	0.1	
維持管理費	49,492,851	96.8	
事業費	1,579,593	3.1	
公債費	0	0	
予備費	0	0.0	
合 計	51,144,422	100.0	

※平成21年度は、3月23日～3月31日までの決算額

1 施設の推移

(1) 加入率等の推移（平成 22 年 3 月末現在）

加須地域（串作・大越地区の 2 処理区）

	H21
加入戸数	282 戸
加入率	33.1%

騎西地域（名倉、外田ケ谷、下崎、上種足、中ノ目戸室、鴻荃川北、内田ケ谷、上崎、中種足、川南芋白、本村戸塚、根古屋牛重地区の 1 2 処理区）

	H21
加入戸数	1,829 戸
加入率	67.5%

北川辺地域（伊賀袋地区の 1 処理区）

	H21
加入戸数	85 戸
加入率	100.0%

大利根地域（北大桑・新井新田地区の 1 処理区）

	H21
加入戸数	76 戸
加入率	40.2%

財政の状況 ※3月23日～3月31日までの決算額

歳入 13,259,325 円
(通年決算額 14,633,427 円)

1 款 雑入 2 項 雑入 1 目 雑入 13,259,325 円

歳出 862,284 円
(通年決算額 2,236,386 円)

1 款 総務費 1 項 総務管理費 1 目 一般管理費 1,284 円

○ 光熱水費（記念碑公園：電気料・水道料、第4公園：水道料） 1,284 円

2 款 建設費 1 項 建設費 1 目 建設費 861,000 円

区画整理区域内の街区点・画地点等の杭打ち業務、道路側溝工事実施設計業務委託を実施した。

○ 委託費 2 件 861,000 円

委 託 の 概 要	金 額	備 考
街区・画地点確認測量委託	462,000	(委託期間) H22/2/5 ～ H22/2/22
道路（側溝）工事実施設計業務委託	399,000	(委託期間) H22/1/19 ～ H22/2/22

○ 工事請負費
※繰越明許 8,180,000 円 フェンス設置工事

財政の状況 ※3月23日～3月31日までの決算額

歳入

101,148,671 円
(通年決算額 103,399,205 円)

1 款 雑入 2 項 雑入 1 目 雑入

101,148,671 円

歳出

8,080,220 円
(通年決算額 10,330,754 円)

1 款 総務費 1 項 総務管理費 1 目 一般管理費

37,220 円

○ 光熱水費（調整池ポンプ：電気料、第4公園：水道料）

37,220 円

2 款 建設費 1 項 建設費 1 目 建設費

8,043,000 円

区画整理地内の調整池のポンプ修繕を実施した。

○ 需用費 2 件

7,287,000 円

修 繕 の 概 要	金 額	備 考
三俣調整池 2 号ポンプ修繕 (11kw)	5,985,000	(修繕期間) H21/9/9 ～ H22/2/26
三俣調整池 3 号ポンプ修繕 (7.5kw)	1,302,000	(修繕期間) H21/10/28 ～ H22/2/26

区画整理区域内の調整池の雑木伐採、街区点・画地点等の杭打ち業務を実施した。

○ 委託費 2 件

756,000 円

委 託 の 概 要	金 額	備 考
調整池法面雑木伐採委託	126,000	(委託期間) H21/10/20 ～ H21/11/27
街区点・画地点確認測量委託	630,000	(委託期間) H22/2/5 ～ H22/2/22

○ 工事請負費

※繰越明許 4,358,000 円 第3公園フェンス設置工事

歲入

区 分	平成 21 年 度		
	決算額 (円)	構成比 (%)	前年比 (%)
諸 収 入	65,801,577	100.0	—
合 計	65,801,577	100.0	—

歲出

区 分	平成 21 年 度		
	決算額 (円)	構成比 (%)	前年比 (%)
総 務 費	18,841	0.1	—
建 設 費	33,860,424	97.6	—
公 債 費	824,115	2.3	—
合 計	34,703,380	100.0	—

土地区画整理事業の見直しに伴う事業計画変更図書作成業務、防護柵設置工事、物件補償等を実施した。

○ 委託料	1 件	18,375,000 円
-------	-----	--------------

委 託 の 概 要	金 額	備 考
事業計画変更図書作成業務委託	18,375,000	(委託期間) H21/6/5 ～ H22/3/5

○ 賃借料 土地借上料 191,808 円

○ 工事請負費	防護柵設置工事	661,500 円
---------	---------	-----------

○ 補償金 物件補償料 14,632,116 円

○ 公債費	土木債	824,115 円
-------	-----	-----------

財政の状況

入 歲

区 分	平成 21 年 度		
	決算額 (円)	構成比 (%)	前年比 (%)
財産収入	0	0.0	—
諸 収 入	21,098,748	100.0	—
合 計	21,098,748	100.0	—

※平成 21 年度は、3 月 23 日～3 月 31 日までの決算額

歲 出

区 分	平成 21 年 度		
	決算額 (円)	構成比 (%)	前年比 (%)
総 務 費	90,574	5.0	—
建 設 費	0	0.0	—
公 債 費	1,733,982	95.0	—
合 計	1,824,556	100.0	—

※平成 21 年度は、3 月 23 日～3 月 31 日までの決算額

土木債の償還等を実施した。

○ 公債費	土木債	1,733,982 円
-------	-----	-------------

栗橋・大利根土地地区画整理一部事務組合（H22.3.19 解散）では、事業計画変更図書作成及び換地計画等作成業務、移転補償、植栽工事等を実施した。

○ 委託費	8 件	45,061,483 円
-------	-----	--------------

○ 工事請負費	6 件	11,561,550 円
---------	-----	--------------

○ 補償費	9 件	2,047,181 円
-------	-----	-------------

財政の状況

歳 入

区 分	平 成 21 年 度
	決算額（千円）
諸 収 入	164
合 計	164

※平成 21 年度は、3 月 23 日～3 月 31 日までの決算額

歳 出

区 分	平 成 21 年 度
	決算額（千円）
総 務 費	0
予 備 費	0
合 計	0

※平成 21 年度は、3 月 23 日～3 月 31 日までの決算額